

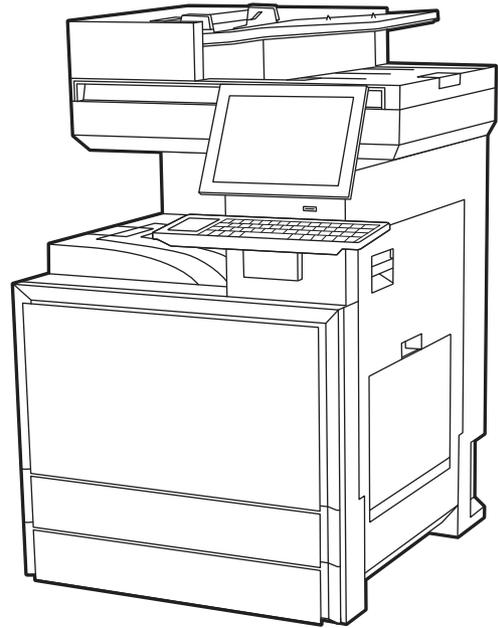
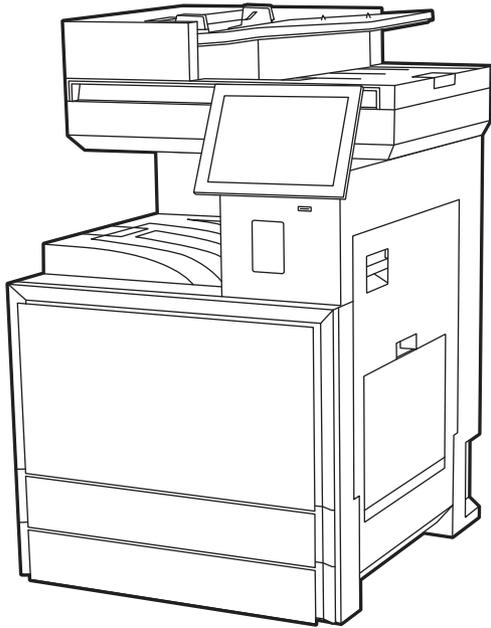


HP Color LaserJet Managed MFP E786 Series

HP Color LaserJet Managed MFP E78625, E78630, E78635

HP Color LaserJet Managed Flow MFP E78625, E78630, E78635

## ユーザーガイド



[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp)



# HP Color LaserJet Managed MFP E786 Series、HP Color LaserJet Managed MFP E78625、E78630、E78635、HP Color LaserJet Managed Flow MFP E78625、E78630、E78635 - ユーザーガイド

Microsoft Translator (マイクロソフト翻訳) による自動翻訳です。

## 概要

このガイドでは、設定、使用、保証、安全性、および環境情報について説明します。

## リーガル情報

### 著作権およびライセンス

© Copyright 2025 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 5, 11/2025

### 商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

macOS は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows Server® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

UNIX® は Open Group の登録商標です。

# 目次

<b>1 プリンタの概要</b> .....	<b>1</b>
警告アイコン.....	1
感電の危険性.....	2
プリンタビュー.....	2
プリンタ前面図.....	2
プリンタの背面図.....	4
インターフェースポートのビュー.....	5
コントロールパネル.....	5
プリンタの仕様.....	8
一般仕様.....	8
印刷仕様.....	9
スキャン仕様.....	9
コピー仕様.....	10
用紙処理仕様.....	11
サポートされているオペレーティングシステム.....	13
プリンタの寸法.....	15
消費電力.....	18
電源仕様.....	19
AE (acoustic emissions : アコースティック エミッション).....	19
動作環境範囲.....	20
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール.....	20
<b>2 用紙トレイ</b> .....	<b>21</b>
トレイ1(汎用トレイ)に用紙をセット.....	21
トレイ1(汎用トレイ)のセット.....	21
トレイ1(汎用トレイ)の用紙の向き.....	23
トレイ2、トレイ3およびオプションの2x520枚給紙トレイへの用紙のセット.....	27
トレイ2、3、オプションの2x520枚収納給紙トレイへのセット.....	27
トレイ2、トレイ3およびオプションの2x520枚給紙トレイの用紙の向き.....	29
代替レターヘッドモードの使用.....	32
エンベロープのセットと印刷.....	33
封筒の印刷.....	33
封筒の向き.....	33
ラベルのセットと印刷.....	34
ラベル紙の手差し.....	34
ラベルの向き.....	35
<b>3 サプライ品、アクセサリ、および部品</b> .....	<b>36</b>

サプライ品、アクセサリ、および部品の注文 .....	36
注文 .....	36
トナーカートリッジの交換 .....	36
トナーカートリッジ情報 .....	36
トナーカートリッジの取り外しと交換 .....	37
トナー回収ユニットの交換 (TCU) .....	39
トナー回収ユニットの交換 (TCU) .....	39
ステイプルカートリッジの交換 .....	42
インナーフィニッシャーアクセサリのステイプルカートリッジの取り外しと交換 .....	42
ステイプラ/スタッカアクセサリのステイプルカートリッジの取り外しおよび交換 .....	44
ブックレットメーカーアクセサリのステイプルカートリッジの取り外しおよび交換 .....	47
<b>4 印刷 .....</b>	<b>51</b>
印刷タスク (Windows) .....	51
印刷方法 (Windows) .....	51
自動両面印刷 (Windows) .....	52
手動両面印刷 (Windows) .....	52
1枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows) .....	52
用紙タイプの選択 (Windows) .....	53
補足的な印刷タスク .....	53
印刷タスク (macOS) .....	54
印刷方法 (macOS) .....	54
自動両面印刷 (macOS) .....	54
手動両面印刷 (macOS) .....	55
1枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS) .....	55
用紙タイプを選択する (macOS) .....	56
補足的な印刷タスク .....	56
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷 .....	57
はじめに .....	57
保存ジョブの作成 (Windows) .....	57
保存ジョブの作成 (macOS) .....	58
保存ジョブの印刷 .....	59
保存ジョブの削除 .....	59
ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報 .....	60
モバイル印刷 .....	60
モバイル印刷ソリューション .....	60
Wi-Fi、Wi-Fi Direct 印刷、NFC、および BLE 印刷 .....	60
HP ePrint (電子メール使用) .....	61
AirPrint .....	62
Android 内蔵印刷 .....	62
USB フラッシュドライブからの印刷 .....	63
USB ポートを有効化して印刷 .....	63
USB からの文書の印刷 .....	64

超高速 USB 3.0 ポート (有線) を使用して印刷する .....	64
方法 1: プリンタのコントロールパネルメニューから超高速 USB 3.0 ポートを有効化 .....	65
方法 2: HP 内蔵 Web サーバから超高速 USB 3.0 ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ) .....	65

## 5 コピー ..... 66

コピーする .....	66
両面コピーする .....	68
補足的なコピー タスク .....	70

## 6 スキャン ..... 71

[スキャンして電子メールで送信] のセットアップ .....	71
はじめに .....	71
作業を開始する前に .....	71
手順 1: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス .....	72
手順 2: [ネットワーク ID] 設定の設定 .....	73
手順 3: [電子メールへの送信] 機能の設定 .....	74
手順 4: クイックセットの設定 (オプション) .....	84
手順 5: Office 365 Outlook を使用するための [電子メールへの送信] のセットアップ (オプション) .....	85
[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] のセットアップ .....	88
はじめに .....	88
作業を開始する前に .....	88
手順 1: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス .....	88
手順 2: [スキャンデータをネットワークフォルダに送信] のセットアップ .....	89
[スキャンして SharePoint に保存] のセットアップ .....	100
はじめに .....	100
作業を開始する前に .....	100
手順 1: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス .....	100
手順 2: [スキャンして SharePoint に保存] の有効化および [スキャンして SharePoint に保存] クイックセットの作成 .....	101
ファイルをスキャンして SharePoint サイトに直接保存する .....	103
クイックセットのスキャン設定および [スキャンして SharePoint に保存] のオプション .....	104
[スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップ .....	106
はじめに .....	106
手順 1: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス .....	107
手順 2: [スキャンして USB ドライブに保存] の有効化 .....	107
手順 3: クイックセットの設定 (オプション) .....	108
[スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップのデフォルトのスキャン設定 .....	109
[USB に保存] のセットアップのデフォルトのファイル設定 .....	110
スキャンして電子メールで送信 .....	111
概要 .....	111
スキャンして電子メールで送信 .....	111
スキャンしてジョブ保存 .....	113
概要 .....	114

スキャンしてプリンタのジョブ保存に送信する.....	114
プリンタのジョブ保存からの印刷.....	116
スキャンデータをネットワークフォルダに送信.....	116
概要.....	116
スキャンデータをネットワークフォルダに送信.....	116
スキャンして SharePoint に保存.....	119
はじめに.....	119
スキャンして SharePoint に保存.....	119
スキャンして USB ドライブに保存.....	121
はじめに.....	121
スキャンして USB ドライブに保存.....	121
HP JetAdvantage ビジネス ソリューションの使用.....	123
補足的なスキャン タスク.....	123
<b>7 ファックス.....</b>	<b>125</b>
ファックスのセットアップ.....	125
はじめに.....	125
プリンタのコントロールパネルを使用したファックスのセットアップ.....	125
ファックス設定の変更.....	126
ファックスダイヤル設定.....	126
全般的なファックス送信設定.....	127
ファックス受信設定.....	128
ファックスの送信.....	129
ファックス印刷スケジュールの作成.....	131
着信ファックスのブロック.....	131
ブロックするファックス番号のリストを作成する.....	131
ブロックするファックス番号のリストから番号を削除する.....	132
補足的なファックス タスク.....	132
<b>8 プリンタの管理.....</b>	<b>133</b>
HP Embedded Web Server (EWS) の高度な設定.....	133
はじめに.....	133
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法.....	134
HP 内蔵 Web サーバの機能.....	134
IP ネットワークの設定.....	144
プリンタ共有の免責条項.....	144
ネットワーク設定の表示または変更.....	144
ネットワーク上でのプリンタ名の変更.....	145
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定.....	145
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定.....	146
リンク速度と二重通信設定.....	147
プリンタのセキュリティ機能.....	147

はじめに.....	148
セキュリティステートメント.....	148
管理者パスワードの割り当て.....	148
IPセキュリティ.....	149
暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク.....	149
フォーマットのロック.....	149
省エネ設定.....	149
スリープタイマをセットし、1W以下の電力を使用するようプリンタを設定します.....	149
スリープスケジュールの設定.....	150
HP Web Jetadmin.....	150
ソフトウェアおよびファームウェアの更新.....	150
<b>9 問題の解決.....</b>	<b>152</b>
カスタマーサポート.....	152
コントロールパネルのヘルプシステム.....	152
出荷時の設定に戻す.....	153
はじめに.....	153
方法1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に戻す.....	153
方法2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ).....	154
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルまたはEWSに表示される.....	154
給紙されない、または給紙ミスが発生する.....	154
はじめに.....	154
用紙がピックアップされない.....	154
複数枚の用紙がピックアップされる.....	157
文書フィーダで紙詰まり、ゆがみが発生したり、複数枚の用紙がピックアップされる.....	160
紙詰まりの解消.....	161
紙詰まりの発生場所.....	161
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消.....	162
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する.....	163
31.13.yz 文書フィーダーの紙詰まりエラー.....	163
13.A1トレイ1(多目的トレイ)の紙詰まりエラー.....	165
13.A2、13.A3、13.A4トレイ2、トレイ3、またはオプション2x520枚トレイの紙詰まりエラー.....	165
排紙ビンの13.E1紙詰まりエラー.....	167
13.B9、13.B2、13.FF右ドアとフューザー部分の紙詰まりエラー.....	168
カラー印刷品質の問題の解決.....	169
はじめに.....	169
印刷品質のトラブルシューティング.....	169
コピーのイメージ品質を向上させる.....	182
スキャナガラスにごみや汚れがないか検査する.....	182
スキャナの校正.....	184
用紙設定を確認する.....	184
イメージ調整設定を確認する.....	184

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する .....	185
スキャンのイメージ品質を向上させる .....	185
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....	185
解像度設定を確認する .....	187
カラー設定を確認する .....	188
イメージ調整設定を確認する .....	188
テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する .....	189
出力品質設定を確認する .....	189
ファックスの画像品質の向上 .....	190
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....	190
送信ファックスの解像度設定を確認する .....	192
イメージ調整設定を確認する .....	192
テキストまたは画像のファックス品質を最適化する .....	193
エラー修正設定の確認 .....	193
用紙の大きさに合わせる設定を確認する .....	193
異なるファックス機に送信する .....	194
送信側のファックス機を確認する .....	194
有線ネットワークに関する問題の解決 .....	194
ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決 .....	194
ファックスに関する問題の解決 .....	194
ファックスの問題を解決するためのチェックリスト .....	194
一般的なファックスの問題 .....	196
USB フラッシュ ドライブからの応答がない .....	197
方法1: プリンタのコントロールパネルから USB ポートを有効化 .....	198
方法2: HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ) ..	198

## 付録A サービスおよびサポート .....199

HP 限定保証条項 .....	199
英国、アイルランド、マルタ .....	200
オーストリア、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク。スイス .....	200
ベルギー、フランス、ルクセンブルク、スイス .....	201
イタリア .....	203
スペイン .....	203
デンマーク .....	204
ノルウェー .....	204
スウェーデン .....	204
ポルトガル .....	205
ギリシャおよびキプロス .....	205
ハンガリー .....	205
チェコ共和国 .....	206
スロバキア .....	206
ポーランド .....	206
ブルガリア .....	207
ルーマニア .....	207

ベルギーおよびオランダ .....	208
フィンランド .....	208
スロベニア .....	208
クロアチア .....	208
ラトビア .....	209
リトアニア .....	209
エストニア .....	209
HP LaserJet プリンター、HP Laser プリンター、Samsung ブランドの Laser プリンターで使用する HP 印刷カートリッジ、イメージングドラム、イメージングユニットの限定保証条項 .....	210
長寿命の消耗品およびメンテナンス キット限定保証の適合宣言 .....	210
HP 製以外のサプライ品に対する HP のポリシー .....	210
HP の偽造防止 Web サイト .....	211
トナー カートリッジに保存されるデータ .....	211
エンドユーザー使用許諾契約書 .....	211
カスタマ セルフ リペア保証サービス .....	216
カスタマーサポート .....	216
<b>付録 B 環境製品スチュワードシップ プログラム .....</b>	<b>218</b>
環境の保護 .....	218
オゾン生成 .....	218
消費電力 .....	218
用紙の使用 .....	218
プラスチック .....	219
HP LaserJet サプライ品 .....	219
用紙 .....	219
材料の制限 .....	219
バッテリー情報 .....	219
ユーザーによる使用済み機器の廃棄(ヨーロッパ、英国、およびインド) .....	220
電子ハードウェアのリサイクル .....	220
ブラジル向けハードウェア リサイクル情報 .....	220
WEEE(トルコ) .....	221
化学物質 .....	221
欧州連合委員会規則 1275/2008 (EU) ごとの製品電力データ .....	221
SEPA エコマークに関するユーザー情報(中国) .....	221
プリンタ、ファックス、コピー機の中国エネルギー効率ラベル実施規則 .....	221
有害物質に関する制限の規格(インド) .....	222
物質表(中国) .....	222
化学物質安全データシート (MSDS) .....	223

EPEAT.....	223
物質表 (台湾).....	224
詳細情報の入手先.....	225

## 付録 C 規制に関する情報..... 226

規制に関する適合宣言.....	226
規制モデル識別番号.....	226
欧州連合および英国の規制に関する通知.....	226
FCC 規定.....	227
カナダ - Industry Canada ICES Compliance Statement.....	227
VCCI 適合宣言 (日本).....	227
EMC 適合宣言 (韓国).....	227
EMC 適合宣言 (中国).....	227
電源コードに関する指示.....	227
電源ケーブルの適合宣言 (日本).....	228
レーザー製品の安全性.....	228
レーザー規格適合宣言 (フィンランド).....	228
北欧の適合宣言 (デンマーク、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン).....	229
GS 規格 (ドイツ).....	229
EAC (アルメニア、ベラルーシ、カザフスタン、キルギスタン).....	230
EMC 適合宣言 (台湾).....	230
台湾 BSMI の USB ポート (Walk-up) 規定.....	230
プリンタの安定性.....	231
電気通信 (ファックス) の規格.....	231
ファックス コードの適合宣言.....	231
通信運用に関する欧州のステートメント.....	231
Declaração para a ANATEL do Brasil.....	231
ニュージーランドの電子通信規格適合宣言.....	231
電気通信製品に関する追加の FCC 適合宣言 (米国).....	232
電話利用者保護法 (Telephone Consumer Protection) (米国).....	232
カナダ工業規格 CS-03 要件.....	232
日本の電気通信機器の認定マーク.....	234
ベラルーシ.....	234
ワイヤレスの規格.....	234
ヨーロッパ規制通知.....	234
FCC 準拠の規定 - 米国.....	234
オーストラリア.....	235
ブラジル.....	235
カナダ.....	235
5 GHz 帯動作の製品に関するカナダ工業規格.....	235
無線周波数放射の影響 (カナダ).....	235
欧州規制通知.....	236
中国の CMIIT ワイヤレス規格の適合宣言.....	236
日本国内で使用する場合の注意事項.....	236

ロシア国内で使用する場合の注意事項.....	236
メキシコの規定 .....	236
台湾の規定 .....	236
台湾 NCC 規定 .....	236
タイのワイヤレス規格適合宣言 .....	237
RFID/NFC ステートメント .....	237
中国のショートレンジデバイスのステートメント .....	237
<b>索引</b> .....	<b>238</b>

# 1 プリンタの概要

プリンタの機能の場所、プリンタの物理的および技術的な仕様、セットアップ情報の場所を確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、次を参照してください。 [www.hp.com/support/colorijE786mfp](http://www.hp.com/support/colorijE786mfp)

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## 警告アイコン

アイコンの定義で指定されているように、ご使用の HP プリンタに警告のアイコンが表示された場合は、注意してください。

図1-1 注意：感電



図1-2 注意：表面が高温



図1-3 注意：可動部品に近づかない



図1-4 注意：近くに尖った部分がある



図1-5 警告



## 感電の危険性

以下の重要な安全上の注意事項をお読みください。

- これらの安全上の注意事項を読んで理解し、感電の危険を回避してください。
- 火災や感電によるけがの危険性を減らすため、この製品を使用するときは、必ず安全に関する基本的な注意事項に従ってください。
- ユーザーガイドに記載されているすべての手順を読んで理解してください。
- プリンタ上に記載されたすべての警告および指示に従ってください。
- 製品を電源に接続するときは、接地済みの電源コンセントのみを使用してください。コンセントが接地済みであるかどうか不明な場合は、資格のある技術者に確認してください。
- プリンタのソケットのいずれかの接点に触れないようにしてください。破損したコードはすぐに交換してください。
- クリーニングする前に、製品を電源コンセントから抜いてください。
- この製品を、水の近くや濡れた手で設置または使用しないでください。
- プリンタを水平で安定した面にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードを踏んだり、引っかかたりしない安全な場所に製品を設置してください。
- プリンタの上に何も置かないでください。(水、小さな金属や重い物、ろうそく、火のついたタバコなど)。

感電や火災のおそれがあります。

## プリンタビュー

プリンタの特定の部品およびコントロールパネルを確認します。

### プリンタ前面図

プリンタの前面にある機能の位置を確認します。

図 1-6 プリンタ前面図

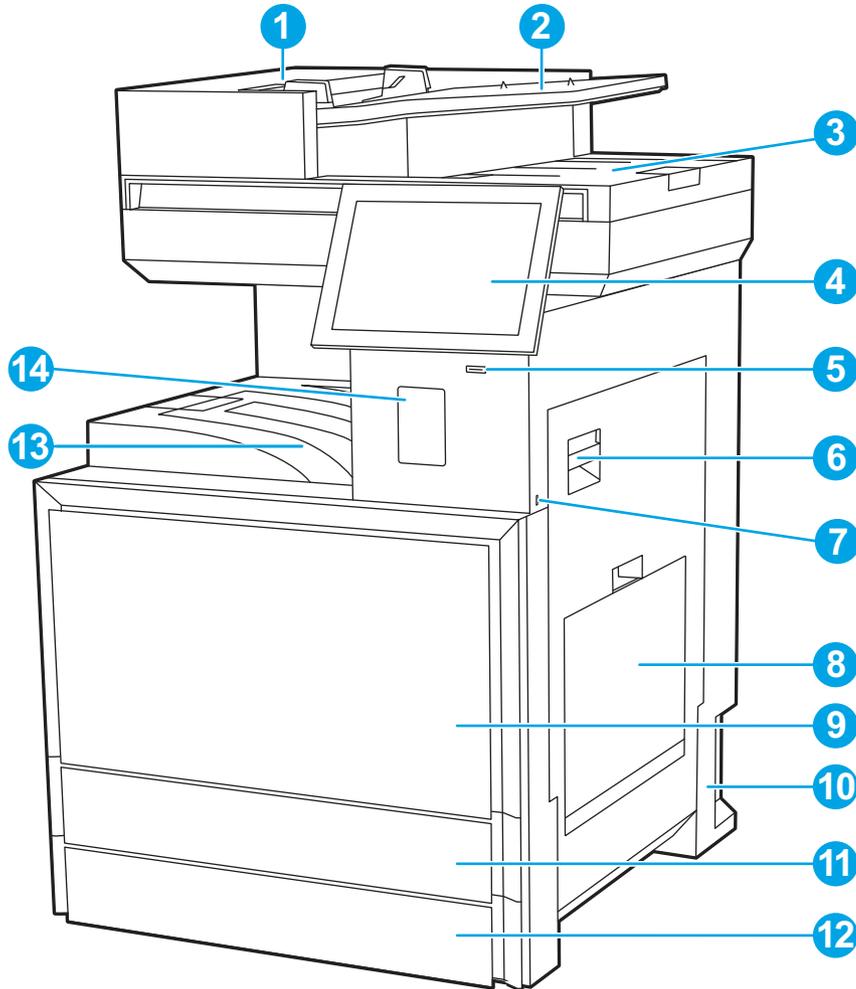


表 1-1 正面図の部品の説明

項目	説明
1	自動文書フィーダー カバー (紙詰まりを解消する際に開く)
2	自動文書フィーダー給紙トレイ
3	自動文書フィーダー排紙トレイ
4	カラータッチスクリーンディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
5	オン/オフ ボタン
6	右のドア (紙詰まりを解消する際に開く)
7	イーザーアクセス USB ポート  USB フラッシュドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷やスキャンを行ったり、プリンタファームウェアを更新することができます。  <b>注記：</b> 管理者がポートを有効にしておく必要があります。
8	トレイ 1 (汎用トレイ)

表 1-1 正面図の部品の説明 (続き)

項目	説明
9	正面ドア(トナーカートリッジへのアクセス)
10	電源接続
11	トレイ 2
12	トレイ 3
13	排紙ピン
14	アクセサリやサードパーティ製デバイスを接続するためのハードウェア統合ポケット(HIP)

 **注記** : なし : 引き出し式キーボードは、zモデル限定でコントロールパネルの下にあります。

## プリンタの背面図

プリンタの背面にある機能の位置を確認します。

図 1-7 プリンタの背面図

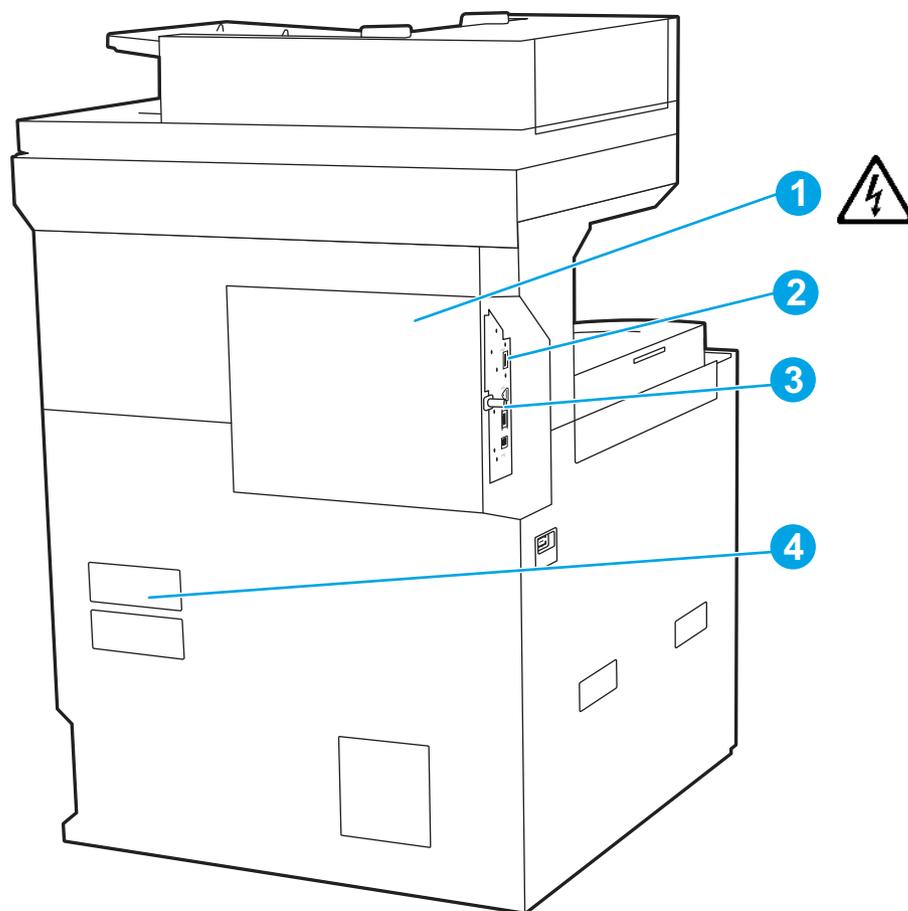


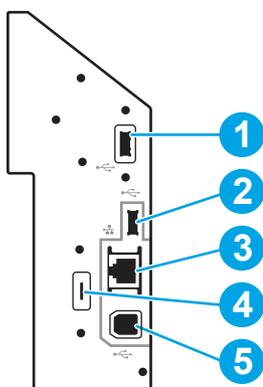
表 1-2 背面図パーツの説明

項目	説明
1	バックカバー <b>注意:</b>  感電の恐れがあります。認定サービス技術者以外は、このカバーを開かないでください。
2	インタフェースポート
3	蝶ねじ <b>注意:</b> 最初の取り付けと、その後のフォーマットカバーへのアクセスの両方が完了したら、蝶ねじをツールで締める必要があります。
4	シリアル番号および製品番号ラベル

## インタフェースポートのビュー

プリンタフォーマッタのインターフェイスポートを見つけます。

図 1-8 インタフェースポートのビュー



項目	説明
1	外部 USB デバイス接続用高速 USB 2.0 ホストポート (カバー付きの場合あり) <b>注記:</b> イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。
2	外部 USB デバイス接続用超高速 USB 3.0 ホストポート (カバー付きの場合あり)
3	ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワークポート
4	ケーブル式セキュリティロック用スロット
5	超高速 USB 3.0 印刷ポート

## コントロールパネル

コントロールパネルからプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

 **注記:** 見やすいようにコントロールパネルが傾きます。

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。

図 1-9 コントロールパネル

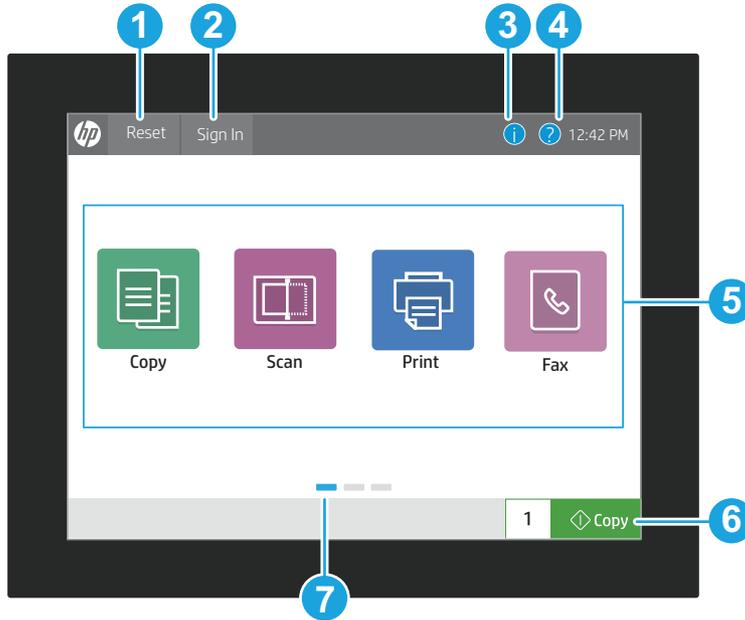


表 1-3 コントロールパネル

項目	制御	説明
1	[リセット] ボタン	<p>[リセット] ボタンを使用すると、プリンタがデフォルト設定に戻ります。このボタンはユーザーがログインしていない場合に常に表示されます。</p> <p>[サインアウト] ボタンが表示されている場合は、[リセット] ボタンは表示されません。</p> <p>[リセット] ボタンをタッチすると、前回の一時停止状態と中断モードからジョブが解除されて再開されます。また、[コピー数] フィールドの [クイックコピー数] のリセット、特殊モードの終了、表示言語とキーボードレイアウトのリセットが実行されます。</p>
2	[サインイン] または [サインアウト] ボタン	<p>保護された機能を利用するには、[サインイン] ボタンをタッチします。</p> <p>プリンタからログオフするには、[サインアウト] ボタンをタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。</p> <p><b>注記：</b> このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。</p>

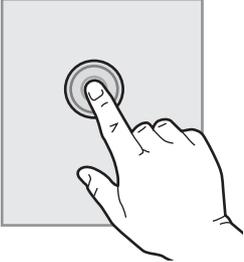
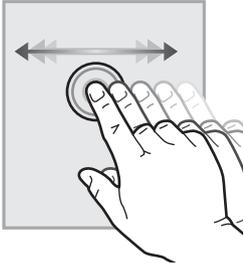
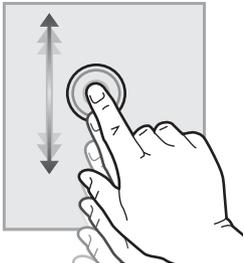
表1-3 コントロールパネル (続き)

項目	制御	説明
3	[情報] ボタン 	<p>複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、[情報] ボタンにタッチします。次の情報については、画面の下部にあるボタンにタッチします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[表示言語]</b>: 現在のユーザー セッションの言語設定を変更します。</li> <li>• <b>[スリープモード]</b>: プリンタをスリープモードにします。</li> <li>• <b>[Wi-Fi Direct]</b>: Wi-Fi で電話、タブレット、またはその他のデバイスを使用してプリンタに直接接続する方法を表示します (オプションのワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ利用可能)。</li> <li>• <b>[ワイヤレス]</b>: ワイヤレス接続設定を表示または変更します (オプションのワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ利用可能)。</li> <li>• <b>[イーサネット]</b>: イーサネット接続設定を表示または変更します。</li> <li>• <b>[HP Web サービス]</b>: HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。</li> </ul>
4	ヘルプ ボタン 	<p>[ヘルプ] ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。</p> <p>ステータスラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。</p>
5	アプリケーション領域	<p>アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンにタッチします。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。</p> <p><b>注記:</b> 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。</p> <p>Flow プリンタの[スキャン] ボタンが[スキャン+] ボタン  に変わります。</p> <p>スキャンジョブを一度に複数の宛先に送信するには、[スキャン+] ボタンをタッチします。宛先には、電子メール、SharePoint、ネットワーク フォルダ、USB ドライブ、ファックス、印刷済みハードコピーなどがあります。また、簡単に編集できるプレビュー モードも含まれます。</p>
6	[コピー] ボタン	<p>コピー ジョブを開始するには、[コピー] ボタンをタッチします。</p>
7	ホーム画面ページのインジケータ	<p>ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。</p>

## タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法

プリンタのタッチスクリーンコントロールパネルを使用するには、次の操作を実行します。

表1-4 タッチスクリーンコントロールパネルの操作

操作	説明	例
<p>タッチ</p> 	<p>画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。</p>	<p>[設定] アイコンにタッチして [設定] アプリを開きます。</p>
<p>スワイプ</p> 	<p>画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。</p>	<p>[設定] アプリが表示されるまでスワイプします。</p>
<p>スクロール</p> 	<p>画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。</p>	<p>[設定] アプリをスクロールします。</p>

## プリンタの仕様

お使いのプリンタ モデルの仕様を確認します。

### 一般仕様

プリンタ モデルの一般仕様について説明します。

表1-5 一般仕様

項目	仕様
ASIC	GigaTron Quad 1.6GHz ARM A72 + Dual 1.4GHz ARM A53
メモリ	6GB
ストレージ	500GB HDD

表 1-5 一般仕様 (続き)

項目	仕様
接続 (I/O 標準)	Gigabit LAN USB 3.2 Gen 1 (USB 3.0) デバイス USB 3.2 Gen 1 (USB 3.0)/2.0 ホスト ポート TPM
電源要件	入力電圧 : 110 ~ 127VAC (+/-10%)、220 ~ 240VAC (+/-10%)、50/60Hz (+/-3%)
音響レベル	Blue Angel UZ-205 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 25ppm: ≤7.0Bel(A)</li> <li>• 30 ページ/分 (ppm): ≤7.1Bel(A)</li> <li>• 35ppm: ≤7.2Bel(A)</li> </ul> ISO、アイドル 音圧レベル ≤ 30dB(A)

## 印刷仕様

印刷仕様について説明します。

表 1-6 印刷仕様

項目	仕様
印刷速度 (標準、A4/レター)	E78625 : 25 ページ/分 (ppm) E78630 : 30 ページ/分 (ppm) E78635 : 35 ページ/分 (ppm)
解像度	600dpi
印刷言語	HP PCL 6、HP Postscript レベル 3 エミュレーション、PDF (v 1.7)、AirPrint™ 互換
対応ネットワーク プロトコ ル	IPv4/IPv6: Apple Bonjour 互換 (Mac OS 10.2.4 以上)、SNMPv1/v2c/v3、HTTP、HTTPS、FTP、TFTP、Port 9100、LPD、WS Discovery、IPP、セキュア IPP、IPsec/ファイアウォール IPv6 : DHCPv6、MLDv1、ICMPv6 IPv4 : 自動 IP、SLP、Telnet、IGMPv2、BOOTP/DHCP、WINS、IP ダイレクト モード、WS 印刷 その他 : NetWare NDS、Bindery、ePrint
USB プリント	はい

## スキャン仕様

スキャン仕様について説明します。

表1-7 スキャン仕様

項目	仕様
スキャン速度 (標準、A4)	E786/E731 dn モデル ADF: 片面 90ipm/両面 180ipm E786/E731 z モデル ADF: 片面 120ipm/両面 240ipm
給紙容量	E786/E731 dn モデル ADF: 75gsm/200 枚 E786/E731 z モデル ADF: 75gsm/200 枚
グレースケール レベル	256
スキャンファイル フォーマット	デジタル送信 : PDF、高圧縮 PDF、JPEG、TIFF、MTIFF、XPS、PDF/A イージー アクセス USB へのスキャン : 高圧縮 PDF、PDF、JPEG、TIFF、MTIFF、XPS、PDF/A イージー アクセス USB からの印刷 : PDF、PS、JPEG、TIFF、PNG、印刷準備完了ファイル (.prn、.pd、.cht)
最大スキャンサイズ	ADF: 297 x 437mm フラットベッド : 297 x 437mm
最小スキャンサイズ	ADF: 148 x 210 mm
標準用紙サイズ (ADF)	リーガル、Oficio、エグゼクティブ、ステートメント、レジャー、A3、A4、A4R、A5、B4、B5、16K <ul style="list-style-type: none"><li>• 幅 : 148 ~ 297mm</li><li>• 長さ : 148 ~ 432mm</li></ul>
用紙重量 (ADF)	摂食 : 45 ~ 200g/m <sup>2</sup> 知能指数 : 45 ~ 120g/m <sup>2</sup>

## コピー仕様

コピー仕様について説明します。

表1-8 コピー仕様

項目	仕様
コピー速度 (標準、A4、フラットベッドまたは ADF からのデフォルト速度)	E78625 : 25cpm E78630 : 30cpm E78635 : 35cpm
コピー速度 (標準、レター、フラットベッドまたは ADF からのデフォルトレート)	E78625 : 25cpm E78630 : 30cpm E78635 : 35cpm

表 1-8 コピー仕様 (続き)

項目	仕様
コピー速度 (標準、A3、フラットベッドまたは ADF からのデフォルト速度)	E78625 : 13cpm E78630 : 16cpm E78635 : 19cpm
コピー解像度	黒のテキスト : 最大 600 x 600dpi カラー テキストおよびグラフィック : 最大 600 x 600dpi
コピー機の縮小/拡大	フラットベッド : 25 ~ 400% ADF: 25 ~ 400%

## 用紙処理仕様

用紙処理仕様について説明します。

表 1-9 用紙処理仕様

項目	仕様
給紙容量	トレイ 1 : 100 枚 (80gsm) トレイ 2 : 520 枚 (80gsm) トレイ 3 : 520 枚 (80gsm)
カスタム用紙サイズ (メートル)	トレイ 1 : 98 x 148mm ~ 297 x 432mm トレイ 2 : 148 x 210mm ~ 297 x 364mm トレイ 3 : 148 x 210mm ~ 297 x 432 mm
標準用紙サイズ	トレイ 1 : A3、A4、A4R、A5、A5R、A6、RA4、SRA4、B4 (JIS)、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10x15cm、Oficio、8K、16k、ハガキ (JIS)、(JIS)、封筒 B5、封筒 C5、封筒 C6、封筒 DL トレイ 2 : A5、A4、B4、B5 (JIS)、B5 (ISO)、ステートメント、レター、リーガル、Folio、Oficio、16K カスタム (148 x 210mm ~ 297 x 364mm) トレイ 3 : A5、A4、A3、B4、B5 (JIS)、B5 (ISO)、ステートメント、レター、レジャー、リーガル、Oficio、Folio、8K、16K カスタム (148 x 210mm ~ 297 x 432mm)

表 1-9 用紙処理仕様 (続き)

項目	仕様
対応する用紙の種類	<p>トレイ 1:</p> <p>普通紙、薄紙、ボンド紙、穴あき紙、プレプリント紙、再生紙、薄い厚紙用紙、レターヘッド、厚紙、コットン、カラー、アーカイブ、薄い光沢紙、厚口、超重い厚紙用紙、封筒、ラベル、OHP フィルム</p> <p>トレイ 2、3:</p> <p>普通紙、薄紙、ボンド紙、穴あき紙、プレプリント紙、再生紙、薄い厚紙用紙、レターヘッド、厚紙、コットン、カラー、アーカイブ、薄い光沢紙、厚口、超厚口</p>
用紙重量	<p>トレイ 1:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 薄手 : 60 ~ 70g/m<sup>2</sup></li> <li>● 普通紙 : 71 ~ 95g/m<sup>2</sup></li> <li>● 中厚手 : 96 ~ 110g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚手: 111 ~ 130g/m<sup>2</sup></li> <li>● 超厚手 : 131 ~ 175g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚紙ボード : 221 ~ 255g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚紙ボード : 256 ~ 300g/m<sup>2</sup></li> <li>● 中厚手光沢紙: 96 ~ 110g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚手光沢紙: 111 ~ 130g/m<sup>2</sup></li> <li>● XHvy 光沢紙: 131 ~ 175g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚紙 : 176 ~ 220g/m<sup>2</sup></li> <li>● 封筒 : 76 ~ 120g/m<sup>2</sup></li> <li>● ラベル : 120 ~ 150g/m<sup>2</sup></li> <li>● OHP フィルム : 138 ~ 146g/m<sup>2</sup></li> </ul> <p>トレイ 2、3:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 薄手 : 60 ~ 70g/m<sup>2</sup></li> <li>● 普通紙 : 71 ~ 95g/m<sup>2</sup></li> <li>● 中厚手 : 96 ~ 110g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚手: 111 ~ 130g/m<sup>2</sup></li> <li>● 超厚手 : 131 ~ 175g/m<sup>2</sup></li> <li>● 中厚手光沢紙: 96 ~ 110g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚手光沢紙: 111 ~ 130g/m<sup>2</sup></li> <li>● XHvy 光沢紙: 131 ~ 175g/m<sup>2</sup></li> <li>● 厚紙 : 176 ~ 220g/m<sup>2</sup></li> </ul>
標準用紙サイズ (両面印刷)	148 x 210mm ~ 297 x 432 mm

表 1-9 用紙処理仕様 (続き)

項目	仕様
用紙重量(両面印刷)	60 ~ 176g/m <sup>2</sup>
対応する用紙の種類(両面印刷)	普通紙、薄紙、ボンド紙、穴あき紙、プレプリント紙、再生紙、薄い厚紙用紙、レターヘッド、厚紙、コットン、カラー、アーカイブ、薄い光沢紙、厚口

表 1-10 用紙トレイおよびアクセサリ

トレイおよびアクセサリ	発売予定日
トレイ 1(容量 100 枚)	搭載
トレイ 2(容量 520 枚)	搭載
トレイ 3(520 枚の給紙トレイ)	搭載
520 枚用紙トレイ x2(トレイ/スタンド付き)	オプション
2,000 枚大容量給紙トレイ/スタンド	オプション
プリンタ スタンド	オプション
ステイプラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ	オプション
ブックレット メーカーの仕上げ用アクセサリ	オプション
インナーフィニッシャー アクセサリ	オプション
2/3 ホールパンチ アクセサリ	オプション
2/4 ホールパンチ アクセサリ	オプション
スウェーデン規格ホールパンチ アクセサリ	オプション
HP ジョブセパレータ	オプション
HP 第二排出口	オプション

## サポートされているオペレーティングシステム

サポートされるオペレーティングシステムについて説明します。

以下の情報は、プリンタ固有の Windows PCL 6 ドライバと macOS 用の HP プリント ドライバ、およびソフトウェア インストーラに適用されます。

**Windows :** HP ソフトウェア インストーラは、このプリンタのプリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。このプリンタでは、Windows オペレーティングシステムに応じて正しいプリントドライバをインストールし、ソフトウェア インストーラを使用する場合はオプションのソフトウェアをインストールできます。プリンタ ドライバのみのパッケージは、プリンタ サポート Web サイトでも使用できます。該当するパッケージは、このプリンタのプリンタサポート Web サイトからダウンロードしてください： [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)。

**macOS :** このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。 [123.hp.com](http://123.hp.com) またはプリンタ サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバをインストールします。HP Easy Start は、HP ソフトウェア インストーラには含まれていません。

1. [123.hp.com](http://123.hp.com) にアクセスします。

## 2. 記載されている手順に従い、プリンタソフトウェアをダウンロードします。

**Linux:** Linuxに関する詳細とプリントドライバについては、[www.hp.com/go/linuxprinting](http://www.hp.com/go/linuxprinting)を参照してください。

**UNIX:** UNIX®に関する詳細とプリンタドライバについては、[www.hp.com/go/unixmodelscripts](http://www.hp.com/go/unixmodelscripts)を参照してください。

表 1-11 対応オペレーティングシステムおよびプリントドライバ

オペレーティングシステム	インストールされているプリントドライバ(ウェブ上のソフトウェアから)
Windows Server 2003 SP2 (32 ビット版)	「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバは、プリンタサポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。  Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティングシステムについても引き続き最善のサポートを提供します。このプリントドライバの一部の機能およびページサイズはサポートされていません。
Windows 7 SP1 (32 ビット版および 64 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。
Windows 10 (32 ビット版および 64 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。
Windows Server 2008 R2 (64 ビット版)	「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバは、プリンタサポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタサポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタサポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2016 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタサポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2019 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタサポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。

表 1-11 対応オペレーティングシステムおよびプリント ドライバ (続き)

オペレーティングシステム	インストールされているプリント ドライバ(ウェブ上のソフトウェアから)
macOS 11 (Big Sur)、macOS 10.14 (Mojave)、macOS 10.15 (Catalina)	プリント ドライバをインストールするには、 <a href="https://123.hp.com/LaserJet">123.hp.com/LaserJet</a> から HP Easy Start をダウンロードします。表示される手順に従って、プリンタ ソフトウェアとプリント ドライバをインストールします。

 **注記：** サポートされるオペレーティングシステムは変更されることがあります。

このプリンタのクライアントとサーバーのオペレーティングシステム、および HP Smart UPD (SUPD) ドライバ サポートに関する最新情報については、[hp.com/go/smartupd](https://hp.com/go/smartupd) にアクセスしてください。[追加情報] の下のリンクをクリックして参照してください。

表 1-12 最小システム要件

Windows	macOS
<ul style="list-style-type: none"><li>インターネット接続</li><li>専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続</li><li>2GB のハードディスク空き容量</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>インターネット接続</li><li>1GB のハードディスク空き容量</li></ul>

## プリンタの寸法

プリンタの寸法について説明します。

図 1-10 プリンタとデュアルカセットフィーダーの寸法 (完全に開いた状態)

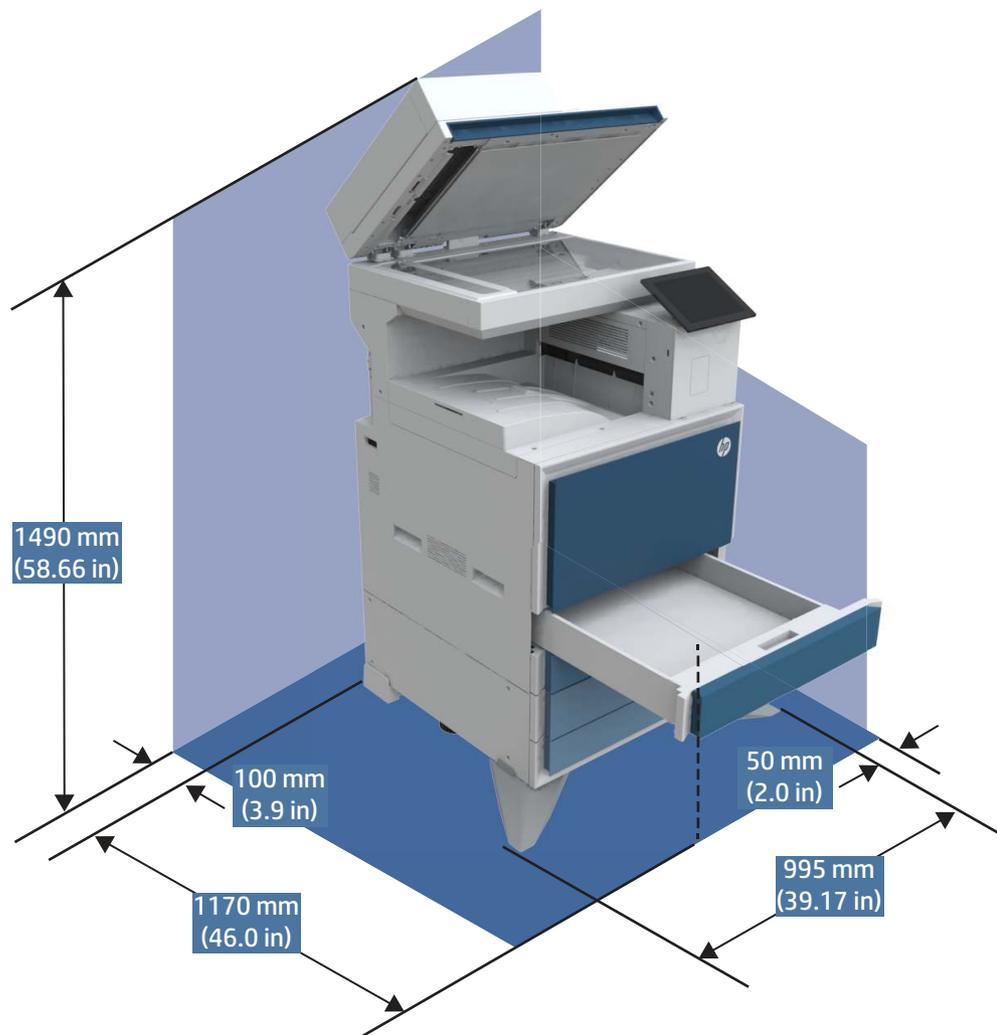


図 1-11 プリンタ、デュアルカセットフィーダー、および内部フィニッシャの寸法 (完全に開いた状態)

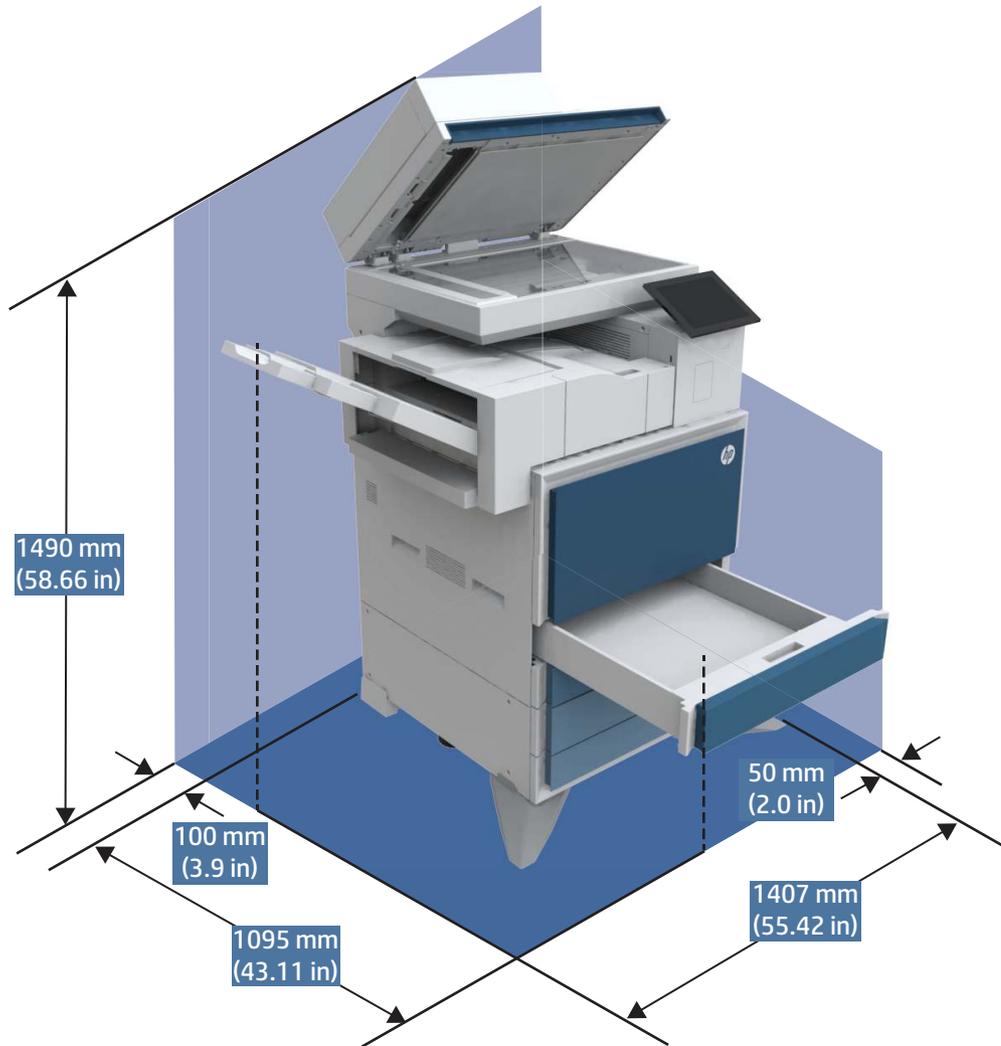
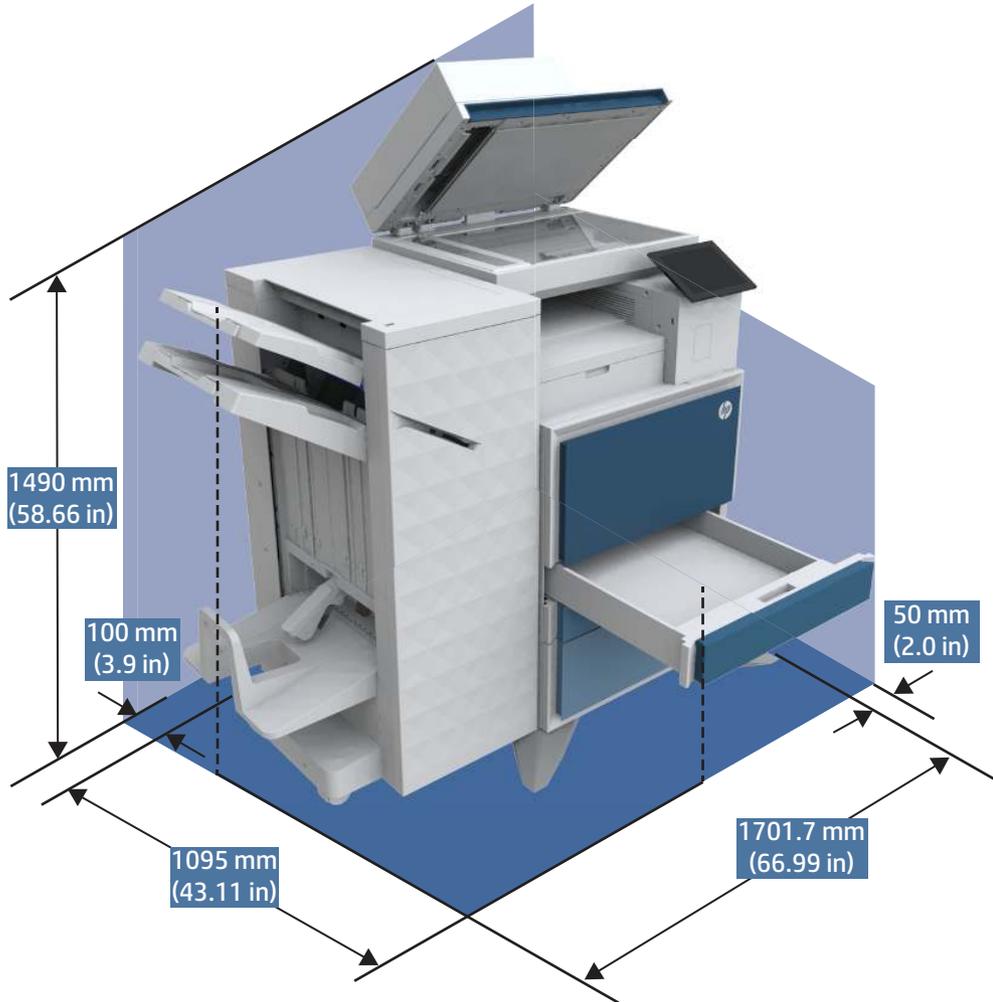


図 1-12 プリンタ、ブックレットフィニッシャ、および2K大容量給紙寸法 (完全に開いています)



## 消費電力

各プリンタのステータスまたは機能に対する消費電力を確認します。

表 1-13 消費電力 (平均、ワット数)、

プリンタモデル	印刷	作動可能	スリープ	オフ
E786	580W (25ppm) 670W (30ppm) 720W (35ppm)	32 W	0.8W	0.2 W
E78625	580W (25ppm)	32 W	0.8W	0.2 W
E78630	670W (30ppm)	32 W	0.8W	0.2 W
E78635	720W (35ppm)	32 W	0.8W	0.2 W

## 電源仕様

プリンタの電源要件と定格電流を確認します。

 **注記:** 電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。次の表の値は変更される場合があります。

 **注意:** 動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

表 1-14 電源仕様

仕様	100V モデル	110V モデル	220V モデル
電源要件 <sup>1</sup>	100 ~ 127V	110 ~ 127V	220 ~ 240V
	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz
定格電流	10.0A	10.0A	5.0A

<sup>1</sup> 報告されている電力は、すべてのプリンタ モデルを対象に、標準電圧を使用して計測された最大値です。

## AE (acoustic emissions : アコースティック エミッション)

音響レベルおよび音圧のレベルなどのアコースティック エミッションを確認します。

 **注記:** プリンタの音量レベルが作業者の妨げにならない場所にプリンタが設置されていることを確認します。

表 1-15 アコースティック サウンド エミッション Bels (A)- ピーピーエム (ppm)

動作モード	ISO 9296 宣言
カラー片面印刷 A4 (25ppm)	L <sub>w</sub> AD = 6.60 Bels(A)
カラー片面印刷 A4 (30ppm)	L <sub>w</sub> AD = 6.70 Bels(A)
カラー片面印刷 A4 (35ppm)	L <sub>w</sub> AD = 6.75 Bels(A)
ADF スキャン A4 (60ipm)	L <sub>w</sub> AD = 6.7 Bels (A)
ADF スキャン A4 (90ipm)	L <sub>w</sub> AD = 7.05 Bels(A)
ADF スキャン A4 (120ipm)	L <sub>w</sub> AD = 7.25 Bels(A)

表 1-16 アコースティック サウンド エミッション dB (A)- ピーピーエム (ppm)

動作モード	ISO 9296 宣言
カラー片面印刷 A4 (25ppm)	L <sub>p</sub> Am = 50dB (A)
カラー片面印刷 A4 (30ppm)	L <sub>p</sub> Am = 51dB(A)
カラー片面印刷 A4 (35ppm)	L <sub>p</sub> Am = 52dB(A)
ADF スキャン A4 (60ipm)	L <sub>p</sub> Am = 53dB(A)

表 1-16 アコースティック サウンド エミッション dB (A)-ピーピーエム (ppm) (続き)

動作モード	ISO 9296 宣言
ADF スキャン A4 (90ipm)	LpAm = 56dB(A)
ADF スキャン A4 (120ipm)	LpAm = 58dB(A)

## 動作環境範囲

プリンタが正しく動作するためには、特定の仕様を満たす環境にある必要があります。

表 1-17 動作環境仕様

環境	推奨	保管時
温度	15~27°C	10~32.5°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30~70%	相対湿度 (RH) 10~80%

## プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

お使いのプリンタに関するHPの包括的なヘルプについては、[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) にアクセスしてください。ヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索
- Microsoftのプリンタ追加ツールの使用方法の検索

## 2 用紙トレイ

封筒やラベル紙などの特殊なアイテムをセットする方法を含む、用紙トレイをセットして使用方法を確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorIJE786mfp](http://www.hp.com/support/colorIJE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

用紙トレイをセットするときには注意してください。

---

**△ 注意：**一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

製品の移動中は、すべてのトレイを閉じる必要があります。

閉じるときに、用紙トレイまたは引き出しの中に手を入れしないでください。

プリンタにキーボードが付いている場合、使用していないときはキーボードトレイを閉じます。

---

### トレイ 1(汎用トレイ)に用紙をセット

以下の情報は、トレイ 1 に用紙を搭載する方法について説明するものです。

---

**△ 注意：**紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

---

### トレイ 1(汎用トレイ)のセット

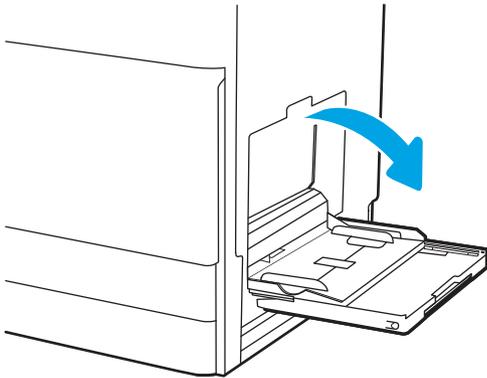
このトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 100 枚まで、または封筒 10 枚までをセットできます。

---

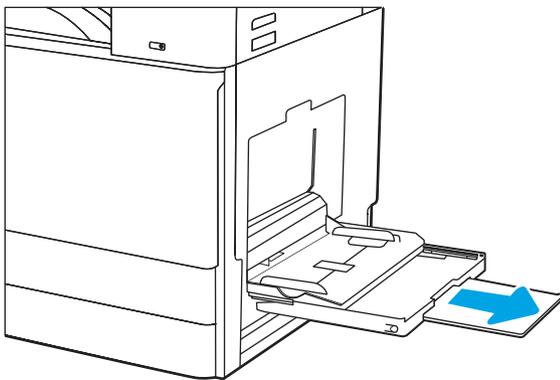
 **注記：**印刷を行う前に、プリントドライバで正しい用紙タイプを選択します。

---

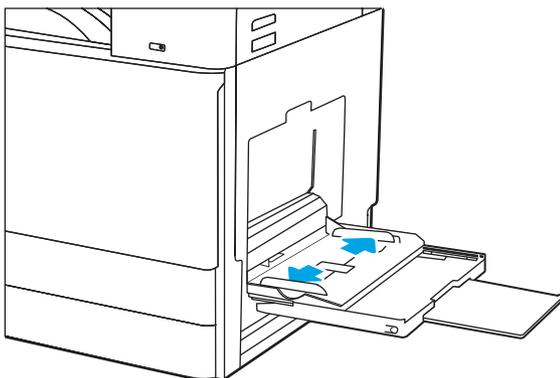
1. トレイ1を引き出します。



2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出す。



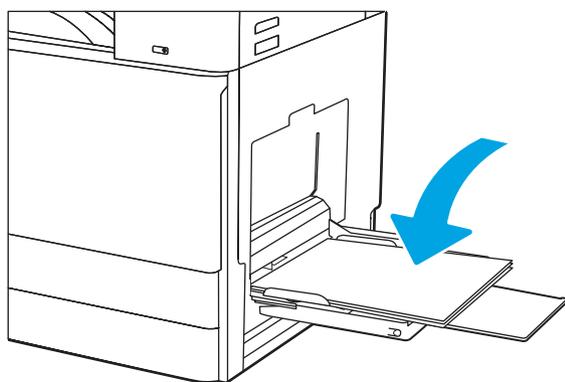
3. 調整ラッチを使用して、用紙ガイドを外側に開きます。



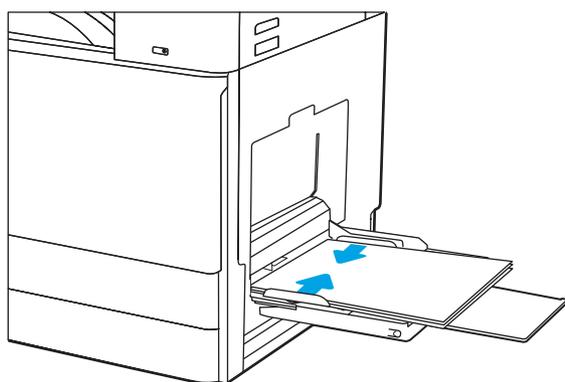
4. トレイに用紙をセットします。

用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。

 **注記：**最大積載高は10mm、またはの用紙約100枚です。



5. 調整ラッチを使用して両側のガイドを調整し、用紙がたわまない程度に紙積みに軽く触れるようにします。



## トレイ1(汎用トレイ)の用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ1(汎用トレイ)に正しく用紙をセットします。

表 2-1 レターヘッドまたは印刷済み用紙-縦

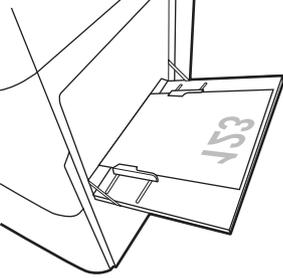
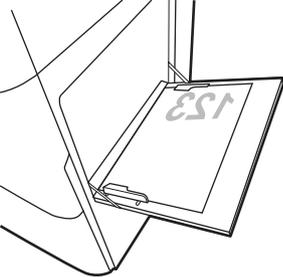
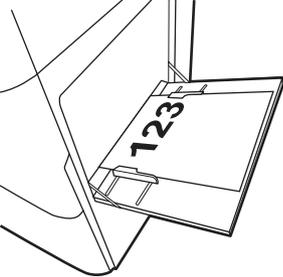
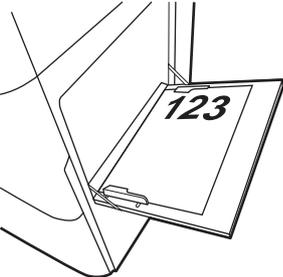
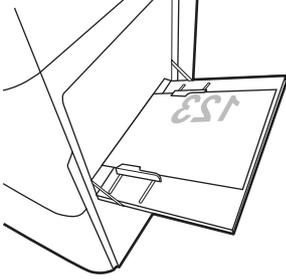
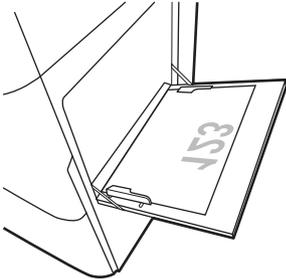
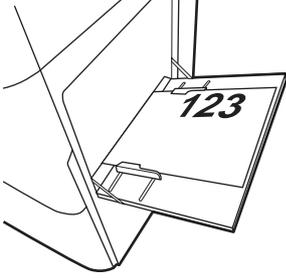
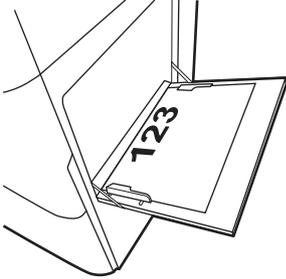
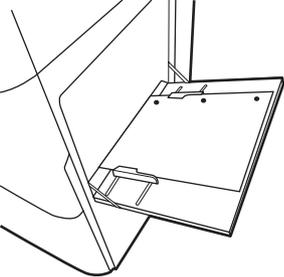
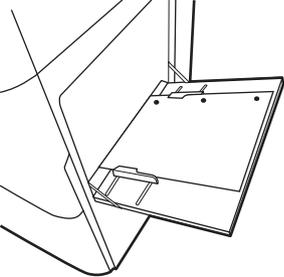
両面印刷モード	用紙をセットする方法
<p>片面印刷</p>	<p><b>下向き</b></p> <p>下端から給紙されるようにセット</p>  <p>プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット</p> 
<p>自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷</p>	<p><b>上向き</b></p> <p>上端から給紙されるようにセット</p>  <p>プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット</p> 

表 2-2 レターヘッドまたは印刷済み用紙-横

両面印刷モード	用紙をセットする方法
<p>片面印刷</p>	<p><b>下向き</b>                      プレプリント画像の右端をプリンタに向けてセット</p>  <p><b>下端から給紙されるようにセット</b></p> 
<p>自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷</p>	<p><b>上向き</b>                      プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット</p>  <p><b>上端から給紙されるようにセット</b></p> 

**表 2-3 穴あき用紙-縦**

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p>下向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p>上向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット</p> 

**表 2-4 穴あき用紙-横**

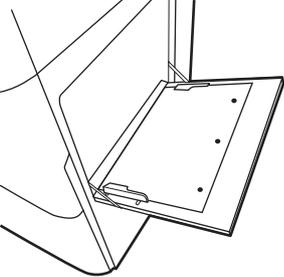
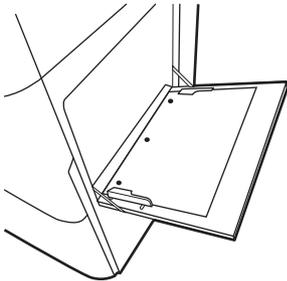
両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p>下向き 穴がプリンタと反対側になるようにセット</p> 

表 2-4 穴あき用紙-横 (続き)

両面印刷モード	用紙をセットする方法
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p>上向き</p> <p>穴をプリンタに向けてセット</p> 

## トレイ 2、トレイ 3 およびオプションの 2x520 枚給紙トレイへの用紙のセット

以下の情報は、トレイ 2、3 およびオプションの 2x520 枚給紙トレイに用紙をセットする方法を説明するものです。

**△ 注意：**一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

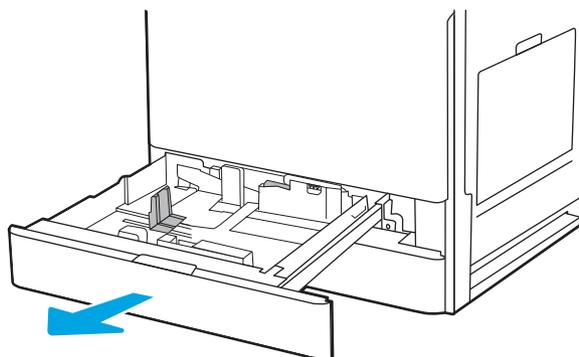
### トレイ 2、3、オプションの 2x520 枚収納給紙トレイへのセット

これらのトレイには、75g/m<sup>2</sup>用紙を 520 枚までセットできます。

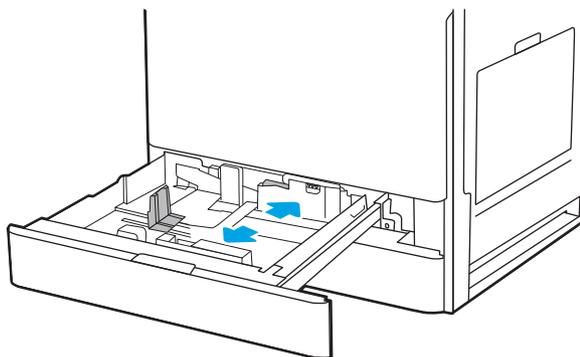
**📖 注記：**トレイ 2、トレイ 3、およびオプションの 2x520 枚収納給紙トレイに用紙をセットする手順は同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

1. トレイを開きます。

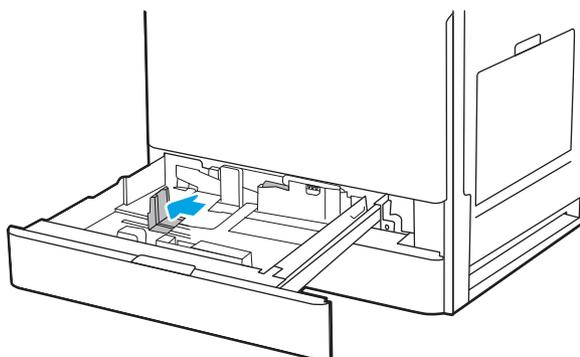
**📖 注記：**プリンタの使用中にトレイを引き出さないでください。



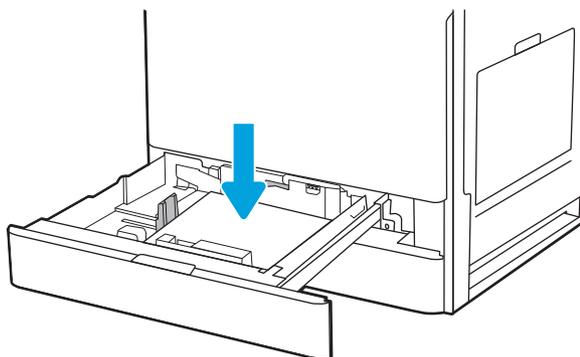
2. 用紙をセットする前に、横方向用紙ガイドを調整します。リア側の横方向用紙ガイドの青いロック/ロック解除切り替えスイッチを押したまま、フロント側の横方向用紙ガイドの青い調整ラッチをつまみ、ガイドをスライドさせて完全に広げます。



3. 縦方向用紙ガイドの青い調整ラッチを押し込んで、使用する用紙のサイズに合わせます。



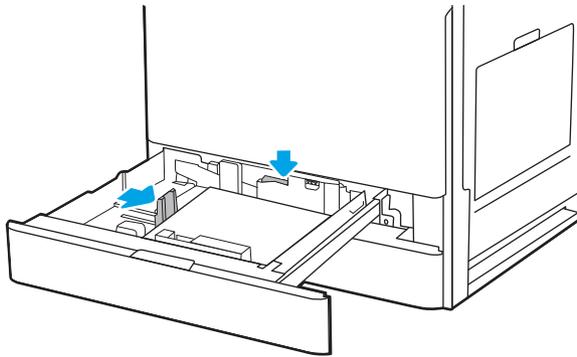
4. トレイに用紙をセットします。



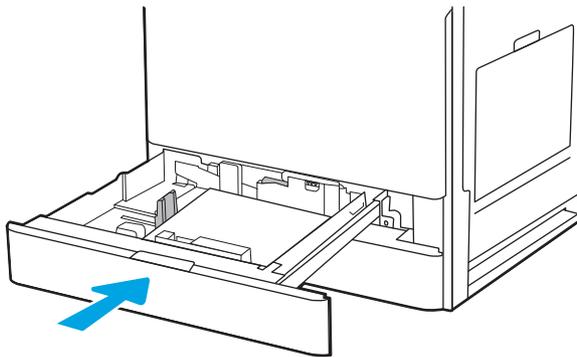
5. 使用する用紙のサイズに合わせて、縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドを調整します。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

 **注記：**用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

 **注記：**紙詰まりを防ぐため、用紙ガイドを正しいサイズに調整し、用紙を入れすぎないようにしてください。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。



6. トレイを閉じます。



7. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
8. 検出されたタイプを受け入れる場合は **[OK]** を選択し、別のサイズまたはタイプを選択する場合は **[変更]** を選択します。

カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示されたときに、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。

## トレイ2、トレイ3およびオプションの2x520枚給紙トレイの用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ2、トレイ3およびオプションの2x520枚給紙トレイに正しく用紙をセットします。

表 2-5 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

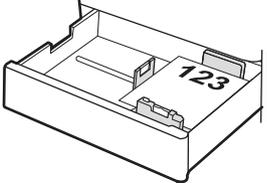
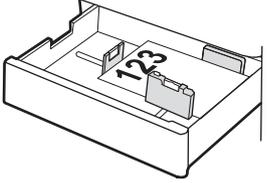
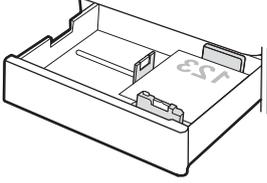
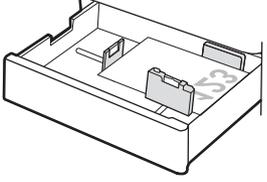
両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p>上向き</p> <p>用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p>  <p>用紙の上端をトレイ左側に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p>下向き</p> <p>用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p> <p><b>注記：</b>これは、A4またはレターに印刷する場合にお勧めの向きです。</p>  <p>用紙の上端をトレイ右側に向けてセット</p> 

表 2-6 レターヘッドまたは印刷済み用紙-横

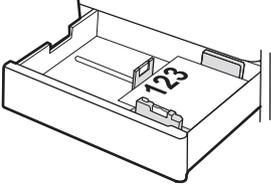
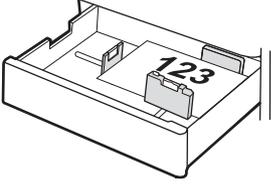
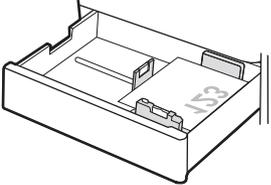
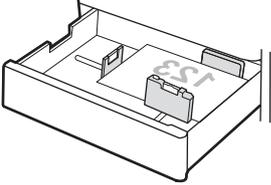
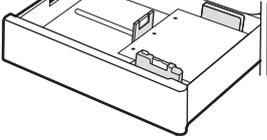
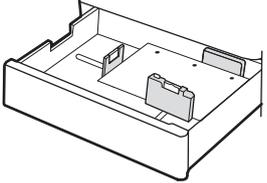
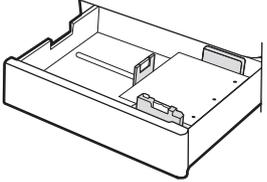
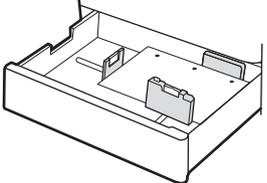
両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p data-bbox="879 264 943 289"><b>上向き</b></p> <p data-bbox="879 312 1267 338">用紙の上端をトレイ左側に向けてセット</p>  <p data-bbox="879 579 1289 604">用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p data-bbox="879 831 943 856"><b>下向き</b></p> <p data-bbox="879 879 1267 905">用紙の上端をトレイ右側に向けてセット</p>  <p data-bbox="879 1146 1289 1171">用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p> 

表 2-7 穴あき用紙-縦

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p>上向き</p> <p>穴をトレイ左側にむけ、プリンタの背面に用紙の上部を向けてセット</p>  <p>穴をトレイの背面に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p>下向き</p> <p>穴をトレイ右側に向けてセット</p>  <p>穴をトレイの背面に向けてセット</p> 

## 代替レターヘッドモードの使用

[代替レターヘッドモード]機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

### プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効にする

[設定]メニューを使用して、[代替レターヘッドモード]を有効にします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。

- a. [コピー/印刷] または [印刷]
  - b. [トレイの管理]
  - c. [代替レターヘッドモード]
3. [オン] を選択します。

## エンベロープのセットと印刷

封筒を印刷するには、トレイ 1(汎用トレイ)を使用します。トレイ 2、トレイ 3、オプションの 2x520 枚給紙トレイでは、封筒はサポートされていません。トレイ 1(汎用トレイ)には封筒 10 枚までセットできます。

### 封筒の印刷

手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリントドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

1. ソフトウェアプログラムから、[印刷] オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

---

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

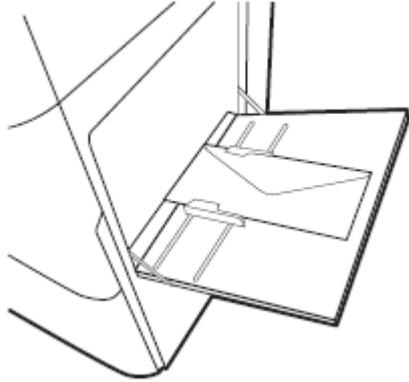
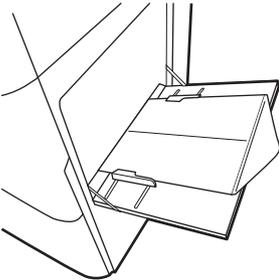
---

3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙サイズ] ドロップダウンリストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. [用紙タイプ] ドロップダウンリストで [封筒] を選択します。
6. [給紙方法] ドロップダウンリストで [手差し] を選択します。
7. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。
8. [印刷] ダイアログボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

### 封筒の向き

正常に印刷するために、封筒は特定の方法でセットする必要があります。

表 2-8 封筒の向き

トレイ	封筒サイズ	封筒のセット方法
トレイ 1	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 DL、封筒 B5、封筒 C5 (ウォレット)、封筒 C6	下向き 用紙の上端をプリンタの後ろ側に向けてセット 
トレイ 1	B5 封筒、C5 封筒 (ポケット)	下向き 下端から給紙されるようにセット。開いている上部フラップ 

## ラベルのセットと印刷

ラベル紙を印刷するには、トレイ 1 (汎用トレイ) を使用します。トレイ 2、トレイ 3、オプションの 2x520 枚トレイでは、ラベル紙はサポートされていません。

### ラベル紙の手差し

ラベル紙を印刷するには、トレイ 1 (汎用トレイ) の手差しモードを使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで該当するラベル紙のサイズを選択します。

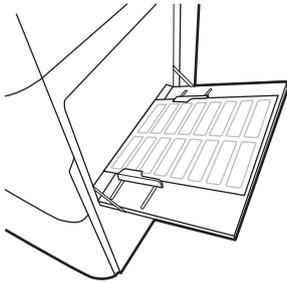
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウンリストで**[ラベル紙]**を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウンリストで**[手差し]**を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## ラベルの向き

正常に印刷するために、ラベル紙は特定の方法でセットする必要があります。

表 2-9 ラベルの向き

トレイ	ラベルをセットする方法
トレイ 1	下向き 下端から給紙されるようにセット

A line drawing showing a person's hands loading a sheet of label paper into a tray. The tray is tilted downwards, and the label sheet is being inserted from the bottom edge. The label sheet has a grid of rectangular labels on it.

## 3 サプライ品、アクセサリ、および部品

サプライ品またはアクセサリの注文、トナーカートリッジの交換、別の部品の取り外しまたは交換を行います。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

### サプライ品、アクセサリ、および部品の注文

プリンタの交換用のサプライ品、アクセサリ、および部品の取得方法を確認します。

#### 注文

管理対象サービス担当者にお問い合わせください。プリンタの後部の製品ラベルに記載されているモデル番号を確認してください。

### トナーカートリッジの交換

このプリンタでメッセージが表示される場合、または印刷品質の問題がある場合は、トナーカートリッジを交換してください。

#### トナーカートリッジ情報

トナーカートリッジの残量が少なくなったり、非常にわずかになると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご確認ください。

カートリッジを購入する場合は、管理対象サービスの担当者にお問い合わせください。プリンタの後部の製品ラベルに記載されているモデル番号を確認してください。プリンタのカートリッジの互換性を確認するには、<https://learn-about-supplies.ext.hp.com/> を参照してください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。

トナーカートリッジは、交換直前までパッケージから出さないでください。

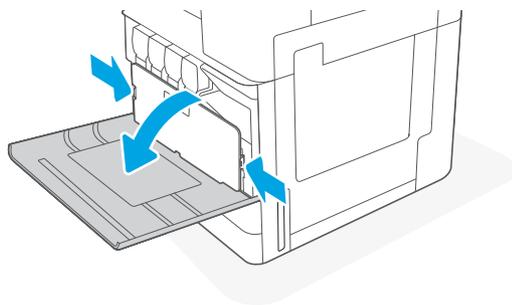
- ⚠ **注意：** 損傷を防ぐため、トナーカートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナーカートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージングドラムを覆ってください。
- ⚠ **注意：** トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。
- 📄 **注記：** 使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

## トナーカートリッジの取り外しと交換

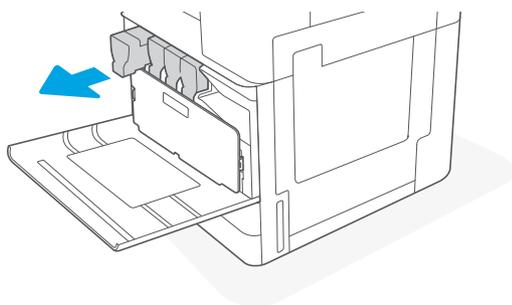
トナーカートリッジを交換するには、以下の手順に従います。

- 📄 **注記：** トナーカートリッジが空になると、メッセージがコントロールパネルに表示されます。交換できるように、コントロールパネルに表示される指示に従ってカートリッジを取り外します。
- ⚠ **注意：** リリースの前に、トナーカートリッジを無理に引き出そうとしないでください。

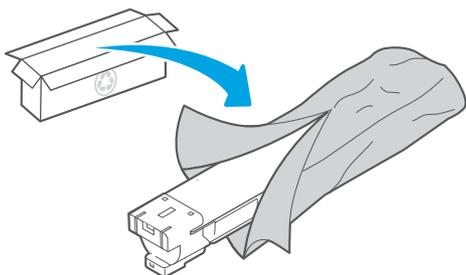
1. 正面ドアを開きます。



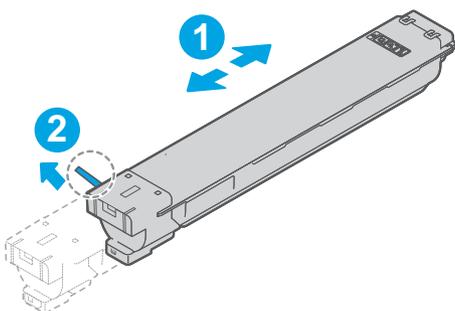
2. コントロールパネルの[イジェクト]ボタン (🗑️ ボタン) を選択してカートリッジを排出し、トナーカートリッジの端をつかんでプリンタからまっすぐ引き出します。



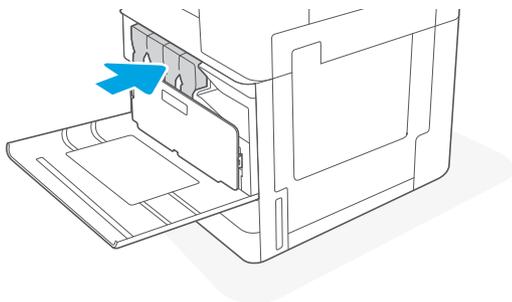
3. 新しいトナーカートリッジを開梱します。使用済みトナーカートリッジのリサイクル用に、梱包材はすべて保存してください。



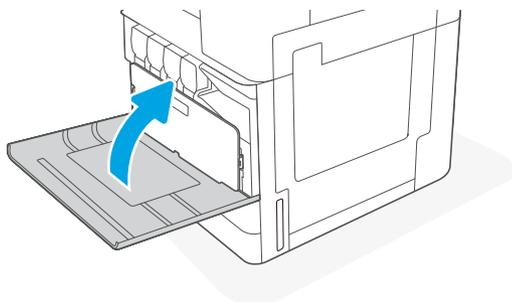
4. トナーカートリッジの両端を持ち、トナーが全体に均等に行き渡るように振ります。次にシールを剥がします。



5. トナーカートリッジをスロットに合わせて、プリンタに挿入します。



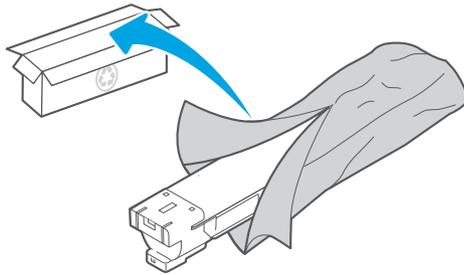
6. 正面ドアを閉じます。



7. 新しいトナーカートリッジが入っていた箱に使用済みトナーカートリッジを入れます。リサイクルについては、同梱されているリサイクルガイドを参照してください。

米国およびカナダでは、プリペイド出荷ラベルが箱に含まれています。その他の国や地域では、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼って、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返送してください。



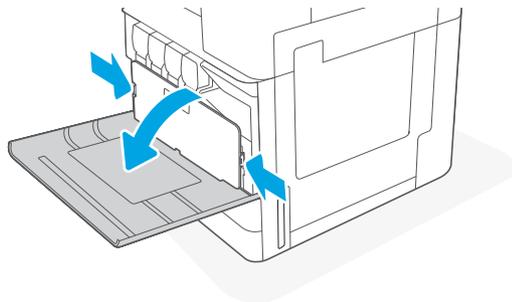
## トナー回収ユニットの交換 (TCU)

このプリンタでメッセージが表示される場合、または印刷品質の問題がある場合は、トナー回収ユニットを交換してください。

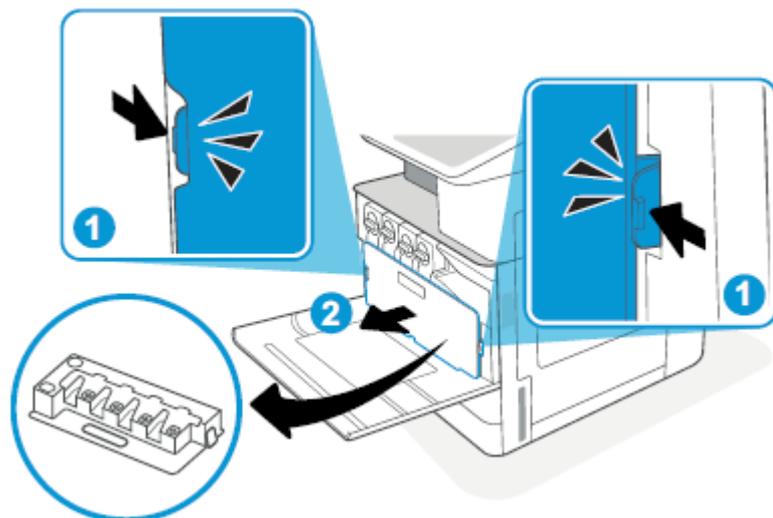
### トナー回収ユニットの交換 (TCU)

次の手順に従って、トナー回収ユニット (TCU) を交換します。

1. 正面ドアを開きます。

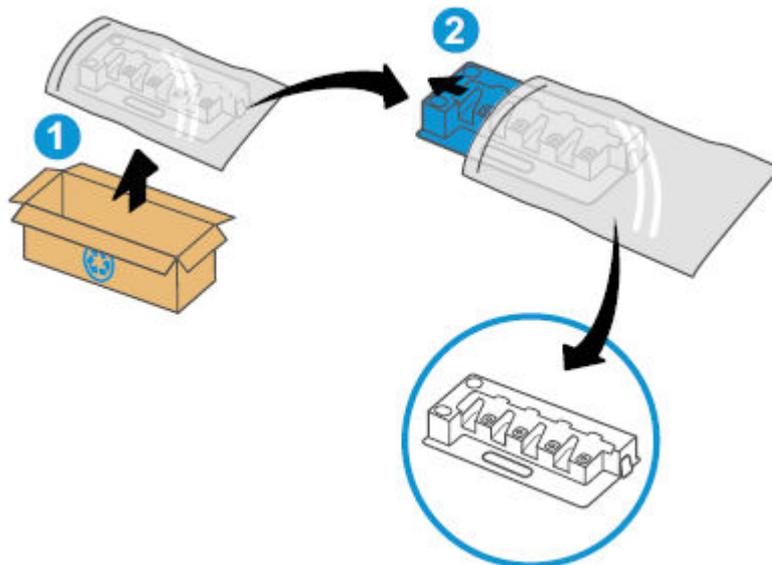


2. TCU の両側を引いてタブを解除し、プリンタからまっすぐ引き出してください。

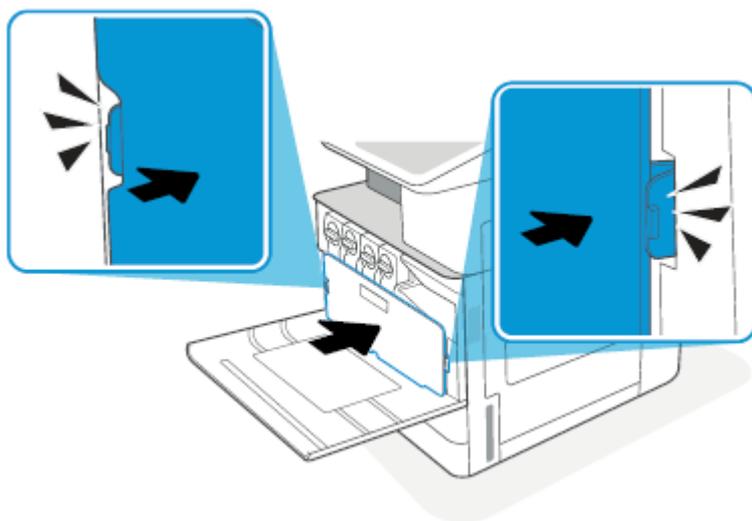


**注記：**TCU の位置を保ちながらプリンタから引き出します。これは、プリンタの廃棄トナーがこぼれないようにするためです。TCU を完全に取り外した後は、穴を下にして横向きに置かないでください。新しいTCUがパッケージされている透明なプラスチックの袋にユニットを入れます。プラスチックの袋を密封します。

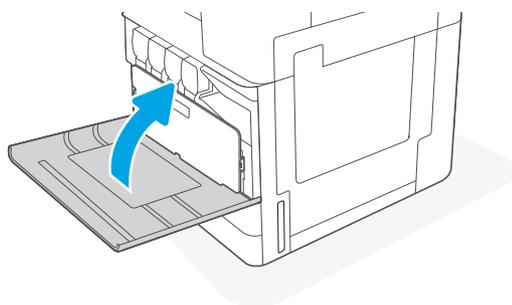
3. 新しいTCUをパッケージから取り出します。使用済みTCUのリサイクル用に、梱包材はすべて保存してください。



4. タブがカチッとはまるまで両側を押し込んで、新しい TCU を取り付けます。



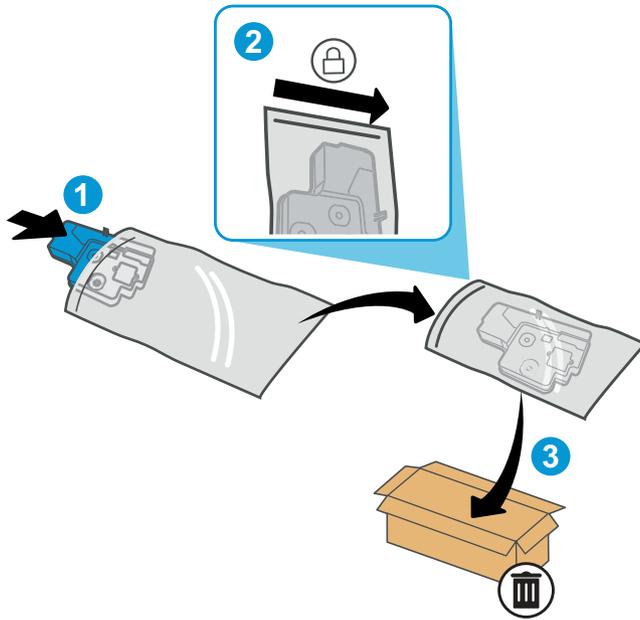
5. 正面ドアを閉じます。



6. 新しい TCU が入っていた箱に使用済み TCU を入れます。リサイクルについては、同梱されているリサイクルガイドを参照してください。

米国およびカナダでは、プリペイド出荷ラベルが箱に含まれています。その他の国や地域では、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼って、使用済み TCU をリサイクル用に HP に返送してください。



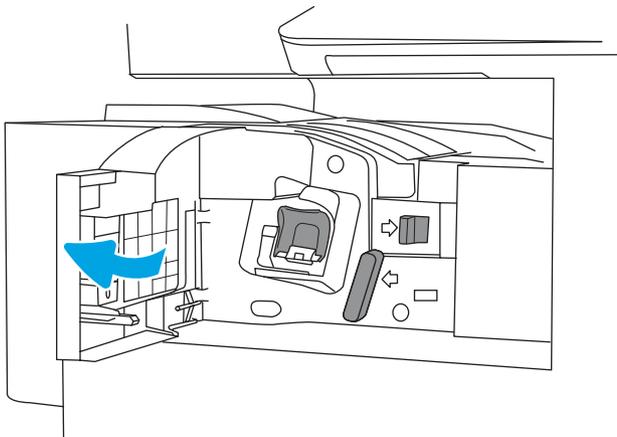
## ステイプルカートリッジの交換

現在お使いのカートリッジが空になったときに、新しいステイプルカートリッジを取り付けます。

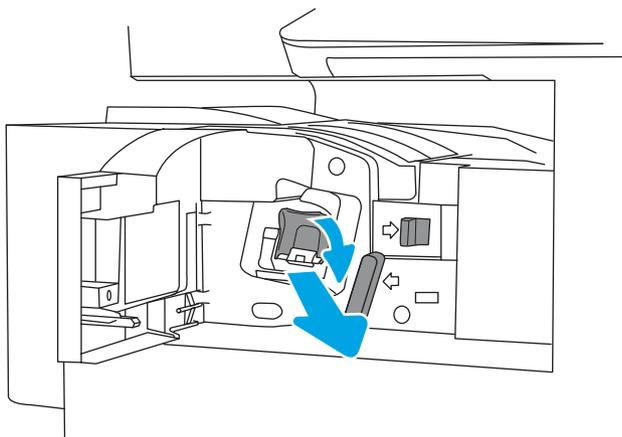
### インナーフィニッシャーアクセサリのステイプルカートリッジの取り外しと交換

次の手順に従って、インナーフィニッシャーアクセサリのステイプルカートリッジを交換します。

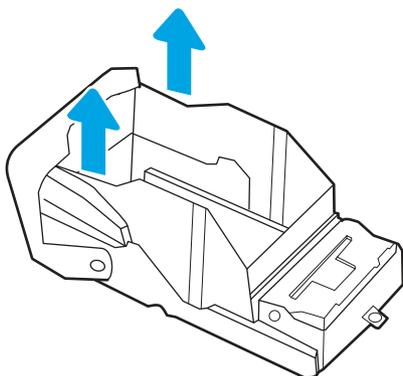
1. インナーフィニッシャーの正面ドアを開きます。



2. ステップカートリッジキャリッジの色付きタブを握って、ステップカートリッジキャリッジをまっすぐに引き出します。

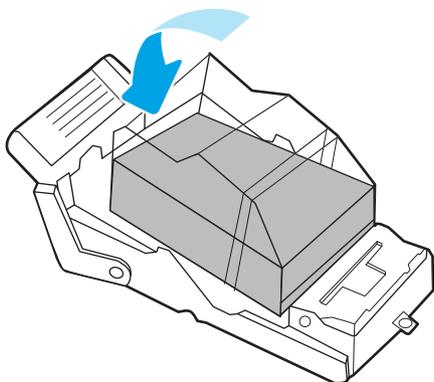


3. ステップカートリッジの2つのつまみを持ち上げてから、空のステップカートリッジをステップカートリッジキャリッジアセンブリから取り外します。

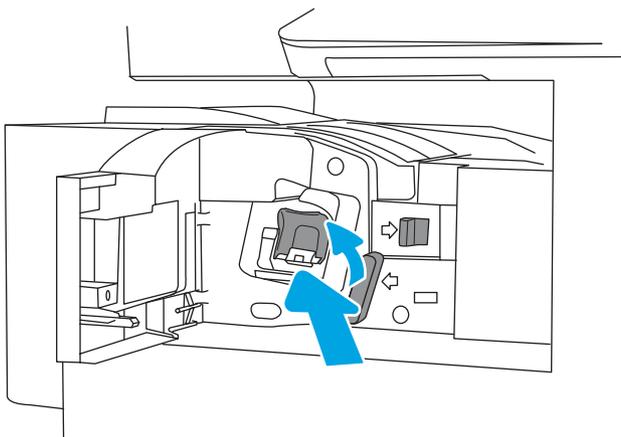


 **注記：**ステップカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステップカートリッジで再利用する必要があります。

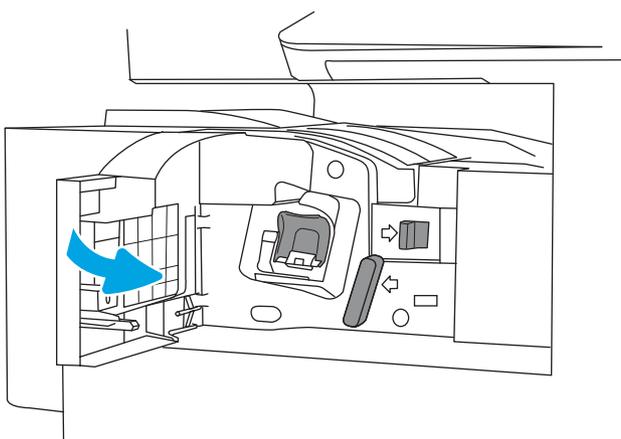
4. 新しいステップカートリッジをステップカートリッジキャリッジに挿入します。



5. ステイプルカートリッジキャリアをステイプラに再挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまで色付きのハンドルを内側に押し込みます。



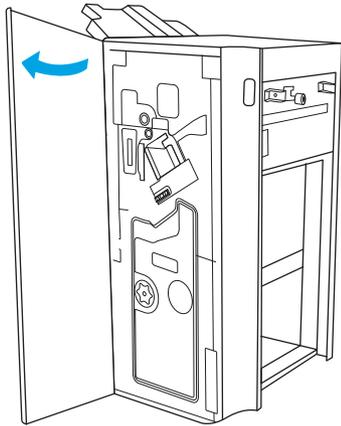
6. インナーフィニッシャの正面ドアを閉じます。



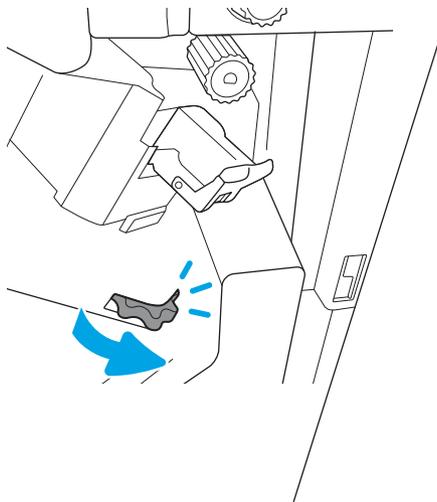
## ステイプラ/スタッカ アクセサリのステイプルカートリッジの取り外しおよび交換

次の手順に従って、据え置き型フィニッシャのステイプラ/スタッカ アクセサリのステイプルカートリッジを交換します。

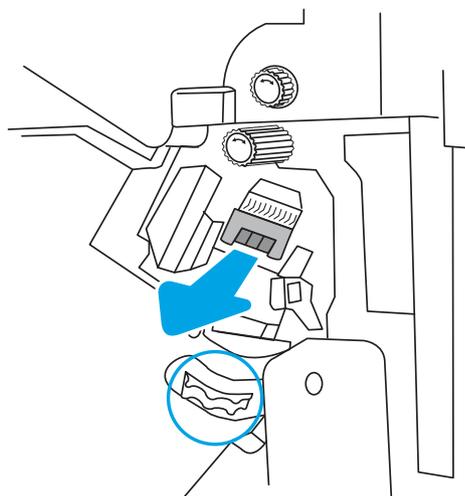
1. フィニッシャの正面ドアを開きます。



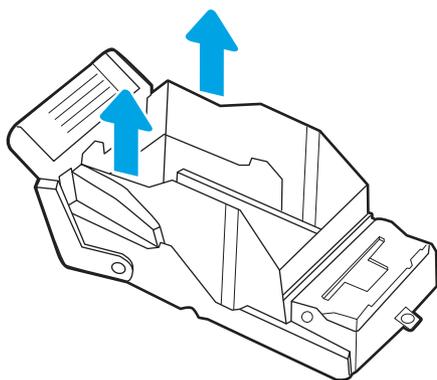
2. ノブを反時計回りに回して、ステイプルカートリッジアセンブリを正面に移動します。



3. ノブを押さえてステイプルカートリッジアセンブリを固定し、ステイプルカートリッジキャリアリッジにある色付きのタブを握り、ステイプルカートリッジキャリアリッジをまっすぐに引き出します。

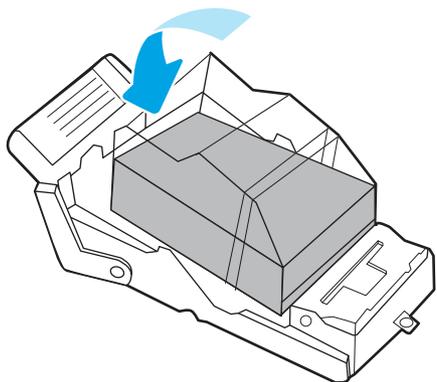


4. ステイプルカートリッジの2つのつまみを持ち上げてから、空のステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジアセンブリから取り外します。

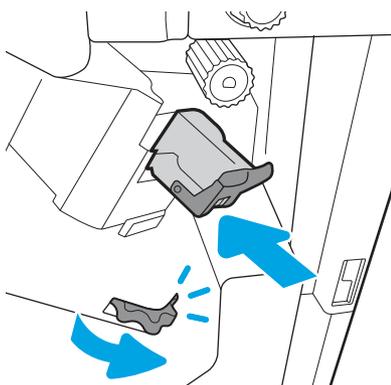


 **注記**：ステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジで再利用する必要があります。

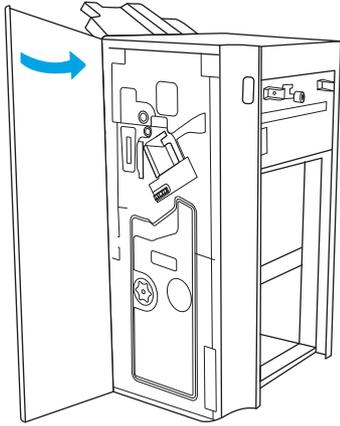
5. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジに挿入します。



6. ノブを押さえてステイプルカートリッジアセンブリを固定し、新しいステイプルカートリッジをアセンブリに挿入して、カチッと音がしてはまるまで色付きのハンドルを内側に押し込みます。



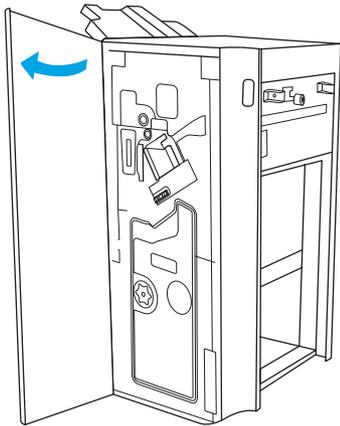
7. フィニッシャの正面ドアを閉じます。



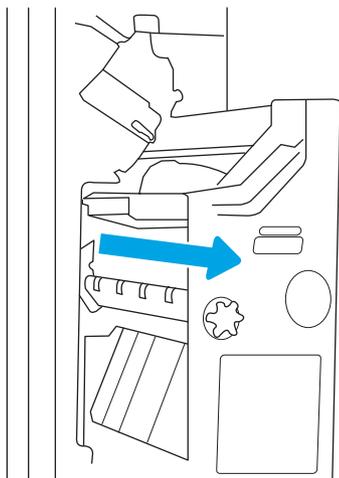
## ブックレットメーカーアクセサリのステイプルカートリッジの取り外しおよび交換

次の手順に従って、据え置き型フィニッシャのブックレットメーカーアクセサリのステイプルカートリッジを交換します。

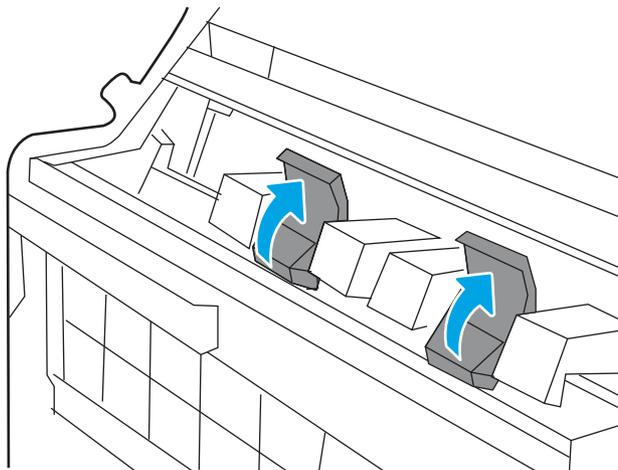
1. フィニッシャの正面ドアを開きます。



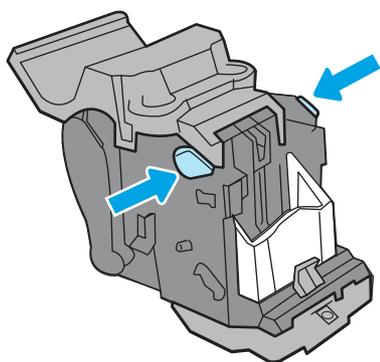
2. ブックレットフィニッシャアセンブリを止まるまで引き出します。



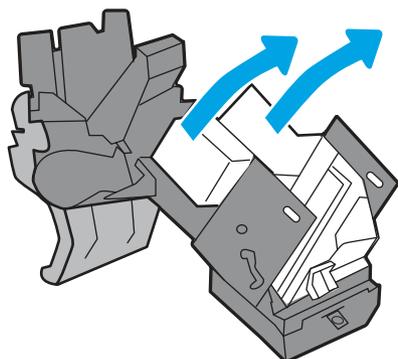
3. アセンブリから色付きのタブを引き離してから引き上げて、2個のステイプルカートリッジを取り外します。



4. 青い2つのタブを押し込み、持ち上げてステイプルカートリッジキャリアの上部を開きます。

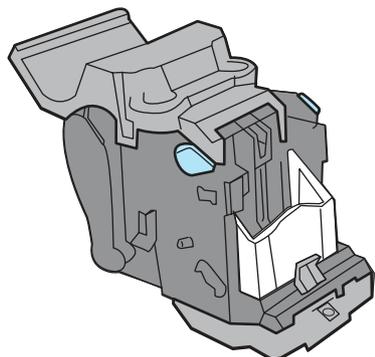


5. 各ステイプルカートリッジの2つのタブを持ち上げ、空のステイプルカートリッジを持ち上げてステイプルカートリッジのキャリッジから取り出します。

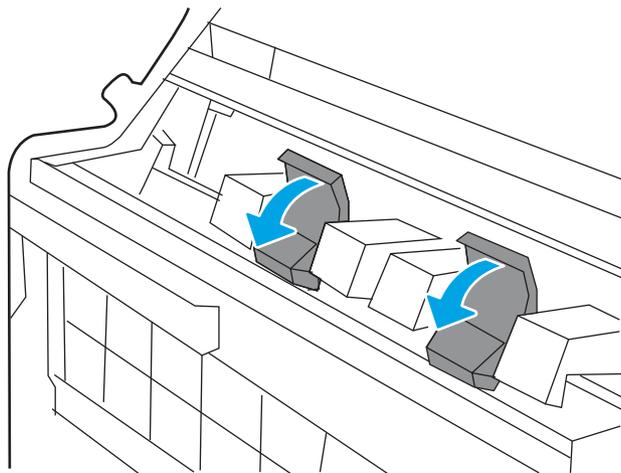


 **注記：**ステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジで再利用する必要があります。

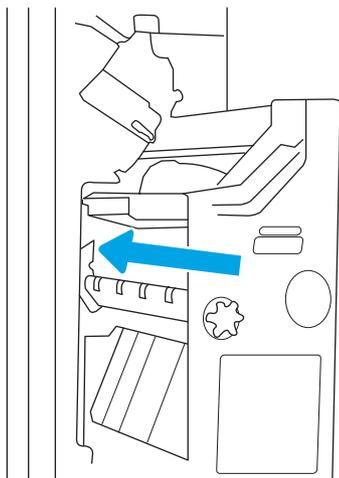
6. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジに挿入し、ステイプルカートリッジキャリッジの上部を閉じます。



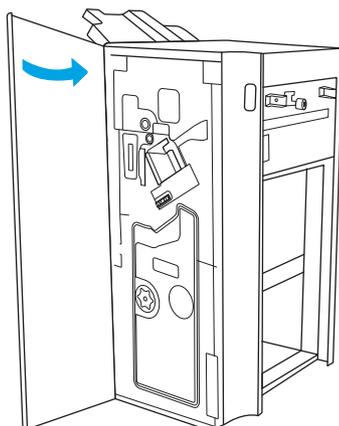
7. カチッと音がしてはまるまで、色付きのハンドルを押して2個のステイプルカートリッジキャリッジをブックレットマーカに再挿入します。



8. ブックレット アセンブリをスライドさせてフィニッシャに押し込みます。



9. フィニッシャの正面ドアを閉じます。



## 4 印刷

ソフトウェアを使用して印刷するか、モバイル デバイスまたは USB フラッシュ ドライブから印刷します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorliE786mfp](http://www.hp.com/support/colorliE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

### 印刷タスク (Windows)

Windows ユーザーの一般的な印刷タスクについて説明します。

### 印刷方法 (Windows)

ソフトウェア アプリケーションの **[印刷]** オプションを使用して、プリンタと、印刷ジョブの基本的なオプションを選択します。

次の手順では、Windows での基本的な印刷処理について説明します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プリンタのプロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

HP PCL 6 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモート アプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。

3. プrint ドライバの各タブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。

4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログボックスに戻ります。印刷する部数をこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

## 自動両面印刷 (Windows)

ご使用のプリンタに、自動両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズとタイプを使用してください。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プリンタのプロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

HP PCL6 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

## 手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プリンタのプロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

HP PCL6 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷 (手差し)]** を選択し、**[OK]** をクリックして、**文書のプロパティ** ダイアログを閉じます。
5. **印刷** ダイアログで、**[印刷]** をクリックしてジョブの1ページ目を印刷します。
6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ1に入れます。
7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

## 1枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

**[印刷]** オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷するときに、1枚の用紙に複数のページを印刷するオプションを選択できます。たとえば、大きな文書を印刷するときに用紙を節約したい場合に、これを行うことができます。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プリンタのプロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記**： ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

HP PCL 6 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモート アプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[1枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウンから、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. 適切な **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** オプションを選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプの選択 (Windows)

**[印刷]** オプションを使用して、ソフトウェア アプリケーションからの印刷時に、印刷ジョブで使用している用紙タイプを設定できます。たとえば、デフォルトの用紙タイプがレターでも、印刷ジョブに異なるタイプの用紙を使用している場合は、その特定の用紙タイプを選択します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プリンタのプロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記**： ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

HP PCL 6 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモート アプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから用紙の種類を選択します。
5. **[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。**[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

6. 指定されたタイプとサイズ of 用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
7. **[OK]** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**[変更]** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
8. 正しいタイプとサイズを選択して、**[OK]** ボタンをタッチします。

## 補足的な印刷タスク

一般的な印刷タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

[www.hp.com/support/colorIJE786mfp](http://www.hp.com/support/colorIJE786mfp) にアクセスします。

たとえば、次のような印刷タスクの手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

## 印刷タスク (macOS)

両面印刷または1枚の用紙に複数ページを印刷するオプションを含む、macOS用のHP印刷ソフトウェアを使用して印刷します。

### 印刷方法 (macOS)

ソフトウェアアプリケーションの**[印刷]** オプションを使用して、プリンタと、印刷ジョブの基本的なオプションを選択します。

次の手順では、macOSの基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. **[印刷]** ボタンをクリックします。

### 自動両面印刷 (macOS)

ご使用のプリンタに、自動両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズとタイプを使用してください。

---

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。

---

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint® を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

---

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。

3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。  
macOS 12.0 Monterey 以降： **[詳細表示]** または **[両面印刷]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. **[両面印刷]** ドロップダウン リストから **[縦じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 手動両面印刷 (macOS)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

---

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[手動両面印刷]** メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. **[手動両面印刷]** ボックスをクリックし、**[縦じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

## 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)

**[印刷]** オプションを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷するときに、1 枚の用紙に複数のページを印刷するオプションを選択できます。たとえば、大きな文書を印刷するときに用紙を節約したい場合に、これを行うことができます。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[レイアウト方向]** 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。

6. **[境界線]**メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 用紙タイプを選択する (macOS)

**[印刷]** オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションからの印刷時に、印刷ジョブで使用している用紙タイプを設定できます。たとえば、デフォルトの用紙タイプがレターでも、印刷ジョブに異なるタイプの用紙を使用している場合は、その特定の用紙タイプを選択します。

1. **[ファイル]**メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[メディアと品質]** メニューまたは **[用紙/品質]** メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. **[メディアと品質]** または **[用紙/品質]** オプションから選択します。

---

 **注記：** このリストには、使用可能なオプションのマスタセットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

---

- **[メディアタイプ]**: 印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
  - **[印刷品質]** または **[品質]**: 印刷ジョブの解像度を選択します。
  - **[全幅印刷]**: 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 補足的な印刷タスク

一般的な印刷タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) にアクセスします。

たとえば、次のような印刷タスクの手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

# プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

プリンタのメモリに印刷ジョブを保存して、後で印刷します。

## はじめに

以下に、USB フラッシュドライブに保存されるドキュメントを作成および印刷する手順について説明します。これらのジョブは、後で印刷したり、プライベートで印刷したりすることができます。

## 保存ジョブの作成 (Windows)

プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュドライブにジョブを保存します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択して、**[プリンタのプロパティ]** または **[ユーザー設定]** を選択します。

 **注記**：ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

HP PCL6 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. **[ジョブ保存モード]** オプションを選択します。
  - **[試し刷りに後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
  - **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
  - **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
  - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。[印刷] ダイアログ ボックスで、[印刷] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 保存ジョブの作成 (macOS)

プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュ ドライブにジョブを保存します。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[ジョブ保存] メニューをクリックします。

 **注記：** [ジョブ保存] メニューが表示されていない場合は、「ジョブ保存機能の無効化または有効化」セクションの手順に従ってメニューを有効にします。

4. [モード] ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
  - **[試し刷り後に保留]：** ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。初回のコピーはすぐに印刷されます。以降のコピーの印刷は、デバイスの正面のコントロールパネルから開始する必要があります。たとえば、10部のコピーが送信される場合は、1部のコピーがすぐに印刷され、残りの9部のコピーは、ジョブの取得時に印刷されます。すべてのコピーを印刷されると、ジョブは削除されます。
  - **[個人ジョブ]：** ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力します。印刷ジョブは印刷後にメモリから削除されます。
  - **[クイックコピー]：** 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。ジョブは、手動でまたはジョブ保留スケジュールによって削除されます。
  - **[保存ジョブ]：** プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブは、手動でまたはジョブ保留スケジュールによって削除されます。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、[ユーザー設定] ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

 **注記：** macOS 12.0 Monterey 以降：プリンタ ドライバに、[カスタム] ボタンが含まれなくなりました。保存ジョブを設定するには、[モード] ドロップダウン リストの下のオプションを使用します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]：** 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
  - **[既存のファイルを置換]：** 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. [モード] ドロップダウン リストで [保存ジョブ] または [個人ジョブ] オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。[印刷用の PIN を使用] フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN の入力を求められます。
  7. [印刷] ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

## 保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[印刷]**アプリケーションに移動し、次に**[印刷]**アイコンを選択します。
2. **[ジョブ保存から印刷]**を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択するか、**[選択]**を選択してフォルダリストを表示します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PINまたはパスワードを入力する必要があります。
5. 部数を調整するには、**[部数]**フィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
6. **[スタート]**  または **[印刷]** を選択して、ジョブを印刷します。

## 保存ジョブの削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

### プリンタに保存されているジョブを削除

コントロールパネルを使用して、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[印刷]**アプリケーションに移動し、次に**[印刷]**アイコンを選択します。
2. **[ジョブ保存から印刷]**を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択するか、**[選択]**を選択してフォルダリストを表示します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PINまたはパスワードを入力する必要があります。
5. ゴミ箱ボタン  を選択してジョブを削除します。

### ジョブ保存の制限を変更

新しいジョブをプリンタのメモリに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。

プリンタに保存できるジョブ数を変更するには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アプリケーションに移動し、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[コピー/印刷]** または **[印刷]**
  - b. **[保存ジョブの管理]**

c. [一時的なジョブ保存制限]

3. キーボードを使用して、プリンタで保存するジョブ数を入力します。
4. [OK]または[完了]を選択して、この設定を保存します。

## ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント(PCなど)のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報がHPの印刷およびイメージングデバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブアカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります(ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス(ディスクドライブなど)にジョブとともに格納されることもあります。

## モバイル印刷

モバイル印刷ソリューションによって、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスからHPプリンタでの印刷が簡単にできるようになります。

## モバイル印刷ソリューション

モバイル印刷ソリューション向けにHPが提供している機能について説明します。

HPは、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスからHPプリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。完全なリストを表示し、最適な選択をするには、[ラップトップ、電話、またはタブレットからワイヤレス印刷](#)にアクセスしてください。

- Wi-Fi Direct
- iOSおよびAndroidデバイス用のHP All-in-One Remote アプリ
- AirPrint
- Android プリント

## Wi-Fi、Wi-Fi Direct 印刷、NFC、およびBLE印刷

HPでは、サポートされているHP Jetdirect 3100w BLE/NFC/Wireless Accessory 搭載のプリンタ向けに、Wi-Fi Direct 印刷、ニアフィールド通信印刷(NFC)、およびBluetooth Low Energy (BLE) 印刷の機能を提供しています。これはオプションのアクセサリです。

これらの機能を使用すると、ワイヤレスルーターを使用せずに、Wi-Fi対応(モバイル)デバイスを直接プリンタにワイヤレスネットワーク接続できます。

このモバイルウォークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。

Wi-Fi Direct 印刷を使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint を使用する iPhone、iPad、iPod Touch
- Android 内蔵印刷ソリューションを使用する Android モバイル デバイス

ワイヤレス印刷の詳細については、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) にアクセスしてください。

NFC、BLE、および Wi-Fi Direct 印刷機能は、プリンタのコントロールパネルから有効/無効を切り替えることができます。

## ワイヤレス印刷を有効にする

モバイルデバイスからワイヤレスで印刷するには、Wi-Fi Direct をオンにする必要があります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：
  - a. **[ネットワークング]**
  - b. **[Wi-Fi Direct]**
  - c. **[ステータス]**
3. **[オン]**を選択して、**[OK]**を選択し、ワイヤレス印刷を有効にします。

## Wi-Fi Direct 名の変更

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してプリンタの Wi-Fi Direct 名を変更します。

 **注記：**複数の同一プリンタモデルが設置されている環境では、HP Wi-Fi Direct 印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有の Wi-Fi Direct 名を指定すると便利です。ワイヤレス、Wi-Fi Direct などのワイヤレスネットワーク名は、情報画面で情報  アイコンを選択し、次に Wi-Fi Direct アイコン  を選択することで使用できます。

プリンタの Wi-Fi Direct 名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[ネットワークング]**
  - b. **[Wi-Fi Direct]**
  - c. **[Wi-Fi Direct 名]**
3. キーボードを使用して、**[Wi-Fi Direct 名]**テキストフィールドの名前を変更して、**[OK]**を選択します。

## HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint (電子メール使用) を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

HP ePrint (電子メール使用) を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレスネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスする必要があります。
- **[HP Web サービス]**をプリンタで有効にし、プリンタを HP Smart に登録する必要があります。

以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP Smart に登録します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. プリンタと同じネットワーク上のコンピュータから、Web ブラウザを開きます。プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [HP Web サービス] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記：** Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。
4. [www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com) にアクセスしてアカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

## AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS、および macOS 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。

次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- Mail
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、<http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting> を参照してください。

 **注記：** USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

## Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

印刷ソリューションは、多くのバージョンのオペレーティングシステムに内蔵されています。

 **注記**：デバイスで印刷が使用できない場合、[Google Play > Android アプリケーション](#)に進んで、HP のプリント サービス プラグインをインストールします。

Android 内蔵印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、<http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting> を参照してください。

## USB フラッシュ ドライブからの印刷

このプリンタは、コンピュータを使用せずにファイルを印刷するためのイージー アクセス USB 印刷の機能を備えています。

コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。対応するファイルタイプ:

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht
- .jpg
- .png

## USB ポートを有効化して印刷

USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。

ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。

### 方法1: プリンタのコントロールパネルから USB ポートを有効化

プリンタのコントロールパネルを使用して、印刷用 USB ポートを有効にします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]** アプリケーションに移動し、**[設定]** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[コピー/印刷]** または **[印刷]**
  - b. **[デバイス USB の有効化]**
3. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。

### 方法2 : HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

HP 内蔵 Web サーバを使用して、印刷用 USB ポートを有効にします。

1. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザーに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

3. MFP モデルの場合は **[コピー/印刷]** タブ、SFP モデルの場合は **[印刷]** タブを選択します。
4. 左側のメニューで、**[USB ドライブからの印刷の設定]** を選択します。
5. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。
6. **[適用]** をクリックします。

## USB からの文書の印刷

USB フラッシュドライブから文書を印刷します。

1. USB フラッシュドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記：** ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタについては、カバーはフリップ式です。その他のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。

2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[印刷]** アプリケーションに移動し、次に **[印刷]** アイコンを選択します。
3. **[USB ドライブから印刷]** を選択します。
4. **[選択]** を選択し、印刷する文書の名前を選択し、**[選択]** を選択します。

 **注記：** 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

5. 部数を調整するには、**[印刷]** ボタンの左側のボックスをタッチし、表示されるキーパッドでコピーの部数を選択します。キーパッドを閉じるには **[閉じる]** ボタンを選択します。
6. **[印刷]** を選択して、文書を印刷します。

## 超高速 USB 3.0 ポート (有線) を使用して印刷する

有線 USB 印刷用の超高速 USB 3.0 ポートを有効にします。ポートはインタフェースポートにあり、デフォルトでは無効になっています。

超高速 USB 3.0 ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。ポートが有効になったら、このポートを使用して印刷するために、製品ソフトウェアをインストールします。

## 方法1: プリンタのコントロールパネルメニューから超高速USB 3.0ポートを有効化

コントロールパネルを使用して、ポートを有効化します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アプリケーションに移動し、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. **[全般]**
  - b. **[デバイス USB の有効化]**
3. **[有効化]**オプションを選択します。

## 方法2: HP 内蔵 Web サーバから超高速USB 3.0ポートを有効化(ネットワークに接続しているプリンタのみ)

HP EWS を使用してポートを有効化します。

1. プリンタの IP アドレスを見つけます。プリンタのコントロールパネルで、**[情報]**  ボタンを選択し、**[ネットワーク]**  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

3. **[セキュリティ]**タブを選択します。
4. 画面の左側で、**[一般セキュリティ]**を選択します。
5. **[ハードウェアポート]**まで下へスクロールし、次のチェックボックスを選択します。
  - a. **[デバイス USB の有効化]**
  - b. **[ホスト USB プラグアンドプレイの有効化]**
6. **[適用]**をクリックします。

## 5 コピー

プリンタでコピーし、両面の文書のコピー方法を確認し、Web上の補足的なコピータスクを特定します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorIJE786mfp](http://www.hp.com/support/colorIJE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

### コピーする

自動文書フィーダーまたはスキャナのガラス面から、文書または画像をコピーします。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダーにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アプリケーションに移動し、次に **[コピー]** アイコンを選択します。
3. 部数を選択するには、**[コピー]** の隣にあるボックスをタッチしてから、キーパッドを使用して部数を入力し、**[キーパッドを閉じる]** ボタン  をタッチします。
4. **[オプション]** をタッチし、コピー設定を選択します。
5. テキスト、グラフィックス、または写真など、コピーする画像の種類に合わせて最適化するには、**[テキスト/画像の最適化]** を選択します。事前定義オプションのいずれかを選択します。
6. プレビュー機能を使用する前に、黄色い三角形のマークが付いたオプションを設定します。

 **注記:** これらのオプションは、プレビュースキャン後、メインの **[オプション]** リストから削除され、**[事前スキャンオプション]** リストにまとめられます。これらのオプションのいずれかを変更するには、プレビューを破棄して、最初からやり直します。

プレビュー機能の使用は任意です。

7. 文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー画面で、画面右側にあるボタンを使用して、プレビューオプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

表 5-1 プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。
	プレビュー画面を折り畳みます。

表 5-2 プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	
	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記：</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
	
	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記：</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記：</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。 <b>注記：</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	

表 5-2 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。
	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。
	プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。

8. 文書の準備が整ったら、**[コピー]** をタッチしてコピーを開始します。

## 両面コピーする

用紙の両面にコピーまたは印刷します。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アプリケーションに移動し、次に **[コピー]** アイコンを選択します。
3. **[オプション]** ペインで、**[片面原稿/両面原稿]** を選択して、原稿について説明するオプションを選択します。
  - **[自動検出]** を使用して、原稿のページが片面印刷か、両面印刷かを検出することができます。
  - ページの片面のみに印刷されている原稿については、**[片面]** を使用します。
  - 本のような、ページの左端または右端が綴じられている原稿については、**[両面 (製本スタイル)]** を使用します。イメージが縦向きの場合は、出力されたページの綴じ向きは長辺側になります。イメージが横向きの場合は、出力されたページの綴じ向きは短辺側になります。
  - カレンダのような、ページの上部または下部が綴じられている原稿については、**[両面 (綴込みスタイル)]** を使用します。イメージが縦向きの場合は、出力されたページの綴じ向きは短辺側になります。イメージが横向きの場合は、出力されたページの綴じ向きは長辺側になります。
4. **[出力面]** を選択して、これらのオプションのいずれかを選択します。
  - **[片面]**: 出力コピーは片面になります。ただし、管理者によって片面印刷が制限されている場合は、出力コピーは両面 (製本スタイル) になります。

- **[両面 (製本スタイル)]**: 出力コピーは、本のように、右端または左端が綴じられた状態になります。イメージが縦向きの場合、出力されたページの綴じ向きは長辺側になります。イメージが横向きの場合、出力されたページの綴じ向きは短辺側になります。
  - **[両面 (綴込みスタイル)]**: 出力コピーは、本のように、上部または下部が綴じられた状態になります。イメージが縦向きの場合、出力されたページの綴じ向きは短辺側になります。イメージが横向きの場合、出力されたページの綴じ向きは長辺側になります。
5. プレビュー機能を使用する前に、黄色い三角形のマークが付いたオプションを設定します。

 **注記**: これらのオプションは、プレビュースキャン後、メインの**[オプション]**リストから削除され、**[事前スキャンオプション]**リストにまとめられます。これらのオプションのいずれかを変更するには、プレビューを破棄して、最初からやり直します。

プレビュー機能の使用は任意です。

6. 文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー画面で、画面右側にあるボタンを使用して、プレビューオプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

**表 5-3** プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	ボタンの機能
サムネイルとページの各表示ボタン 	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
ズーム ボタン 	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記</b> : これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
回転ボタン 	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記</b> : このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
削除ボタン 	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記</b> : このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。

表 5-3 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	ボタンの機能
矢印ボタン  	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。  <b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
ページの追加ボタン 	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。
プレビューのクリア ボタン 	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
[プレビューの折りたたみ] ボタン 	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。

7. 文書の準備が整ったら、[スタート] をタッチしてコピーを開始します。

## 補足的なコピー タスク

一般的なコピー タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) にアクセスします。

たとえば、以下のようなコピー タスクの手順を参照できます。

- 本またはその他の綴じられた文書のページのコピーまたはスキャン
- 複数のサイズが混在する原稿のコピー
- ID カードの両面のコピーまたはスキャン
- 文書をブックレット形式でコピーまたはスキャン

## 6 スキャン

ソフトウェアを使用してスキャンするか、電子メール、USB フラッシュドライブ、ネットワークフォルダ、または別の宛先に直接スキャンします。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

### [スキャンして電子メールで送信]のセットアップ

このプリンタは、文書をスキャンして、そのスキャンデータを1つ以上の電子メールアドレスに送信する機能を備えています。

#### はじめに

このスキャン機能を使用するには、プリンタをネットワークに接続する必要があります。この機能は設定されるまで利用できません。[スキャンして電子メールで送信]を設定するには、基本的な[スキャンして電子メールで送信セットアップウィザード]と高度な[電子メールセットアップ]の2つの方法があります。

以下の情報を使用して、スキャンして電子メールで送信 機能を設定してください。

#### 作業を開始する前に

スキャンして電子メールで送信 機能をセットアップするには、プリンタにアクティブなネットワーク接続が存在している必要があります。



管理者は、設定プロセスを開始する前に以下の情報が必要です。

- プリンタへの管理者アクセス権

- DNS サフィックス (例 : companyname.com)
- SMTP サーバ (例 : smtp.mycompany.com)

 **注記 :** SMTP サーバー名、SMTP ポート番号、または認証情報がわからない場合は、電子メール/インターネット サービス プロバイダーまたはシステム管理者にお問い合わせください。SMTP サーバ名とポート番号は、通常はインターネットを検索すればわかります。たとえば、「Gmail smtp サーバ名」や「Yahoo smtp サーバ名前」などで検索します。

- 認証に使用されるユーザー名とパスワード (該当する場合) を含む、送信電子メール メッセージの SMTP サーバ認証要件。

 **注記 :** 電子メール アカウントのデジタル送信制限の詳細については、電子メール サービス プロバイダのマニュアルを参照してください。プロバイダによっては送信制限を超えると、一時的にアカウントがロックされる場合があります。

## 手順 1 : HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス

EWS を開き、セットアップ プロセスを開始します。

 **注記 :** このトピックの図に、カラー プリンタの EWS 画面を示します。以下の手順は、カラー プリンタとモノクロ プリンタの両方で有効です。

1. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記 :** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



## 手順 2 : [ネットワーク ID] 設定の設定

ネットワーク ID の詳細設定を行います。

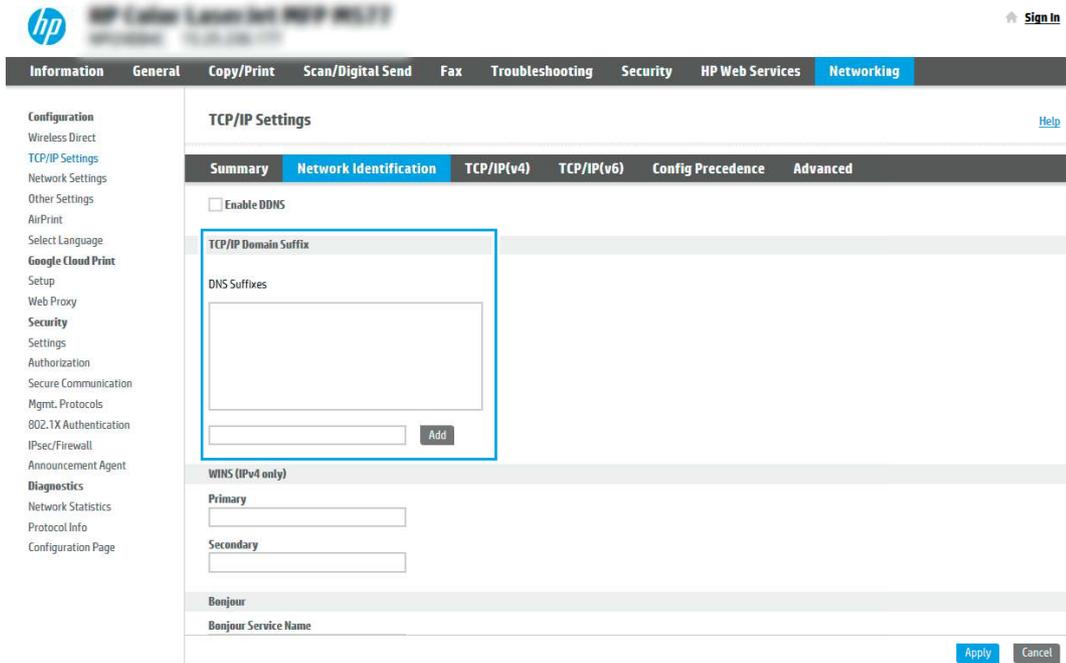
**注記 :** [ネットワーク] タブでの電子メール セットアップの設定は、高度なプロセスであり、システム管理者の支援が必要になる可能性があります。

1. EWS の最上部のナビゲーション タブを使用して、[ネットワーク] をクリックします。

**注記 :** Office 365 を使用したネットワーク設定 : [85 ページの「手順 5 Office 365 Outlook を使用するための \[電子メールへの送信\] のセットアップ \(オプション\)」](#)

2. 左側のナビゲーション ウィンドウで [TCP/IP 設定] をクリックします。EWS の [ネットワーク ID] タブにアクセスするには、ユーザー名/パスワードが必要な場合があります。
3. [TCP/IP 設定] ダイアログで、[ネットワーク ID] タブをクリックします。

4. ネットワークでDNSが必要な場合は、**[TCP/IP ドメイン サフィックス]**領域で、使用する電子メールクライアントのDNSサフィックスが表示されていることを確認します。DNSサフィックスの形式は、*companyname.com*、*gmail.com*などの形式になります。



 **注記：**ドメイン名サフィックスがセットアップされていない場合は、IPアドレスを使用します。

5. **[適用]**をクリックします。
6. **[OK]**をクリックします。

### 手順3：[電子メールへの送信]機能の設定

[電子メールへの送信]を設定するには、基本的な設定の**[電子メールセットアップウィザード]**と高度な設定の**[電子メールセットアップ]**の2つのオプションがあります。[電子メールへの送信]機能を設定するには、次のオプションを使用します。

#### 方法1：[電子メールセットアップウィザード]を使用した基本的な設定

[電子メールセットアップウィザード]を使用して、基本的な設定を行います。

このオプションにより、基本的な設定のために、HP内蔵Webサーバ(EWS)で**[電子メールセットアップウィザード]**が開きます。

1. EWS上部のナビゲーションタブを使用して、**[スキャン/デジタル送信]**をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード]**をクリックします。

3. [ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード] ダイアログで、[電子メールセットアップ] リンクをクリックします。

 **注記：** [スキャンして電子メールで送信] 機能が無効であることを示すメッセージが表示された場合、[続行] をクリックして設定を続け、完了時に [スキャンして電子メールで送信] 機能を有効にします。



4. [電子メールサーバ (SMTP) を設定] ダイアログで、次のいずれかのオプションを選択して、手順を実行します。

- オプション 1：電子メールで既に使用しているサーバを使用する。

[電子メールで既に使用しているサーバを使用する] を選択し、[次へ] をクリックします。

- オプション 2：送信電子メールサーバのネットワークを検索する。

このオプションを使用すると、ファイアウォール内の送信 SMTP サーバのみ検出されます。

- a. [送信電子メールサーバのネットワークを検索] を選択し、[次へ] をクリックします。
- b. 適切なサーバを [電子メールサーバ (SMTP) を設定] リストから選択し、[次へ] をクリックします。
- c. サーバの認証要件、
  - サーバによる認証が不要：[サーバによる認証が不要] を選択し、[次へ] をクリックします。

-または-

- サーバによる認証が必要：ドロップダウン リストから、認証オプションを選択します。
  - [コントロールパネルでのサインイン後にユーザー認証情報を使用して接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。

-または-

- [常にこれらの認証情報を使用する]を選択し、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[次へ]をクリックします。
- オプション3：SMTP サーバを追加する。
  - a. [SMTP サーバの追加]を選択します。
  - b. [サーバ名]と[ポート番号]を入力し、[次へ]をクリックします。

---

 **注記：**ほとんどの場合、デフォルトのポート番号を変更する必要はありません。

 **注記：**GmailなどのホストSMTPサービスを使用している場合は、サービスプロバイダのWebサイトまたはその他のソースでSMTPアドレス、ポート番号、およびSSL設定を確認します。通常、Gmailの場合、SMTPアドレスはsmtp.gmail.com、ポート番号は465で、SSLは有効にする必要があります。

オンラインソースを参照してこれらのサーバ設定が最新であり、設定の時点で有効である必要があります。

---

- c. 適切なサーバ認証オプションを選択します。
    - サーバによる認証が不要：[サーバによる認証が不要]を選択し、[次へ]をクリックします。
    - または -
    - サーバによる認証が必要：[サーバによる認証が必要]ドロップダウンリストからオプションを選択します。
      - [コントロールパネルでのサインイン後にユーザー認証情報を使用して接続する]を選択し、[次へ]をクリックします。
      - または -
      - [常にこれらの認証情報を使用する]を選択し、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[次へ]をクリックします。
5. [電子メールの設定]ダイアログで、差出人の電子メールアドレスに関して以下の情報を入力し、[次へ]をクリックします。

---

 **注記：**[差出人]、[件名]、および[メッセージ]のフィールドを設定するとき、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオフにすると、電子メールを送信する際、ユーザーはプリンタコントロールパネルで該当するフィールドを編集できません。

---

表 6-1 電子メールの送信の設定

オプション	説明
<b>[送信元]</b> (必須)	<b>[差出人]</b> ドロップダウン リストから次のいずれかのオプションをタッチします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[ユーザーのアドレス (サインインが必要)]</b></li> <li>• <b>[デフォルトの差出人]</b> : <b>[デフォルトの差出人電子メール アドレス]</b>と<b>[デフォルト表示名]</b> フィールドにデフォルトの電子メール アドレスと表示名を入力します。</li> </ul> <p><b>注記</b> : プリンタの電子メール アカウントを作成し、このアドレスをデフォルトの電子メール アドレスとして使用します。</p> <p><b>注記</b> : ユーザーがサインインしなければ電子メール機能を使用できないように設定します。これにより、ユーザーは自分のものでないアドレスから電子メールを送信できなくなります。</p>
<b>[件名]</b> (オプション)	電子メール メッセージのデフォルトの件名を入力します。
<b>[メッセージ]</b> (オプション)	カスタムのメッセージを作成します。  プリンタから送信するすべての電子メールにこのメッセージを使用するには、 <b>[メッセージ]</b> の <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェック ボックスをオフにします。

6. **[ファイル スキャン設定を設定]** 領域で、デフォルトのスキャン設定を設定し、**[次へ]**をクリックします。

表 6-2 スキャン設定

オプション	説明
<b>[ファイルタイプ]</b>	スキャンした文書のデフォルトのファイルタイプを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[PDF]</b></li> <li>• <b>[JPEG]</b></li> <li>• <b>[TIFF]</b></li> <li>• <b>[MTIFF]</b></li> <li>• <b>[XPS]</b></li> <li>• <b>[PDF/A]</b></li> </ul> <p>デジタル送信ソフトウェア (DSS) サーバに接続している HP LaserJet Enterprise Flow MFP プリンタ、または MFP プリンタは、次の OCR ファイルタイプもサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[テキスト (OCR)]</b></li> <li>• <b>[Unicode テキスト (OCR)]</b></li> <li>• <b>[RTF (OCR)]</b></li> <li>• <b>[サーチャブル PDF (OCR)]</b></li> <li>• <b>[サーチャブル PDF/A (OCR)]</b></li> <li>• <b>[HTML (OCR)]</b></li> <li>• <b>[CSV (OCR)]</b></li> </ul>

表 6-2 スキャン設定 (続き)

オプション	説明
[カラー/モノクロ]	<p>スキャンした文書のデフォルトのカラー設定を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [色]</li> <li>• [黒]</li> <li>• [黒/グレー]</li> <li>• [自動検出]</li> </ul>
[品質およびファイルサイズ]	<p>スキャンした文書のデフォルトの出力品質を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [低(ファイルサイズ小)]</li> <li>• [普通]</li> <li>• [高(ファイルサイズ大)]</li> </ul>
[解像度]	<p>スキャンした文書のデフォルトのスキャン解像度を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [75dpi]</li> <li>• [150dpi]</li> <li>• [200dpi]</li> <li>• [300dpi]</li> <li>• [400dpi]</li> <li>• [600dpi]</li> </ul>

7. [サマリ]領域を確認し、[終了]をクリックしてセットアップを完了します。

## 方法2: 電子メール セットアップを使用した高度な設定

EWS で [電子メール セットアップ] ダイアログを使用して詳細設定を行うには、次の手順を実行します。

1. EWS 上部ナビゲーション タブを使用して、左側のナビゲーション ウィンドウで [スキャン/デジタル送信] をクリックして [電子メール セットアップ] メニューを展開し、[デフォルト ジョブ オプション] をクリックします。

[デフォルト ジョブ オプション] ページには、[電子メールをスキャン] のセットアップ用の [基本設定] が表示されます。追加設定にアクセスするには、ページの下部にある [詳細設定] ボタンをクリックします。基本設定に戻すには、[基本設定] ボタンをクリックします。

 **注記** : この手順では、まず [基本設定] の手順を、次に [詳細設定] の手順を説明します。

図 6-1 [詳細設定] ボタンの場所



2. [デフォルトジョブオプション] ページで、[スキャンして電子メールで送信を有効化] チェックボックスをオンにします。このチェックボックスをオンにしないと、プリンタのコントロールパネルでこの機能を使用できません。



3. [送信電子メールサーバ (SMTP)] 領域で、次のいずれかのオプションの手順を実行します。

- 表示されたサーバのいずれかを選択します。
- [次へ] をクリックして、SMTP ウィザードを開始します。
  - a. SMTP ウィザードで、次のいずれかのオプションを選択します。
    - オプション 1: [SMTP サーバアドレスまたはホスト名 (わかっている場合)]: SMTP サーバのアドレスを入力し、[次へ] をクリックします

- オプション 2: SMTP サーバのアドレスが不明な場合は、**[送信電子メール サーバのネットワークを検索]**を選択して、**[次へ]**をクリックします。サーバを選択し、**[次へ]**をクリックします。

 **注記** : SMTP サーバが別のプリンタ機能向けに既に作成されている場合は、**[別の機能で既に使用しているサーバを使用する]**オプションが表示されます。このオプションを選択して電子メール機能に使用するよう設定します。

- b. **[サーバに接続するための必要な基本情報を設定]** ダイアログで、使用するオプションを設定し、**[次へ]**をクリックします。

- 一部のサーバでは、5MB より大きい電子メールの送受信で問題が発生します。このような問題は、**[このサイズより大きい場合電子メールを分割 (MB 単位)]**に数字を入力することにより回避できます。
- ほとんどの場合、デフォルトのポート番号を変更する必要はありません。ただし、SMTP SSL プロトコルの有効化 オプションを使用する場合は、ポート 587 を使用する必要があります。
- 電子メール サービスに Google™ Gmail を使用している場合は、**[SMTP SSL プロトコルの有効化]**チェック ボックスをオンにします。通常、Gmail の場合、SMTP アドレスは smtp.gmail.com、ポート番号は 465 で SSL は有効にする必要があります。オンラインソースを参照してこれらのサーバ設定が最新であり、設定の時点で有効である必要があります。

- c. **[サーバ認証要件]** ダイアログで、サーバの認証要件を選択します。

- **[サーバによる認証が不要]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
- **[サーバによる認証が必要]**
  - ドロップダウン ボックスから、**[コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
  - ドロップダウン ボックスから、**[常にこれらの認証情報を使用する]**を選択し、**[ユーザー名]**と**[パスワード]**を入力し、**[次へ]**をクリックします。

 **注記** : サインインしたユーザーの認証情報を使用する場合、プリンタのコントロールパネルで、ユーザーによるサインインが必要になるように電子メールを設定します。**[セキュリティ]**タブの**[アクセス制御]**ダイアログにある**[サインインおよび権限ポリシー]**領域の**[デバイス ゲスト]**列で電子メールのチェック ボックスをオフにして、電子メールへのデバイス ゲスト アクセスを拒否します。チェック ボックスのアイコンがチェックマークからロックに変更されます。

- d. **[サーバ使用状況]** ダイアログで、この SMTP サーバ経由で電子メールを送信するプリンタ機能を選択し、**[次へ]** ボタンをクリックします。

サーバが認証を要求する場合は、プリンタから自動警告とレポートを送信するためのユーザー名とパスワードが必要になります。

- e. **[概要およびテスト]** ダイアログで、**[テスト電子メールの宛先]** フィールドに有効な電子メール アドレスを入力し、**[テスト]**をクリックします。
- f. すべての設定が正しいことを確認し、**[終了]**をクリックして、送信電子メールサーバのセットアップを完了します。

4. [アドレス/メッセージフィールド制御]領域で、[差出人:]設定およびその他のオプションの設定を入力します。

表 6-3 アドレス/メッセージフィールド制御(基本設定)

機能	説明
[ユーザーによる編集が可能]	<p>(ユーザーがサインインしていない場合)このプリンタから送信するすべての電子メールに[デフォルトの差出人]アドレスと[デフォルト表示名]を使用するには、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオフにしてください。</p> <p>アドレスフィールドを設定する際、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオフにしておくと、電子メールの送信時、ユーザーによるプリンタのコントロールパネルでの該当フィールドの編集はできなくなります。自分あてに送信する機能では、[差出人:]、[宛先:]、[CC:]、および[BCC:]フィールドを含む、アドレスフィールドのすべての[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオフにし、そのユーザーの送信メールの[差出人:](自分の電子メールアドレス)および[宛先:](自分の電子メールアドレス)を設定します。</p>
[デフォルトの差出人:]と [デフォルトの表示名:]	<p>電子メールメッセージの[差出人:]アドレスに使用する電子メールアドレスと名前を入力します。</p> <p><b>注記:</b>プリンタの電子メールアカウントを作成し、このアドレスをデフォルトの電子メールアドレスとして使用します。</p> <p><b>注記:</b>ユーザーがサインインしなければ電子メール機能を使用できないように設定します。これにより、ユーザーは自分のものでないアドレスから電子メールを送信できなくなります。</p>
[件名:]	電子メールメッセージのデフォルトの件名を入力します。
[メッセージ:]	カスタムのメッセージを作成します。プリンタから送信するすべての電子メールにこのメッセージを使用するには、[メッセージ:]の[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオフにします。

表 6-4 アドレス/メッセージフィールド制御(詳細設定-オプション)

機能	説明
[アドレスフィールドの制限]	<p>ユーザーがアドレス帳から電子メールアドレスを選択する必要があるか、またはユーザーが手動で電子メールアドレスを入力できるかを指定します。</p> <p><b>注意:</b>[ユーザーによるアドレス帳からの選択が必要]が選択されていて、アドレスフィールドのいずれかが[ユーザーによる編集が可能]に設定されている場合、編集が可能なフィールドを変更すると、アドレス帳の対応する値も変更されます。</p> <p>ユーザーがプリンタのコントロールパネルでアドレス帳の連絡先を変更できないようにするには、[セキュリティ]タブの[アクセス制御]ページに進み、アドレス帳の変更を目的とした[デバイスゲスト]アクセスを拒否します。</p>
[無効な電子メールアドレス形式を許可]	無効な電子メールアドレス形式を許可する場合に選択します。
[宛先:]	電子メールに宛先(受信者)の電子メールアドレスを入力します。
[CC:]	電子メールにCCする電子メールアドレスを入力します。
[BCC:]	電子メールにBCCする電子メールアドレスを入力します。

5. [ファイル設定]領域で、デフォルトのファイル設定を設定します。

表 6-5 ファイル設定 (基本設定)

機能	説明
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオンにします。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオンにします。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでコピーするかを指定します (カラー プリンタのみ)。

表 6-6 ファイル設定 (詳細設定-オプション)

機能	説明
[ファイル名プレフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名サフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。  ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス [ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、[プレビューを更新] ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルの場合、番号を追加 (例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[高圧縮 (小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプがPDFの場合、出力PDFファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。パスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[空白ページの省略]	[空白ページの削除] オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。

表 6-6 ファイル設定 (詳細設定 - オプション) (続き)

機能	説明
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。  [空白ページのセパレータ]: Flow プリンタのみ。スキャンジョブは、ホワイトページ、レッド/ピンクのページ、グリーンページ、ブルーページ、イエローページ、または任意のカラーページで区切れます。  [バーコードセパレータ]: Flow プリンタのみ。スキャンジョブはバーコードページで区切れます。

6. [詳細設定] ボタンをクリックすると、次の設定が表示されます。

- [署名と暗号化]
- [通知](ジョブ通知)
- [スキャン設定]

7. [署名と暗号化] 領域で、署名と暗号化 設定を設定します。

表 6-7 署名と暗号化設定

機能	説明
[署名]	セキュリティ証明書を使用して電子メールに署名するかどうかを選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェック ボックスをオンにします。
[ハッシュアルゴリズム]	証明書に署名するために使用するアルゴリズムを選択します。
[暗号化]	電子メールを暗号化するかどうかを選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェック ボックスをオンにします。
[暗号化アルゴリズム]	電子メールの暗号化に使用するアルゴリズムを選択します。
[受信者公開鍵の属性]	LDAP から受信者の公開鍵証明書を取得するためにどの属性を使用するかを入力します。
[受信者の公開鍵証明書を使用して受信者を確認します]	受信者の公開鍵証明書を使用して受信者を確認するには、この設定を選択します。

8. [通知] 領域で、送信された電子メールに関する通知をユーザーがいつ受信するかを選択します。デフォルト設定では、サインインしたユーザーの電子メール アドレスが使用されます。受信者の電子メールが空白の場合、通知は送信されません。

9. [スキャン設定] 領域で、デフォルトのスキャン設定を設定します。

表 6-8 スキャン設定

機能	説明
[原稿のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[原稿の面数]	原稿が片面か両面かを選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。[縦] または [横]。  [自動方向指定]: Flow プリンタのみ。縦方向および横方向の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。

表 6-8 スキャン設定 (続き)

機能	説明
[イメージ調整]	これらの設定を使用して、用紙の不具合が補正されます。  [用紙の色の自動除去]: Flow プリンタのみ。スキャンした画像のカラー バランスと明るさを自動的に補正する場合に選択します。  [自動トーン]: Flow プリンタのみ。濃さ、コントラスト、および背景の除去の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に設定する場合、これを選択します。  [シャープネス]: ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。  [濃さ]: ファイルの濃さを調整する値を選択します。  [コントラスト]: ファイルのコントラストを調整する値を選択します。  [背景の除去]: 背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツ タイプの出力を最適化するために選択します。  [自動検出]: Flow プリンタのみ。テキスト、混合、印刷された画像、および写真の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミングオプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジ マージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。
[自動歪み補正]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、スキャン中に歪んだページが自動的に補正されます。
[複数ページの給紙の検出]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、一度に給紙された複数のページが自動的に検出されます。複数のページが検出されるとスキャンが停止します。
[透かし]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、事前に設定した透かしがスキャンしたドキュメントに追加されます。
[スタンプ]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、カスタマイズしたスタンプがスキャンしたドキュメントに追加されます。

10. 選択したオプションを確認して正確であることを確認し、**[適用]**をクリックしてセットアップを完了します。

## 手順 4: クイック セットの設定 (オプション)

クイック セットは、メインのホーム画面またはプリンタのクイック セット アプリケーション内でアクセスできるオプションのショートカット ジョブです。次の手順に従って、クイック セットを設定します。

1. 左側のナビゲーション ウィンドウの **[電子メール セットアップ]** 領域で、**[クイック セット]** をクリックします。
2. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - 表のクイック セット アプリケーションで既存のクイック セットを選択します。

-または-

- [追加] をクリックし、[クイック セット] ウィザードを開始します。
3. [追加] を選択すると、[クイック セット 設定] ページが開きます。次の情報を入力します。
    - [クイック セット名]: 新しいクイック セットのタイトルを入力します。
    - [クイック セットの説明]: クイック セットの説明を入力します。
    - [クイック セット開始オプション]: クイック セットの開始方法を設定するには、[ユーザーは、アプリケーションに入って[スタート]を押します] または [ホーム画面での選択後、直ちに開始します] のいずれかをクリックします。
  4. クイック セットに[アドレス/メッセージフィールド制御]、[署名と暗号化]、[通知]、[スキャン設定]、[ファイル設定] の各設定を定義します。
  5. [終了] をクリックして、クイック セットを保存します。

## 手順 5 : Office 365 Outlook を使用するための [電子メールへの送信] のセットアップ (オプション)

プリンタで、コントロールパネルから Office 365 Outlook アカウントを使用して電子メールを送信できるようにします。

### はじめに

Microsoft Office 365 Outlook は、Microsoft が提供するクラウドベースの電子メールシステムで、Microsoft の SMTP (Simple mail transfer protocol) サーバを使用して電子メールの送受信を実行します。プリンタで、コントロールパネルから Office 365 Outlook アカウントを使用して電子メールを送信できるようにするには、次を実行します。

 **注記** : EWS で設定を構成するには、Office 365 Outlook の電子メール アドレス アカウントを持っている必要があります。

## Office 365 Outlook アカウントから電子メールを送信するように送信電子メール サーバー (SMTP) を設定する

次の手順に従って、送信電子メール サーバーを設定します。

1. EWS の最上部のナビゲーション タブを使用して、[ネットワーク] をクリックします。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウで [TCP/IP 設定] をクリックします。
3. [TCP/IP 設定] 領域で、[ネットワーク ID] タブをクリックします。

4. ネットワークでDNSが必要な場合は、**[TCP/IP ドメイン サフィックス]**領域で、使用する電子メールクライアントのDNSサフィックスが表示されていることを確認します。DNSサフィックスには、*companyname.com*、*Gmail.com*などの形式があります。

The screenshot shows the HP Web Services interface for TCP/IP Settings. The 'Networking' tab is active, and the 'Network Identification' sub-tab is selected. The 'TCP/IP Domain Suffix' section is highlighted with a blue box. It contains a 'DNS Suffixes' text area and an 'Add' button. Below this, the 'WINS (IPv4 only)' section has 'Primary' and 'Secondary' input fields. The 'Bonjour' section has a 'Bonjour Service Name' input field. At the bottom right, there are 'Apply' and 'Cancel' buttons.

 **注記：**ドメイン名サフィックスがセットアップされていない場合は、IP アドレスを使用します。

5. **[適用]** をクリックします。
6. **[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。
7. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[電子メールにスキャンの設定]**。

8. 電子メールへのスキャンの**[有効化]**チェックボックスをオンにします。このチェックボックスが使用できない場合、プリンタのコントロールパネルでこの機能を使用できません。



9. **[送信電子メール サーバー (SMTP)]** 領域で、**[追加]** をクリックして **[SMTP ウィザード]** を起動します。
10. **[SMTP サーバー アドレスまたはホスト名(わかっている場合)]** フィールドで、「smtp.onoffice.com」と入力し、**[次へ]** をクリックします。
11. **[サーバーに接続するために必要な基本情報を設定します]** ダイアログの、**[ポート番号]** フィールドに「587」と入力します。

 **注記：**一部のサーバでは、5MB より大きい電子メールの送受信で問題が発生します。このような問題は、**[このサイズより大きい場合電子メールを分割 (MB 単位)]**に数字を入力することにより回避できます。

12. **[SMTP SSL プロトコルの有効化]** チェックボックスをオンにして、**[次へ]** をクリックします。
13. **[サーバー認証要件]** ダイアログで、次の情報を入力します。
  - a. **[サーバーに認証が必要です]** を選択します。
  - b. ドロップダウン リストから、**[常にこれらの資格証明を使用する]**。
  - c. **[ユーザー名]** フィールドに Office 365 Outlook の電子メール アドレスを入力します。
  - d. **[パスワード]** フィールドに Office 365 Outlook のアカウント パスワードを入力し、**[次へ]** をクリックします。
14. **[サーバー使用状況]** ダイアログで、この SMTP サーバーを介して電子メールを送信するプリンタ機能を選択し、**[次へ]** をクリックします。
15. **[概要およびテスト]** ダイアログで、**[テスト電子メールの宛先]** フィールドに有効な電子メール アドレスを入力し、**[テスト]** をクリックします。

16. すべての設定が正しいことを確認し、[完了]をクリックして送信電子メールサーバーのセットアップを完了[します]

詳細については、[Microsoft のサポート ページ](#)を参照してください。

## [スキャンデータをネットワークフォルダに送信]のセットアップ

[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]をセットアップし、文書をスキャンしてネットワークフォルダに直接保存します。

### はじめに

このセクションは、スキャンデータをネットワークフォルダに送信機能を有効にして設定する方法について説明しています。このプリンタは、文書をスキャンして、そのデータをネットワークフォルダに保存する機能を備えています。このスキャン機能を使用するには、プリンタをネットワークに接続する必要があります。この機能は設定されるまで利用できません。[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]を設定するには、基本的なセットアップの[[ネットワークフォルダに保存]セットアップウィザード]と高度なセットアップの[[ネットワークフォルダに保存]のセットアップ]の2つの方法があります。

### 作業を開始する前に

スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能をセットアップする前に、次の項目が必要です。

 **注記：**スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能をセットアップするには、プリンタにアクティブなネットワーク接続が存在している必要があります。

管理者は、設定プロセスを開始する前に以下の項目が必要です。

- プリンタへの管理者アクセス権。
- 宛先フォルダの完全修飾ドメイン名 (FQDN) (例：\\servername.us.companyname.net\scans) またはサーバの IP アドレス (例：\\16.88.20.20\scans)

 **注記：**このコンテキストで使用する「サーバ」という用語は共有フォルダが存在するコンピュータを指します。

### 手順1：HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス

EWSを開き、セットアッププロセスを開始します。

 **注記：**このトピックの図に、カラープリンタのEWS画面を示します。以下の手順は、カラープリンタとモノクロプリンタの両方で有効です。

1. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。

- Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

https://10.10.XX.XXX

**注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



## 手順 2 : [スキャンデータをネットワークフォルダに送信] のセットアップ

次のいずれかの方法を使用して、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] をセットアップします。

### 方法 1 : [スキャンデータをネットワークフォルダに送信ウィザード] の使用

[スキャンデータをネットワークフォルダに送信ウィザード] を使用して、[ネットワークフォルダに保存] の基本的な設定を行います。

**注記：** 作業を開始する前に：プリンタの IP アドレスまたはホスト名を表示するには、プリンタのコントロールパネルで情報アイコン **i** をタッチし、次にネットワークアイコン **品** にタッチします。Web ブラウザに IP アドレスを入力し、EWS を開きます。

- EWS 上部のナビゲーションタブを使用して、[スキャン/デジタル送信] タブをクリックします。[ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード] ダイアログが開きます。
- 左側のナビゲーションウィンドウで、[ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード] をクリックします。
- [ネットワークフォルダに保存クイックセットウィザード] をクリックします。

4. [ネットワークフォルダに保存の追加または削除クイックセット]ダイアログで、[追加]をクリックします。

 **注記**：クイックセットは、プリンタのホーム画面またはクイックセットアプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

 **注記**：ネットワークフォルダに保存機能は、クイックセットを作成しなくても、最小限の設定が可能です。ただし、クイックセットを使用しない場合、ユーザーはコントロールパネルで各スキャンジョブの宛先フォルダの情報を入力する必要があります。クイックセットには、[ネットワークフォルダに保存]のメタデータを含める必要があります。

5. [フォルダクイックセットの追加]ダイアログで、次の情報を入力します。

- a. [クイックセットタイトル]フィールドにタイトルを入力します。

 **注記**：クイックセットにユーザーがすぐに理解できるような名前を付けます (例：「スキャンしてフォルダに保存」)。

- b. [クイックセットの説明]フィールドに、クイックセットが保存する内容の説明を追加します。

- c. [次へ]をクリックします。

6. [宛先フォルダの設定]ダイアログで、次の情報を入力します。

- a. [UNC フォルダパス]フィールドに、スキャンが移動するフォルダパスを入力します。

フォルダパスは、完全修飾ドメイン名 (FQDN) またはサーバの IP アドレスのどちらにもできます。FQDN または IP アドレスの後にフォルダパス (例：\scans) を続けます。

FQDN の例：\\servername.us.companyname.net\scans

IP アドレスの例：\\16.88.20.20\scans

 **注記**：FQDN は IP アドレスより信頼性が高いです。サーバが DHCP を通じて IP アドレスを取得する場合、IP アドレスは変更可能です。ただし、プリンタで宛先サーバを見つけるために DNS を使用する必要がないため、IP アドレスでの接続のほうが高速である可能性があります。

- b. [認証設定]ドロップダウンから、次のいずれかのオプションを選択します。

- [コントロールパネルでサインイン後、ユーザー認証情報を使用して接続する]
- [常にこれらの認証情報を使用する]

 **注記**：[常にこれらの認証情報を使用する]が選択されている場合、対応するフィールドにユーザー名とパスワードを入力し、[アクセスの確認]をクリックして、フォルダへのプリンタのアイコンを確認する必要があります。

- c. [Windows ドメイン]フィールドに Windows ドメインを入力します。

 **ヒント**：Windows 7 で Windows ドメインを見つけるには、[スタート]、[コントロールパネル]、[システム]の順にクリックします。

Windows 8 で Windows ドメインを見つけるには、[検索]をクリックし、検索ボックスに「システム」と入力し、[システム]をクリックします。

ドメインが[コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定]の下に一覧表示されます。

- d. [次へ]をクリックします。
7. [ファイル スキャン設定を設定] ダイアログで、クイック セットのデフォルトのスキャン設定を設定し、[次へ]をクリックします。
8. [サマリ] ダイアログを確認し、[終了]をクリックします。

## 方法2 : [スキャン データをネットワーク フォルダに送信セットアップ]の使用

このオプションでは、プリンタ用のHP 内蔵 Web サーバ(EWS)を使用することにより、[ネットワーク フォルダに保存]機能の高度な設定が可能です。

 **注記** : 作業を開始する前に : プリンタのIP アドレスまたはホスト名を表示するには、プリンタのコントロールパネルで情報アイコン  をタッチし、次にネットワークアイコン  にタッチします。Web ブラウザにIP アドレスを入力し、EWSを開きます。

### 手順1:設定の開始

[スキャン データをネットワーク フォルダに送信]のセットアップを開始するには、次の手順を実行します。

1. [スキャン/デジタル送信] タブをクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信セットアップ]をクリックします。

### 手順2 : スキャン データをネットワーク フォルダに送信する設定の構成

次の手順に従って、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信]の設定を完了します。

#### 手順1:設定の開始

設定を開始するには、次の手順を実行します。

1. [スキャン データをネットワーク フォルダに送信]のセットアップ ページで、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信を有効化] チェック ボックスを選択します。
2. 左側のナビゲーションウィンドウの[スキャン データをネットワーク フォルダに送信]領域で、[クイック セット]をクリックします。[クイック セット 設定] ダイアログを開くには、[追加]をクリックします。

 **注記** : クイック セットは、プリンタのホーム画面またはクイック セット アプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

 **注記** : スキャン データをネットワーク フォルダに送信する機能は、クイック セットを作成しなくても、最小限の設定を行うことができます。ただし、クイック セットを使用しない場合、ユーザーはコントロールパネルで各スキャン ジョブの宛先フォルダの情報を入力する必要があります。クイック セットには、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信]のメタデータを含める必要があります。

[クイック セット 設定]ですべての設定を指定し、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信]機能を完全に設定します。

## ダイアログ1:コントロールパネルでクイックセット名、説明、およびユーザー操作のためのオプションを設定

プリンタのコントロールパネルを使用して、ユーザー操作のためのクイックセットの詳細を設定します。

**[コントロールパネルでクイックセットとユーザー操作のためのオプションのボタンの場所を設定します]**ダイアログを使用して、**[クイックセット]**ボタンがプリンタのコントロールパネルのどこに表示されるかを設定し、プリンタのコントロールパネルでのユーザー操作のレベルを設定します。

1. **[クイックセット名]**フィールドにタイトルを入力します。

 **注記:** クイックセットにユーザーがすぐに理解できるような名前を付けます (例:「スキャンしてフォルダに保存」)。

2. **[クイックセットの説明]**フィールドに、クイックセットが保存する内容の説明を追加します。
3. **[クイックセット開始オプション]**リストから、次のいずれかのオプションを選択します。

- オプション1: **[ユーザーは、アプリケーションに入って[スタート]を押します]**。
- オプション2: **[選択後、直ちに開始します]**。

以下のプロンプトから1つ選択してください。

- **[原稿側のプロンプト]**
- **[追加ページのプロンプト]**
- **[プレビューが必要]**

 **注記:** **[選択後、直ちに開始します]**が選択されている場合は、次の手順で宛先フォルダを入力する必要があります。

4. **[次へ]**をクリックします。

## ダイアログ2:フォルダ設定

**[ファイル設定]**ダイアログを使用して、スキャンした文書を送信するフォルダのタイプおよびフォルダのアクセス権を設定します。

宛先フォルダは次の2つのタイプから選択できます。

- 共有フォルダまたはFTPフォルダ
- 個人用共有フォルダ

フォルダのアクセス権は次の2つのタイプから選択できます。

- 読み取り/書き込みアクセス権
- 書き込みアクセス権のみ

## スキャンした文書の宛先フォルダの設定

宛先フォルダを設定するには、次のオプションのいずれかを選択します。

### オプション1:プリンタを設定して共有フォルダまたはFTPフォルダに保存

スキャンした文書を標準共有フォルダまたはFTPフォルダに保存するには、以下の手順を実行します。

1. まだ選択されていない場合は、**[共有フォルダまたはFTPフォルダに保存]**を選択します。
2. **[追加...]**をクリックします。**[ネットワークフォルダパスの追加]**ダイアログが開きます。
3. **[ネットワークフォルダパスの追加]**ダイアログで、次のいずれかのオプションを選択します。
  - オプション1：**[標準共有ネットワークフォルダに保存]**。



- a. まだ選択されていない場合は、**[標準共有ネットワークフォルダに保存]**を選択します。
- b. **[UNC フォルダパス]**フィールドにフォルダパスを入力します。

フォルダパスは、完全修飾ドメイン名 (FQDN) またはサーバの IP アドレスのどちらにもできます。FQDN または IP アドレスの後にフォルダパス (例: \scans) を続けます。

FQDN の例: \\servername.us.companyname.net\scans

IP アドレスの例: \\16.88.20.20\scans

 **注記:** FQDN は IP アドレスより信頼性が高いです。サーバが DHCP を通じて IP アドレスを取得する場合、IP アドレスは変更可能です。ただし、プリンタで宛先サーバを見つけるために DNS を使用する必要がないため、IP アドレスでの接続のほうが高速である可能性があります。

- c. 宛先フォルダにスキャンした文書のサブフォルダを自動的に作成するには、**[カスタム サブフォルダ]**リストからサブフォルダ名の形式を選択します。

サブフォルダへのアクセスをスキャンジョブを作成したユーザーに限定するには、**[サブフォルダへのアクセスをユーザーに限定]**を選択します。
- d. スキャンした文書の完全なフォルダパスを表示するには、**[プレビューを更新]**をクリックします。
- e. **[認証設定]**リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
  - **[コントロールパネルでサインイン後、ユーザー認証情報を使用して接続する]**

– [常にこれらの認証情報を使用する]

 **注記**：[常にこれらの認証情報を使用する]が選択されている場合、対応するフィールドにユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

f. [Windows ドメイン]フィールドに Windows ドメインを入力します。

 **注記**：Windows 7で Windows ドメインを見つけるには、[スタート]、[コントロールパネル]、[システム]の順にクリックします。

Windows 8で Windows ドメインを見つけるには、[検索]をクリックし、検索ボックスに「システム」と入力し、[システム]をクリックします。

ドメインが[コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定]の下に一覧表示されます。

 **注記**：すべてのユーザーがアクセスできるように共有フォルダが設定されている場合、ワークグループ名(デフォルトは「Workgroup」です)、ユーザー名、およびパスワードの値を対応するフィールドに入力する必要があります。ただし、フォルダが公開フォルダでなく特定のユーザーのフォルダ内に存在する場合、そのユーザーのユーザー名とパスワードを使用する必要があります。

 **注記**：コンピュータ名の代わりに、IPアドレスが必要になる場合があります。多くのホームルーターではコンピュータ名を処理できることが少なく、ドメインネームサーバー(DNS)もありません。この場合、新しいIPアドレスを割り当てるDHCPの問題を軽減するため、共有PCに静的IPアドレスを設定することをお勧めします。通常のホームルーターでこの設定を行うには、同じサブネット上にあるがDHCPアドレス範囲内にならない静的IPアドレスを設定します。

g. [OK]をクリックします。

- オプション2:FTPサーバに保存。

 **注記**：FTP サイトがファイアウォールの外にある場合は、必ずネットワーク設定でプロキシサーバを指定してください。これらの設定は、[内蔵 Web サーバの [ネットワーク]] タブの [詳細設定] オプションにあります。

- a. [FTP サーバに保存] を選択します。
- b. [FTP サーバ] フィールドに FTP サーバ名または IP アドレスを入力します。
- c. [ポート] フィールドにポート番号を入力します。

 **注記**：ほとんどの場合、デフォルトのポート番号を変更する必要はありません。

- d. 宛先フォルダにスキャンした文書のサブフォルダを自動的に作成するには、[カスタム サブフォルダ] リストからサブフォルダ名の形式を選択します。
- e. スキャンした文書の完全なフォルダパスを表示するには、[プレビューを更新] をクリックします。
- f. [FTP 転送モード] リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
  - [パッシブ]
  - [アクティブ]
- g. [ユーザー名] フィールドに、ユーザー名を入力します。
- h. [パスワード] フィールドに、パスワードを入力します。
- i. [アクセスの確認] をクリックして、宛先にアクセスできることを確認します。
- j. [OK] をクリックします。

## オプション2: プリントを設定して個人用共有フォルダに保存

スキャンした文書を個人用共有フォルダに保存するには、以下の手順を実行します。

 **注記:** このオプションは、管理者が各ユーザーの共有フォルダを設定するドメイン環境で使用します。個人用共有フォルダに保存する機能が設定されている場合、ユーザーは Windows 認証情報または LDAP 認証を使用して、プリンタのコントロールパネルでサインインするように要求されます。

1. **[個人用共有フォルダに保存]** を選択します。
2. **[この属性を使用してデバイスユーザーの名前を取得]** フィールドに、Microsoft Active Directory のユーザーのホーム フォルダを入力します。

 **注記:** ユーザーがこのホーム フォルダのネットワーク上の場所を把握していることを確認します。

3. フォルダパスの末尾にユーザー名サブフォルダを追加するには、**[ユーザー名に基づいてサブフォルダを作成]** を選択します。

サブフォルダへのアクセスをスキャン ジョブを作成したユーザーに限定するには、**[サブフォルダへのアクセスをユーザーに限定]** を選択します。

## 宛先フォルダのアクセス権の選択

宛先フォルダのアクセス権を設定するには、次のオプションのいずれかを選択します。

### オプション1: 読み取り/書き込みアクセス権の設定

スキャンした文書を読み取り/書き込みアクセス権が設定されたフォルダに送信するには、次の手順を実行します。

 **注記:** **[読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信]** は、フォルダの検証とジョブ通知をサポートします。

1. まだ選択されていない場合は、**[読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信]** を選択します。
2. スキャン ジョブを開始する前に、プリンタでフォルダアクセスの確認を行う必要がある場合は、**[ジョブ開始前のフォルダアクセスの確認]** を選択します。

 **注記:** **[ジョブ開始前のフォルダアクセスの確認]** が選択されていないほうが、スキャン ジョブは迅速に完了できます。ただし、フォルダが利用できない場合は、スキャン ジョブが失敗します。

3. **[次へ]** をクリックします。

### オプション2: 書き込みアクセス権のみを設定する

スキャンした文書を書き込みのアクセス許可のみがあるフォルダに送信するには、以下の手順を実行します。

 **注記:** **[書き込みアクセス権のみを持つフォルダへの送信を許可]** は、フォルダの検証とジョブ通知をサポートしません。

 **注記:** このオプションがオンになっていると、プリンタでスキャン ファイル名のインクリメントは実行されません。すべてのスキャンに同じファイル名を送信します。

スキャンファイル名の時刻関連のファイル名プレフィックスまたはサフィックスを選択し、各スキャンが一意的なファイルとして保存され、前のファイルを上書きしないようにします。このファイル名は、クイックセットウィザードの[ファイル設定]ダイアログの情報によって指定されます。

1. [書き込みのアクセス許可のみがあるフォルダへの送信を許可する]を選択します。
2. [次へ]をクリックします。

### ダイアログ3:通知設定

[通知設定]ダイアログを使用して、通知を送信するときの設定を行います。

- [通知設定]ダイアログで、次のいずれかのタスクを完了します。
  - オプション1:[通知しない]。
    - a. [通知しない]を選択します。
    - b. ユーザーが通知設定を確認するように求めるには、[ジョブを開始する前にユーザーに通知]を選択し、[次へ]をクリックします。
  - オプション2:[ジョブの完了時に通知する]。
    - a. [ジョブの完了時に通知する]を選択します。
    - b. [通知の送信に使用する方法]リストから通知を送信する方法を選択します。  
選択されている通知方法が[電子メール]である場合、[通知電子メールアドレス]フィールドに電子メールアドレスを入力します。
    - c. 通知に最初にスキャンしたページのサムネイル画像を含めるには、[サムネイルを含める]を選択します。
    - d. ユーザーが通知設定を確認するように求めるには、[ジョブを開始する前にユーザーに通知]を選択し、[次へ]をクリックします。
  - オプション3:[ジョブの失敗時にのみ通知する]。
    - a. [ジョブの失敗時にのみ通知する]を選択します。
    - b. [通知の送信に使用する方法]リストから通知を送信する方法を選択します。  
選択されている通知方法が[電子メール]である場合、[通知電子メールアドレス]フィールドに電子メールアドレスを入力します。
    - c. 通知に最初にスキャンしたページのサムネイル画像を含めるには、[サムネイルを含める]を選択します。
    - d. ユーザーが通知設定を確認するように求めるには、[ジョブを開始する前にユーザーに通知]を選択し、[次へ]をクリックします。

### ダイアログ4:スキャン設定

次の手順に従って、スキャン設定を完了します。

[スキャン設定]ダイアログで、クイックセットのデフォルトのスキャン設定を設定し、[次へ]をクリックします。

表 6-9 スキャン設定

機能	説明
[原稿のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[原稿の面数]	原稿が片面か両面かを選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。 <b>[縦]</b> または <b>[横]</b> 。 <b>[自動方向指定]</b> : Flow プリンタのみ。縦方向および横方向の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[イメージ調整]	これらの設定を使用して、原稿の不具合が補正されます。 <b>[用紙の色の自動除去]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンした画像のカラー バランスと明るさを自動的に補正する場合に選択します。 <b>[自動トーン]</b> : Flow プリンタのみ。濃さ、コントラスト、背景の除去の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に設定する場合は、これを選択します。 <b>[シャープネス]</b> : ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。 <b>[濃さ]</b> : ファイルの濃さを調整する値を選択します。 <b>[コントラスト]</b> : ファイルのコントラストを調整する値を選択します。 <b>[背景の除去]</b> : 背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツ タイプの出力を最適化するために選択します。 <b>[自動検出]</b> : Flow プリンタのみ。テキスト、混合、印刷された画像、写真の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミング オプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジ マージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。
[自動歪み補正]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、スキャン中に歪んだページが自動的に補正されます。
[複数ページの給紙の検出]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、一度に給紙された複数のページが自動的に検出されます。複数のページが検出されるとスキャンが停止します。
[透かし]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、事前に設定した透かしがスキャンしたドキュメントに追加されます。
[スタンプ]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、カスタマイズしたスタンプがスキャンしたドキュメントに追加されます。

## ダイアログ 5: ファイル設定

次の手順に従って、ファイル設定を完了します。

[ファイル設定] ダイアログで、クイック セットのデフォルトのファイル設定を設定し、**[次へ]** をクリックします。

表 6-10 ファイル設定

機能	説明
[ファイル名プレフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、 <b>[プレビューを更新]</b> ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルの場合、番号を追加(例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[高圧縮(小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプがPDFの場合、出力PDFファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。スキャンの開始前にパスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数(dpi)が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれかでコピーするかを指定します。
[空白ページの省略]	<b>[空白ページの削除]</b> オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[メタデータ ファイルフォーマット]	ドロップダウンリストを使用して、メタデータ情報のファイル形式を選択します。
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。  <b>[空白ページのセパレータ]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンジョブは、ホワイトページ、レッド/ピンクのページ、グリーンページ、ブルーページ、イエローページ、または任意のカラーページで区切れます。  <b>[バーコードセパレータ]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンジョブはバーコードページで区切れます。

## ダイアログ 6: サマリ

[概要] ダイアログで、**[概要]** ダイアログを確認し、**[終了]** をクリックします。

### 手順3：設定の完了

次の手順に従って、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]のセットアップを完了します。

1. 左側のナビゲーションウィンドウで、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]をクリックします。
2. スキャンデータをネットワークフォルダに送信 ページで、選択されている設定を確認し、[適用]をクリックしてセットアップを完了します。

## [スキャンして SharePoint に保存]のセットアップ

[スキャンして SharePoint に保存]を使用して、文書をスキャンして直接 Microsoft SharePoint サイトに送ります。この機能により、文書をネットワークフォルダ、USB フラッシュドライブ、または電子メールメッセージにスキャンして、ファイルを手動で SharePoint サイトにアップロードする手間がかかりません。

### はじめに

[スキャンして SharePoint に保存]機能を設定し、文書をスキャンして直接 SharePoint サイトに送ります。

[スキャンして SharePoint に保存]は、文書をイメージとしてスキャンする機能や、OCR 機能を使ってテキストファイルまたはサーチャブル PDF を作成する機能など、すべてのスキャン オプションをサポートします。

この機能は、デフォルトで無効です。HP 内蔵 Web サーバ (EWS) で [SharePoint に保存] を有効にします。

### 作業を開始する前に

この手順を完了する前に、スキャンファイルが保存される宛先フォルダが SharePoint サイトに存在し、宛先フォルダに書き込みのアクセス許可を有効にする必要があります。[スキャンして SharePoint に保存]はデフォルトでは無効になっています。

### 手順1：HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス

EWS を開き、セットアッププロセスを開始します。

 **注記：**このトピックの図に、カラープリンタの EWS 画面を示します。以下の手順は、カラープリンタとモノクロプリンタの両方で有効です。

1. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

https://10.10.XX.XXX

**注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



## 手順 2: [スキャンして SharePoint に保存] の有効化および [スキャンして SharePoint に保存] クイック セットの作成

[スキャンして SharePoint に保存] 機能を有効にして [スキャンして SharePoint に保存] クイック セットを作成するには、次の手順を実行します。

- 上部ナビゲーションタブを使用して、[スキャン/デジタル送信] をクリックします。
- 左側のナビゲーションウィンドウで、[スキャンして SharePoint® に保存] をクリックします。

**注記：** クイックセットは、プリンタのホーム画面または [クイックセット] アプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

- [[スキャンして SharePoint® に保存] の有効化] を選択し、[適用] をクリックします。
- 左側のナビゲーションウィンドウの [スキャンして SharePoint に保存] 領域で、[クイックセット] をクリックします。[追加] をクリックし、[クイックセットウィザード] を起動します。
- [クイックセット名] ([Sharepoint にスキャン] など) と [クイックセットの説明] を入力します。
- [クイックセット開始オプション] を選択して、プリンタのコントロールパネルでクイックセットを選択した後の動作を決定し、[次へ] をクリックします。

7. SharePoint フォルダへのパスを追加するには、次の手順を実行します。
- a. **[SharePoint の宛先設定]** ページで **[追加]** をクリックし、**[SharePoint パスの追加]** ページを開きます。
  - b. 別のブラウザ ウィンドウを開き、使用する SharePoint フォルダに移動して、ブラウザ ウィンドウから SharePoint フォルダのフォルダパスをコピーします。
  - c. SharePoint フォルダのパスを **[SharePoint パス :]** フィールドにペーストします。
  - d. デフォルトでは、新しいファイルと同じファイル名の既存のファイルは上書きされます。**[既存のファイルを上書きします]** をオフにすると、既存のファイルと同じ名前の新しいファイルには、更新された日時タイムスタンプが付きます。
  - e. **[認証設定]** ドロップダウン メニューからオプションを選択します。認証情報を使用して SharePoint サイトにサインインする必要がある、またはクイック セット内に認証情報を保存するのいずれかを選択します。
- 
-  **注記:** **[認証設定]** ドロップダウン メニューで **[コントロール パネルでサインイン後、ユーザー認証情報を使用して接続する]** を選択した場合、ログインするユーザーは指定された SharePoint サイトへの書き込みアクセス権を持っている必要があります。
-  **注記:** セキュリティ上の理由により、クイック セット ウィザードに入力された認証情報はプリンタに表示されません。
- 
- f. **[OK]** をクリックして SharePoint パスのセットアップを完了し、**[SharePoint の宛先設定]** ページに戻ります。
8. **[ジョブの開始前にフォルダアクセスを確認]** を選択し、クイック セットを使用するたびに宛先フォルダにアクセスできるように、SharePoint フォルダが指定されていることを確認します。このオプションが選択されていない場合は、ジョブを SharePoint フォルダにより高速に保存できます。ただし、このオプションが選択されておらず、さらに SharePoint フォルダにアクセスできない場合はジョブが失敗します。
9. **[次へ]** をクリックします。
10. **[通知設定]** ページで **[通知条件 :]** を設定します。この設定ではクイック セットを構成し、ジョブが正常に完了した、または失敗した際に通知しないようにするか、電子メール メッセージを送信したり概要ページを印刷するようにします。**[通知条件]** ドロップダウン メニューから、次のいずれかのオプションを選択します。
- ジョブが正常に完了した場合または失敗した場合に、クイック セットで通知処理を実行しないようにするには、**[通知しない]** を選択します。
  - ジョブが正常に完了した場合にクイック セットで通知を送信するようにするには、**[ジョブが完了した場合に通知]** を選択します。
  - ジョブが失敗した場合にのみクイック セットで通知を送信するようにするには、**[ジョブが失敗した場合にのみ通知]** を選択します。
- [ジョブが完了した場合に通知]** または **[ジョブが失敗した場合にのみ通知]** のどちらかを選択するには、**[通知の配信方法 :]** を設定する必要があります。以下のオプションのどれかを選択します。

- **[電子メール]**: 選択した通知条件が発生した場合は、このオプションを使用して電子メールを送信します。このオプションでは、**[通知電子メールアドレス:]** フィールドに有効な電子メールアドレスが指定されている必要があります。

 **注記**: 電子メール通知機能を使用するには、最初にプリンタで電子メール機能を設定します。

- **[印刷]**: 選択した通知条件が発生した場合は、このオプションを使用して通知を印刷します。

 **注記**: いずれかの通知オプションに、ジョブのスキャンページの最初のページのサムネイル画像を含めるには、**[サムネイルを含める]**を選択します。

11. **[次へ]**をクリックします。
12. **[スキャン設定]** ページでオプションを選択し、**次へ**をクリックします。詳細は、「[105 ページの「\[スキャンして SharePoint に保存\]のスキャン設定」](#)」を参照してください。
13. **[ファイル設定]** ページでオプションを選択し、**[次へ]**をクリックします。詳細は、「[105 ページの「\[スキャンして SharePoint に保存\]のファイル設定」](#)」を参照してください。
14. 設定の概要を確認します。**[終了]**をクリックしてクイックセットを保存するか、**[前へ]**をクリックして設定を編集します。

## ファイルをスキャンして SharePoint サイトに直接保存する

文書をスキャンして SharePoint サイトに直接保存するには、以下の手順を実行します。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[スキャン]**アプリケーションに移動し、次に**[スキャン]**アイコンを選択し、**[スキャンして SharePoint® に保存]**を選択します。

 **注記**: この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

3. **[クイックセット]** の下の **[選択]** をタッチし、クイックセットを選択して **[ロード]** を選択します。
4. **[ファイル名:]** テキストフィールドをタッチしてキーボードを開きます。画面上のキーボードまたは物理的なキーボードのどちらかを使用してファイル名を入力し、**[決定]** ボタン  をタッチします。
5. **[オプション]** をタッチしてドキュメントの設定を表示し、設定します。
6. 文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー画面で、画面右側にあるボタンを使用して、プレビューオプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

**表 6-11** プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	

表 6-11 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	<p>選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。</p> <p><b>注記:</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。</p>
	
	<p>ページを180度回転するには、このボタンを使用します。</p> <p><b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。</p>
	<p>選択したページを削除するには、このボタンを使用します。</p> <p><b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。</p>
	<p>文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。</p> <p><b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。</p>
	
	<p>文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。</p>
	<p>プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。</p>
	<p>プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。</p>
	<p>プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。</p>

7. 文書の準備が整ったら、[送信]を選択して SharePoint の場所にファイルを保存します。

## クイックセットのスキャン設定および[スキャンして SharePoint に保存]のオプション

[スキャンして SharePoint に保存]のクイックセットを追加、編集、またはコピーする場合に、[クイックセットウィザード]で利用可能な設定とオプションについて確認します。

表 6-12 [スキャンして SharePoint に保存] のスキャン設定

機能	説明
[原稿のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[原稿の面数]	原稿が片面か両面かを選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。 <b>[縦]</b> または <b>[横]</b> 。  <b>[自動方向指定]</b> : Flow プリンタのみ。縦方向および横方向の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[イメージ調整]	これらの設定を使用して、用紙の不具合が補正されます。  <b>[用紙の色の自動除去]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンした画像のカラーバランスと明るさを自動的に補正する場合に選択します。  <b>[自動トーン]</b> : Flow プリンタのみ。濃さ、コントラスト、および背景の除去の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に設定する場合、これを選択します。  <b>[シャープネス]</b> : ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。  <b>[濃さ]</b> : ファイルの濃さを調整する値を選択します。  <b>[コントラスト]</b> : ファイルのコントラストを調整する値を選択します。  <b>[背景の除去]</b> : 背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツタイプの出力を最適化するために選択します。  <b>[自動検出]</b> : Flow プリンタのみ。テキスト、混合、印刷された画像、および写真の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミングオプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。
[自動歪み補正]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、スキャン中に歪んだページが自動的に補正されます。
[複数ページの給紙の検出]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、一度に給紙された複数のページが自動的に検出されます。複数のページが検出されるとスキャンが停止します。
[透かし]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、事前に設定した透かしがスキャンしたドキュメントに追加されます。
[スタンプ]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、カスタマイズしたスタンプがスキャンしたドキュメントに追加されます。

表 6-13 [スキャンして SharePoint に保存] のファイル設定

機能	説明
[ファイル名プレフィックス]	保存するファイルに使用するデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。

表 6-13 [スキャンして SharePoint に保存] のファイル設定 (続き)

機能	説明
[ファイル名サフィックス]	保存するファイルに使用するデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。 ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス [ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、 <b>[プレビューを更新]</b> ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルの場合、番号を追加 (例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[高圧縮 (小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプがPDFの場合、出力PDFファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。スキャンの開始前にパスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでコピーするかを指定します。
[空白ページの省略]	<b>[空白ページの削除]</b> オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。  <b>[空白ページのセパレータ]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンジョブは、ホワイトページ、レッド/ピンクのページ、グリーンページ、ブルーページ、イエローページ、または任意のカラーページで区切れます。  <b>[バーコードセパレータ]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンジョブはバーコードページで区切れます。

## [スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップ

[スキャンして USB ドライブに保存] 機能を有効にすると、文書をスキャンして直接 USB フラッシュドライブに保存できます。

### はじめに

このプリンタは、文書をスキャンして、そのデータを USB フラッシュドライブに保存する機能を備えています。HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を通じて設定するまで、この機能は使用できません。

## 手順1 : HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス

EWSを開き、セットアッププロセスを開始します。

 **注記 :** このトピックの図に、カラープリンタのEWS画面を示します。以下の手順は、カラープリンタとモノクロプリンタの両方で有効です。

1. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。
2. Webブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードのEnterキーを押します。EWSが開きます。

 <https://10.10.XX.XXX>

 **注記 :** Webサイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージがWebブラウザに表示された場合は、Webサイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。このWebサイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



The screenshot displays the HP Embedded Web Server (EWS) interface. The top navigation bar includes tabs for '情報' (Information), '一般' (General), 'コピー/印刷' (Copy/Print), 'スキャン/デジタル送信' (Scan/Digital Send), 'ファクス' (Fax), '耗材' (Supplies), 'トラブルシューティング' (Troubleshooting), 'セキュリティ' (Security), 'HP Webサービス' (HP Web Services), and 'ネットワークング' (Networking). The main content area is titled 'デバイスのステータス' (Device Status) and shows the '耗材' (Supplies) section. It displays four ink levels: Cyan (50%), Magenta (50%), Yellow (50%), and Black (40%). Below this, it shows the status of the '7-in-1' and '文書7-in-1' trays, both at 100%. A table at the bottom shows the status of the paper trays, including 'トレイ1' (Tray 1) with 100 sheets, 'トレイ2' (Tray 2) with 550 sheets, and '標準トレイ' (Standard Tray) with 250 sheets.

## 手順2 : [スキャンして USB ドライブに保存] の有効化

以下の手順に従って、[スキャンして USB ドライブに保存] を有効化します。

1. [セキュリティ] タブを選択します。
2. [ハードウェアポート] までスクロールして、[ホスト USB プラグアンドプレイを有効にする] が有効になっているかどうかを確認します。
3. [スキャン/デジタル送信] タブを選択して、左側のナビゲーションウィンドウで [スキャンして USB ドライブ設定に保存] オプションをクリックします。
4. [スキャンして USB ドライブに保存を有効化] チェックボックスを選択します。

5. ページ下端にある **[適用]** をクリックします。



**注記：**ほとんどのデバイスはハードディスクドライブ (HDD) がインストールされた状態で出荷されます。場合によっては、USB を介して追加のストレージデバイスを追加することもできます。[USB に保存] 機能を USB およびハードドライブに展開する必要があるか確認します。

### 手順 3: クイックセットの設定(オプション)

次の手順に従って、[スキャンして USB ドライブに保存] のクイックセットを設定します。クイックセットは、プリンタのホーム画面またはクイックセットアプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

1. 左側のナビゲーションウィンドウの **[スキャンして USB ドライブに保存]** 領域で、**[クイックセット]** をクリックします。
2. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - 表の **[クイックセットアプリケーション]** で既存のクイックセットを選択します。  
-または-
  - **[追加]** をクリックし、クイックセットウィザードを開始します。
3. **[追加]** をクリックすると、**[クイックセット設定]** ページが開きます。次の情報を入力します。
  - a. **[クイックセット名]**：新しいクイックセットのタイトルを入力します。
  - b. **[クイックセットの説明]**：クイックセットの説明を入力します。
  - c. **[クイックセット開始オプション]**：クイックセットの開始方法を設定するには、**[ユーザーは、アプリケーションに入って[スタート]を押します]** または **[ホーム画面での選択後、直ちに開始します]** のいずれかをクリックします。
4. コントロールパネルの USB ポートに挿入されている USB ストレージデバイスにスキャンしたファイルを保存するデフォルトの場所を選択し、**[次へ]** をクリックします。デフォルトの場所のオプションは次のとおりです。
  - **[USB ストレージデバイスのルートディレクトリに保存します]**。
  - **[USB ストレージデバイス上のこのフォルダ内に作成するか、配置します]** – このファイルの場所のオプションを使用する場合は、USB ストレージデバイスのフォルダパスを指定する必要があります。パスのフォルダ名\サブフォルダ名を区切るには、バックスラッシュ \ を使用する必要があります。
5. **[通知条件:]** ドロップダウンリストからオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。

[USB に保存] クイックセットジョブが完了または失敗した場合に、ユーザーに通知されるかどうかやどのように通知されるかは、この設定で決まります。**[通知条件:]** 設定のオプションは、次のとおりです。

  - **[通知しない]**
  - **[ジョブの完了時に通知する]**
  - **[ジョブの失敗時にのみ通知する]**

6. クイックセットの[スキャン設定]を選択して、[次へ]をクリックします。

 **注記**：使用可能なスキャン設定の詳細は、次を参照してください。109ページの「[スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのデフォルトのスキャン設定」

7. クイックセットの[ファイル設定]を選択して、[次へ]をクリックします。

 **注記**：使用可能なファイル設定の詳細は、次を参照してください。110ページの「[USBに保存]のセットアップのデフォルトのファイル設定」

8. 設定の概要を確認し、[終了]をクリックしてクイックセットを保存するか、[前へ]をクリックして設定を編集します。

## [スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのデフォルトのスキャン設定

[スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのデフォルト設定を確認します。

表 6-14 [スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのスキャン設定

機能	説明
[原稿のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[原稿の面数]	原稿が片面か両面かを選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。 <b>[縦]</b> または <b>[横]</b> 。 <b>[自動方向指定]</b> : Flow プリンタのみ。縦方向および横方向の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[イメージ調整]	これらの設定を使用して、用紙の不具合が補正されます。 <b>[用紙の色の自動除去]</b> : Flow プリンタのみ。スキャンした画像のカラーバランスと明るさを自動的に補正する場合に選択します。 <b>[自動トーン]</b> : Flow プリンタのみ。濃さ、コントラスト、および背景の除去の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に設定する場合、これを選択します。 <b>[シャープネス]</b> : ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。 <b>[濃さ]</b> : ファイルの濃さを調整する値を選択します。 <b>[コントラスト]</b> : ファイルのコントラストを調整する値を選択します。 <b>[背景の除去]</b> : 背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツタイプの出力を最適化するために選択します。 <b>[自動検出]</b> : Flow プリンタのみ。テキスト、混合、印刷された画像、および写真の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミングオプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。
[自動歪み補正]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、スキャン中に歪んだページが自動的に補正されます。

表 6-14 [スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップのスキャン設定 (続き)

機能	説明
[複数ページの給紙の検出]	Flow プリンタのみ。この設定を選択すると、一度に給紙された複数のページが自動的に検出されます。複数のページが検出されるとスキャンが停止します。
[透かし]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、事前に設定した透かしがスキャンしたドキュメントに追加されます。
[スタンプ]	Flow プリンタのみ。このオプションを選択すると、カスタマイズしたスタンプがスキャンしたドキュメントに追加されます。

## [USB に保存] のセットアップのデフォルトのファイル設定

[USB に保存] のセットアップのオプションを確認します。

表 6-15 [USB に保存] のセットアップのファイル設定

オプション名	説明
[ファイル名プレフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。  ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス [ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、 <b>[プレビューを更新]</b> ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルの場合、番号を追加 (例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[高圧縮 (小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプが PDF の場合、出力 PDF ファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。スキャンの開始前にパスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれかでコピーするかを指定します。

表 6-15 [USB に保存] のセットアップのファイル設定 (続き)

オプション名	説明
[空白ページの省略]	[空白ページの削除] オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[複数のファイルの作成]	<p>事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。</p> <p>[空白ページのセパレータ]: Flow プリンタのみ。スキャンジョブは、ホワイトページ、レッド/ピンクのページ、グリーンページ、ブルーページ、イエローページ、または任意のカラーページで区切れます。</p> <p>[バーコードセパレータ]: Flow プリンタのみ。スキャンジョブはバーコードページで区切れます。</p>

## スキャンして電子メールで送信

文書をスキャンして、電子メールアドレスまたは連絡先リストに直接送信します。スキャンした文書は、電子メールの添付ファイルとして送信されます。

### 概要

このプリンタは、文書をスキャンして、そのスキャンデータを1つ以上の電子メールアドレスに送信する機能を備えています。

### スキャンして電子メールで送信

文書をスキャンして電子メールアドレスまたは連絡先リストに直接送信するには、次の手順に従います。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アプリケーションに移動し、次に [スキャン] アイコンを選択し、[スキャンして電子メールで送信] を選択します。

 **注記:** ユーザー名とパスワードの入力を要求された場合は入力します。

3. [宛先] フィールドをタッチしてキーボードを開きます。

 **注記:** プリンタにサインインしている場合、ユーザー名などのデフォルト情報が [差出人] フィールドに表示されることがあります。この場合、その情報を変更できないことがあります。

4. 次のいずれかの方法で受信者を指定します。
  - [宛先] フィールドにアドレスを入力するには、キーパッドを使用します。

複数の電子メールアドレスに送信する場合は、セミコロンでアドレスを区切り、または、各アドレスを入力後にタッチスクリーンキーボードの [決定] ボタン  を選択します。
  - 連絡先のリストを次のように使用します。
    - a. [連絡先] ボタン  は、[宛先] フィールドの隣にあるので、このボタンを選択して [連絡先] 画面を開きます。
    - b. 適切な連絡先リストを選択します。

- c. 連絡先のリストで名前を選択して、その名前を受信者リストに追加し、[追加]を選択します。
- 5. フィールドにタッチし、タッチスクリーンキーボードを使用して、[件名]、[ファイル名]、および[メッセージ]フィールドに情報を入力します。[閉じる]ボタンを選択して、キーボードを閉じます。
- 6. クイックセットをロードするには、[ロード]、[クイックセット]の順に選択し、[クイックセット]リストで、[ロード]を選択します。

 **注記：**クイックセットは、[テキスト]、[写真]、[高品質]など、さまざまなタイプの出力用にあらかじめ定義された設定です。[クイックセット]を選択すると、説明を表示することができます。

- 7. [ファイルのタイプと解像度]、[片面原稿/両面原稿]、[内容の向き]などの設定を指定するには、左下隅で[オプション]を選択し、[オプション]メニューから設定を選択します。要求された場合は、[完了]を選択します。
- 8. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある[展開]および[折り畳み]ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

**表 6-16** プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。
	プレビュー画面を折り畳みます。

画面右側にあるボタンを使用して、プレビューオプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

**表 6-17** プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	

表 6-17 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	<p>選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。</p> <p><b>注記：</b>これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。</p>
	
	<p>ページを180度回転するには、このボタンを使用します。</p> <p><b>注記：</b>このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。</p>
	<p>選択したページを削除するには、このボタンを使用します。</p> <p><b>注記：</b>このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。</p>
	<p>文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。</p> <p><b>注記：</b>これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。</p>
	
	<p>文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。</p>
	<p>プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。</p>
	<p>プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。</p>
	<p>プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。</p>

9. 文書の準備が整ったら、[\[送信\]](#)を選択して電子メールで送信します。

 **注記：**連絡先リストに電子メールアドレスを追加するよう指示される場合があります。

## スキャンしてジョブ保存

文書をスキャンして、プリンタのジョブ保存フォルダに保存します。

## 概要

このプリンタは、文書をスキャンして、そのデータをプリンタのジョブ保存フォルダに保存する機能を備えています。必要に応じて、プリンタから文書を取得して印刷できます。

 **注記**：スキャンしてプリンタの保存フォルダに送信する前に、プリンタ管理者またはIT部門は、HP 内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と設定を行う必要があります。

## スキャンしてプリンタのジョブ保存に送信する

次の手順に従って、文書をスキャンしてプリンタのジョブ保存フォルダに保存します。これにより、いつでもコピー文書を印刷できます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[スキャン]**アプリケーションに移動し、次に**[スキャン]**アイコンを選択し、**[スキャンしてジョブ保存]**を選択します。

 **注記**：ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. **[フォルダ]**に表示されている、デフォルトの保存フォルダ名を選択します。

プリンタの管理者がオプションを設定している場合は、新しいフォルダを作成できます。以下の手順に従って、新しいフォルダを作成します。

- a. 新規フォルダアイコン  を選択します。
  - b. **[新規フォルダ]**フィールドを選択して、フォルダ名を入力し、**[OK]**を選択します。
4. 適切なフォルダを選択していることを確認します。
  5. **[ジョブ名]**テキストフィールドをタッチしてタッチスクリーンキーボードを開き、ファイルの名前を入力し、**[決定]**ボタン  を選択します。
  6. ジョブをプライベートにするには、**[PIN]**ボタン  を選択し、4桁のPINを**[PIN]**フィールドに入力して、タッチスクリーンのキーパッドを閉じます。
  7. **[面]**および**[内容の向き]**などの設定を指定するには、左下隅で**[オプション]**を選択し、**[オプション]**メニューから設定を選択します。メッセージが表示されたら、各設定で**[実行]**を選択します。
  8. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある**[展開]**および**[折り畳み]**ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

表 6-18 プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。

表 6-18 プレビューペインの左側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	プレビュー画面を折り畳みます。

画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

表 6-19 プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	
	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記:</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
	
	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。 <b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	
	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。

表 6-19 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。
	プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。

9. 文書の準備が整ったら、[保存] を選択してストレージフォルダへファイルを保存します。

## プリンタのジョブ保存からの印刷

以下の手順に従って、プリンタのジョブ保存フォルダにあるスキャン済み文書を印刷します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[印刷] アプリケーションに移動し、次に [印刷] アイコンを選択し、[ジョブ保存から印刷] を選択します。
2. [印刷する保存済みジョブ] の下で [選択] を選択し、文書が保存されているフォルダを選択し、文書を選択してから、[選択] を選択します。
3. 文書がプライベートの場合は、[パスワード] フィールドに4桁のPINを入力し、[OK] を選択します。
4. 部数を調整するには、[印刷] ボタンの左側のボックスをタッチし、表示されるキーパッドでコピーの部数を選択します。[閉じる] ボタン  を選択して、キーパッドを閉じます。
5. [印刷] を選択して、文書を印刷します。

## スキャンデータをネットワークフォルダに送信

文書をスキャンし、ネットワーク上のフォルダに保存します。

### 概要

ファイルをスキャンし、そのデータをネットワークの共有フォルダに保存できます。

## スキャンデータをネットワークフォルダに送信

文書をスキャンしてネットワークフォルダに保存するには、以下の手順に従います。

 **注記:** この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アプリケーションに移動し、次に [スキャン] アイコンを選択し、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] を選択します。

3. フォルダの宛先を指定します。フォルダ オプションは最初にプリンタ管理者によって設定される必要があります。
  - 管理者がすでにセットアップしたフォルダの場所を選択するには、[クイックセットとデフォルト]の下で[ロード]を選択し、フォルダを選択してから[ロード]を選択します。
  - 新しいフォルダの場所を指定するには、[フォルダパス]フィールドをタッチしてタッチスクリーンキーボードを開き、フォルダへのパスを入力して、[決定]ボタン  を選択します。要求された場合は、ユーザーの認証情報を入力して [保存] を選択し、パスを保存します。

 **注記：**パス名には次の形式を使用します：\\server\folder。「server」部分には共有フォルダをホストするサーバの名前、「folder」部分には共有フォルダの名前が表示されます。フォルダが他のフォルダ内にネストされている場合は、フォルダへのアクセスに必要なすべてパスのセグメントを指定します。例：\\server\folder\folder

 **注記：**[フォルダパス]フィールドには、事前定義パスが設定されており、編集できない場合があります。この場合、このフォルダは、管理者により共通アクセス用として設定されています。
4. [ファイル名]テキストフィールドをタッチしてタッチスクリーンキーボードを開き、ファイルの名前を入力し、[決定]ボタン  を選択します。
5. [ファイルのタイプと解像度]、[片面原稿/両面原稿]、[内容の向き]などの設定を指定するには、左下隅で[オプション]を選択し、[オプション]メニューから設定を選択します。メッセージが表示されたら、各設定で[実行]を選択します。
6. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある[展開]および[折り畳み]ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

表 6-20 プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。
	プレビュー画面を折り畳みます。

画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

表 6-21 プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記:</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。 <b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。
	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。
	プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。

7. 文書の準備が整ったら、[\[送信\]](#)を選択してネットワークフォルダへファイルを保存します。

# スキャンして SharePoint に保存

文書をスキャンして SharePoint サイトに直接保存します。

## はじめに

プリンタで文書をスキャンし、その文書を Microsoft® SharePoint サイトに送信できます。この機能により、文書をネットワークフォルダ、USB フラッシュドライブ、または電子メールメッセージにスキャンして、ファイルを手動で SharePoint サイトにアップロードする手間がかかりません。

[スキャンして SharePoint® に保存] は、文書をイメージとしてスキャンする機能や、OCR 機能を使ってテキストファイルまたはサーチャブル PDF を作成する機能など、すべてのスキャンオプションをサポートします。

 **注記:** スキャンして SharePoint に送信する前に、プリンタ管理者または IT 部門は、HP 内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と設定を行う必要があります。

## スキャンして SharePoint に保存

文書をスキャンして SharePoint サイトに直接保存するには、次の手順を実行します。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アプリケーションに移動し、次に [スキャン] アイコンを選択し、[スキャンして SharePoint® に保存] を選択します。

 **注記:** この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

3. [クイックセット] の下の [選択] をタッチし、クイックセットを選択して [ロード] を選択します。
4. [ファイル名] テキストフィールドを選択してキーボードを開きます。ファイル名を入力し、[決定] ボタン  を選択します。
5. [ファイルのタイプと解像度]、[面]、[内容の向き] などの設定を指定するには、左下隅で [オプション] を選択し、[オプション] メニューから設定を選択します。要求された場合は、[完了] を選択します。
6. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある [展開] および [折り畳み] ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

表 6-22 プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。

表 6-22 プレビューペインの左側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	プレビュー画面を折り畳みます。

画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

表 6-23 プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	
	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記:</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
	
	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。 <b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	
	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。

表 6-23 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。
	プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。

7. 文書の準備が整ったら、[送信] を選択して SharePoint の場所にファイルを保存します。

## スキャンして USB ドライブに保存

文書をスキャンして USB ドライブに直接保存します。

### はじめに

このプリンタでは、ファイルをスキャンして USB フラッシュ ドライブに保存することができます。

## スキャンして USB ドライブに保存

文書をスキャンして USB ドライブに直接保存するには、次の手順を実行します。

 **注記:** この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. USB ドライブをプリンタのコントロールパネル付近の USB ポートに挿入します。
3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アプリケーションに移動し、次に [スキャン] アイコンを選択し、[スキャンして USB ドライブに保存] を選択します。
4. [排紙先] で USB ドライブを選択し、次に保存場所 (USB ドライブのルートまたは既存のフォルダ) を選択します。
5. [ファイル名] テキスト フィールドをタッチしてタッチスクリーン キーボードを開き、ファイルの名前を入力し、[決定] ボタン  を選択します。
6. [ファイルのタイプと解像度]、[片面原稿/両面原稿]、[内容の向き] などの設定を指定するには、左下隅で [オプション] を選択し、[オプション] メニューから設定を選択します。要求された場合は、[完了] を選択します。

7. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある **[展開]** および **[折り畳み]** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

**表 6-24** プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。
	プレビュー画面を折り畳みます。

画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

**表 6-25** プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
	
	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記：</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
	
	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記：</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記：</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。

表 6-25 プレビューペインの右側にあるボタン (続き)

ボタン	説明
	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。 <b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	
	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。
	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。
	プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。

8. 文書の準備が整ったら、[保存] を選択して USB ドライブにファイルを保存します。

## HP JetAdvantage ビジネス ソリューションの使用

HP JetAdvantage ソリューションは、ネットワークとクラウドの両方を活用して簡単に利用できるワークフロー/印刷ソリューションです。HP JetAdvantage ソリューションは、ヘルスケア、金融サービス、製造、公共機関など、あらゆる業種に対応しており、多くのプリンタとスキャナを管理できます。

HP JetAdvantage ソリューションには、次のような製品があります。

- HP JetAdvantage セキュリティ ソリューション
- HP JetAdvantage Management ソリューション
- HP JetAdvantage ワークフロー ソリューション
- HP JetAdvantage モバイル印刷ソリューション

ビジネス向け HP JetAdvantage ワークフロー/印刷ソリューションについての詳細は、[www.hp.com/go/PrintSolutions](http://www.hp.com/go/PrintSolutions) を参照してください。

## 補足的なスキャン タスク

一般的なスキャン タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) にアクセスします。

たとえば、次のようなスキャンタスクの実行手順を参照できます。

- 本またはその他の綴じられた文書のページのコピーまたはスキャン
- スキャンした文書をプリンタのメモリ内のフォルダに保存
- IDカードの両面のコピーまたはスキャン
- 文書をブックレット形式でコピーまたはスキャン

## 7 ファックス

ファックス機能を設定して、プリンタを使用してファックスを送受信します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorliE786mfp](http://www.hp.com/support/colorliE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

### ファックスのセットアップ

プリンタのファックス機能を設定します。

#### はじめに

この情報は、ファックス モデル、またはオプションのアナログ ファックス アクセサリが取り付けられたその他のプリンタに適用されます。次に進む前に、プリンタを電話回線に接続するか (アナログ ファックスの場合)、インターネットまたはネットワーク ファックス サービスに接続します。

### プリンタのコントロールパネルを使用したファックスのセットアップ

コントロールパネルを使用して、ファックス機能を設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]** アプリケーションに移動し、**[設定]** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[ファックス]**
  - b. **[内蔵ファックス モデムのセットアップ]**

 **注記:** **[内蔵ファックス モデムのセットアップ]** メニューがメニュー リストに表示されない場合は、LAN ファックスまたはインターネット ファックスが有効になっている可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを有効にすると、アナログ ファックス アクセサリが無効になり、**[内蔵ファックス モデムのセットアップ]** メニューは表示されません。LAN ファックス、アナログ ファックス、またはインターネット ファックスのいずれかのファックス機能のみを有効にすることができます。LAN ファックスが有効なときにア

ナログファックスを使用するには、HP 内蔵 Web サーバを使用して LAN ファックスを無効にします。

3. 画面の右側のリストから場所を選択し、[次へ]を選択します。
4. [会社名]テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用して会社名を入力します。
5. [ファックス番号]テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用して送信側のファックス番号を入力します。[次へ]を選択します。
6. データと時間の設定が正しいか確認します。必要に応じて変更し、[次へ]を選択します。
7. ファックスの送信にダイアルプレフィックスが必要な場合は、[ダイアルプレフィックス]テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用して番号を入力します。
8. 左側ペインのすべての情報を確認し、[終了]を選択して、ファックスのセットアップを完了します。

## ファックス設定の変更

ファックス設定を変更または更新します。

 **注記:** コントロールパネルを使用して指定した設定は、HP 内蔵 Web サーバで行った設定よりも優先されます。

## ファックスダイアル設定

次の手順に従って、ファックスダイアル設定を変更します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]アプリケーションに移動し、[設定]アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. [ファックス]
  - b. [ファックス送信設定]
  - c. [ファックスダイアル設定]
3. 次の設定のいずれかを設定して、[実行]を選択します。

表 7-1 ファックスダイアル設定

メニュー項目	説明
[エラー時のリダイヤル]	[エラー発生時のリダイヤル]機能では、ファックス送信中にエラーが発生したときの、ファックス番号のリダイヤル回数を設定します。
[応答がない場合のリダイヤル]	[無応答時のリダイヤル回数]設定では、ダイアルした番号に応答がない場合にファックスアクセサリがリダイヤルを行う回数を選択します。リダイヤルの回数は、場所の設定に応じて0~1(米国で使用)または0~2のいずれかです。リダイヤルの間隔は[リダイヤル間隔]設定で設定します。
[通話中の場合のリダイヤル]	[通話中の場合のリダイヤル]設定では、通話中の場合にファックスアクセサリがリダイヤルを行う回数(0~9)を選択します。リダイヤルの間隔は[リダイヤル間隔]設定で設定します。

表 7-1 ファックスダイヤル設定 (続き)

メニュー項目	説明
[リダイヤルの間隔]	<p>[リダイヤル間隔] 設定では、ダイヤルした番号が通話中または応答しない場合、またはエラーが発生した場合のリダイヤル間隔を分単位で選択します。</p> <p><b>注記:</b> [通話中の場合のリダイヤル] と [無応答時のリダイヤル回数] の両方をオフに設定すると、コントロールパネルにリダイヤルメッセージが表示される場合があります。このエラーは、ファックス アクセサリが番号をダイヤルし、接続を確立した後に、接続が切断されると発生します。このエラー状況の結果として、ファックス アクセサリはリダイヤル設定に関係なくリダイヤルを自動的に3回試行します。このリダイヤル操作中に、リダイヤル中であることを示すメッセージがコントロールパネルに表示されます。</p>
[ファックス送信速度]	<p>[ファックスの送信速度] 設定では、ファックス送信時のアナログファックスモデムのモデムビットレート(ビット/秒)を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [高速 (v.34 - 33.6k)]</li> <li>• [標準 (v.17 - 14.4k)]</li> <li>• [低速 (v.29 - 9.6k)]</li> </ul>
[回線モニタ音量]	<p>ファックスの送信時にプリンタのダイヤル音量レベルを設定するには、[回線モニタ音量] 設定を使用します。</p>
[ダイヤルモード]	<p>[ダイヤルモード] 設定では、使用するダイヤルタイプをトーン(プッシュホン)またはパルス(ダイヤル式電話)のいずれかに設定します。</p>
[ダイヤル局番]	<p>[ダイヤルプレフィックス] 設定では、ダイヤル時の局番(外線発信時の「9」など)を入力できます。ダイヤル時には、この局番がすべての電話番号に自動的に追加されます。</p>
[ダイヤルトーンを検出]	<p>[ダイヤルトーンを検出] 設定では、ファックスを送信する前にダイヤルトーンを確認するかどうかを決定します。</p>

## 全般的なファックス送信設定

次の手順に従って、ファックス送信設定を変更します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定] アプリケーションに移動し、[設定] アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. [ファックス]
  - b. [ファックス送信設定]
  - c. [全般的なファックス送信設定]
3. 次の設定のいずれかを設定して、[実行] を選択します。

表 7-2 ファックス送信設定

メニュー項目	説明
[ファックス番号の確認]	<p>[ファックス番号の確認] 機能が有効になっている場合、正しく入力されているかどうかを確認するために、ファックス番号を2回入力する必要があります。この機能は、デフォルトで無効です。</p>
[PCファックス送信]	<p>PCからファックスを送信するには、[PCファックス送信] 機能を使用します。この機能は、デフォルトで有効になっています。</p>

表 7-2 ファックス送信設定 (続き)

メニュー項目	説明
[エラー修正モード]	<p>通常、ファックス アクセサリではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。[エラー修正モード] 設定がオンになっている場合にファックス アクセサリによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスのエラー箇所の再送信が要求されます。</p> <p>デフォルトでは、[エラー修正モード] 機能が有効になっています。ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーや予想される画質品質の低下を許容する場合にのみオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。</p> <p><b>注記：</b>一部の VoIP プロバイダは、[エラー修正モード] 設定を無効に設定するように推奨しています。しかし、通常、この操作は不要です。</p>
[ファックスヘッダ]	[ファックスヘッダ] 機能を使用して、先頭にヘッダを付加して内容を下に下げるか、前のヘッダにヘッダをオーバーレイするかを設定します。

## ファックス受信設定

次の手順に従って、ファックス受信設定を変更します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定] アプリケーションに移動し、[設定] アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. [ファックス]
  - b. [ファックス受信設定]
  - c. [ファックス受信のセットアップ]
3. 次の設定のいずれかを設定して、[完了] を選択します。

表 7-3 ファックス受信設定

メニュー項目	説明
[応答するまでの呼び出し回数]	<p>[応答するまでの呼び出し回数] 設定では、ファックス アクセサリが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。</p> <p><b>注記：</b>[応答するまでの呼び出し回数] 設定で選択可能なオプションのデフォルト範囲は、場所によって異なります。対応する [応答するまでの呼び出し回数] オプションの範囲は、場所によって制限されます。</p> <p>ファックス アクセサリが応答せず、[応答するまでの呼び出し回数] が 1 に設定されている場合は、2 の設定を試してください。</p>
[呼び出し音量]	[呼び出し音量] 設定を使用すると、呼び出し音量を調整できます。
[ファックスの受信速度]	<p>[ファックスの受信速度] ドロップダウンメニューをタッチして、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [高速 (v.34 - 33.6k)]</li> <li>● [標準 (v.17 - 14.4k)]</li> <li>● [低速 (v.29 - 9.6k)]</li> </ul>

## ファックスの送信

プリンタからファックスを送信するには、以下の手順を実行します。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ファックス]**アプリケーションに移動し、次に**[ファックス]**アイコンを選択します。ユーザー名とパスワードの入力が要求されることがあります。
3. 次のいずれかの方法で受信者を指定します。
  - キーパッドを使用し、受信者(複数可)を入力します。

**[ファックス宛先]**テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用してファックス番号を入力します。複数のファックス番号に送信する場合は、セミコロンで番号を区切るか、各番号を入力した後、タッチスクリーンキーボードの**[決定]**ボタン  を選択します。
  - 連絡先のリストを次のように使用します。
    - a. **[連絡先]**ボタン  は、**[ファックス宛先]**フィールドの横にあるので、このボタンを選択して**[連絡先]**画面を開きます。
    - b. 適切な連絡先リストを選択します。
    - c. 連絡先のリストで名前を選択して、その名前を受信者リストに追加し、**[追加]**を選択します。
4. クイックセットをロードするには、**[ロード]**、**[クイックセット]**の順に選択し、**[クイックセット]**リストで、**[ロード]**を選択します。

 **注記：**クイックセットは、**[テキスト]**、**[写真]**、**[高品質]**など、さまざまなタイプの出力用にあらかじめ定義された設定です。**[クイックセット]**を選択すると、説明を表示することができます。

5. **[解像度]**、**[面]**、**[内容の向き]**などの設定を指定するには、左下隅で**[オプション]**を選択し、**[オプション]**メニューから設定を選択します。要求された場合は、**[完了]**を選択します。
6. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある**[展開]**および**[折り畳み]**ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

表 7-4 プレビューペインの左側にあるボタン

ボタン	説明
	プレビュー画面を展開します。
	プレビュー画面を折り畳みます。

画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。

表 7-5 プレビューペインの右側にあるボタン

ボタン	説明
	1ページ表示とサムネイル表示を切り替えるには、これらのボタンを使用します。サムネイル表示では、1ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。
 	選択したページをズームインまたはズームアウトするには、これらのボタンを使用します。 <b>注記:</b> これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。
	ページを180度回転するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	選択したページを削除するには、このボタンを使用します。 <b>注記:</b> このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
 	文書内のページの順序を変更するには、これらのボタンを使用します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。 <b>注記:</b> これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。
	文書にページを追加するには、このボタンを使用します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。
	プレビューで加えた変更をクリアして最初からやり直すには、このボタンを使用します。
	プレビュー画面を折りたたみ、コピー画面に戻るには、このボタンをタッチします。
	プレビュー画面で書き込み、ハイライト、塗りつぶし、消去を行って、変更内容を印刷に反映するには、このボタンをタッチします。

7. 文書の準備が整ったら、[送信]を選択してファックスを送信します。

## ファックス印刷スケジュールの作成

ファックスを受信すると自動で印刷されますが、ユーザーが指定したスケジュールに従って、保存および印刷することもできます。スケジュールを作成した後、必要に応じてスケジュールを有効にしたり無効にしたりできます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]アプリケーションに移動し、[設定]アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. [ファックス]
  - b. [ファックス受信設定]
  - c. [ファックス印刷スケジュール]
3. [ファックスの受信オプション]で、[スケジュールの使用]を選択します。
4. [新規イベント]を選択します。
5. [イベントタイプ]でオプションを選択します。
  - [印刷の開始]
  - [保存の開始]
6. 曜日と時刻を選択します。複数の曜日を選択できます。
7. [保存]を選択します。ステップ4～6を繰り返して、他のイベントを追加します。
8. [実行]を選択してファックス印刷スケジュールを有効にします。

## 着信ファックスのブロック

ファックスのブロック設定を使用して、ブロック対象電話番号のリストを作成します。ブロック対象の電話番号から送信されたファックスを受信した場合、ファックスは印刷されず、すぐにメモリから削除されます。

### ブロックするファックス番号のリストを作成する

ブロックするファックス番号のリストを作成するには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]アプリケーションに移動し、[設定]アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. [ファックス]
  - b. [ファックス受信設定]
  - c. [ブロックするファックス番号]

3. リストに番号を追加するには、次のオプションのいずれかを使用します。
  - [Add Last Sender](最後の送信者を追加する)を選択します。
  - [New Fax Number](新しいファックス番号)フィールドを選択して、表示されるキーパッドで番号を入力し、Enter ボタン  を選択します。ファックス番号を追加するには、番号を入力して Enter ボタン  を選択します。
4. [完了]を選択します。

## ブロックするファックス番号のリストから番号を削除する

ブロックするファックス番号のリストから番号を削除するには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定] アプリケーションに移動し、[設定] アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. [ファックス]
  - b. [ファックス受信設定]
  - c. [ブロックするファックス番号]
3. リストで1台または複数の既存のファックス番号を選択するか、すべての番号を削除する場合は、[すべて選択]を選択します。
4. ゴミ箱ボタン  を選択して、確認メッセージで [削除] を選択します。

## 補足的なファックス タスク

一般的なファックス タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) にアクセスします。

たとえば、以下のようなファックス タスクの手順を参照できます。

- ファックス短縮ダイヤルの作成と管理
- ファックス請求書コードの設定
- ファックス印刷スケジュールの使用
- 着信ファックスのブロック
- ファックス アーカイブおよび転送

## 8 プリンタの管理

管理ツールを使用して、セキュリティと省エネ設定を設定し、プリンタのファームウェアの更新を管理します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

### HP Embedded Web Server (EWS) の高度な設定

HP 内蔵 Web サーバを使用して、高度なプリント機能を管理します。

#### はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定の表示および変更
- プリンタの [コントロール パネル] メニューの構成の表示と変更
- 内部ページの表示および印刷
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースのプリンタ接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが利用可能になります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

## HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

以下の手順に従って、内蔵 Web サーバを開きます。

1. プリンタのコントロールパネル上の [ホーム] 画面で、情報アイコン 、Ethernet アイコン  の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. コンピュータで Web ブラウザを開き、アドレス行に IP アドレスまたはホスト名をプリンタのコントロールパネルに表示されるとおりに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。

 `https://10.10.XX.XXX`

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザーに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

EWS Web ページが開きます。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

Windows 10 以降

- Microsoft Edge (バージョン 93 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

macOS

- Safari (バージョン 5.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)

Linux

- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

## HP 内蔵 Web サーバの機能

各タブで使用できる HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の機能について説明します。

図 8-1 EWS タブ



**注記:** [コピー/印刷]、[スキャン/デジタル送信]、[ファックス]のタブは、多機能プリンタ (MFP) でのみ表示されます。[印刷]のタブは、単機能プリンタ (SFP) でのみ表示されます。

## [情報] タブ

EWS の [情報] タブで使用できる設定。

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバーの [情報] タブ

メニュー	説明
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、[一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、[設定の変更] リンクをクリックします。
[イベントログページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。[HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバーのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで使用できる追加サービスが表示されます。
イベントスケジュールのサマリ	イベントスケジュールのサマリ ページは、スケジュールされているすべてのイベントの表を表示するために使用します。
[ジョブログ]	処理されたジョブのリストを示します。
[オープンソース ライセンス]	プリンタで使用できるオープンソースソフトウェアプログラムのライセンスの概要を示します。
[印刷]	印刷可能なファイルを、印刷するプリンタに送信できます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷する項目を1つ以上選択してください。

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバーの【情報】タブ (続き)

メニュー	説明
【リモートコントロールパネル】	デスクトップまたはラップトップのブラウザウィンドウからプリンタをトラブルシューティングまたは管理できます。
【サプライ品ステータス ページ】	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
【使用状況ページ】	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。

## 【一般】タブ

【一般】タブの設定については、表を参照してください。

表 8-2 HP 内蔵 Web サーバの【一般】タブ

メニュー	説明
【コントロールパネルのカスタマイズ】	コントロールパネルディスプレイで機能の並べ替え、表示、非表示を設定します。 コントロールパネルのデフォルトの表示言語およびキーボードレイアウトを変更します。
【クイックセット】	プリンタのコントロールパネルのホーム画面にある【クイックセット】領域で印刷可能なジョブを設定します。
【警告】	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
【コントロールパネル設定アプリケーション】	プリンタのコントロールパネルで使用できる設定アプリ オプションを表示します。
【全般的な設定】	プリンタを紙詰まりから復旧する方法およびその他の一般的なプリンタの設定を行います。
【その他のリンクの編集】	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページのフッター領域に表示されます。
【アクセサリおよびサプライ品の購入について】	交換用プリント カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
【デバイス情報】	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
【言語】	HP 内蔵 Web サーバーの情報を表示する言語を設定します。
【ファームウェアのアップグレード】	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
【日付/時刻の設定】	日時を設定したり、ネットワークタイム サーバと同期したりします。
【電力設定】	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。 プリンタをスリープモードから復帰させる操作を設定します。
【インポート/エクスポート】	ホーム画面の設定、クイック設定、連絡先(アドレス帳)、アカウントと権限、ジョブアプリなどの項目に対して、インポート/エクスポート機能を提供します。  エクスポートする .zip ファイルには、1つ以上の .xml 設定ファイルまたは編集可能な .csv ファイル(ユーザー アカウントまたは連絡先を含む)が含まれます。ファイルは、他の HP プリンタにインポートできます。以前にエクスポートした .zip ファイルをインポートすると、設定、ユーザー アカウント、または連絡先が転送されます。

表 8-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザー データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタの機能を拡張または変更するためのサードパーティ製のソフトウェアをインストールまたは削除します。
[ジョブ統計設定]	サードパーティ製のジョブ統計サービスに関する接続情報が表示されます。ローカルのサーバーレス デバイス ジョブの課金を有効にすることもできます。
[クォータ設定]	サードパーティ製のジョブクォータ サービスに関する接続情報が表示されます。ローカルのデバイス クォータ サービスを有効にすることもできます。
[ライセンス]	ユーザーは、LPD (Late point differentiation) ワールドワイドライセンスでエンジン速度を設定できます。

## [その他のリンク] のリスト

[一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、HP 内蔵 Web サーバー (EWS) のフッターにどのリンクを表示するかを設定します。

 **注記** : 次のリストには、EWS のデフォルトのリンクが記載されています。

表 8-3 HP 内蔵 Web サーバー [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、プリンタの問題の解決方法を検索します。
[製品のサポート]	プリンタのサポートサイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。
[サプライ品の購入]	HP 純正サプライ品 (例 : カートリッジ、用紙) の購入情報については、HP Web サイトにアクセスしてください。

## [コピー/印刷] タブ

EWS の [コピー/印刷] タブで使用できる設定。

表 8-4 HP 内蔵 Web サーバーの [コピー/印刷] タブ

メニュー	説明
[コピー設定]	コピー ジョブのデフォルト オプションとクイック セットを設定します。  <b>注記</b> : ジョブ開始時にコントロールパネルでジョブ固有のコピー設定オプションが設定されていない場合、そのジョブにはデフォルトの設定が使用されます。
[デフォルト印刷オプション]	印刷ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[エキスパートコピー]	エキスパートコピーを有効または無効にし、初期コピービューを設定します。  エキスパートコピー機能は、大型のコントロールパネルを搭載した一部の HP MFP でのみ使用でき、FutureSmart 4 ファームウェア 24.7.3 以降のリリースで使用できます。

表 8-4 HP 内蔵 Web サーバーの [コピー/印刷] タブ (続き)

メニュー	説明
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[ステイブラ/スタッカの管理]	この機能が搭載されているプリンタについては、ステイブラ/スタッカの設定を指定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。
[PCL および PostScript の設定]	コピージョブとファックス受信を含む、すべての印刷ジョブの PCL および PostScript の設定を調整します。
[USB ドライブからの印刷設定]	コントロールパネルの [USB ドライブから印刷] メニューを有効または無効にします。
[印刷品質]	カラー調整、画像登録、および許容される用紙タイプを含む、印刷品質の設定を行います。
[カラー印刷の制限] (カラープリンタのみ)	カラー印刷およびカラーコピーを許可または制限します。 個々のユーザーまたは特定のソフトウェアプログラムから送信されたジョブの権限を指定します。

## スキャン/デジタル送信 タブ

[スキャン/デジタル送信] タブの設定については、表を参照してください。

表 8-5 HP 内蔵 Web サーバの スキャン/デジタル送信 タブ

メニュー	説明
[電子メールにスキャンのセットアップ]	以下をはじめとする、デジタル送信用の電子メールのデフォルト設定を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>送信メール (SMTP) サーバの設定</li> <li>電子メール クイック セット ジョブのデフォルトの設定</li> <li>デフォルトのメッセージ設定 (「送信元」 アドレス、件名など)</li> <li>デジタル署名と暗号化の設定</li> <li>電子メール通知の設定</li> <li>電子メールジョブのデフォルトのスキャン設定</li> <li>電子メールジョブのデフォルトのファイル設定</li> </ul>
[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]	以下をはじめとする、デジタル送信用のネットワークフォルダを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークフォルダに保存されているクイックセットジョブの設定</li> <li>通知の設定</li> <li>ネットワークフォルダに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定</li> <li>ネットワークフォルダに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定</li> </ul>

表 8-5 HP 内蔵 Web サーバの スキャン/デジタル送信 タブ (続き)

メニュー	説明
[SharePoint® にスキャン]	<p>以下をはじめとする、デジタル送信用の SharePoint を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SharePoint サイトのドキュメントライブラリに保存されているクイックセットジョブの設定</li> <li>SharePoint サイト上の文書ライブラリに保存されているジョブのデフォルト設定</li> </ul>
[スキャンして USB ドライブに保存]	<p>以下をはじめとする、デジタル送信用の USB を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>USB フラッシュドライブに保存されているクイックセットジョブの設定</li> <li>通知の設定</li> <li>USB フラッシュドライブに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定</li> <li>USB フラッシュドライブに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定</li> </ul>
[連絡先]	<p>連絡先管理を行います。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一度に1つずつ電子メールアドレスを追加します。</li> <li>頻繁に使用する電子メールアドレスの大きなリストを、1つずつではなく、一括でプリンタにロードします。</li> <li>プリンタからコンピュータ上の .CSV ファイルにデータバックアップとして連絡先をエクスポートしたり、別の HP プリンタにレコードをインポートします。</li> <li>プリンタに保存されている電子メールアドレスを編集します。</li> </ul>
[ユーザー設定]	<p>一般的なスキャン設定を管理します。</p>
[電子メールセットアップウィザードおよび[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]クイックセットアップウィザード]	<p>スキャンしたイメージを電子メール添付ファイルとして送信するよう設定します。</p> <p>スキャンしたイメージがネットワークフォルダクイックセットに保存されるよう設定します。クイックセットでは、ネットワーク上に保存されているファイルに簡単にアクセスできます。</p>
[デジタル送信ソフトウェアセットアップ]	<p>オプションのデジタル送信ソフトウェアの使用に関連する項目を設定します。</p>

## [ファックス]タブ

EWS の [ファックス] タブで使用できる設定。

表 8-6 HP 内蔵 Web サーバーの [ファックス] タブ

メニュー	説明
[ファックス使用状況ログ]	<p>このプリンタで送受信されたファックスが一覧表示されます。</p>
[ファックス受信のセットアップ]	<p>受信ファックスに関するデフォルトの印刷オプション、および、ファックス印刷スケジュールを設定します。</p>

表 8-6 HP 内蔵 Web サーバーの [ファックス] タブ (続き)

メニュー	説明
[ファックス送信設定]	<p>以下をはじめとする、ファックス送信を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>送信ファックスのデフォルトの設定</li> <li>クイックセットジョブのファックス設定</li> <li>通知の設定</li> <li>内蔵ファックスモデムによるファックス送信のデフォルトの設定</li> <li>LAN ファックス サービスの使用の設定</li> <li>インターネット ファックス サービスの使用の設定</li> </ul>
[ファックス短縮ダイヤル]	<p>次を含め、短縮ダイヤルを管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子メール アドレス、ファックス番号、ユーザー レコードなどを含む .CSV ファイルをインポートして、プリンタからアクセスできるようにします。</li> <li>プリンタからコンピュータ上のファイルにデータ バックアップとして電子メール、ファックス、またはユーザー レコードをエクスポートしたり、別の HP プリンタにレコードをインポートします。</li> </ul>
[ファックスのアーカイブと転送]	<p>ファックス アーカイブおよびファックス転送を有効または無効にし、それぞれの基本項目を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファックス アーカイブとは、すべての送受信ファックスのコピーを電子メールアドレス、ネットワーク フォルダ、または FTP サーバーに送信する方法です。</li> <li>ファックス転送とは、受信ファックスを別のファックス デバイスに転送する方法です。</li> </ul>
[スタンプ]	<p>コピー ページで最大 6 つの位置を選択して、適用するコンテンツを設定できます。</p>
[透かし]	<p>この機能を使用して、ドキュメントに透かしを印刷します。</p>

## [サプライ品] タブ

[サプライ品] タブの設定については、表を参照してください。

表 8-7 HP 内蔵 Web サーバの [サプライ品] タブ

メニュー	説明
[サプライ品の管理]	<p>サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を設定します。</p>
[消耗品アクセス制御]	<p>[消耗品アクセス制御] を有効/無効にしてトナー カートリッジをプリンタにロックし、早期の交換を防ぎます。</p>

## [トラブルシューティング] タブ

[トラブルシューティング] タブの設定については、表を参照してください。

表 8-8 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	<p>必要に応じて、次のオプションを使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[レポートとテスト]</b> 領域: さまざまなタイプのレポートとテストを選択して印刷します。一部のレポートは、<b>[表示]</b> ボタンをクリックして、EWS で表示できます。</li> <li>• <b>[ファックス ツール]</b> 領域: ファックスのトラブルシューティングの設定を行います。(HP アナログ ファックス アクセサリを備えた MFP およびデジタル送信製品のみ)</li> <li>• <b>[OXPd トラブルシューティング]</b> 領域: <b>[Web サービスで非セキュア接続を許可]</b> オプションを有効または無効にします。</li> <li>• <b>[自動復旧]</b> 領域: <b>[自動復旧の有効化]</b> オプションを有効または無効にします。このオプションを使用すると、電源のオン/オフが必要になる可能性があるエラーからプリンタを自動的に復旧することができます (49 エラーなど)。</li> </ul>
[Online Help]	印刷の問題をトラブルシューティングできるクラウドベースの HP オンラインヘルプへのリンク。
[診断データ]	<p>プリンタ情報をファイルにエクスポートします。HP 技術サポートは、このファイルを使用して、問題の詳細分析を行うことができます。</p> <p><b>注記:</b> この項目は、管理者パスワードを <b>[セキュリティ]</b> タブで設定した場合だけ選択できます。</p>
[較正/クリーニング]	自動クリーニング機能の有効化、クリーニングページを作成して印刷、プリンタを迅速に校正するオプションの選択を行うことができます。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ファームウェアのアップグレード]	プリンタのファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてインストールします。
[スケジュール済み再起動]	指定した頻度または時刻にプリンタを再起動します。

## [セキュリティ] タブ

[セキュリティ] タブの設定については、表を参照してください。

表 8-9 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	<p>次を含む、一般セキュリティの設定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。</li> <li>• カスタム デバイス サービス アクセス コードを設定します。</li> <li>• PJI コマンドを処理するための PJI パスワードを設定します。</li> <li>• ファイルシステム アクセスとファームウェアアップグレードのセキュリティを設定します。</li> <li>• コンピュータから直接印刷するための、コントロールパネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。</li> <li>• すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。</li> </ul>
[アカウント ポリシー]	管理者アカウントの設定を有効にします。

表 8-9 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ (続き)

メニュー	説明
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ストレージを設定および管理します。 プリンタの内蔵ストレージに格納されているジョブを設定します。
[リモート接続の管理]	デバイスで本製品を使用できるようにする証明書をインポートまたは削除することで、リモートアプリケーションを管理するかまたはホワイトリストに追加します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[電子メールドメインの制限]	電子メール機能が有効な場合、管理者は、プリンタがメッセージの送信先に行うことができる電子メールアドレスを制限できます。
[セキュリティログ]	セキュリティイベントログデータをファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に使用できます。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフテスト]	セキュリティ機能が、目的のシステムパラメータに応じて実行されていることを確認します。

## [HP Web サービス] タブ

EWS の [HP Web サービス] タブで使用できる設定。

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 8-10 HP Embedded Web Server の [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Smart Cloud Print]	Smart Cloud Print を有効にし、プリンタの機能を拡張する Web ベースのアプリケーションにアクセスできるようにします。
[Web プロキシ]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
[Web サービスの設定]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。

## [Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーク] タブでは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 8-11 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > 構成設定

メニュー	説明
[ワイヤレスステーション]	初期ワイヤレス設定を設定します。  <b>注記</b> ：使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[Wi-Fi Direct]	内蔵の Wi-Fi Direct 印刷および NFC 印刷を搭載したプリンタ、またはワイヤレスアクセサリが取り付けられているプリンタで、Wi-Fi Direct 設定を設定します。  <b>注記</b> ：使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。  <b>注記</b> ：使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリントサーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリントサーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリントサーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[場所の選択]	プリンタを使用する国/地域を選択します。

表 8-12 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > セキュリティ設定

メニュー	説明
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。  セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。  <b>注記</b> ：HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定する場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。
[許可]	アクセス制御リスト (ACL) を使用してこのプリンタへのホストアクセスを制限するなど、このプリンタの設定管理および使用を制御します (IPv4 ネットワークで選択されたプリントサーバのみ)。
[安全な通信]	TLS (Transport Layer Security) プロトコルおよび暗号化オプションを設定します。

表 8-12 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > セキュリティ設定 (続き)

メニュー	説明
[管理プロトコル]	<p>本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。</li> <li>SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリントサーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。</li> <li>印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確認されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。</li> </ul>
[802.1X Authentication]	<p>ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリントサーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。</p> <p><b>注意:</b> 802.1X 認証設定を変更する場合、プリンタの接続が失われる可能性があります。再接続するには、プリントサーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。</p>
[IPsec/ファイアウォール]	<p>ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します。</p>
[通知エージェント]	<p>HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。</p>

表 8-13 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > 診断設定

メニュー	説明
[ネットワーク統計]	<p>HP Jetdirect プリントサーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。</p>
[プロトコル情報]	<p>プロトコル別に HP Jetdirect プリントサーバのネットワーク設定のリストを表示します。</p>
[設定ページ]	<p>ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。</p>

## IP ネットワークの設定

EWS を使用して、プリンタのネットワーク設定を行います。

### プリンタ共有の免責条項

次の免責条項を確認します。

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft の Web サイト [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com) にアクセスしてください。

### ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、、の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [ネットワーク] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

## ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるようネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、、の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [一般] タブを開きます。
3. デバイス情報 ページの [デバイス名] フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別するために、この名前を変更できます。

 **注記：** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

4. 変更を保存するには、[適用] ボタンをクリックします。

## コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定

コントロールパネルの [設定] メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アプリケーションに移動し、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. **[ネットワーク]**
  - b. **[イーサネット]**
  - c. **[TCP/IP]**
  - d. **[IPv4 設定]**
  - e. **[設定方法]**
3. **[手動]**オプションを選択し、**[保存]**ボタンをタッチします。
4. **[手動設定]**メニューを開きます。
5. **[IP アドレス]**、**[サブネット マスク]**または**[デフォルト ゲートウェイ]**オプションをタッチします。
6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、**[OK]**ボタンをタッチします。

このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、**[保存]**ボタンをタッチします。

## コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定

コントロールパネルの**[設定]**メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アプリケーションに移動し、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。
  - a. **[ネットワーク]**
  - b. **[イーサネット]**
  - c. **[TCP/IP]**
  - d. **[IPv6 設定]**
3. **[有効化]**を選択し、次に**[オン]**を選択します。
4. **[手動設定の有効化]**オプションを選択し、**[完了]**ボタンをタッチします。
5. アドレスを設定するには、**[アドレス]**メニューを開いてから、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。
6. キーパッドを使用してアドレスを入力し、**[OK]**ボタンをタッチします。
7. **[保存]**をタッチします。

## リンク速度と二重通信設定

リンク速度と二重通信設定を変更するには、次の手順を実行します。

 **注記:** この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記:** プリンタの設定は、ネットワークデバイス(ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ)の設定と一致している必要があります。

 **注記:** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]** アプリケーションに移動し、**[設定]** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - a. **[ネットワークング]**
  - b. **[イーサネット]**
  - c. **[リンク速度]**
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - **[自動]:** 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
  - **[10T Half]:** 10Mbps、ハーフ二重
  - **[10T Full]:** 10Mbps、フル二重
  - **[10T Auto]:** 10Mbps、自動二重
  - **[100TX Half]:** 100Mbps、ハーフ二重
  - **[100TX Full]:** 100Mbps、フル二重
  - **[100TX Auto]:** 100Mbps、自動二重
  - **[1000T Full]:** 1000Mbps、フル二重
4. **[保存]** ボタンをタッチします。プリンタの電源を入れ直します。

## プリンタのセキュリティ機能

構成設定、セキュア データへのアクセス権を持つユーザーを制限し、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防止します。

## はじめに

プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

## セキュリティ ステートメント

この重要なセキュリティ ステートメントを確認してください。

このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ 規格および推奨プロトコルをサポートしています。

## 管理者パスワードの割り当て

プリンタおよびHP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

## HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してパスワードを設定する

次の手順に従って、プリンタのパスワードを設定します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、情報アイコンをタッチし 、Ethernet アイコンをタッチして、 IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. [一般セキュリティ] メニューを開きます。
4. [ローカル管理者パスワードを設定] 領域で、[ユーザー名] フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
5. [新しいパスワード] フィールドにパスワードを入力し、[パスワードの確認] フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記：** 現在のパスワードを変更する際は、最初に [古いパスワード] フィールドに現在のパスワードを入力します。

6. [適用] をクリックします。

 **重要：** パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。管理者パスワードは復元できません。管理者パスワードを紛失するか忘れた場合、完全にプリンタをリセットする方法については、HP サポートにお問い合わせください。

[プリンタのパスワードのリセットについてHPサポートに問い合わせるには、ここをクリックします。](#)

## プリンタのコントロールパネルでユーザーのアクセス認証情報を入力する

コントロールパネルにサインインするには、次の手順を実行します。

コントロールパネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで[\[サインイン\]](#)を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[\[サインイン\]](#)を選択します。
2. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記：**プリンタのセキュリティを維持するため、プリンタ使用後に[\[サインアウト\]](#)を選択します。

## IPセキュリティ

IPセキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。IPsec はネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリント サーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで[\[ネットワーク\]](#)タブを使用して、IPsec を設定できます。

## 暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの[\[セキュリティ\]](#)メニューを使用して、このディスクを設定します。

## フォーマットのロック

フォーマットには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。

フォーマットをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマットから外れるのを防ぐことができます。

## 省エネ設定

プリンタで使用できる省エネ設定について説明します。

## スリープタイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します

スリープ設定は、プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響します。

プリンタのスリープモード時の消費電力を1ワット以下に設定するには、[アイドル状態後スリープ]に時間を入力します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [全般]
  - [電力設定]
  - [スリープ設定]
3. 製品がスリープモードに入る前にどのくらいの時間(分)アイドル状態であるかを指定するには、[アイドル状態後スリープ]を選択します。適切な時間を入力します。
4. [完了]を選択して設定を保存します。

## スリープスケジュールの設定

[スリープスケジュール]機能は、プリンタが自動的にスリープから復帰したり、特定の曜日の特定の時間にスリープモードになるように設定する場合に使用します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]アプリケーションに移動し、[設定]アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. [全般]
  - b. [電力設定]
  - c. [スリープスケジュール]
3. [新しいイベント]ボタンを選択し、スケジュール設定するイベントの種類([復帰イベント]または[スリープイベント])を選択します。
4. 復帰またはスリープイベントについては、イベントの時間と曜日を設定します。設定を保存するには、[保存]をクリックします。

## HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例：プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア1つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、[www.hp.com/go/webjetadmin](http://www.hp.com/go/webjetadmin) をご覧ください。

## ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP では、プリンタファームウェアの機能を定期的に更新しています。プリンタファームウェアをアップデートすると、最新機能を利用できます。

最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

[www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp) にアクセスします。[ソフトウェア、ドライバ、およびファームウェア]をクリックします。

## 9 問題の解決

プリンタの問題をトラブルシューティングします。ヘルプおよびテクニカル サポートの追加リソースを確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/colorijE786mfp](http://www.hp.com/support/colorijE786mfp) を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## カスタマーサポート

お使いの HP プリンタのサポート連絡先オプションを確認します。

表 9-1 カスタマ サポート オプション

サポートオプション	場所
国/地域の電話サポートを受ける。 プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは <a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> をご覧ください。
24 時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード。	<a href="http://www.hp.com/support/colorijE786mfp">www.hp.com/support/colorijE786mfp</a>
その他の HP サービス契約または保守契約を注文する。	<a href="http://www.hp.com/go/carepack">www.hp.com/go/carepack</a>
プリンタを登録する。	<a href="http://www.register.hp.com">www.register.hp.com</a>

## コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅にある [ヘルプ] ボタン  をタッチします。



一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

プリンタでエラーや警告が表示される場合は、[ヘルプ]ボタン  をタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

## 出荷時の設定に戻す

プリンタ設定を出荷時のデフォルト設定に戻すと、問題の解決に役立つことがあります。

### はじめに

プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

### 方法1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に戻す

設定を元の値に戻すには、プリンタのコントロールパネルを使用します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定]アプリケーションに移動し、[設定]アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. [全般]
  - b. [出荷時の設定に戻す]
3. [リセット]を選択します。

リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。
4. [リセット]を選択して、処理を完了します。

 **注記:** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

## 方法2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

プリンタ設定を元の設定にリセットするには、HP EWS を使用します。

1. プリンタのコントロールパネルで、[情報] ボタン  を選択し、次にネットワーク アイコンを選択して  IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
2. [一般] タブを開きます。
3. 画面左側で、[出荷時の設定に戻す] をクリックします。
4. [リセット] ボタンをクリックします。

 **注記:** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

## 「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルまたは EWS に表示される

この問題に対する有効な解決策を確認します。

**[カートリッジ残量わずか]:** トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

**[カートリッジ残量が非常にわずか]:** トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

使用可能なカートリッジの寿命が終了に近づいており、HP のプレミアム プロテクション保証が終了します。サプライ品ステータス ページまたは、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のステータスを確認してください。

## 給紙されない、または給紙ミスが発生する

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次の情報を活用して問題を解決します。

### はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。

### 用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

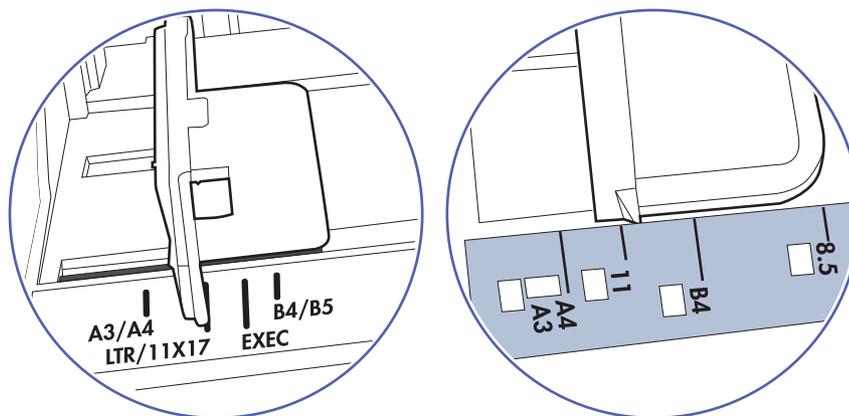
1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。

2. ジョブに適したサイズ of 用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

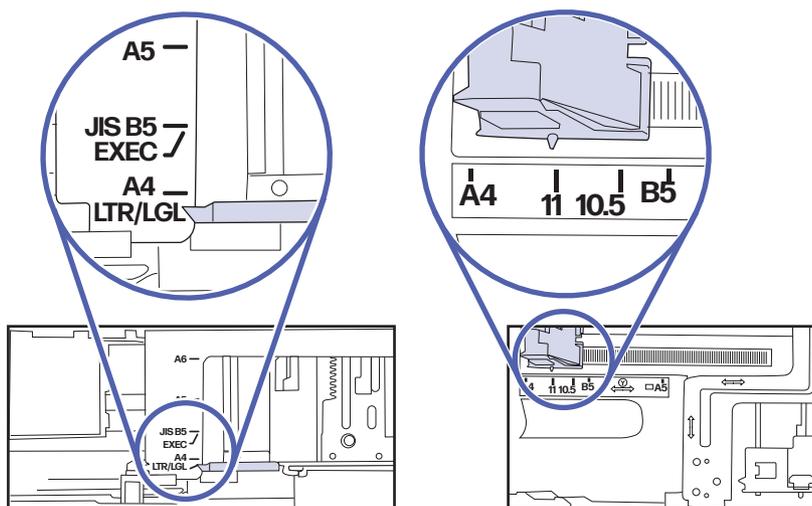
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどの HP プリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 9-1** トレイ1または汎用トレイのサイズマーク



**図 9-2** カセットトレイのサイズマーク

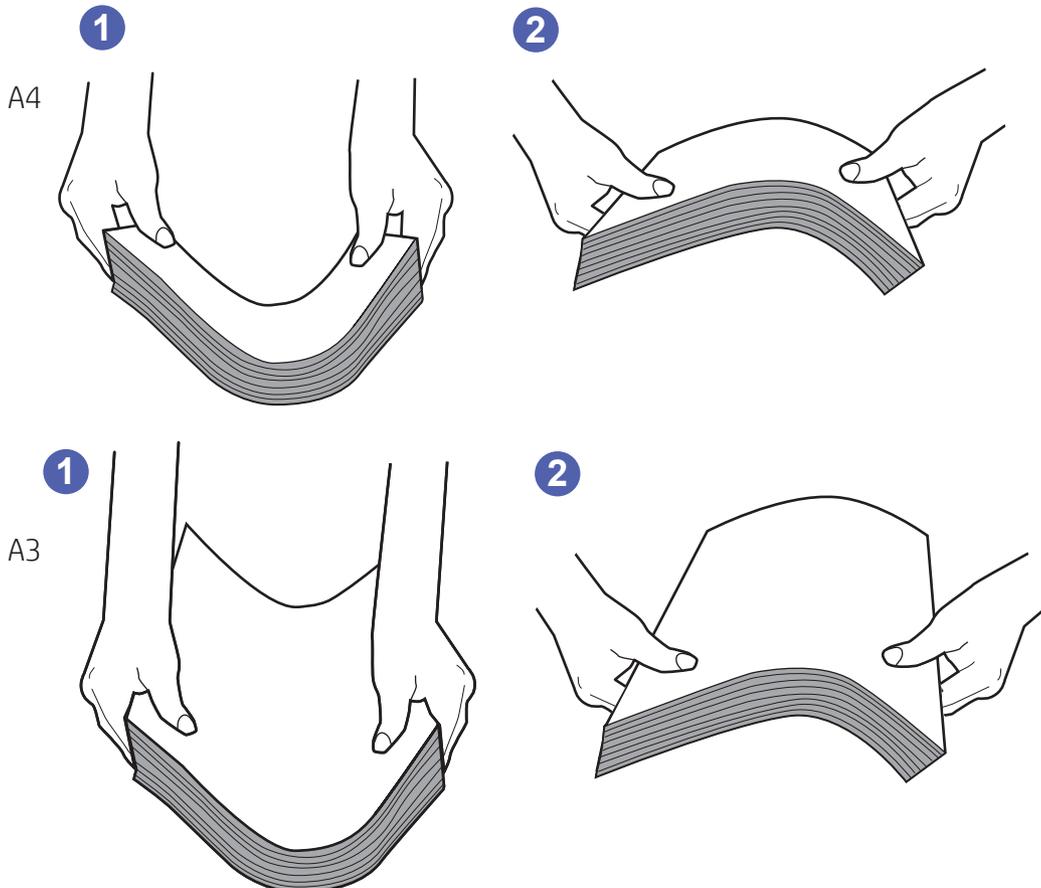


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

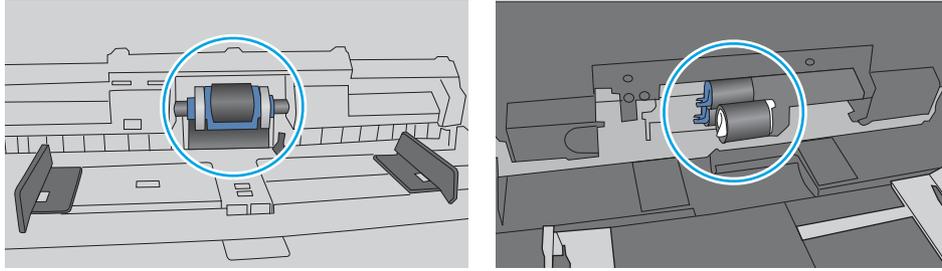
図 9-3 用紙束の曲げ方



6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
  7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。
- △ **注意:** プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 9-4 トレイ 1 または汎用トレイのローラーの場所



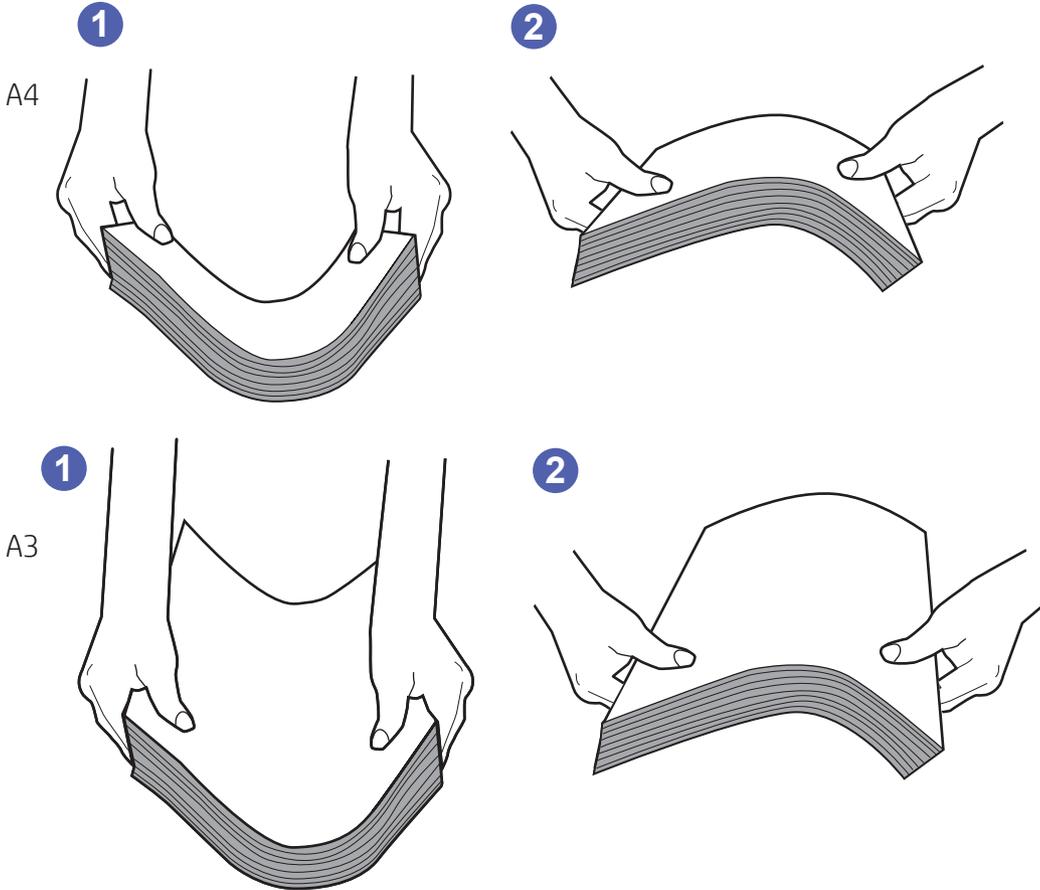
## 複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出してさばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙の束を振らないでください。用紙の束をトレイに戻します。

 **注記：**用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 9-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用する。
5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

次の例は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークです。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 9-6 積載制限マーク

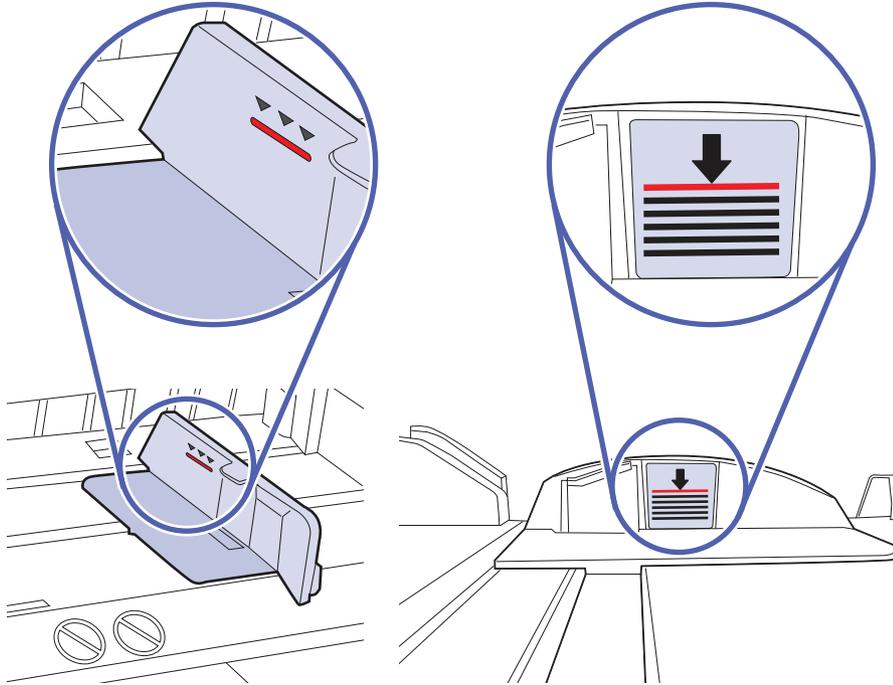
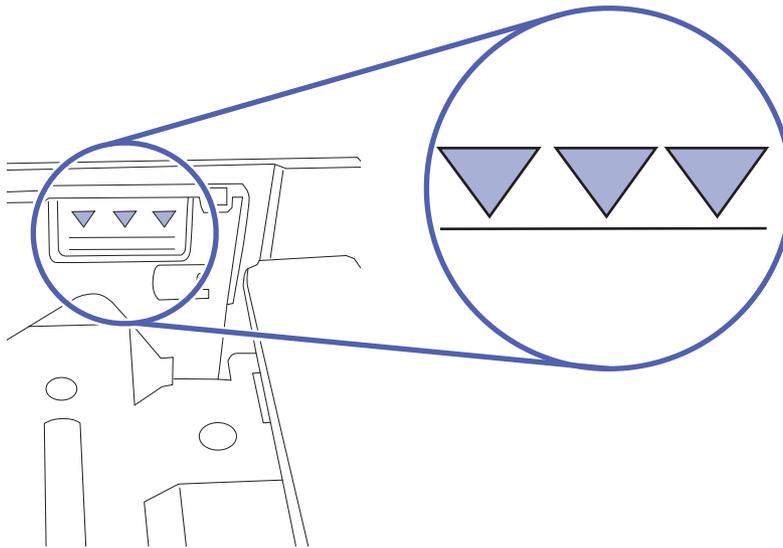


図 9-7 用紙束用のつまみ



6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

**注記**：用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 9-8 トレイ1または汎用トレイのサイズマーク

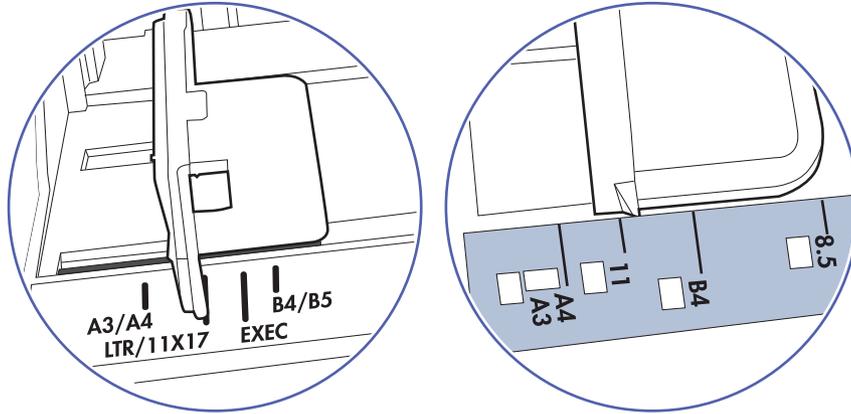
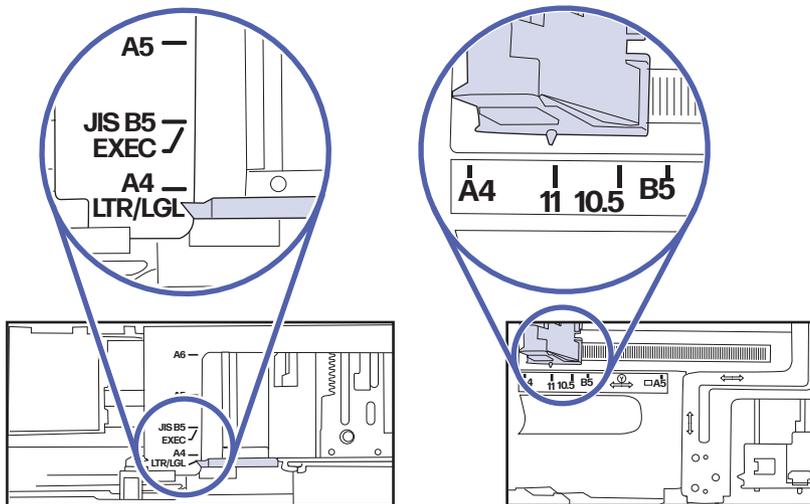


図 9-9 カセットトレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

## 文書フィーダで紙詰まり、ゆがみが発生したり、複数枚の用紙がピックアップされる

文書フィーダで紙詰まり、ゆがみが発生したり、複数枚の用紙がピックアップされる場合は、以下の解決策を試してください。

 **注記**：この情報は、MFP プリンタのみに適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラーアクセスカバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。

- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[\[サプライ品\]](#) ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダキットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

## 紙詰まりの解消

プリンタの用紙経路から紙詰まりを解消するには、このセクションの手順を実行します。

### 紙詰まりの発生場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。

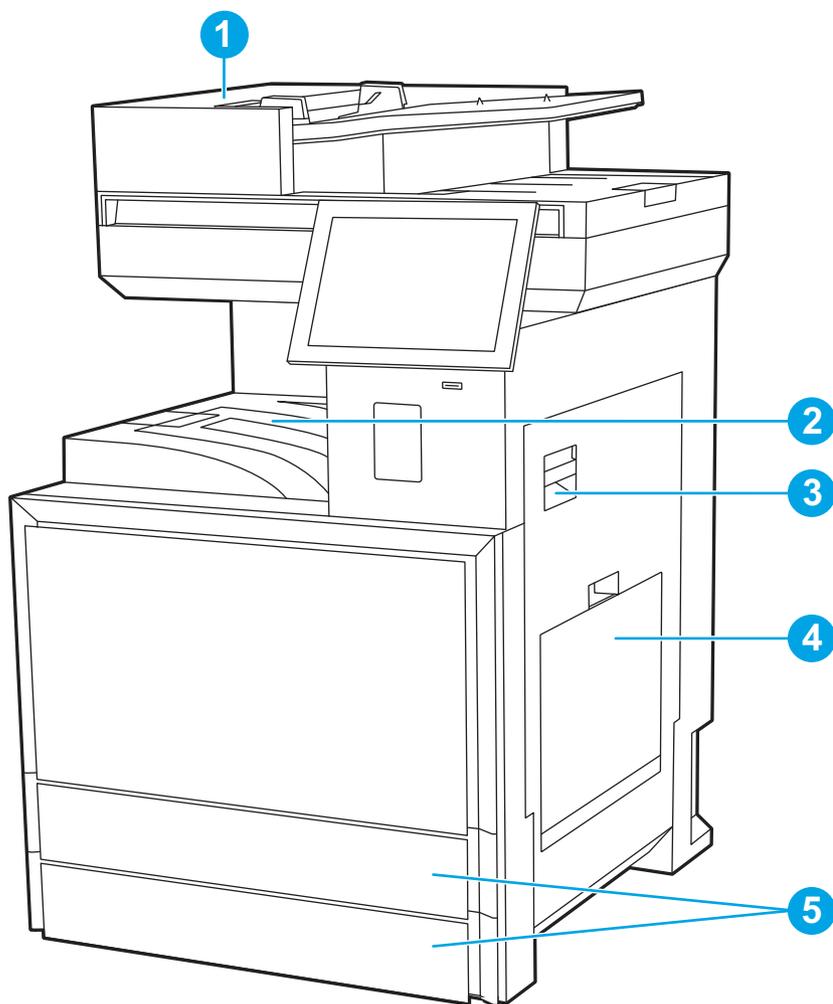


表 9-2 紙詰まりの場所

項目	説明
1	文書フィーダー
2	排紙ビン
3	右のドアおよびフューザー エリア
4	トレイ 1(汎用トレイ)
5	トレイ 2およびトレイ 3

## 自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

プリンタの紙詰まりを解消するための自動ナビゲーションについて説明します。

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。

手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されません。

## 紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

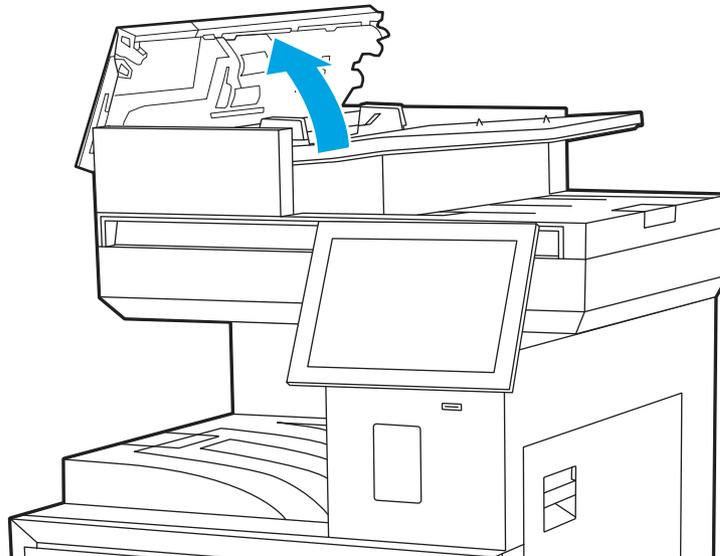
紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. 印刷またはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙に印刷する場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで[トレイ]メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

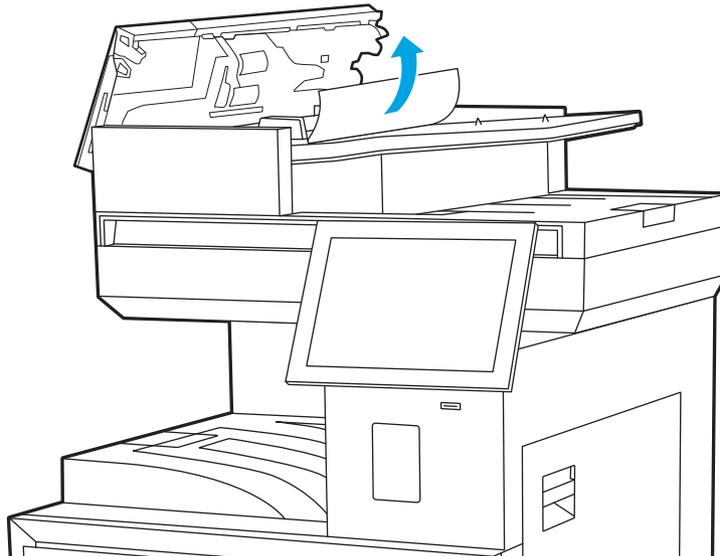
### 31.13.yz 文書フィーダーの紙詰まりエラー

以下の情報は、文書フィーダーの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

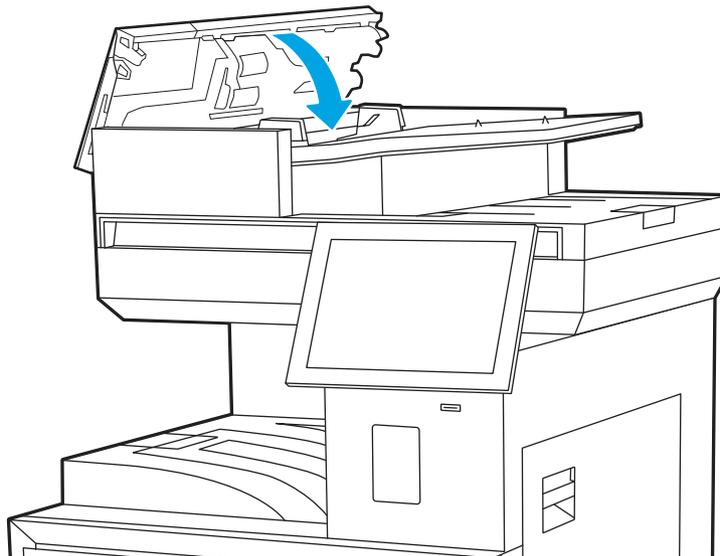
1. 文書フィーダーのカバーを開けます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



3. 文書フィーダのカバーを閉じます。



---

 **注記:** 紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドが文書に合わせて調整されており、文書が曲がっていないことを確認します。幅の狭い文書をコピーする場合は、フラットベッドスキャナを使用します。ステイプルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

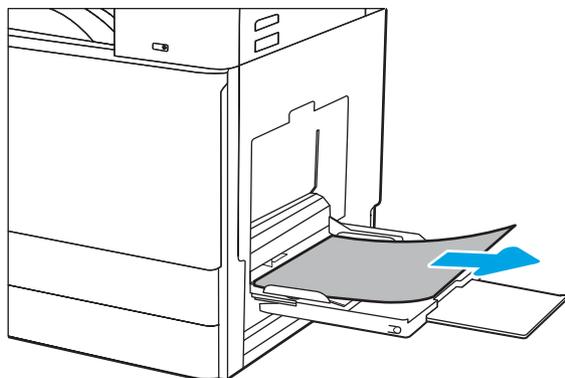
 **注記:** 原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

---

## 13.A1 トレイ 1(多目的トレイ)の紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、トレイ1の紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 詰まっている用紙を丁寧に取り除きます。



2. フロントドアを開けて閉め直すと、印刷が再開されます。

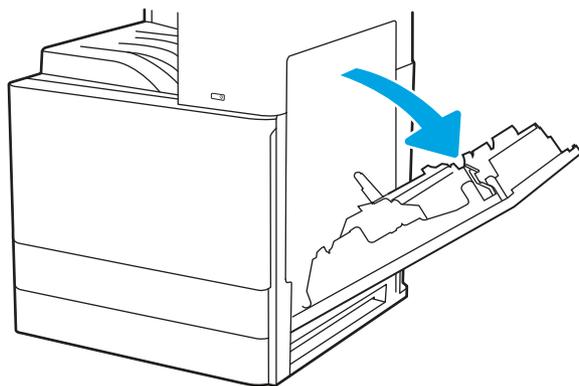
## 13.A2、13.A3、13.A4 トレイ 2、トレイ 3、またはオプション 2x520 枚トレイの紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、トレイ2またはトレイ3に関連した紙詰まりの可能性のあるすべての場所で用紙を確認してください。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つメッセージとアニメーションが表示されることがあります。

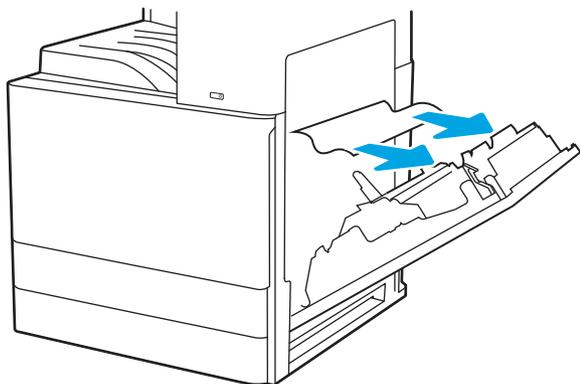
**⚠ 注意：**フューザは、プリンタの使用中高温になっている可能性があります。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

**📖 注記：**トレイ3での紙詰まり解消方法はトレイ2と同じです。ここではトレイ2の図で説明します。

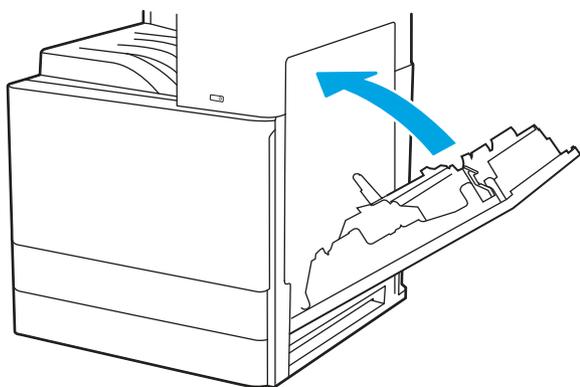
1. 右側のドアを開きます。



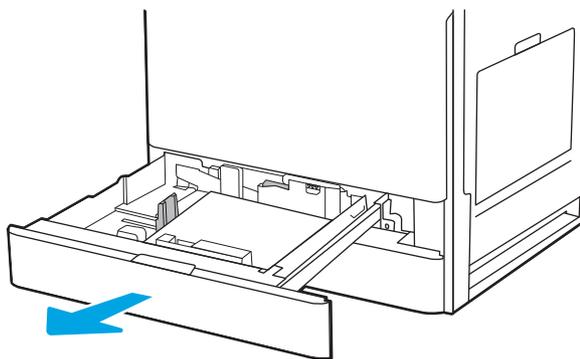
2. 詰まっているすべての用紙をゆっくり取り除きます。



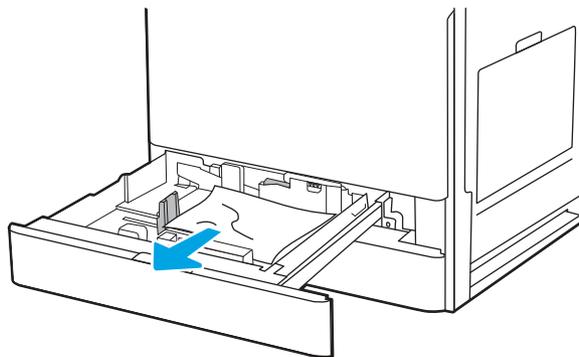
3. 右側のドアを閉じます。



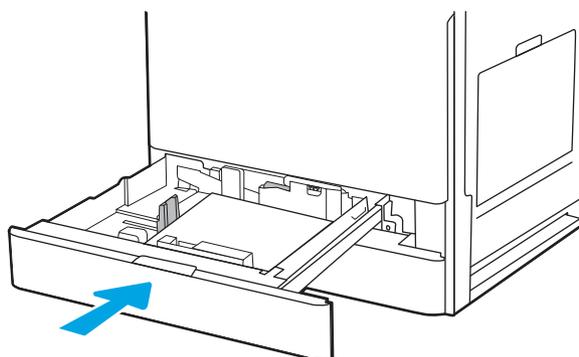
4. トレイを開きます。



5. 詰まっているすべての用紙をゆっくり取り除きます。



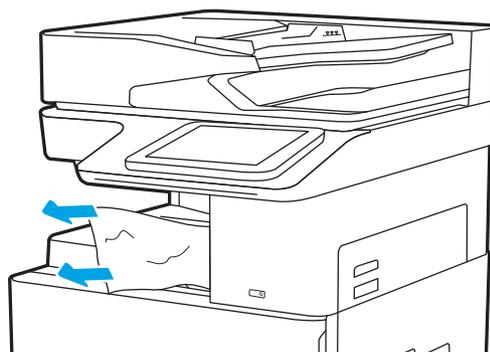
6. トレイを閉じます。印刷が自動的に再開されます。



## 排紙ビンの13.E1紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、排紙ビン内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

- 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。

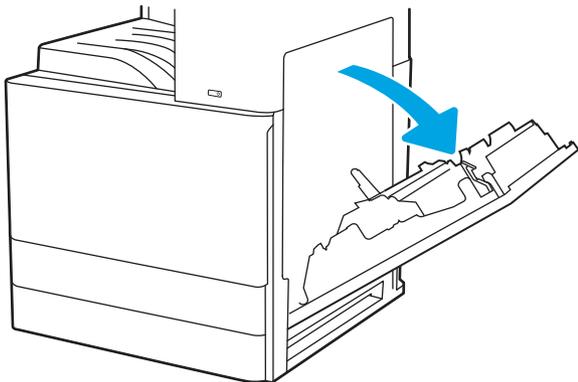


## 13.B9、13.B2、13.FF 右ドアとフューザー部分の紙詰まりエラー

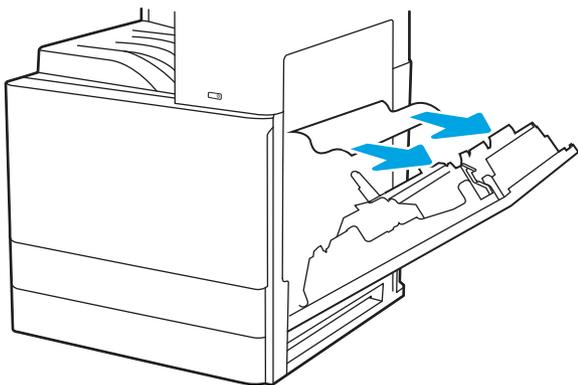
次の手順に従って、右のドアおよびフューザー部分での紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

 **注記:** プリンタの使用中はフューザーが高温になります。フューザーが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

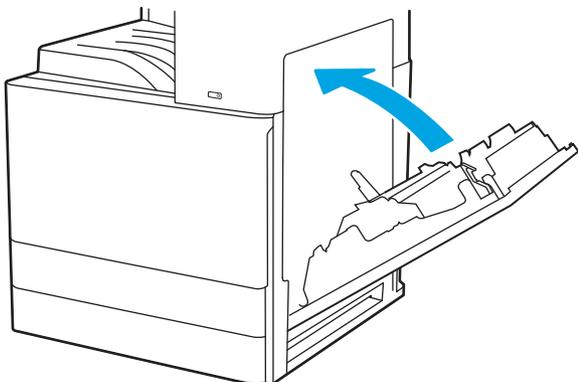
1. 右側のドアを開きます。



2. 詰まっているすべての用紙をゆっくり取り除きます。



3. 右側のドアを閉じます。



## カラー印刷品質の問題の解決

HP Color LaserJet Enterprise プリンタでの印刷品質、カラー品質、および画像品質の問題を解決するには、次の情報を使用します。

### はじめに

トラブルシューティングの手順は、次の問題の解決に役立ちます。

- 空白ページ
- 黒いページ
- カラーの位置が合わない
- 丸まった用紙
- 濃いまたは薄い縞
- 濃いまたは薄い縦線
- 不鮮明な印刷
- 灰色の背景または印刷が濃い
- 薄い印刷
- トナーが落ちやすい
- トナーがない
- トナーの汚れが点在している
- ゆがんだイメージ
- 汚れ
- 縞模様

### 印刷品質のトラブルシューティング

印刷品質の問題を解決するには、指示された順に以下の手順を試してください。

画像の特定の不具合に関するトラブルシューティングを行うには、「画像の不具合のトラブルシューティング」を参照してください。

#### プリンターのファームウェアをアップデートする

プリンタ ファームウェアのアップグレードを試行します。

詳細については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスしてください。

#### 別のソフトウェア プログラムからの印刷

別のソフトウェア プログラムを使って印刷してみます。

ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェア プログラムに問題があります。

## 印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷されたページに汚れがある、印刷が薄いまたは濃い、用紙がカールする、トナーが点状に散らばる、トナーが固まらない、トナーが白抜けしているなどの問題が発生する場合は、用紙タイプ設定を確認します。

### コントロールパネルでの用紙タイプ設定の確認

プリンタのコントロールパネルで用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

1. 用紙トレイを開いて閉じます。
2. トレイの用紙タイプとサイズ設定を確認または変更するには、コントロールパネルの指示に従います。
3. セットされた用紙が仕様を満たしていることを確認してください。
4. 環境に合わせて、コントロールパネルで湿度と抵抗の設定を調整します。
  - a. 以下のメニューを開きます。
    - i. [設定]
    - ii. [コピー/印刷] または [印刷]
    - iii. [印刷品質]
    - iv. [用紙の種類の調節]
  - b. トレイにセットされている用紙の種類と一致する用紙の種類を選択します。
  - c. 矢印を使用して、湿度や抵抗の設定を上げたり下げたりします。
5. ドライバ設定がコントロールパネルの設定と一致していることを確認してください。

---

 **注記：** プリンタドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

---

### 用紙タイプ設定の変更 (Windows)

Windows の場合の用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

---

 **注記：** プリンタドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

---

1. ソフトウェアプログラムから、[印刷] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] ボタンをクリックします。
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウンリストから、[詳細...] オプションをクリックします。
5. [用紙の種類:] オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、[OK] ボタンをクリックします。
8. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。[印刷] ダイアログボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプ設定の確認 (macOS)

macOS の場合の用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

1. **[ファイル]**メニューをクリックし、**[印刷]**オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]**メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリントドライバに**[部数とページ]**メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[レイアウト]**メニューをクリックします。
4. **[用紙の種類]**ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. **[印刷]**ボタンをクリックします。

## トナーカートリッジステータスの確認

次の手順に従って、トナーカートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

### 手順 1: サプライ品ステータス ページの印刷

サプライ品ステータス ページには、カートリッジのステータスが表示されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[レポート]**メニューを選択します。
2. **[設定/ステータス ページ]**メニューを選択します。
3. **[サプライ品ステータス ページ]**を選択し、**[印刷]** ページを選択してページを印刷します。

### 手順 2: サプライ品ステータスのチェック

次の手順に従って、サプライ品ステータスのレポートを確認します。

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナーカートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナーカートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナーカートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナーカートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutesupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutesupplies) を参照してください。

## トナーカートリッジを目視で検査します

次の手順に従って、各トナーカートリッジを確認します。

1. プリンタからトナーカートリッジを取り外し、密閉テープがはがされていることを確認します。

2. メモリチップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

**△ 注意:** イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナーカートリッジを交換します。
5. トナーカートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

## 用紙および印刷環境の確認

次の情報を使用して、用紙の選択および印刷環境を確認します。

### 手順1: HP仕様を満たす用紙を使用

HPの仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙タイプを必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- ラメなどの金属を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

### 手順2: 環境の確認

環境が印刷品質に直接影響することがあります。一般的には、これが印刷品質や給紙の問題の原因になります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

### 手順3：各トレイ位置を設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：
  - a. **[コピー/印刷]** または **[印刷]**
  - b. **[印刷品質]**
  - c. **[イメージレジストレーション]**
3. **[トレイ]** ボタンを選択し、調整するトレイを選択します。
4. **[テストページの印刷]** に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **[テストページの印刷]** を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. **[完了]** を選択して新しい設定を保存します。

### 別のプリントドライバで試行

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

HPのサポート Web サイト [www.hp.com/support/colorIJE786mfp](http://www.hp.com/support/colorIJE786mfp) から別のプリントドライバをダウンロードします。

### カラー品質のトラブルシューティング

カラー印刷の品質を確保するため、プリンタを校正します。

#### プリンタを校正してカラーを調整

校正は、印刷品質を最適化するプリンタ機能です。

カラーの位置不良、カラーのシャドウ、ぼやけたグラフィックスなどの印刷品質の問題を解決するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[サポート ツール]**メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：
  - **[メンテナンス]**
  - **[校正/クリーニング]**
  - **[完全校正]**
3. **[スタート]** ボタンを選択して、校正処理を開始します。

**[校正中]** のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示されます。校正プロセスは2～3分で完了します。校正プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。

4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

## 画像の不具合をトラブルシューティングする

画像の不具合の例と、その不具合を解決する手順を確認します。

表 9-3 画像の不具合一覧のクイックリファレンス

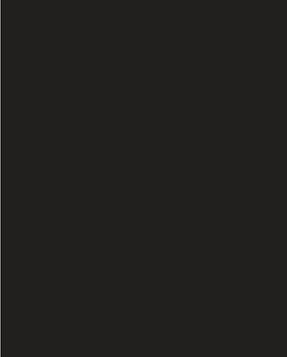
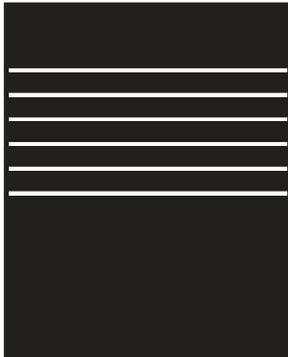
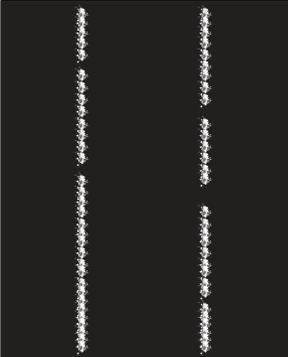
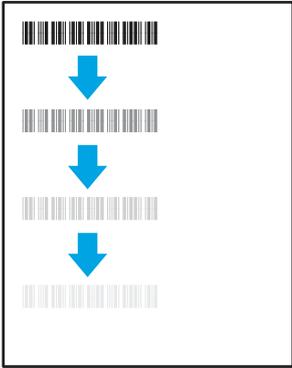
不良	不良	不良
<p data-bbox="248 373 632 401"><a href="#">180 ページの表 9-11 「印刷が薄すぎる」</a></p> 	<p data-bbox="647 373 1031 428"><a href="#">179 ページの表 9-9 「グレーの背景が付く、あるいは印刷が濃すぎる」</a></p> 	<p data-bbox="1051 373 1434 428"><a href="#">177 ページの表 9-6 「空白ページ印刷されない」</a></p> 
<p data-bbox="248 856 632 911"><a href="#">176 ページの表 9-5 「真っ黒なページが出る」</a></p> 	<p data-bbox="647 856 1031 884"><a href="#">176 ページの表 9-4 「帯が付く不具合」</a></p> 	<p data-bbox="1051 856 1434 884"><a href="#">181 ページの表 9-13 「縞が付く不具合」</a></p> 

表 9-3 画像の不具合一覧のクイックリファレンス (続き)

不良	不良	不良
<p>178 ページの表 9-8 「定着/フューザの不具合」</p> 	<p>179 ページの表 9-10 「画像位置の不具合」</p> 	<p>177 ページの表 9-7 「カラープレーンの見当不良(カラーモデルのみ)」</p> 
<p>180 ページの表 9-12 「排紙の不具合」</p> 		

画像の不具合は、どのような原因であれ、多くの場合同じ手順により解決できます。画像の不具合の問題を解決する最初の段階として、次の手順を実行します。

1. 文書を再印刷します。印刷品質の不具合は、断続的に発生するものと、印刷を続けることで解決するものがあります。
2. カートリッジの状態を確認します。カートリッジが**[非常にわずか]**になっている場合(製品寿命期を経過した場合)、カートリッジを交換します。
3. ドライバとトレイの印刷モード設定が、トレイにセットされているメディアと一致するようにします。別のリームのメディアや別のトレイを使用してみます。別の印刷モードを使用してみます。
4. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。
5. 用紙のタイプ、サイズ、重量がプリンタでサポートされていることを確実にします。プリンタでサポートされる用紙のサイズやタイプの一覧については、プリンタのサポートページ ([support.hp.com](http://support.hp.com)) を参照してください。

 **注記:** 「フュージング」とは、トナーを用紙に定着させる印刷処理をいいます。

以下の例は、短辺が最初にプリンタを通過するレターサイズ用の紙について説明しています。

表 9-4 帯が付く不具合

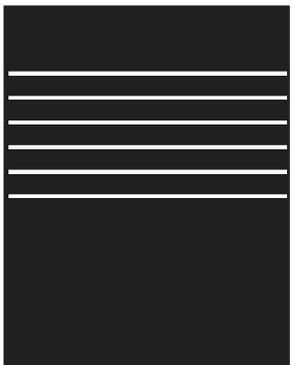
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>濃い線や薄い線がページの長さ方向に向かって繰り返し現れ、帯状に幅広く付いたり非常に細く付いたりします。くっきりしていることも、ぼんやりしていることもあります。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストや印刷内容がないセクションでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. 別のトレイから印刷してみます。</li> <li>3. カートリッジを交換します。</li> <li>4. 別のタイプの用紙を使用します。</li> <li>5. <b>Enterprise モデルのみ</b>：プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、<b>[用紙タイプの調整]</b>メニューに移動し、使用しているメディアよりも少し厚手のメディアに対応する印刷モードを選択します。これにより、印刷速度は低下しても印刷品質が向上する可能性があります。</li> <li>6. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a>を参照してください。</li> </ol>

表 9-5 真っ黒なページが出る

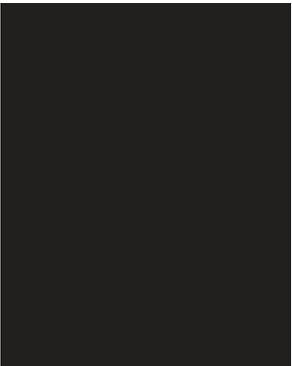
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>印刷されたページ全体が黒くなっています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カートリッジが損傷していないか目視で確認します。</li> <li>2. カートリッジが正しく装着されていることを確実にします。</li> <li>3. カートリッジを交換します。</li> <li>4. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a>を参照してください。</li> </ol>

表 9-6 空白ページ–印刷されない

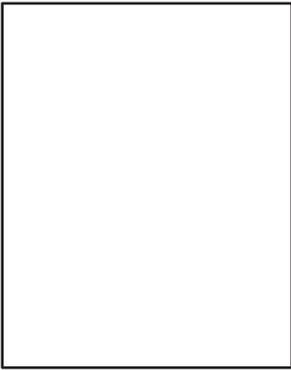
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>ページが完全に空白で、何も印刷されていません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カートリッジがHP 純正カートリッジであることを確実にします。</li> <li>2. カートリッジが正しく装着されていることを確実にします。</li> <li>3. 別のカートリッジで印刷します。</li> <li>4. 用紙トレイの用紙タイプを確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。</li> <li>5. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol>

表 9-7 カラー プレーンの見当不良(カラー モデルのみ)

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>1つ以上のカラー プレーンが、他のカラー プレーンと位置がずれています。この見当エラーは通常、イエローで発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. プリンタのコントロールパネルで、プリンターの校正をします。</li> <li>3. カートリッジが[非常にわずか]になっているか、印刷物がひどく色あせている場合は、カートリッジを交換してください。</li> <li>4. プリンタのコントロールパネルから、[校正の復元]機能を使用して、プリンタの校正設定を出荷時のデフォルトにリセットします。</li> <li>5. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol>

表 9-8 定着/フューザの不具合

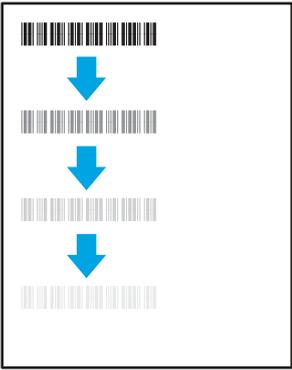
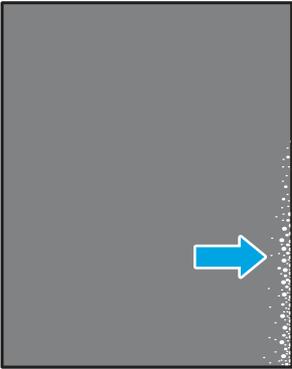
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>画像にかすかなシャドウ(オフセット)が用紙に沿って繰り返し現れます。画像でのこの繰り返しは、徐々に消えていきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. 用紙トレイの用紙タイプを確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。</li> <li>3. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a>を参照してください。</li> </ol>
	<p>トナーがページの端に沿って付着します。この不具合は、印刷量の多いジョブで端のところに、また薄手のメディアタイプで発生することが多いのですが、ページのどの部分でも発生しえます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. 用紙トレイの用紙タイプを確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、厚手の用紙に変えてみます。</li> <li>3. <b>Enterprise モデルのみ</b>：プリンタのコントロールパネルから、<b>[最小マージン]</b>メニューに移動し、<b>[標準]</b>を選択します。文書を再印刷します。</li> <li>4. <b>Enterprise モデルのみ</b>：プリンタのコントロールパネルで、<b>[自動的にマージンを含む]</b>を選択し、文書を再印刷します。</li> <li>5. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a>を参照してください。</li> </ol>

表 9-9 グレーの背景が付く、あるいは印刷が濃すぎる

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>画像やテキストが予測したものより暗かったり、背景がグレーになったりします。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トレイの用紙がプリンタで使用済みでないことを確実にします。</li> <li>2. 別のタイプの用紙を使用します。</li> <li>3. 文書を再印刷します。</li> <li>4. <b>モノクロモデルのみ</b>：プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、<a href="#">[トナー濃度の調整]</a>メニューに移動し、トナー濃度のレベルを下げます。</li> <li>5. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内にあるようにします。</li> <li>6. カートリッジを交換します。</li> <li>7. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a>を参照してください。</li> </ol>

表 9-10 画像位置の不具合

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>画像がページで中心から外れているか、ゆがんでいます。この不具合は、トレイから引き出される用紙が用紙経路を通るよう正しく配置されていない場合に発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. 用紙を取り出し、トレイをセットし直します。すべての用紙の端がすべての辺でそろっているようにします。</li> <li>3. 用紙の束の高さがトレイの上限線を超えないようにします。トレイに用紙を入れすぎないでください。</li> <li>4. トレイの用紙ガイドが用紙のサイズに合わせて調整されているようにします。用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。</li> <li>5. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a>を参照してください。</li> </ol>

表 9-11 印刷が薄すぎる

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>印刷された内容がページ全体で薄く、色あせています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. カートリッジを取り外し、振ってトナーを行き渡らせます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。</li> <li>3. <b>モノクロモデルのみ</b>：プリンタのコントロールパネルと印刷ドライバの両方で EconoMode の設定が無効になっているようにします。</li> <li>4. カートリッジが正しく装着されていることを確実にします。</li> <li>5. サプライ品ステータス ページを印刷し、カートリッジの寿命と使用状況を確認します。</li> <li>6. カートリッジを交換します。</li> <li>7. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol>

表 9-12 排紙の不具合

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>印刷したページの端が反り返っています。用紙の短辺でも長辺でも端が反り返ることがあります。反り返りには2つのタイプがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>正の反り返り</b>：用紙が印刷面に向かって反り返ります。この不具合は、乾燥した環境や、印刷量の多いページを印刷した場合に発生します。</li> <li>• <b>負の反り返り</b>：用紙が印刷面とは反対方向に反り返ります。この不具合は、湿度の高い環境や、印刷量の少ないページを印刷した場合に発生します。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. <b>正の反り返り</b>：プリンタのコントロールパネルで、厚手の用紙タイプを選択します。厚手の用紙タイプでは、印刷時に温度が上がります。 <b>負の反り返り</b>：プリンタのコントロールパネルで、薄手の用紙タイプを選択します。薄手の用紙タイプでは、印刷時に温度が下がります。用紙を使用する前に乾燥した環境に置いてみるか、新たに開封した用紙を使用します。</li> <li>3. 両面モードで印刷します。</li> <li>4. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol>

表 9-12 排紙の不具合 (続き)

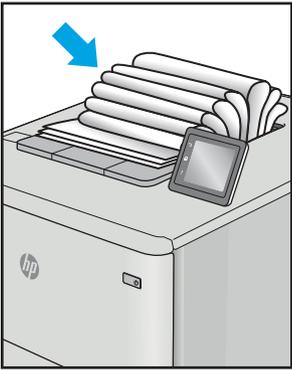
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>用紙が排紙トレイにきちんと積み重ねられていません。紙積みが揃っていないと傾いたり、ページがトレイから押し出されて床に落ちたりすることがあります。この不具合は、次のいずれかの条件が原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 用紙が極端に反り返っている</li> <li>• トレイの用紙にしわや変形がある</li> <li>• 用紙タイプが標準ではない(封筒など)</li> <li>• 排紙トレイがいっぱいになっている</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. 排紙ビンの延長トレイを伸ばします。</li> <li>3. 用紙が極端に反り返っているのが原因の場合は、用紙の反り返りのトラブルシューティング手順を参照します。</li> <li>4. 別のタイプの用紙を使用します。</li> <li>5. 新たに開封した用紙を使用します。</li> <li>6. トレイがいっぱいになる前に、排紙トレイから用紙を取り出します。</li> <li>7. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol>

表 9-13 縞が付く不具合

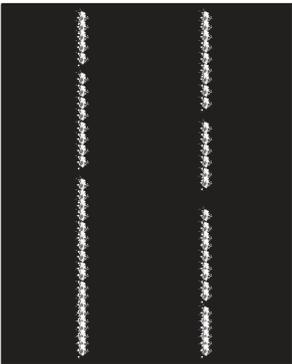
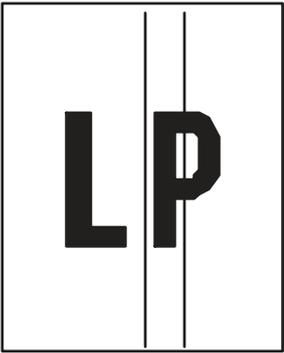
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>縦方向の薄い縞が、多くの場合ページの長さいっぱい付きまします。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストや印刷内容がないセクションでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. カートリッジを取り外し、振ってトナーを行き渡らせます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、<a href="#">トナーカートリッジの交換</a>を参照してください。</li> <li>3. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol> <p><b>注記:</b> 印刷環境が仕様の温度または湿度の範囲外の場合、薄い縞と濃い縞のいずれも発生しえます。温度や湿度の許容レベルについては、プリンタの環境仕様を参照してください。</p>

表 9-13 縞が付く不具合 (続き)

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>ページの長さ方向に向かって発生する縦方向の濃い線。この不具合は、どのようなページでも、塗りつぶされた部分や印刷内容がないセクションにも発生する可能性があります。カラーモデルでは、そのような線や縞が中間転写ベルトのクリーニングページにも現れます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文書を再印刷します。</li> <li>2. カートリッジを取り外し、振ってトナーを行き渡らせます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。</li> <li>3. クリーニングページを印刷します。</li> <li>4. カートリッジのトナー残量を確認します。</li> <li>5. それでも問題が解決しないときは、<a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> を参照してください。</li> </ol>

## コピーのイメージ品質を向上させる

プリンタのコピー品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

まず、次のシンプルな手順を試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

## スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

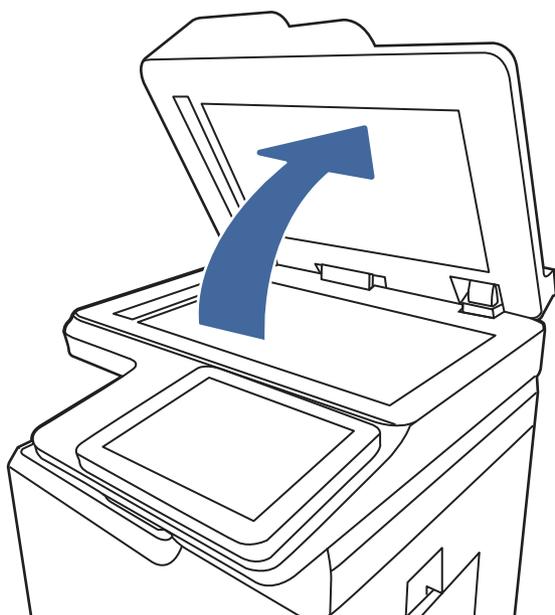
ごみによるコピー品質の問題を解決する方法について説明します。

時間の経過とともに、スキャナ ガラスや文書フィーダの白いプラスチック製サポートにごみが集まり、印刷不良を引き起こすことがあります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

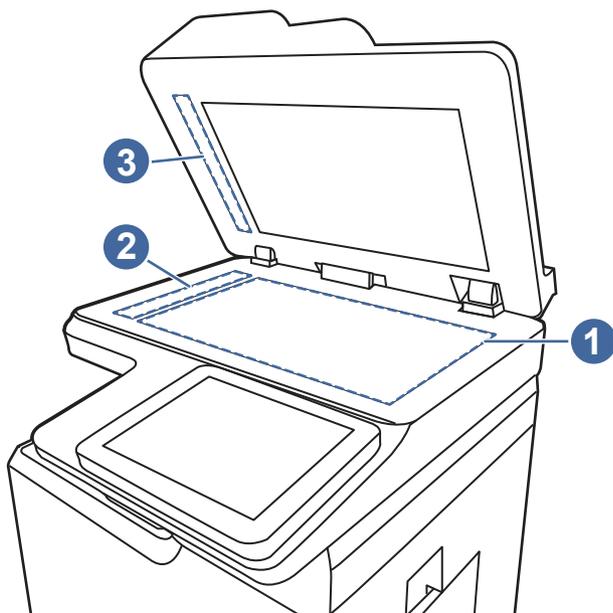
1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板(図の1)と文書フィーダ部分(図の2)をクリーニングします。



**△ 注意：**プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素を使用しないでください。プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

**📝 注記：**文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップ(図の2および図の3)をクリーニングしてください。

4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。



## スキャナの校正

校正とは、スキャンの品質を最適化するためのプロセスです。

 **注記：** 文書フィーダを使用する場合には、給紙トレイのガイドを原稿に合わせて調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[サポート ツール]** アプリケーションに移動し、次に**[サポート ツール]** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[メンテナンス]**
  - b. **[校正/クリーニング]**
  - c. **[スキャナの校正]**
3. **[スタート]** ボタンをタッチして、校正処理を開始します。画面の指示に従います。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度コピーを試します。

## 用紙設定を確認する

コピーしたページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、または顔料が印刷されない個所がある場合には、次の手順に従います。

### 用紙選択オプションを確認します

次の手順に従って、用紙選択オプションを確認します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アプリケーションに移動し、次に**[コピー]** アイコンを選択します。
2. **[オプション]** を選択し、**[用紙の選択]** までスクロールして選択します。
3. **[用紙サイズ]** を選択して、事前定義オプションのいずれかを選択します。
4. **[用紙タイプ]** を選択して、事前定義オプションのいずれかを選択します。
5. **[用紙トレイ]** を選択して、事前定義オプションのいずれかを選択します。
6. **[完了]** を選択し、用紙選択オプションを保存します。

## イメージ調整設定を確認する

**[コピー]** メニューの設定を調整して、画質を最適化します。

- **[シャープネス]**: イメージを鮮明にしたり柔らかくしたりします。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。

- **[濃さ]**: スキャンしたイメージのカラーで使用する白および黒の量を増減します。
  - **[コントラスト]**: ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差を増減します。
  - **[背景の除去]**: スキャンしたイメージの背景から不鮮明な色を除去します。たとえば、原稿がカラー用紙に印刷されている場合、この機能を使用することでイメージの濃さに影響を与えることなく背景を明るくできます。
  - **[自動トーン]**: Flow プリンタのみ。**[濃さ]**、**[コントラスト]**、および**[背景の除去]**の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]**アプリケーションに移動し、次に**[コピー]**アイコンを選択します。
  2. **[オプション]**を選択し、**[イメージ調整]**までスクロールして選択します。
  3. スライダを調節してレベルを設定し、**[完了]**を選択します。
  4. **[コピー]**を選択してコピージョブを開始します。

 **注記**: これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

テキスト、グラフィックス、または写真など、コピー中の画像タイプに合わせてコピージョブを最適化します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]**アプリケーションに移動し、次に**[コピー]**アイコンを選択します。
2. **[オプション]**を選択し、**[テキスト/画像の最適化]**を選択します。
3. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。
4. **[コピー]**を選択してコピージョブを開始します。

 **注記**: これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## スキャンのイメージ品質を向上させる

スキャンした画像の品質を向上させるため、次の基本的なソリューションを試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッドスキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

## スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

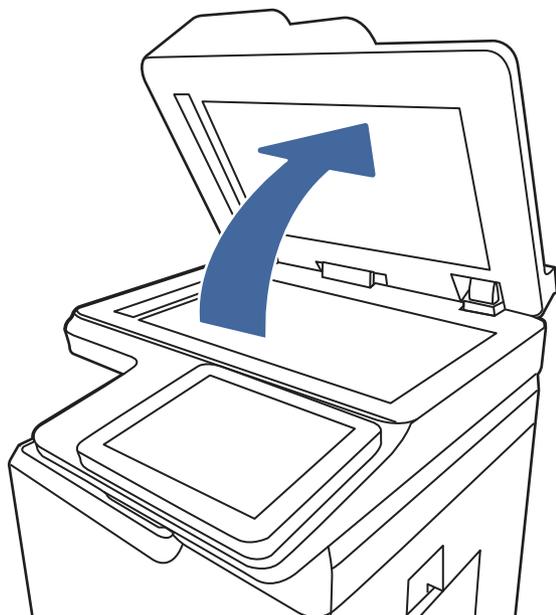
ごみによるコピー品質の問題を解決する方法について説明します。

時間の経過とともに、スキャナ ガラスや文書フィーダの白いプラスチック製サポートにごみが集まり、印刷不良を引き起こすことがあります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

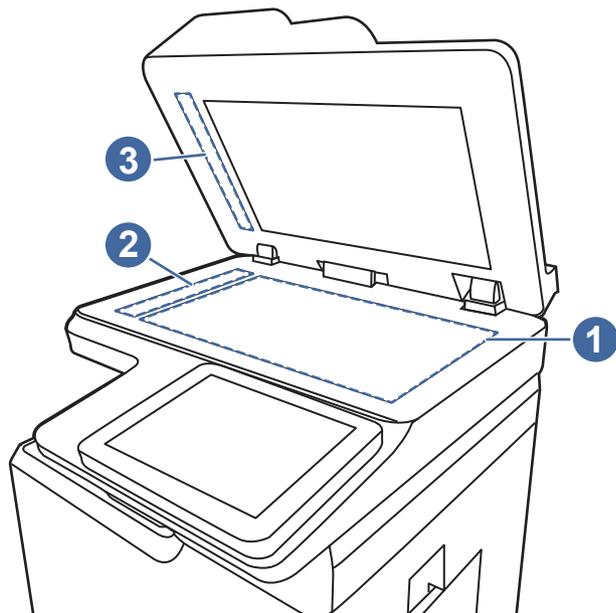
1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキヤナのガラス板 (図の1) と文書フィーダ部分 (図の2) をクリーニングします。



⚠ **注意：** プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素を使用しないでください。プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

📝 **注記：** 文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキヤナの左側にある小さいガラスストリップ (図の2および図の3) をクリーニングしてください。

4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。



## 解像度設定を確認する

次の手順に従って、解像度設定を調整します。解像度を高い値に設定すると、ファイルサイズが大きくなり、スキャン時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[スキャン]** アプリケーションに移動し、次に**[スキャン]** アイコンを選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - **[電子メールにスキャン]**
  - **[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]**

- [スキャンして USB ドライブに保存]
  - [SharePoint® にスキャン]
3. [オプション] を選択し、[ファイルのタイプと解像度] を選択します。
  4. 事前定義済みの [解像度] オプションのいずれかを選択し、[完了] を選択します。
  5. [送信] または [保存] を選択してスキャンを開始します。

## カラー設定を確認する

次の手順に従って、カラー設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アプリケーションに移動し、次に [スキャン] アイコンを選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - [デバイス メモリに保存]
  - [電子メールにスキャン]
  - [スキャン データをネットワーク フォルダに送信]
  - [スキャンして USB デバイスに保存]
  - [SharePoint® にスキャン]
3. [オプション] ボタンをタッチします。
4. [オプション] ペインで、[カラー/モノクロ] までスクロールして選択します。
5. 事前定義オプションのいずれかを選択します。
6. [送信] ボタンをタッチします。

## イメージ調整設定を確認する

[スキャン] メニューの設定を調整して、画質を最適化します。

- [シャープネス]: イメージを鮮明にしたり柔らかくしたりします。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。
  - [濃さ]: スキャンしたイメージのカラーで使用する白および黒の量を増減します。
  - [コントラスト]: ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差を増減します。
  - [背景の除去]: スキャンしたイメージの背景から不鮮明な色を除去します。たとえば、原稿がカラー用紙に印刷されている場合、この機能を使用することでイメージの濃さに影響を与えることなく背景を明るくできます。
  - [自動トーン]: Flow プリンタのみ。[濃さ]、[コントラスト]、および [背景の除去] の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アプリケーションに移動し、次に [スキャン] アイコンを選択します。

2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - [電子メールにスキャン]
  - [スキャンデータをネットワークフォルダに送信]
  - [スキャンしてUSBドライブに保存]
  - [スキャンしてジョブ保存]
  - [SharePoint® にスキャン]
3. [オプション]を選択し、[イメージ調整]を選択します。
4. スライダを調節してレベルを設定し、[完了]を選択します。
5. [送信]または[保存]を選択してスキャンを開始します。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する

テキスト、グラフィックス、または写真など、スキャン中の画像タイプに合わせてスキャンジョブを最適化します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン]アプリケーションに移動し、次に[スキャン]アイコンを選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - [電子メールにスキャン]
  - [スキャンデータをネットワークフォルダに送信]
  - [スキャンしてUSBドライブに保存]
  - [スキャンしてジョブ保存]
  - [SharePoint® にスキャン]
3. [オプション]を選択し、[テキスト/画像の最適化]を選択します。
4. 事前定義オプションのいずれかを選択します。
5. [送信]または[保存]を選択してスキャンを開始します。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## 出力品質設定を確認する

この設定では、ファイル保存時の圧縮レベルを調整します。最高の品質を確保するには、最高値の設定を選択します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン]アプリケーションに移動し、次に[スキャン]アイコンを選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - [電子メールにスキャン]

- [スキャンデータをネットワークフォルダに送信]
  - [スキャンしてUSBドライブに保存]
  - [SharePoint® にスキャン]
3. [オプション] を選択し、[ファイルのタイプと解像度] を選択します。
  4. 事前定義済みの [品質およびファイルサイズ] オプションのいずれかを選択し、[完了] を選択します。
  5. [送信] または [保存] を選択してスキャンを開始します。

## ファックスの画像品質の向上

プリンタのファックス品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

まず、次のシンプルな手順を試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッドスキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

## スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

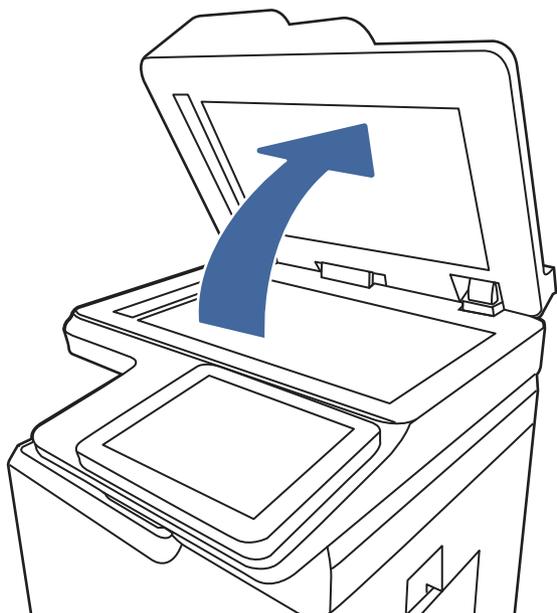
ごみによるコピー品質の問題を解決する方法について説明します。

時間の経過とともに、スキャナ ガラスや文書フィーダの白いプラスチック製サポートにごみが集まり、印刷不良を引き起こすことがあります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

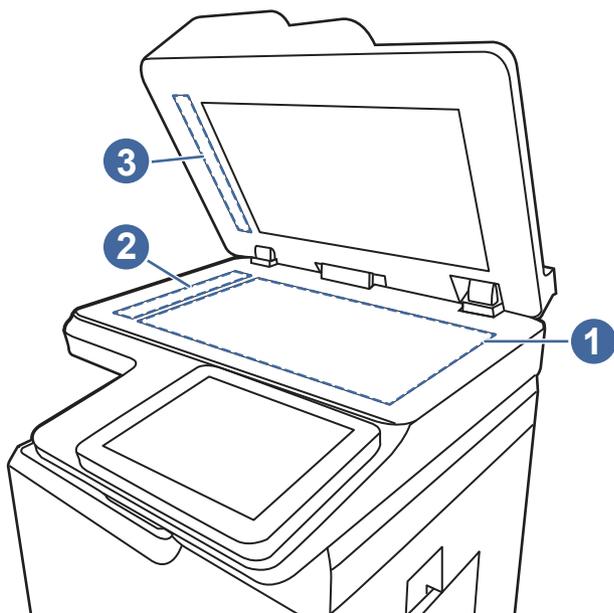
1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板(図の1)と文書フィーダ部分(図の2)をクリーニングします。



**△ 注意：**プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素を使用しないでください。プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

**📝 注記：**文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップ(図の2および図の3)をクリーニングしてください。

4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。



## 送信ファックスの解像度設定を確認する

必要に応じて、送信ファックスの解像度を調整します。解像度設定を上げると、ファックスのサイズが大きくなり、送信時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ファックス]**アプリケーションに移動し、次に**[ファックス]**アイコンを選択します。
2. **[オプション]**を選択します。
3. **[オプション]**ペインで、**[解像度]**までスクロールして選択します。
4. 事前定義オプションの1つを選択してから、**[送信]**を選択してファックスを送信します。

## イメージ調整設定を確認する

**[ファックス]**メニューの設定を調整して、画質を最適化します。

- **[シャープネス]**: イメージを鮮明にしたり柔らかくしたりします。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。
  - **[濃さ]**: スキャンしたイメージのカラーで使用する白および黒の量を増減します。
  - **[コントラスト]**: ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差を増減します。
  - **[背景の除去]**: スキャンしたイメージの背景から不鮮明な色を除去します。たとえば、原稿がカラー用紙に印刷されている場合、この機能を使用することでイメージの濃さに影響を与えずに背景を明るくできます。
  - **[自動トーン]**: Flow プリンタのみ。**[濃さ]**、**[コントラスト]**、および**[背景の除去]**の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ファックス]**アプリケーションに移動し、次に**[ファックス]**アイコンを選択します。
  2. **[オプション]**を選択します。
  3. **[オプション]**ペインで、**[イメージ調整]**までスクロールして選択します。
  4. スライダを調節してレベルを設定し、**[完了]**を選択します。
  5. **[送信]**を選択するとファックスが送信されます。

 **注記**: これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## テキストまたは画像のファックス品質を最適化する

テキスト、グラフィックス、または写真など、スキャン中の画像タイプに合わせてファックスジョブを最適化します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ファックス]**アプリケーションに移動し、次に**[ファックス]**アイコンを選択します。
2. **[オプション]**を選択します。
3. **[オプション]**ペインで、**[テキスト/画像の最適化]**までスクロールして選択します。
4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。
5. **[送信]**を選択するとファックスが送信されます。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## エラー修正設定の確認

**[エラー修正モード]**設定が有効になっていることを確認します。この設定で画質を向上させることができます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アプリケーションに移動し、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[ファックス]**
  - b. **[ファックス送信設定]**
  - c. **[一般的なファックス送信設定]**
3. **[エラー修正モード]**オプションを選択します。**[完了]**ボタンをタッチします。

## 用紙の大きさに合わせる設定を確認する

**[用紙の大きさに合わせる]**設定が有効になっており、受信したファックスがデフォルトページサイズよりも大きい場合は、イメージがページに収まるように縮小されます。この設定が無効になっていると、サイズの大きいイメージが複数のページに分割されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]**アプリケーションに移動し、**[設定]**アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[ファックス]**
  - b. **[ファックス受信設定]**
  - c. **[デフォルトジョブオプション]**
  - d. **[用紙の大きさに合わせる]**
3. 設定を有効にするには、**[オン]**オプションを選択し、無効にするには、**[オフ]**オプションを選択します。

## 異なるファックス機に送信する

この問題は、ファックス機の設定またはサプライ品のステータスが原因である可能性があります。

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

## 送信側のファックス機を確認する

送信側のファックス機を確認するには、以下を試してください。

送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地(色付きでなく)にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェアプログラムからファックスを送信する。

## 有線ネットワークに関する問題の解決

管理サービス担当者にお問い合わせください。プリンタの後部の製品ラベルに記載されているモデル番号を確認してください。

## ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決

管理サービス担当者にお問い合わせください。プリンタの後部の製品ラベルに記載されているモデル番号を確認してください。

## ファックスに関する問題の解決

プリンタのファックス機能に関連する問題を解決するには、次のセクションを使用します。

### ファックスの問題を解決するためのチェックリスト

次のチェックリストを使用して、ファックスに関する問題の発生原因を突き止めてください。

- **ファックス アクセサリに付属のファックス ケーブルを使用していますか？**このファックス アクセサリは、付属のファックス ケーブルを使用して RJ11 仕様および機能仕様への準拠がテストされています。その他のファックス ケーブルは使用しないでください。アナログ ファックス アクセサリにはアナログのファックス ケーブルが必要です。また、アナログの電話接続も必要です。
- **ファックス/電話線コネクタがファックス アクセサリの差し込み口に接続されていますか？**電話ジャックが差し込み口にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタをカチッと音がするまで差し込み口に挿入します。

 **注記：**フォンジャックがネットワークポートではなくファックスポートに接続されていることを確認してください。これらのポートは類似しています。

- **壁の電話ジャックは正常に機能していますか？**壁のジャックに電話を接続して、ダイヤルトーンが聞こえることを確認してください。ダイヤルトーンが聞こえて、電話をかけた受けたりできますか？

## どのような種類の電話回線を使用していますか？

使用する電話回線のタイプを確認し、その回線タイプの推奨事項を確認します。

- **専用回線**：ファックスの送受信に標準的なファックス/電話回線が割り当てられています。

 **注記**：電話回線はプリンタ ファックス専用とし、他の種類の電話装置と共有しないでください。たとえば、警備会社への通知に電話回線を使う警報システムなどとの回線の共有は避けます。

- **PBX システム**：ビジネス環境の電話システム。標準的な家庭用電話とファックス アクセサリではアナログ電話信号を使用します。一部の PBX システムはデジタルであるため、ファックス アクセサリと互換性がない場合があります。ファックス機をデジタル PBX システムに接続するには、インタフェースのアナログ電話アダプタ (ATA) が必要になる場合があります。
- **ロールオーバー回線**：最初に着信する回線が通話中の場合に、新たにかかってきた電話を次の使用可能な回線に「ロールオーバー」する電話システム機能。最初に着信する電話回線にプリンタを接続してください。ファックス アクセサリは、応答するまでの呼び出し回数設定で設定されている回数だけ呼び出し音が鳴った後に電話に応答します。

## サージ保護装置を使用していますか？

壁のジャックとファックス アクセサリ間でサージ保護装置を使用すると、電話線を通る電流からファックス アクセサリを保護できます。このような装置が原因となって電話信号の品質が低下し、ファックス通信に問題が発生する場合があります。

ファックスの送受信に問題があり、このような装置を使用している場合は、壁の電話ジャックにプリンタを直接接続して、問題の原因がサージ保護装置であるかどうかを確認してください。

## 電話会社が提供する音声メッセージ サービスまたは留守番電話を使用していますか？

メッセージ サービスの呼び出し回数設定がファックス アクセサリの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、メッセージ サービスが呼び出しに応答するため、ファックス アクセサリでファックスを受信できません。

ファックス アクセサリの呼び出し回数設定がメッセージ サービスの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、ファックス アクセサリですべての呼び出しに応答します。

## 電話回線に割り込み通話機能はありますか？

ファックス電話回線で割り込み通話機能がアクティブになっていると、割り込み通知によって進行中のファックス コールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。

ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブではないことを確認してください。

## ファックス アクセサリのステータスの確認

アナログ ファックス アクセサリが機能していないと思われる場合は、[\[設定ページ\]](#) レポートを印刷してステータスを確認します。

1. ホーム画面で、[\[レポート\]](#)までスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. [\[設定/ステータス ページ\]](#)
  - b. [\[設定ページ\]](#)

3. [印刷] ボタンをタッチしてレポートを印刷するか、[表示] ボタンをタッチしてレポートを画面に表示します。レポートは、数ページで構成されています。

 **注記：** プリンタの IP アドレスまたはホスト名は、Jetdirect ページに記載されています。

4. 設定ページのファックス アクセサリ ページで、[ハードウェア情報] という見出しの下にある [モデム ステータス] を確認します。次の表は、そのステータスと考えられる解決策を示しています。

 **注記：** ファックス アクセサリ ページが印刷されない場合は、アナログ ファックス アクセサリに問題がある可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを使用している場合には、それらの設定によって機能が無効になっている可能性があります。

**表 9-14 アナログファックス アクセサリのトラブルシューティング**

ステータスの状態	実行できる処置
動作中/使用可能 <sup>1</sup>	アナログ ファックス アクセサリが取り付けられており、使用可能な状態になっています。
動作中/使用不可 <sup>1</sup>	<p>ファックス アクセサリは取り付けられていますが、必要なファックス設定がまだ指定されていません。</p> <p>ファックス アクセサリが取り付けられており、動作していますが、HP Digital Sending ユーティリティによってプリンタのファックス機能が無効になっているか、LAN ファックスが有効になっています。LAN ファックスを有効にすると、アナログ ファックス機能は無効になります。LAN ファックスとアナログ ファックスのどちらかのファックス機能のみを有効にすることができます。</p> <p><b>注記：</b> LAN ファックスが有効になっていると、プリンタのコントロールパネルの [ファックスをスキャン] 機能を利用できません。</p>
停止中/使用可能/使用不可 <sup>1</sup>	ファームウェアの障害が検出されました。ファームウェアをアップグレードします。
破損/使用可能/使用不可 <sup>1</sup>	ファックス アクセサリでエラーが発生しました。ファックス アクセサリ カードを再度取り付けて、ピンが曲がっていないか確認します。ステータスが「破損」のままである場合は、アナログ ファックス アクセサリ カードを交換してください。

<sup>1</sup> 「使用可能」は、アナログ ファックス アクセサリが使用可能でオンの状態であることを示します。「使用不可」は、LAN ファックスが使用可能であることを示します (アナログ ファックスはオフ)。

## 一般的なファックスの問題

一般的なファックスの問題の解決策について説明します。

### ファックスを送信できない

ファックスの問題を確認し、推奨されるソリューションを試してください。

JBIG が有効になっていますが、受信ファックス機に JBIG 機能がありません。

[JBIG] 設定をオフにします。

### ファックス アドレス帳ボタンが表示されない

ファックスの問題を確認し、推奨されるソリューションを試してください。

選択した連絡先リスト内のどの連絡先にも、ファックス情報が関連付けられていません。必要なファックス情報を追加します。

## HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない

ファックスの問題を確認し、推奨されるソリューションを試してください。

HP Web Jetadmin のファックス設定はデバイスのステータス ページのドロップダウン メニューにあります。

ドロップダウン メニューから **[デジタル送信とファックス]** を選択します。

## オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される

このファックスの問題は、正常な動作の一部です。

すべての転送されるファックスのページ上部にオーバーレイヘッダが付加されます。

これは正常な動作です。

## 受信者ボックスに名前と番号が混在している

このファックスの問題は、正常な動作の一部です。

ソース データに応じて、名前と数字の両方が表示される場合があります。ファックス アドレス帳は名前を示し、他のすべてのデータベースは数字を示します。

これは正常な動作です。

## 1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される

ファックスの問題を確認し、推奨されるソリューションを試してください。

ファックス ヘッダーがファックスの上部に付加されると、テキストが 2 ページ目に押し出されます。

1 ページのファックスを 1 ページに印刷するには、オーバーレイ ヘッダをオーバーレイ モードに設定するか、用紙の大きさに合わせる設定を調整します。

## ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる

ファックスの問題を確認し、推奨されるソリューションを試してください。

文書フィーダで紙詰まりしています。

詰まった紙を取り除いてから、もう一度ファックスします。

## ファックス アクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる

ファックスの問題を確認し、推奨されるソリューションを試してください。

音量設定を調整する必要があります。

**[ファックスの送信設定]** メニューおよび **[ファックスの受信設定]** メニューで音量を調整します。

## USB フラッシュ ドライブからの応答がない

USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する前に、USB ポートを有効にする方法を選択してください。

## 方法1: プリンタのコントロールパネルから USB ポートを有効化

プリンタのコントロールパネルを使用して、印刷用 USB ポートを有効にします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]** アプリケーションに移動し、**[設定]** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
  - a. **[コピー/印刷]** または **[印刷]**
  - b. **[デバイス USB の有効化]**
3. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。

## 方法2 : HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

HP 内蔵 Web サーバを使用して、印刷用 USB ポートを有効にします。

1. プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、**i**、**品**の順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザーに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

3. MFP モデルの場合は **[コピー/印刷]** タブ、SFP モデルの場合は **[印刷]** タブを選択します。
4. 左側のメニューで、**[USB ドライブからの印刷の設定]** を選択します。
5. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。
6. **[適用]** をクリックします。

# A サービスおよびサポート

## HP 限定保証条項

HP 製品	限定保証の期間*
HP Color LaserJet Managed MFP E786、E78625、E78630、E78635	90 日間：HP 製部品のみ

 **注記：**\* 保証およびサポートのオプションは、製品、国、および地域の法的要件に応じて異なります。HP の受賞歴のあるサービスとお住いの地域のサポートのオプションの詳細については、[support.hp.com](http://support.hp.com) を参照してください。

HP は、エンドユーザーであるお客様に保証を提供します。この HP 限定保証は、a) HP Inc.、その子会社、アフィリエイト、正規販売店、正規代理店、または国内代理店から、b) この HP 限定保証付きで販売またはリースされた HP ブランド製品のみ適用します。製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリについて、部品及び製造上の不具合がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換する製品は新品もしくは性能の点で新品と同様とします。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアについて、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品及び製造上の不具合によりプログラム命令の実行が妨げられないことを保証します。HP が保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、HP は、そのような欠陥によりプログラム命令を実行しないソフトウェア媒体の交換を行います。

HP は、HP 製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP 製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を速やかに返却することで、当該製品の購入金額の払い戻しを請求することができます。

HP 製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a) 不適当または不完全な保守、校正。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、部品又は消耗品。(c) HP が認めない修正または誤用。(d) 製品向けに公表された環境基準外での運用、または、(e) 据付場所の不備または保全の不適合。

国、地域の法律で認められる範囲内において、弊社は書面または口頭に関わらず、上記以外の明示的保証も黙示的保証も一切いたしません。又、弊社は市場商品力、品質および特定用途に対する適合性についての黙示的保証は一切いたしません。また、国、地域によっては、黙示の保証期間に対する制限を認めないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されない場合があります。本保証は、特定の法的権利に関するもので、国、地域によって規定が異なる場合があります。

本製品に対する HP の限定保証は、HP が本製品のサポートを行っているか、HP が本製品の販売を行っているあらゆる国/地域で有効です。適用される保証サービスのレベルは、現地の基準によって異なる場合があります。HP は、法律や規制により使用が意図されていない国/地域で製品を運用するために、外形や適合性または機能を変更することはありません。

国/地域の法律で認められる範囲内において、本保証条項が弊社の唯一の責任です。上記の保証を除き、弊社または弊社のサプライヤーは、データの滅失もしくは直接的、特殊、偶発的、結果的 (利益

またはデータの損失を含む ) またはその他の損害につき、契約、不法行為その他いかなる理由によっても、責任を負いません。一部の国/地域では、付随的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があります、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。

## 英国、アイルランド、マルタ

The HP Limited Warranty is a commercial guarantee voluntarily provided by HP. The name and address of the HP entity responsible for the performance of the HP Limited Warranty in your country/region is as follows:

**UK:** HP Inc UK Limited, Earley West, 300 Thames Valley Park Drive, Reading, RG6 1PT, United Kingdom

**Ireland:** HP Technology Ireland Limited, Liffey Valley Office Campus, 1st FLOOR, BLOCK B Quarryvale, Co. Dublin D22 X0Y3 Ireland

**Malta:** HP Europe B.V., Amsterdam, Meyrin Branch, Route du Nant-d'Avril 150, 1217 Meyrin, Switzerland

**United Kingdom:** The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any legal rights to a guarantee from seller of nonconformity of goods with the contract of sale. These rights expire six years from delivery of goods for products purchased in England or Wales and five years from delivery of goods for products purchased in Scotland. However various factors may impact your eligibility to receive these rights. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) or you may visit the European Consumer Centers website (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under the legal guarantee.

**Ireland:** The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any statutory rights from seller in relation to nonconformity of goods with the contract of sale. However various factors may impact your eligibility to receive these rights. Consumer statutory rights are not limited or affected in any manner by HP Care Pack. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee ([www.hp.com/go/eu-legal](http://www.hp.com/go/eu-legal)) or you may visit the European Consumer Centers website (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under the legal guarantee.

**Malta:** The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any legal rights to a two-year guarantee from seller of nonconformity of goods with the contract of sale; however various factors may impact your eligibility to receive these rights. Consumer statutory rights are not limited or affected in any manner by the HP Limited Warranty. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee ([www.hp.com/go/eu-legal](http://www.hp.com/go/eu-legal)) or you may visit the European Consumer Centers website (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under two-year legal guarantee.

## オーストリア、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク。スイス

Die beschränkte HP Herstellergarantie ist eine von HP auf freiwilliger Basis angebotene kommerzielle Garantie. Der Name und die Adresse der HP Gesellschaft, die in Ihrem Land für die Gewährung der beschränkten HP Herstellergarantie verantwortlich ist, sind wie folgt:

**Schweiz:** Die beschränkte HP Herstellergarantie ist eine von HP auf freiwilliger Basis angebotene kommerzielle Garantie. Der Name und die Adresse der HP Entität, die in Ihrem Land für die Gewährung der beschränkten HP Herstellergarantie verantwortlich ist, sind wie folgt:

**Deutschland:** HP Deutschland GmbH, Schickardstr. 32, D-71034 Böblingen

**Österreich:** HP Austria GmbH., Technologiestrasse 5, A-1120 Wien

**Luxemburg:** HP Luxembourg S.C.A., 75, Parc d'Activités Capellen, L-8308 Capellen

**Belgien:** HP Belgium BV, Hermeslaan 1, Building B, B-1831 Diegem, Unternehmensnummer 0597.618.285

**Schweiz:** HP Schweiz GmbH, Glatt Tower, Neue Winterthurerstrasse 99, 8304 Wallisellen

**Deutschland:** Die Rechte aus der beschränkten HP Herstellergarantie gelten zusätzlich zu den gesetzlichen Ansprüchen wegen Sachmängeln auf eine zweijährige Gewährleistung ab dem Lieferdatum. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen. Weitere Hinweise finden Sie auf der folgenden Website: Gewährleistungsansprüche für Verbraucher (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) oder Sie können die Website des Europäischen Verbraucherzentrums (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>) besuchen. Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie eine Leistung von HP gemäß der beschränkten HP Herstellergarantie in Anspruch nehmen oder ob sie sich gemäß der gesetzlichen zweijährigen Haftung für Sachmängel (Gewährleistung) sich an den jeweiligen Verkäufer wenden.

**Österreich, Luxemburg und Belgien:** Die Rechte aus der beschränkten HP Herstellergarantie gelten zusätzlich zu den gesetzlichen Ansprüchen wegen Sachmängeln auf eine zweijährige Gewährleistung ab dem Lieferdatum. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen. Weitere Hinweise finden Sie auf der folgenden Website: Gewährleistungsansprüche für Verbraucher (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) oder Sie können die Website des Europäischen Verbraucherzentrums (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>) besuchen. Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie eine Leistung von HP gemäß der beschränkten HP Herstellergarantie in Anspruch nehmen oder ob sie sich gemäß der gesetzlichen zweijährigen Haftung für Sachmängel (Gewährleistung) sich an den jeweiligen Verkäufer wenden.

**Schweiz:** Die beschränkte HP Herstellergarantie Vorteile gelten zusätzlich zu den rechtlichen Gewährleistungsansprüchen bei fehlerhaften Produkten aus dem Kaufvertrag. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen.

Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie die beschränkte HP Herstellergarantie beanspruchen wollen oder sich mit den Gewährleistungsansprüchen an den Verkäufer richten wollen

## ベルギー、フランス、ルクセンブルク、スイス

La garantie limitée HP est une garantie commerciale fournie volontairement par HP. Voici les coordonnées de l'entité HP responsable de l'exécution de la garantie limitée HP dans votre pays:

**France:** HP France SAS, société par actions simplifiée identifiée sous le numéro 448 694 133 RCS Nanterre, Meudon Campus Bât. 1, 14 rue de la Verrerie 92190 Meudon, tel. 09 69 32 04 35 (produits des gammes grand public et gaming) ou 01 70 48 53 19 (produits de la gamme professionnelle). Autres options de contact : WhatsApp et Messenger.

**G.D. Luxembourg:** HP Luxembourg S.C.A., 75, Parc d'Activités Capellen, L-8308 Capellen

**Belgique:** HP Belgium BV, Hermeslaan 1, Building B, B-1831 Diegem, numéro d'entreprise 0597.618.285

**Suisse:** HP Suisse Sàrl, Glatt Tower, Neue Winterthurerstrasse 99, 8304 Wallisellen

**France:** La Garantie Limitée HP s'applique sans préjudice du droit pour le consommateur de bénéficier de la garantie légale de conformité dans les conditions prévues aux articles L. 217-1 à L. 217-32 du code de la consommation et de celle relative aux vices cachés dans les conditions prévues aux articles 1641 à 1649 du code civil. Le consommateur peut ainsi choisir d'exercer ses droits au titre de la Garantie Limitée HP ou, auprès du vendeur, au titre des garanties légales dont les modalités de mises en œuvre sont rappelées ci-dessous.

Le consommateur dispose d'un délai de deux ans à compter de la délivrance du bien pour obtenir la mise en œuvre de la garantie légale de conformité en cas d'apparition d'un défaut de conformité. Durant ce délai, le consommateur n'est tenu d'établir que l'existence du défaut de conformité et non la date d'apparition de celui-ci.

Lorsque le contrat de vente du bien prévoit la fourniture d'un contenu numérique ou d'un service numérique de manière continue pendant une durée supérieure à deux ans, la garantie légale est applicable à ce contenu numérique ou ce service numérique tout au long de la période de fourniture prévue. Durant ce délai, le consommateur n'est tenu d'établir que l'existence du défaut de conformité affectant le contenu numérique ou le service numérique et non la date d'apparition de celui-ci.

La garantie légale de conformité emporte obligation pour le professionnel, le cas échéant, de fournir toutes les mises à jour nécessaires au maintien de la conformité du bien.

La garantie légale de conformité donne au consommateur droit à la réparation ou au remplacement du bien dans un délai de trente jours suivant sa demande, sans frais et sans inconvénient majeur pour lui.

Si le bien est réparé dans le cadre de la garantie légale de conformité, le consommateur bénéficie d'une extension de six mois de la garantie initiale. Si le consommateur demande la réparation du bien, mais que le vendeur impose le remplacement, la garantie légale de conformité est renouvelée pour une période de deux ans à compter de la date de remplacement du bien.

Le consommateur peut obtenir une réduction du prix d'achat en conservant le bien ou mettre fin au contrat en se faisant rembourser intégralement contre restitution du bien, si:

1° Le professionnel refuse de réparer ou de remplacer le bien;

2° La réparation ou le remplacement du bien intervient après un délai de trente jours;

3° La réparation ou le remplacement du bien occasionne un inconvénient majeur pour le consommateur, notamment lorsque le consommateur supporte définitivement les frais de reprise ou d'enlèvement du bien non conforme, ou s'il supporte les frais d'installation du bien réparé ou de remplacement;

4° La non-conformité du bien persiste en dépit de la tentative de mise en conformité du vendeur restée infructueuse.

Le consommateur a également droit à une réduction du prix du bien ou à la résolution du contrat lorsque le défaut de conformité est si grave qu'il justifie que la réduction du prix ou la résolution du contrat soit immédiate. Le consommateur n'est alors pas tenu de demander la réparation ou le remplacement du bien au préalable.

Le consommateur n'a pas droit à la résolution de la vente si le défaut de conformité est mineur.

Toute période d'immobilisation du bien en vue de sa réparation ou de son remplacement suspend la garantie qui restait à courir jusqu'à la délivrance du bien remis en état.

Les droits mentionnés ci-dessus résultent de l'application des articles L. 217-1 à L. 217-32 du code de la consommation.

Le vendeur qui fait obstacle de mauvaise foi à la mise en œuvre de la garantie légale de conformité encourt une amende civile d'un montant maximal de 300 000 euros, qui peut être portée jusqu'à 10 % du chiffre d'affaires moyen annuel (article L. 241-5 du code de la consommation).

Le consommateur bénéficie également de la garantie légale des vices cachés en application des articles 1641 à 1649 du code civil, pendant une durée de deux ans à compter de la découverte du défaut. Cette garantie donne droit à une réduction de prix si le bien est conservé ou à un remboursement intégral contre restitution du bien.

Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant: Garanties légales accordées au consommateur (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou vous pouvez également consulter le site Web des

Centres européens des consommateurs (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>).

**G.D. Luxembourg et Belgique:** Les avantages de la garantie limitée HP s'appliquent en complément des droits dont vous disposez au titre de la garantie de non-conformité des biens avec le contrat de vente. Cependant, de nombreux facteurs peuvent avoir un impact sur le bénéfice de ces droits. Vos droits en tant que consommateur au titre de ces garanties ne sont en aucune façon limités ou affectés par la garantie limitée HP. Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant: Garanties légales accordées au consommateur (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou vous pouvez également consulter le site Web des Centres européens des consommateurs (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Les consommateurs ont le droit de choisir de réclamer un service sous la garantie limitée HP ou auprès du vendeur au cours d'une garantie légale de deux ans.

**Suisse:** Les avantages de la garantie limitée HP s'appliquent en complément des droits dont vous disposez au titre de la garantie de non-conformité des biens avec le contrat de vente. Cependant, de nombreux facteurs peuvent avoir un impact sur le bénéfice de ces droits. Vos droits en tant que consommateur au titre de ces garanties ne sont en aucune façon limités ou affectés par la garantie limitée HP. Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant: Garanties légales accordées au consommateur (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou vous pouvez également consulter le site Web des Centres européens des consommateurs (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Les consommateurs ont le droit de choisir de réclamer un service sous la garantie limitée HP ou auprès du vendeur au cours d'une garantie légale.

## イタリア

La Garanzia limitata HP è una garanzia commerciale fornita volontariamente da HP. Di seguito sono indicati nome e indirizzo della società HP responsabile della fornitura dei servizi coperti dalla Garanzia limitata HP nel vostro Paese:

**Italia:** HP Italy S.r.l., Via G. Di Vittorio 9, 20063 Cernusco S/Naviglio

I vantaggi della Garanzia limitata HP vengono concessi ai consumatori in aggiunta ai diritti derivanti dalla garanzia di due anni fornita dal venditore in caso di non conformità dei beni rispetto al contratto di vendita. Tuttavia, diversi fattori possono avere un impatto sulla possibilità di beneficiare di tali diritti. I diritti spettanti ai consumatori in forza della garanzia legale non sono in alcun modo limitati, né modificati dalla Garanzia limitata HP. Per ulteriori informazioni, si prega di consultare il seguente link: Garanzia legale per i clienti (<http://www.hp.com/go/eu-legal>), oppure visitare il sito Web dei Centri europei per i consumatori (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). I consumatori hanno il diritto di scegliere se richiedere un servizio usufruendo della Garanzia limitata HP oppure rivolgendosi al venditore per far valere la garanzia legale di due anni.

## スペイン

Su Garantía limitada de HP es una garantía comercial voluntariamente proporcionada por HP. El nombre y dirección de las entidades HP que proporcionan la Garantía limitada de HP (garantía comercial adicional del fabricante) en su país es:

**España:** HP Printing and Computing Solutions S.L. Calle Jose Echegaray 18 Las Rozas, 28232 Madrid

Los beneficios de la Garantía limitada de HP son adicionales a la garantía legal de 2 años a la que los consumidores tienen derecho a recibir del vendedor en virtud del contrato de compraventa; sin embargo, varios factores pueden afectar su derecho a recibir los beneficios bajo dicha garantía legal. A este respecto, la Garantía limitada de HP no limita o afecta en modo alguno los derechos legales del

consumidor (<http://www.hp.com/go/eu-legal>). Para más información, consulte el siguiente enlace: Garantía legal del consumidor o puede visitar el sitio web de los Centros europeos de los consumidores (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Los clientes tienen derecho a elegir si reclaman un servicio acogiéndose a la Garantía limitada de HP o al vendedor de conformidad con la garantía legal de dos años.

## デンマーク

Den begrænsede HP-garanti er en garanti, der ydes frivilligt af HP. Navn og adresse på det HP-selskab, der er ansvarligt for HP's begrænsede garanti i dit land, er som følger:

**Danmark:** HP Inc Danmark ApS, Engholm Parkvej 8, 3450, Allerød

Den begrænsede HP-garanti gælder i tillæg til eventuelle juridiske rettigheder, for en toårig garanti fra sælgeren af varer, der ikke er i overensstemmelse med salgsaftalen, men forskellige faktorer kan dog påvirke din ret til at opnå disse rettigheder. Forbrugerens lovbestemte rettigheder begrænses eller påvirkes ikke på nogen måde af den begrænsede HP-garanti. Se nedenstående link for at få yderligere oplysninger: Forbrugerens juridiske garanti (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) eller du kan besøge De Europæiske Forbrugercentres websted (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Forbrugere har ret til at vælge, om de vil gøre krav på service i henhold til HP's begrænsede garanti eller hos sælger i henhold til en toårig juridisk garanti.

## ノルウェー

HPs garanti er en begrenset og kommersiell garanti som HP selv har valgt å tilby. Følgende lokale selskap innestår for garantien:

**Norge:** HP Norge AS, Rolfbuktveien 4b, 1364 Fornebu

HPs garanti kommer i tillegg til det mangelsansvar HP har i henhold til norsk forbrukerkjøpslovgivning, hvor reklamasjonsperioden kan være to eller fem år, avhengig av hvor lenge salgsgjenstanden var ment å vare. Ulike faktorer kan imidlertid ha betydning for om du kvalifiserer til å kreve avhjelp iht slikt mangelsansvar. Forbrukerens lovmessige rettigheter begrenses ikke av HPs garanti. Hvis du vil ha mer informasjon, kan du klikke på følgende kobling: Juridisk garanti for forbruker (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) eller du kan besøke nettstedet til de europeiske forbrukersentrene (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Forbrukere har retten til å velge å kreve service under HPs garanti eller iht selgerens lovpålagte mangelsansvar.

## スウェーデン

HP:s begränsade garanti är en kommersiell garanti som tillhandahålls frivilligt av HP. Namn och adress till det HP-företag som ansvarar för HP:s begränsade garanti i ditt land är som följer:

**Sverige:** HP PPS Sverige AB, SE-169 73 Stockholm

Fördelarna som ingår i HP:s begränsade garanti gäller utöver de lagstadgade rättigheterna till tre års garanti från säljaren angående varans bristande överensstämmelse gentemot köpeavtalet, men olika faktorer kan påverka din rätt att utnyttja dessa rättigheter. Konsumentens lagstadgade rättigheter varken begränsas eller påverkas på något sätt av HP:s begränsade garanti. Mer information får du om du följer denna länk: Lagstadgad garanti för konsumenter (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) eller så kan du gå till European Consumer Centers webbplats (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/>

[consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net](http://consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net)). Konsumenter har rätt att välja om de vill ställa krav enligt HP:s begränsade garanti eller på säljaren enligt den lagstadgade treåriga garantin.

## ポルトガル

A Garantia Limitada HP é uma garantia comercial fornecida voluntariamente pela HP. O nome e a morada da entidade HP responsável pela prestação da Garantia Limitada HP no seu país são os seguintes:

**Portugal:** HPCP – Computing and Printing Portugal, Unipessoal, Lda., Edifício D. Sancho I, Quinta da Fonte, Porto Salvo, Lisboa, Oeiras, 2740 244

As vantagens da Garantia Limitada HP aplicam-se cumulativamente com quaisquer direitos decorrentes da legislação aplicável à garantia de dois anos do vendedor, relativa a defeitos do produto e constante do contrato de venda. Existem, contudo, vários fatores que poderão afetar a sua elegibilidade para beneficiar de tais direitos. Os direitos legalmente atribuídos aos consumidores não são limitados ou afetados de forma alguma pela Garantia Limitada HP. Para mais informações, consulte a ligação seguinte: Garantia legal do consumidor (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou visite o Web site da Rede dos Centros Europeus do Consumidor (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Os consumidores têm o direito de escolher se pretendem reclamar assistência ao abrigo da Garantia Limitada HP ou contra o vendedor ao abrigo de uma garantia jurídica de dois anos.

## ギリシャおよびキプロス

Η Περιορισμένη εγγύηση HP είναι μια εμπορική εγγύηση η οποία παρέχεται εθελοντικά από την HP. Η επωνυμία και η διεύθυνση του νομικού προσώπου HP που παρέχει την Περιορισμένη εγγύηση HP στη χώρα σας είναι η εξής:

**Ελλάδα /Κύπρος:** HP Printing and Personal Systems Hellas EPE, Tzavella 1-3, 15232 Chalandri, Attiki

**Ελλάδα /Κύπρος:** HP Συστήματα Εκτύπωσης και Προσωπικών Υπολογιστών Ελλάς Εταιρεία Περιορισμένης Ευθύνης, Tzavella 1-3, 15232 Chalandri, Attiki

Τα προνόμια της Περιορισμένης εγγύησης HP ισχύουν επιπλέον των νόμιμων δικαιωμάτων για διετή εγγύηση έναντι του Πωλητή για τη μη συμμόρφωση των προϊόντων με τις συνομολογημένες συμβατικά ιδιότητες, ωστόσο η άσκηση των δικαιωμάτων σας αυτών μπορεί να εξαρτάται από διάφορους παράγοντες. Τα νόμιμα δικαιώματα των καταναλωτών δεν περιορίζονται ούτε επηρεάζονται καθ' οιονδήποτε τρόπο από την Περιορισμένη εγγύηση HP. Για περισσότερες πληροφορίες, συμβουλευτείτε την ακόλουθη τοποθεσία web: Νόμιμη εγγύηση καταναλωτή (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ή μπορείτε να επισκεφτείτε την τοποθεσία web των Ευρωπαϊκών Κέντρων Καταναλωτή (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Οι καταναλωτές έχουν το δικαίωμα να επιλέξουν αν θα αξιώσουν την υπηρεσία στα πλαίσια της Περιορισμένης εγγύησης HP ή από τον πωλητή στα πλαίσια της νόμιμης εγγύησης δύο ετών.

## ハンガリー

A HP korlátozott jótállás egy olyan kereskedelmi jótállás, amelyet a HP a saját elhatározásából biztosít. Az egyes országokban a HP mint gyártó által vállalt korlátozott jótállást biztosító vállalatok neve és címe a jótállási jegyen vagy a termékhez csatolt egyéb dokumentumban található, vagy ennek hiányában erről az eladó ad tájékoztatást.

**Budapest, Hungary, (BUD):** HP Inc Magyarország Kft. 1117 Budapest, Újbuda Allee Corner Október huszonharmadika u. 8-10.

A HP korlátozott jótállásban biztosított jogok azokon a jogokon felül illetik meg Önt, amelyek a termékeknek az adásvételi szerződés szerinti minőségére vonatkozó kétéves, jogszabályban foglalt eladói szavatosságból, továbbá ha az Ön által vásárolt termékre alkalmazandó, a jogszabályban foglalt kötelező eladói jótállásból erednek, azonban számos körülmény hatással lehet arra, hogy ezek a jogok Önt megilletik-e. További információért kérjük, keresse fel a következő webhelyet: Jogi Tájékoztató Fogyasztóknak (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) vagy látogassa meg az Európai Fogyasztói Központok webhelyét (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). A fogyasztóknak jogában áll, hogy megválasszák, hogy a jótállással kapcsolatos igényüket a HP korlátozott jótállás alapján vagy a kétéves, jogszabályban foglalt eladói szavatosság, illetve, ha alkalmazandó, a jogszabályban foglalt kötelező eladói jótállás alapján érvényesítik.

## チェコ共和国

Omezená záruka HP je obchodní zárukou dobrovolně poskytovanou společností HP. Názvy a adresy společností skupiny HP, které odpovídají za plnění omezené záruky HP ve vaší zemi, jsou následující:

**Česká republika:** HP Inc Czech Republic s. r. o., Za Brumlovkou 5/1559, 140 00 Praha 4

Výhody, poskytované omezenou zárukou HP, se uplatňují jako doplněk k jakýmkoli právním nárokům na dvouletou záruku poskytnutou prodejcem v případě nesouladu zboží s kupní smlouvou. Váš nárok na uznání těchto práv však může záviset na mnohých faktorech. Omezená záruka HP žádným způsobem neomezuje ani neovlivňuje zákonná práva zákazníka. Další informace získáte kliknutím na následující odkaz: Zákonná záruka spotřebitele (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) případně můžete navštívit webové stránky Evropského spotřebitelského centra (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Spotřebitelé mají právo se rozhodnout, zda chtějí službu reklamovat v rámci omezené záruky HP nebo v rámci zákonem stanovené dvouleté záruky u prodejce.

## スロバキア

Obmedzená záruka HP je obchodná záruka, ktorú spoločnosť HP poskytuje dobrovoľne. Meno a adresa subjektu HP, ktorý zabezpečuje plnenie vyplývajúce z Obmedzenej záruky HP vo vašej krajine:

**Slovenská republika:** HP Inc Slovakia, s.r.o., Galvaniho 7, 821 04 Bratislava

Výhody Obmedzenej záruky HP sa uplatnia vedľa prípadných zákazníkových zákonných nárokov voči predávajúcemu z vád, ktoré spočívajú v nesúlade vlastností tovaru s jeho popisom podľa predmetnej zmluvy. Možnosť uplatnenia takých prípadných nárokov však môže závisieť od rôznych faktorov. Služby Obmedzenej záruky HP žiadnym spôsobom neobmedzujú ani neovplyvňujú zákonné práva zákazníka, ktorý je spotrebiteľom. Ďalšie informácie nájdete na nasledujúcom prepojení: Zákonná záruka spotrebiteľa (<http://www.hp.com/go/eu-legal>), prípadne môžete navštíviť webovú lokalitu európskych zákazníckych stredísk (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Spotrebiteľia majú právo zvoliť si, či chcú uplatniť servis v rámci Obmedzenej záruky HP alebo počas zákonnej dvojiročnej záručnej lehoty u predajcu.

## ポーランド

Ograniczona gwarancja HP to komercyjna gwarancja udzielona dobrowolnie przez HP. Nazwa i adres podmiotu HP odpowiedzialnego za realizację Ograniczonej gwarancji HP w Polsce:

**Polska:** HP Inc Polska sp. z o.o., ul. Szturmowa 2a, 02-678 Warszawa, wpisana do rejestru przedsiębiorców prowadzonego przez Sąd Rejonowy dla m.st. Warszawy w Warszawie, XIII Wydział Gospodarczy Krajowego Rejestru Sądowego, pod numerem KRS 0000546115, NIP 5213690563, REGON 360916326, BDO 000006211, kapitał zakładowy 480.500 PLN.

Świadczenia wynikające z Ograniczonej gwarancji HP stanowią dodatek do praw przysługujących nabywcy w związku z dwuletnią odpowiedzialnością sprzedawcy z tytułu niezgodności towaru z umową (rękojmia). Niemniej, na możliwość korzystania z tych praw mają wpływ różne czynniki. Ograniczona gwarancja HP w żaden sposób nie ogranicza praw konsumenta ani na nie nie wpływa. Więcej informacji można znaleźć pod następującym łączem: Gwarancja prawna konsumenta (<http://www.hp.com/go/eu-legal>), można także odwiedzić stronę internetową Europejskiego Centrum Konsumentckiego (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Konsumentci mają prawo wyboru co do możliwości skorzystania albo z usług gwarancyjnych przysługujących w ramach Ograniczonej gwarancji HP albo z uprawnień wynikających z dwuletniej rękojmi w stosunku do sprzedawcy.

## ブルガリア

Ограничената гаранция на HP представлява търговска гаранция, доброволно предоставяна от HP. Името и адресът на дружеството на HP за вашата страна, отговорно за предоставянето на гаранционната поддръжка в рамките на Ограничената гаранция на HP, са както следва:

HP Inc Bulgaria EOOD (Ейч Пи Инк България ЕООД), HP Inc България ЕООД, Бизнес Парк София, 1766 София, сграда 10, България

Предимствата на Ограничената гаранция на HP се прилагат в допълнение към всички законови права за двугодишна гаранция от продавача при несъответствие на стоката с договора за продажба. Въпреки това, различни фактори могат да окажат влияние върху условията за получаване на тези права. Законовите права на потребителите не са ограничени или засегнати по никакъв начин от Ограничената гаранция на HP. За допълнителна информация, моля вижте Правната гаранция на потребителя (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) или посетете уебсайта на Европейския потребителски център (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Потребителите имат правото да избират дали да претендират за извършване на услуга в рамките на Ограничената гаранция на HP или да потърсят такава от търговеца в рамките на двугодишната правна гаранция.

## ルーマニア

Garanția limitată HP este o garanție comercială furnizată în mod voluntar de către HP. Numele și adresa entității HP răspunzătoare de punerea în aplicare a Garanției limitate HP în țara dumneavoastră sunt următoarele:

**România:** HP Inc Romania SRL, 5 Fabrica de Glucoza Str., Building F, Ground Floor and Floor 8, 2nd District, București

Beneficiile Garanției limitate HP se aplică suplimentar față de orice drepturi privind garanția de doi ani oferită de vânzător pentru neconformitatea bunurilor cu contractul de vânzare; cu toate acestea, diverși factori pot avea impact asupra eligibilității dvs. de a beneficia de aceste drepturi. Drepturile legale ale consumatorului nu sunt limitate sau afectate în vreun fel de Garanția limitată HP. Pentru informații suplimentare consultați următorul link: garanția acordată consumatorului prin lege (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) sau puteți accesa site-ul Centrul European al Consumatorilor (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumatorii au dreptul să aleagă dacă să pretindă despăgubiri în cadrul Garanției limitate HP sau de la vânzător, în cadrul garanției legale de doi ani.

## ベルギーおよびオランダ

De Beperkte Fabrieksgarantie van HP is een commerciële garantie vrijwillig verstrekt door HP. De naam en het adres van de HP-entiteit die verantwoordelijk is voor het uitvoeren van de Beperkte Fabrieksgarantie van HP in uw land is als volgt:

**Nederland:** HP Nederland B.V., Startbaan 16, 1187 XR Amstelveen

**België:** HP Belgium BV, Hermeslaan 1, Building B, B-1831 Diegem, ondernemingsnummer 0597.618.285

De voordelen van de Beperkte Fabrieksgarantie van HP vormen een aanvulling op de wettelijke garantie voor consumenten gedurende twee jaren na de levering te verlenen door de verkoper bij een gebrek aan conformiteit van de goederen met de relevante koopovereenkomst. Niettemin kunnen diverse factoren een impact hebben op de eventuele aanspraak van de consument op deze wettelijke rechten. De wettelijke rechten van de consument worden op geen enkele wijze beperkt of beïnvloed door de Beperkte Fabrieksgarantie van HP. Raadpleeg voor meer informatie de volgende webpagina: Wettelijke garantie voor consumenten (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) of u kan de website van het Europees Consumenten Centrum bezoeken (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumenten hebben het recht om te kiezen tussen enerzijds de Beperkte Fabrieksgarantie van HP of anderzijds het aanspreken van de verkoper ter uitoefening van de wettelijke garantie.

## フィンランド

HP:n rajoitettu takuu on HP:n vapaaehtoisesti antama kaupallinen takuu. HP:n myöntämästä takuusta maassanne vastaavan HP:n edustajan yhteystiedot ovat:

**Suomi:** HP Finland Oy, Piispankalliontie, FIN - 02200 Espoo

HP:n takuun edut ovat voimassa mahdollisten kuluttajansuojalakiin perustuvien oikeuksien lisäksi sen varalta, että tuote ei vastaa myyntisopimusta. Saat lisätietoja seuraavasta linkistä: Kuluttajansuoja (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) tai voit käydä Euroopan kuluttajakeskuksen sivustolla (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Kuluttajilla on oikeus vaatia virheen korjausta HP:n takuun ja kuluttajansuojan perusteella HP:lta tai myyjältä.

## スロベニア

Omejena garancija HP je prostovoljna trgovska garancija, ki jo zagotavlja podjetje HP. Ime in naslov poslovnih enot HP, ki je odgovorna za omejeno garancijo HP v vaši državi, sta naslednja:

**Slovenija:** HP Europe B.V. Meyrin Branch, Route du Nant-d'Avril 150, 1217 Meyrin, Switzerland

Ugodnosti omejene garancije HP veljajo poleg zakonskih pravic, ki ob sklenitvi kupoprodajne pogodbe izhajajo iz dveletne garancije prodajalca v primeru neskladnosti blaga, vendar lahko na izpolnjevanje pogojev za uveljavitev pravic vplivajo različni dejavniki. Omejena garancija HP nikakor ne omejuje strankinih z zakonom predpisanih pravic in ne vpliva nanje. Za dodatne informacije glejte naslednjo povezavo: Strankino pravno jamstvo (<http://www.hp.com/go/eu-legal>); ali pa obiščite spletno mesto evropskih središč za potrošnike (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Potrošniki imajo pravico izbrati, ali bodo uveljavljali pravice do storitev v skladu z omejeno garancijo HP ali proti prodajalcu v skladu z dvoletno zakonsko garancijo.

## クロアチア

HP ograničeno jamstvo komercijalno je dobrovoljno jamstvo koje pruža HP. Ime i adresa HP subjekta odgovornog za HP ograničeno jamstvo u vašoj državi:

**Hrvatska:** HP Computing and Printing d.o.o. za računalne i srodne aktivnosti, Radnička cesta 41, 10000 Zagreb

Pogodnosti HP ograničenog jamstva vrijede zajedno uz sva zakonska prava na dvogodišnje jamstvo kod bilo kojeg prodavača s obzirom na nepodudaranje robe s ugovorom o kupnji. Međutim, razni faktori mogu utjecati na vašu mogućnost ostvarivanja tih prava. HP ograničeno jamstvo ni na koji način ne utječe niti ne ograničava zakonska prava potrošača. Dodatne informacije potražite na ovoj adresi: Zakonsko jamstvo za potrošače (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ili možete posjetiti web-mjesto Europskih potrošačkih centara (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Potrošači imaju pravo odabrati žele li ostvariti svoja potraživanja u sklopu HP ograničenog jamstva ili pravnog jamstva prodavača u trajanju ispod dvije godine.

## ラトビア

HP ierobežotā garantija ir komercgarantija, kuru brīvprātīgi nodrošina HP. HP uzņēmums, kas sniedz HP ierobežotās garantijas servisa nodrošinājumu jūsu valstī:

**Latvija:** HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP ierobežotās garantijas priekšrocības tiek piedāvātas papildus jebkurām likumīgajām tiesībām uz pārdevēja un/vai ražotāju nodrošinātu divu gadu garantiju gadījumā, ja preces neatbilst pirkuma līgumam, tomēr šo tiesību saņemšanu var ietekmēt vairāki faktori. HP ierobežotā garantija nekādā veidā neierobežo un neietekmē patērētāju likumīgās tiesības. Lai iegūtu plašāku informāciju, izmantojiet šo saiti: Patērētāju likumīgā garantija (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) vai arī Eiropas Patērētāju tiesību aizsardzības centra tīmekļa vietni (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Patērētājiem ir tiesības izvēlēties, vai pieprasīt servisa nodrošinājumu saskaņā ar HP ierobežoto garantiju, vai arī pārdevēja sniegto divu gadu garantiju.

## リトアニア

HP ribotoji garantija yra HP savanoriškai teikiama komercinė garantija. Toliau pateikiami HP bendrovių, teikiančių HP garantiją (gamintojo garantiją) jūsų šalyje, pavadinimai ir adresai:

**Lietuva:** HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP ribotoji garantija papildomai taikoma kartu su bet kokiomis kitomis įstatymais nustatytomis teisėmis į pardavėjo suteikiamą dviejų metų laikotarpio garantiją dėl prekių atitikties pardavimo sutarčiai, tačiau tai, ar jums ši teisė bus suteikiama, gali priklausyti nuo įvairių aplinkybių. HP ribotoji garantija niekaip neapriboja ir neįtakoja įstatymais nustatytų vartotojo teisių. Daugiau informacijos rasite paspaudę šią nuorodą: Teisinė vartotojo garantija (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) arba apsilankę Europos vartotojų centro internetinėje svetainėje (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Vartotojai turi teisę prašyti atlikti techninį aptarnavimą pagal HP ribotąją garantiją arba pardavėjo teikiamą dviejų metų įstatymais nustatytą garantiją.

## エストニア

HP piiratud garantii on HP poolt vabatahtlikult pakutav kaubanduslik garantii. HP piiratud garantii eest vastutab HP üksus aadressil:

**Eesti:** HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP piiratud garantii rakendub lisaks seaduses ettenähtud müüjapoolsele kaheaastasele garantiile, juhul kui toode ei vasta müügilepingu tingimustele. Siiski võib esineda asjaolusid, mille puhul teie jaoks need õigused ei pruugi kehtida. HP piiratud garantii ei piira ega mõjuta mingil moel tarbija seadusjärgseid

õigusi. Lisateavet leiate järgmiselt lingilt: tarbija õiguslik garantii (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) või võite külastada Euroopa tarbijakeskuste veebisaiti (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Tarbijal on õigus valida, kas ta soovib kasutada HP piiratud garantiid või seadusega ette nähtud müüjapoolset kaheaastast garantiid.

## HP LaserJet プリンター、HP Laser プリンター、Samsung ブランドの Laser プリンターで使用する HP 印刷カートリッジ、イメージングドラム、イメージングユニットの限定保証条項

この製品は、使用/配布が許可されている国/地域の HP 商用/限定保証の対象となります。保証の詳細については、[hp.com/toner/info](http://hp.com/toner/info) を参照してください。

## 長寿命の消耗品およびメンテナンス キット 限定保証の適合宣言

この HP 製品は、a) プリンターのコントロールパネルに低寿命インジケータが表示されるまで、または b) 保証期間の終了までのいずれか早い期日まで、材料または製造上の瑕疵から保護されることが保証されています。予防メンテナンス キットまたは LLC 製品の交換には、前回のプリンタ購入日から 90 日間のみの限定保証が適用されます。

本保証は、(a) 改造、再製造、または何らかの改ざんが行われた製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品向けに公表された環境基準外での運用による問題が発生した製品、(c) 通常使用により磨耗した製品には適用されません。

保証サービスを受けるには、購入店へ製品を返却するか (問題を説明した文書が必要です)、または HP カスタマサポートへお問合せください。HP は、HP の選択により、欠陥が認められた製品を交換するか、または購入代金を返金します。

適用される現地法により許容される範囲で、上記の保証は、排他的な保証であり、書面もしくは口頭を問わず、明示的にも黙示的にも他の一切の保証または条件を表明するものではありません。HP は、特定目的のための商品性、満足すべき品質、および適合性に対する黙示保証または条件を明確に放棄します。

現地法で認められる範囲内において、弊社または弊社のサプライヤーは、直接的、特殊、偶発的、結果的 (利益またはデータの損失を含む) またはその他の損害につき、契約、不法行為その他いかなる理由によっても、責任を負いません。

本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除、制限または修正するものではなく、そのような強制法規上の権利に追加されるものです。

## HP 製以外のサプライ品に対する HP のポリシー

HP は、新品であれ再生品であれ、HP 製以外のトナー カートリッジの使用は推奨していません。

 **注記:** HP プリンタ製品の場合、HP 製以外のトナー カートリッジや再生トナー カートリッジを使用しても、お客様に対する HP の保証やサポート契約に影響しません。ただし、HP 製以外のトナーカー

トリッジや再生トナーカートリッジを利用したことで、プリンタに障害や損傷が発生した場合、HPはその障害や損害の修理に関しては、通常の修理料と部品代を請求することになります。

## HPの偽造防止 Web サイト

HP カートリッジを取り付けて、カートリッジが HP 製ではないことを通知するメッセージがコントロールパネルに表示された場合は、[www.hp.com/go/anticounterfeit](http://www.hp.com/go/anticounterfeit) にアクセスしてください。HP 社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のカートリッジは HP 純正カートリッジでない可能性があります。

- サプライ品ステータス ページに、HP 製ではないサプライ品が取り付けられていることが示されている。
- カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジが通常のものとは違って見える (たとえば、パッケージが HP 製のものと異なるなど)。

## トナーカートリッジに保存されるデータ

このプリンタで使用される HP トナーカートリッジには、プリンタの操作に役立つメモリチップが搭載されています。

また、このメモリチップは製品の使用に関するデータもある程度収集します。収集されるデータには、トナーカートリッジが最初に取り付けられた日付、トナーカートリッジが使用された最新の日付、トナーカートリッジを使用して印刷されたページ数、印刷履歴、使用された印刷モード、発生した可能性がある印刷エラー、およびプリンタのモデル名があります。この情報は、今後の HP プリンタの設計にお客様の印刷ニーズを反映するために使用されます。

トナーカートリッジのメモリチップから収集されたデータには、トナーカートリッジやプリンタのお客様またはユーザーを識別できるような情報は含まれません。

HP では、HP が無料で行っている製品回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners : [www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle)) に返却されたトナーカートリッジからメモリチップのサンプル内容を収集します。今後の HP 製品を改善するために、このサンプルから収集されたメモリチップを読み取り、調査します。このトナーカートリッジのリサイクルに協力した HP パートナーも、このデータにアクセスすることができます。

トナーカートリッジを所有しているサードパーティ企業は、メモリチップ上の匿名情報にアクセスできます。

## エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウェア製品をご利用の前に、以下の条項を良くお読みください。本ソフトウェア使用許諾契約書 (以下「EULA」という) は、お使いの印刷機器と併用するため HP より提供、またはインストールされた Sign-In Once アプリケーション (以下「ソフトウェア」という) の使用に関して (a) お客様 (個人または法人を問わない) と (b) HP Inc. (以下「HP」という) の間で締結される法的契約書です。

本 HP 製品には、本 EULA の修正または追加の規定が付随する場合があります。

ソフトウェアの使用権は、本契約に記載されたすべての条件に同意した場合に限り付与されます。本ソフトウェアをインストール、複製、ダウンロード、またはそれ以外の方法で使用することによって、お客様は本 EULA の条項に拘束されることに同意したものとみなされます。これらの契約条件に同意

しない場合、お客様は、本ソフトウェアの使用をただちに停止して、お使いの機器から本ソフトウェアをアンインストールしてください。

本EULAは、グローバルな使用許諾契約であり、特定の国、州、または属領固有の契約ではありません。お客様が、お客様の国、州、または属領の該当する消費者法の意味における消費者として本ソフトウェアを購入した場合、本EULAに相反する定めがあったとしても、本EULAのどの条項も、お客様が当該消費者法に基づき持ちうる排除不能な制定法上の権利または救済策に影響を与えず、本EULAはそのような権利および救済策に従います。消費者の権利に関する詳細については、セクション17を参照してください。

1. **ライセンスの付与。** 本EULAのすべての条件を遵守することを条件に、HPは以下の権利をお客様に付与します。お客様が法人や組織の代表者である場合、その法人や組織の機器で本ソフトウェアを使用、複製、保存する行為に対して、本セクション1と同じ条件が適用されます。
  - a. **使用。** 本ソフトウェアへのアクセスおよび本ソフトウェアの使用を目的とする場合に、お使いのデバイスで本ソフトウェアの1コピーを使用できます。本ソフトウェアの構成要素を分割して複数のデバイスで使用することはできません。お客様は、本ソフトウェアを配布する権利を有しません。またお客様は、本ソフトウェアを変更する権利、または本ソフトウェアの使用許諾に関する機能もしくは管理機能を無効にする権利を有しません。お客様は、本ソフトウェアを使用する目的で、本ソフトウェアをデバイスの一時メモリ (RAM) にロードすることができます。
  - b. **ストレージ。** お客様は、本ソフトウェアをお使いのデバイスのローカルメモリまたはストレージデバイスにコピーすることができます。
  - c. **複製。** お客様は、複製に元のソフトウェアに含まれる所有権に関する通知をすべて転載し、バックアップ目的のみの使用に限り、本ソフトウェアのアーカイブコピーまたはバックアップ用コピーを作成できます。
  - d. **権利の保有。** HP およびその供給業者は、本EULAでお客様に明示的に付与されていない権利を含む、すべての権利を留保します。
  - e. **フリーウェア。** 本EULAの条件に関わらず、全部または一部を問わず、HPの専有ソフトウェアではないソフトウェアまたは第三者による公有使用許諾に基づいて提供されたソフトウェアであるソフトウェア(以下「フリーウェア」という)は、フリーウェアのダウンロード時、インストール時、または利用時に、これらのフリーウェアに付随するソフトウェア使用許諾契約またはその他の文書類の条件に従うことを条件として、お客様に使用許諾されるものです。お客様によるフリーウェアの使用には、すべてかかる使用許諾条件が適用されるものとします。
2. **アップグレード。** アップグレードとして認定されたソフトウェアを使用するためには、お客様はまず、アップグレードの資格があるものとしてHPが認定した元のソフトウェアの使用許諾を取得しなければなりません。アップグレードの適用以降は、お客様は、アップグレードに関する資格の根拠となった、元のソフトウェア製品を使用できないものとします。
3. **追加ソフトウェア。** HPが提供した元のソフトウェアのアップデートまたは追加ソフトウェアには、HPがこれらアップグレードまたは追加ソフトウェアと共に別途条件が規定される場合を除き、本EULAが適用されます。かかる条件がお互いに矛盾する場合は、別途規定された条件が優先されます。
4. **譲渡。**

- a. 第三者。ソフトウェアの最初のユーザーであれば、1回のみ別のエンドユーザーにそのソフトウェアを譲渡することができます。いかなる譲渡でも、構成要素、媒体、印刷物、本 EULA、純正製品証明書 (適用がある場合) をすべて含める必要があります。譲渡は、委託販売などの間接的譲渡であってはなりません。譲渡に先立ち、譲渡される製品受け取るエンドユーザーは本 EULA のすべての条項に同意するものとします。ソフトウェアを譲渡した時点で、お客様の使用許諾は自動的に終了します。
  - b. 制限。お客様は本ソフトウェアを賃貸、リース、貸与したり、商用タイムシェアリングまたはサービス機関向けに使用したりすることはできません。本 EULA で明示的に許可されている場合を除き、お客様は、使用許諾または本ソフトウェアを再使用許諾、譲渡、移転することはできません。
5. **所有権。** 本ソフトウェアおよびユーザードキュメントに関するすべての知的財産権は、HP またはそのサプライヤに帰属し、米国著作権、企業秘密、商標法、その他の準拠法および国際条約の規定によって保護されています。いかなる製品識別、著作権表示、財産権制限もソフトウェアから削除してはなりません。
6. **リバースエンジニアリングの制限。** お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アSEMBルできないものとします。ただし、この制限に関わらず、準拠法によって許可される場合、本 EULA に明示的に規定されている場合はこの限りではありません。
7. **期間。** 本 EULA は、終了または拒絶されない限り、効力を有するものとします。本 EULA は、本 EULA に規定された条件に基づいて、またはお客様が本 EULA のいずれかの条件を遵守しなかった場合にも終了されます。
8. **アカウントのセットアップ。**
  - a. ソフトウェアを使用する場合、HP ID でアカウントを登録し、設定する必要があります。HP ID アカウントへのアクセスおよび使用に必要な装置、サービス、ソフトウェア、本ソフトウェアを経由してリンクされるすべてのアプリケーション、お使いのデバイスなど、すべての機材を入手してメンテナンスする責任、さらに関連する料金を支払う責任は、すべてお客様にあります。
  - b. ソフトウェアによって収集されるすべてのユーザー名とパスワードについては、お客様がその機密性を維持するすべての責任を単独で負っています。HP ID アカウントの不正利用や、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアがインストールされているデバイスに関連するその他のあらゆるセキュリティ侵害については、ただちに HP に通知する必要があります。
9. **データ収集の通知。** HP は、HP ID および本ソフトウェアで接続される各種アプリケーションへのアクセスに使用されるユーザー名、パスワード、デバイスの IP アドレス、および/またはその他の認証情報を収集できるものとします。HP は、ユーザーの嗜好に応じたソフトウェアパフォーマンスの最適化、サポートやメンテナンスの実施、安全性およびソフトウェア整合性の確保のため、このデータを使用できるものとします。「[HP のプライバシーに関する声明](#)」の「HP が収集するデータ」および「HP におけるデータの使用方法」セクションでは、データ収集について詳細を確認できます。
10. **保証の否認。** 適用される法律で許される最大範囲内において、HP およびそのサプライヤは、当該ソフトウェアをすべての瑕疵も含め「現状のまま」提供し、その他の保証、義務、および状態について、明示黙示、または法制上のいずれかであるかを問わず、以下に関する保証を否認しますが、それだけに限定されません：(i) 権原および非侵害、(ii) 商品性、(iii) 特定目的に対する適合性、(iv) 当該ソフトウェアが HP 製以外のサプライ品や付属品で機能すること、(v) 本ソフトウェアすべてについてウィルスが存在しないこと。州/管轄区域によっては、黙示的保証の除外または黙示的保証の期間限定が許可されていない場合もあります。その場合は、上記の保証の否認はお客様には適用されません。

11. **責任の制限。** 当該国/地域の法律に従い、お客様が被ることになる損害に関わらず、本 EULA の規定に基づく HP およびそのサプライヤの全責任、および上記すべてに関するお客様への唯一の救済は、お客様が本ソフトウェアに対して実際に別途支払った金額または 5.00 米ドルのうちいずれか大きい方の金額を限度とするものとします。準拠法によって許可される最大限の範囲において、HP またはそのサプライヤは、いかなる場合であっても、本ソフトウェアの使用もしくは使用不能に関連して発生する、あるいはその他本 EULA の規定に関連して発生する特別損害、付随的損害、間接的損害、または派生的損害(利益の喪失、秘密情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、人身傷害、およびプライバシーの喪失による損害を含むが、これらに限定されない)については、HP またはいずれかのサプライヤがこれらの損害発生の可能性を通知されていた場合であっても、また、お客様への救済がその本来の目的を達成できない場合であっても、一切責任を負わないものとします。州/管轄区域によっては、付随的損害または派生的損害の除外または制限が認められない場合があります、上記の制限がそのまま適用されない可能性もあります。
12. **米国政府のお客様。** FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピュータソフトウェア、コンピュータソフトウェア文書類、および商業用品目の技術データは、HP 標準の商用使用許諾に基づき米国政府に使用許諾されるものとします。
13. **輸出法の遵守。** お客様は、米国およびその他の国/地域のすべての法律および規則(以下「輸出法」という)を遵守して、本ソフトウェアが、(1) 直接もしくは間接を問わず、輸出法に違反して輸出されないこと、または(2) 核兵器、化学兵器、または生物兵器の拡散を含む(ただしこれらに限定されない)、輸出法によって禁止されているいかなる目的のためにも使用されないことを保証するものとします。
14. **契約の能力と権限。** お客様は、居住している国/州/地域において法的な成人年齢に達していること、また、該当する場合、お客様はお客様の雇用者より本契約締結に関する正当な権限を与えられていることが必要です。
15. **準拠法。** 本 EULA は、米国カリフォルニア州の法律に準拠します。
16. **完全なる契約。** 本ソフトウェアに関する個別の使用許諾契約を結ばない限り、本 EULA (HP 製品と共に提供される本 EULA の追加または修正の規定を含む) は、本ソフトウェアに関するお客様と HP との間の完全なる契約であり、本ソフトウェアまたは本 EULA が扱うその他の事項に関して、口頭または書面を問わず、従前のまたは現時点の連絡事項、提案事項、および表明事項のすべてに優先します。HP のポリシーまたはサポート サービス用プログラムの条件が、本 EULA の条件と矛盾する場合には、本 EULA の条件が優先して適用されます。
17. **消費者の権利。**一部の国、州、属領の消費者は、HP の賠償責任を合法的に除外または制限できない消費者法に基づく、特定の制定法上の権利および救済からの恩恵を受ける場合があります。お客様が本ソフトウェアを、お客様の国、州、または属領の関連する消費者法の意味における消費者として取得した場合、本 EULA の条項(保証の否認、賠償責任の限定および除外を含む)は、適用される法律を前提として解釈しなければならず、当該適用法により許される最大範囲内においてのみ適用されます。

**オーストラリアの消費者:** 本ソフトウェアを、2010 年競争・消費者法(「Australian Competition and Consumer Act 2010 (Cth)」)に基づく「オーストラリア消費者法(Australian Consumer Law)」の意味における消費者として取得した場合、本 EULA の他のどの条項にもかかわらず:

- a. 本ソフトウェアは、商品が受け入れられる品質であり、サービスは善良な管理者の注意を持って提供されるなど、オーストラリア消費者法に基づき除外することのできない保証とともに提供されます。お客様は、重大な故障に対しては交換または返金を、その他の合理的に予見可能な損失または損害に対しては補償を受ける資格を有します。また、お客様は、本ソフトウェアが許容できる品質に達しておらず、かつその故障が重大な故障ではない場合に、ソフトウェアの修理または交換を受ける資格を有します。

- b. 本 EULA のいかなる条項も、オーストラリア消費者法によって暗示される、または課される権利または救済策、または保証その他の条件のうち、合法的に除外または制限できないものについて、除外、制限、変更することはありません。
- c. 本 EULA における明示的な保証によりお客様に提供された便益は、オーストラリア消費者法に基づき利用可能なその他の権利に追加されるものです。オーストラリア消費者法に基づくお客様の権利は、それらが明示的な保証に記載されている制限と一致しない場合、そのような制限より優先されます。

本ソフトウェアは、ユーザーが作成したデータを保持することができます。HP がお客様の本ソフトウェアを修理した場合、結果としてデータが失われる可能性があることを、ここでお知らせします。法律で許される最大限において、そのようなデータの損失については、本 EULA における HP の賠償責任の制限および除外が適用されます。

お客様が、本契約に基づき、なんらかの保証または上記救済策のいずれかを受ける資格があると考えられる場合には、HP にお問い合わせください：

表 A-1

HP PPS Australia Pty Ltd
Building F, 1 Homebush Bay Drive
Rhodes, NSW 2138
Australia

サポートの開始、または保障の請求をするには、13 10 47 (オーストラリア国内から) または +61 2 8278 1039 (海外から) に電話でお問い合わせいただくか、または、[www.hp.com.au](http://www.hp.com.au) にアクセスして [Support] タブを選択し、最新のカスタマサービスのオプションを参照してください。

お客様がオーストラリア消費者法の意味における消費者であり、かつ、個人、家庭または家族での使用または消費のために通常購入されない種類の本ソフトウェアまたは本ソフトウェアの保証もしくはサポートサービスを購入した場合、HP は、本 EULA の他のいかなる条項にもかかわらず、消費者への保証の遵守不履行に関する賠償責任を以下のように限定します：

- a. 本ソフトウェアの保証またはサポート サービスの提供：次のうちのいずれか1つ以上を適用：サービスの再提供、またはサービス再提供の費用の支払い、
- b. 本ソフトウェアの提供：次のうちのいずれか1つ以上を適用：本ソフトウェアの取り替えまたは本ソフトウェアと同等品の提供、本ソフトウェアの修理、本ソフトウェアの取り替えまたは本ソフトウェアの同等品を取得するための費用の支払い、本ソフトウェアを修理させる費用の支払い、
- c. その他、法律により許される最大限まで。

**ニュージーランドの消費者：**ニュージーランドでは、本ソフトウェアは1993年消費者保証法 (Consumer Guarantees Act 1993) に基づき除外不能な保証とともに提供されます。ニュージーランドでは、消費者取引とは、事業目的ではなく、個人、家庭または家族での使用または消費のために商品を購入する者が関与する取引を意味します。事業目的ではなく、個人、家庭、または家族での使用または消費のために商品を購入したニュージーランドの消費者 (以下「ニュージーランドの消費者」という) は、故障に対しては修理、交換、または返金を、その他の合理的に予見可能な損失または損害に対しては補償を受ける資格を有します。ニュージーランドの消費者 (上記に定める) は、ニュージーランド消費者法に対する違反があった場合には、当該製品を購入店に返品する費用を回復することができます。さらに、ニュージーランドの消費者が HP に商品を返品する際に多額の費用が生じる場合には、HP は当該商品を HP の費用負担で回収します。製品またはサービスの供給が事業目的の場合、お客様は、1993年消費者保証法が適用されないこと、および、当該取引の性質および価値により、それが公正かつ合理的なことであることに同意します。

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。本書に記載のその他の製品名はすべて、各社の商標である可能性があります。準拠法によって許可される範囲において、HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。準拠法によって許可される範囲において、HP は、本書の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して責任を負いません。

バージョン情報：2019年4月

## カスタマセルフリペア保証サービス

HP 製品は、修理時間を最小限に抑えて、問題のある部品の交換により柔軟に対応できるよう、多くのカスタマセルフリペア (CSR) 部品で設計されています。診断期間中に CSR 部品を使用して修理可能であることを HP が判断した場合、HP は交換部品をお客様に直接配送いたします。CSR 部品には、次の2つのカテゴリがあります。1) カスタマセルフリペアが必須の部品。お客様がこれらの部品の交換を HP に依頼された場合、このサービスにかかる出張費と人件費は有料になります。2) カスタマセルフリペアがオプションの部品。これらの部品についても、カスタマセルフリペア用として設計されています。ただし、お客様が交換を HP に依頼された場合、製品に定められた保証サービスに応じて HP が無料で交換いたします。

在庫状況と配送先の国/地域によっては、CSR 部品が翌営業日に配送されるように出荷いたします。同日配送または4時間配送が可能な国/地域であれば、有料で対応できる場合があります。サポートが必要な場合は、HP テクニカルサポートセンターに電話でお問い合わせください。技術者がお客様の質問にお答えします。問題のある部品を HP に返品する必要があるかどうかは、交換用の CSR 部品に同梱されている資料に記載されています。問題のある部品を HP に返品する場合、指定された期間内 (通常は5営業日以内) に、問題のある部品を HP にご返送ください。問題のある部品は、提供されている梱包物に関連マニュアルと同梱の上、ご返送ください。問題のある部品が返送されない場合は、HP より交換料金を請求させていただく場合があります。カスタマセルフリペアの場合、すべての配送および返送費用は HP が負担いたします。利用する運送会社は HP が指定いたします。

## カスタマーサポート

---

国/地域の電話サポートを受ける

製品名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。

国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のお知らせまたは [www.hp.com/support/](http://www.hp.com/support/) をご覧ください。

---

---

24時間インターネットサポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード [www.hp.com/support/colorljE786mfp](http://www.hp.com/support/colorljE786mfp)

---

その他のHPサービスまたは保守契約の注文 [www.hp.com/go/carepack](http://www.hp.com/go/carepack)

---

製品の登録 [www.register.hp.com](http://www.register.hp.com)

---

## B 環境製品スチュワードシッププログラム

### 環境の保護

HP社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、環境への影響を最小限に押さえるような特性をいくつか備えた設計になっています。

### オゾン生成

この製品のオゾンの大気中放出量については標準化された方法\*に従って測定されています。これらの放出量データが「オフィスにおける大量使用シナリオ」\*\*に適用される場合、HPは、印刷中に該当する量のオゾンは生成されず、室内空気質に関する最新の標準およびガイドラインの範囲内に収まると判断しました。

\*印刷機能を搭載したオフィスデバイスに対するエコマーク付与に関して、ハードコピーデバイスからの放出量を測定するテスト方法です RAL-UZ 219 - BAM 2021年1月

\*\*HP印刷サプライ品を使用して、時間当たりの換気回数が0.68回の通気度の30.6立方メートルの室内で、1日あたり2時間印刷を行う場合のオゾン濃度に基づきます

### 消費電力

印字可モード、スリープモード、およびオフモードでは、消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。ENERGY STAR® ロゴの付いたHPの印刷/イメージング機器は、米国環境保護局が定めるイメージング機器向けのENERGY STAR仕様に適合しています。ENERGY STARに適合したイメージング製品には、次のマークが付けられています。



その他のENERGY STAR適合イメージング製品のモデル情報は、次のWebサイトでご覧いただけます。

[www.hp.com/go/energystar](http://www.hp.com/go/energystar)

### 用紙の使用

この製品の両面印刷機能(手動または自動)およびN-UP印刷機能(複数のページを1枚の用紙に印刷する機能)を使用すると、用紙の使用量が減るため、天然資源の使用量も減らすことができます。

## プラスチック

25 グラムを超えるプラスチック部品には、製品寿命に達したプラスチックをリサイクル目的で識別しやすくするために、国際規格に従って印をつけられています。

## HP LaserJet サプライ品

HP 純正サプライ品は、環境に配慮して設計されています。HP は、印刷時における資源や紙の保全を簡単に実現できるよう取り組んでいます。サプライ品の使用後は、簡単かつ自由にサプライ品をリサイクルすることができます<sup>1</sup>。

HP プラネットパートナーズに返却された HP 製カートリッジすべてに対し、複数フェーズで構成されるリサイクル処理が行われます。カートリッジの材料は、この処理で分解され、不純物が除去されて、新しい HP 純正カートリッジや日用品の原料として使用できるようになります。HP プラネットパートナーズを通じて返却された HP 純正カートリッジが埋立地に送られることはありません。また、HP が HP 純正カートリッジを補充したり再販売したりすることはありません。

HP プラネットパートナーズの返却およびリサイクルプログラムに参加するには、[www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle) をご覧ください。お住まいの国/地域を選択すると、お使いの HP 印刷サプライ品の返却方法が表示されます。多言語のプログラム情報および指示書は、すべての新しい HP LaserJet プリントカートリッジのパッケージにも同梱されています。

<sup>1</sup> 利用可能なプログラムは異なります。詳細については、[www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle) を参照してください。

## 用紙

この製品では、用紙が *HP LaserJet Printer Family Print Media Guide* (HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド) に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙および軽量紙 (EcoFFICIENT™) を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙および軽量紙 (EcoFFICIENT™) を使用することができます。

## 材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

## バッテリー情報

この製品では以下が含まれていることがあります。

- フッ化黒鉛リチウム (BR タイプ)、または
- 二酸化マンガンリチウム (CR タイプ)

バッテリーは、寿命末期に特別な取り扱いが必要な場合があります。

 **注記:** CR タイプの場合のみの注意: 過塩素酸塩素材 - 特別な処理が適用されます。 <http://dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate> を参照してください。

**重量:** 最大 3g

**場所:** マザーボード上

ユーザーによる取り外し：いいえ



廃電池請回収

リサイクル情報については、[www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle) をご覧ください。または、現地当局もしくは米国電子工業会：<http://www.eiae.org> にお問い合わせください。

## ユーザーによる使用済み機器の廃棄(ヨーロッパ、英国、およびインド)



このシンボルは、製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることをできないことを表しています。人間の健康と環境を守るために、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に使用済み機器を持って行く必要があります。詳細については、家庭廃棄物の収集業者にお問い合わせいただくか、[www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle) にアクセスしてください。

## 電子ハードウェアのリサイクル

HPでは、お客様による使用済み電子ハードウェアのリサイクルを推奨しています。リサイクルプログラムの詳細については、[www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle) をご覧ください。

## ブラジル向けハードウェア リサイクル情報



**Não descarte o produto eletrônico em lixo comum**

Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse:

[www.hp.com.br/reciclar](http://www.hp.com.br/reciclar)

## WEEE (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine Uygundur

## 化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会規定 1907/2006) に定められる法的要件に従い、自社製品で使用されている化学物質に関する情報をお客様に提供しています。このプリンタに関する化学情報レポートについては、[www.hp.com/go/reach](http://www.hp.com/go/reach) から入手できます。

## 欧州連合委員会規則 1275/2008 (EU) ごとの製品電力データ

すべての有線ネットワークポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレスネットワークポートがアクティブな場合、ネットワークスタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 [www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) のセクション P14 「Additional Information」 (その他の情報) セクションを参照してください。

## SEPA エコマークに関するユーザー情報 (中国)

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于 63.0 dB(A) 的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。

如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按下电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

## プリンタ、ファックス、コピー機の中国エネルギー効率ラベル実施規則

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，本打印机具有中国能效标签。根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级” (“GB21521”) 决定并计算出该标签上所示的能效等级和 TEC (典型能耗) 值。

### 1. 能效等级

能效等级分为三个等级，等级 1 级能效最高。根据产品类型和打印速度标准决定能效限定值。

### 2. 能效信息

#### 2.1 LaserJet 打印机和高性能喷墨打印机

- 典型能耗

典型能耗是正常运行 GB21521 测试方法中指定的时间后的耗电量。此数据表示为每周千瓦时 (kWh)。

标签上所示的能效数字按涵盖根据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”选择的登记装置中所有配置的代表性配置测定而得。因此，本特定产品型号的实际能耗可能与标签上所示的数据不同。

有关规格的详细信息，请参阅 GB21521 标准的当前版本。

## 有害物質に関する制限の規格(インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

## 物質表(中国)

电器电子产品中有害物质的名称及含有信息表

The Table of names and content information of hazardous substances in electrical and electronic products

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》

As required by China's Management Methods for Restricted Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products



产品中有害物质的名称及含有的信息表										
Table of names and content information of hazardous substances in the products										
部件名称 Part name	有害物质 Hazardous substances									
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBBs)	多溴二苯醚 (PBDEs)	邻苯二甲酸 二正丁酯 (DBP)	邻苯二甲 酸二异丁 酯 (DIBP)	邻苯二甲 酸丁苄酯 (BBP)	邻苯二甲 酸二(2- 乙基)己 酯 (DEHP)
打印引擎	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
复印机组件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
控制面板	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塑料外壳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
格式化板组 件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
碳粉盒	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。  
Note 1: ○: denotes that the content of said hazardous substance in all of the homogeneous materials in the said part does not exceed the limits given in the national standard regarding restricted use of hazardous substances in electrical and electronic products.

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。  
×: denotes that the content of said hazardous substance in at least one of the homogeneous materials in the said part exceeds the limits given in the national standard regarding restricted use of hazardous substances in electrical and electronic products.

注 2：以上未列出的部件,表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。  
Note 2: Parts not listed above indicate that the content of hazardous substances contained therein does not exceed the limits given in the national standard regarding restricted use of hazardous substances in electrical and electronic products.

CHR-LJ-PK-MFP-03

## 化学物質安全データシート (MSDS)

化学物質を含むサプライ品(トナーなど)の化学物質安全データシート (MSDS) は、<http://www.hp.com/go/ecodata> の HP Web サイトにアクセスして取得できます。

## EPEAT

EPEAT は、製品が環境に与える影響を評価するために使用される電子製品環境評価ツールです。

HP 製品は EPEAT の基準を満たすように設計されています。[HP の EPEAT 登録製品の詳細については、ここをクリックしてください。](#)

EPEAT についての詳細は、[EPEAT.net](http://EPEAT.net) にアクセスしてください。

# 物質表(台灣)

台灣 限用物質含有情況標示聲明書

Taiwan Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr <sup>+6</sup> )	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
列印引擎 Print engine	—	○	○	○	○	○
外殼和紙匣 External Casing and Trays	○	○	○	○	○	○
電源供應器 Power Supply	—	○	○	○	○	○
電線 Cables	○	○	○	○	○	○
印刷電路板 Print printed circuit board	—	○	○	○	○	○
控制面板 Control panel	—	○	○	○	○	○
碳粉匣 Cartridge	○	○	○	○	○	○
掃描器組件 Scanner assembly	—	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。  
Note 1 : “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。  
Note 2 : “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。  
Note 3 : The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

## 詳細情報の入手先

これらの環境に関するトピックについての情報を取得するには：

- この製品および多くの関連 HP 製品の製品環境プロフィールシート
- 環境に関する HP のコミットメント
- HP の環境管理システム
- 製品寿命を迎えた HP 製品の回収およびリサイクルプログラム
- 化学物質安全データシート

[www.hp.com/go/environment](http://www.hp.com/go/environment) にアクセスしてください。

また、[www.hp.com/hprecycle](http://www.hp.com/hprecycle) も参照してください。

## C 規制に関する情報

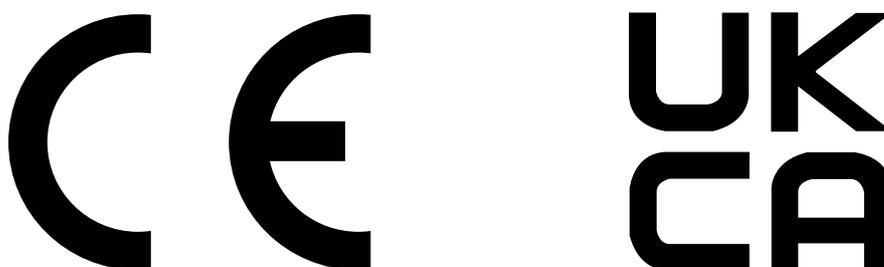
### 規制に関する適合宣言

#### 規制モデル識別番号

規制を識別するため、お使いの製品には規制モデル番号が割り当てられています。規制モデル番号を、商品名や製品番号と混同しないでください。

製品モデル番号	規制モデル番号
HP Color LaserJet Managed MFP E786、E78625、E78630、E78635	SEOLA-1902-02

#### 欧州連合および英国の規制に関する通知



CE マークと UKCA マークの付いた製品は次の EU 指令および/または同等の連合王国行政委任立法のうち、該当する 1 つ以上に準拠しています。Low Voltage Directive 2014/35/EU、EMC Directive 2014/30/EU、Eco Design Directive 2009/125/EC、RED 2014/53/EU、RoHS Directive 2011/65/EU、バッテリー規制 2023/1542

これらの指令への準拠は該当する欧州整合規格を使用して評価します。EU および英国の適合宣言書の全文は、次の Web サイトで参照できます。www.hp.com/go/certificates (製品モデル名またはその規制モデル番号 (RMN) を検索してください。RMN は、規制ラベルに記載されています)。

規制問題に関する連絡先は次のとおりです。電子メール [reg@hp.com](mailto:reg@hp.com)

規制問題に関する EU の連絡先は次のとおりです。

HP REG 23010, 08028, バルセロナ, スペイン

規制問題に関する UK の連絡先は次のとおりです。

HP Inc UK Ltd, Regulatory Enquiries, Earley West, 300 Thames Valley Park Drive, Reading, RG6 1PT

本製品は、次に該当する場合に EN 55032 およびこれと同等の UK/BS EN 規格の要件を満たします。「警告 - これはクラス A の製品です。国内環境では、本製品が無線干渉を引き起こす可能性があります。この場合、ユーザーは適切な対策を講じる必要があります。」

## FCC 規定

本装置は、テストの結果、クラス A デジタル装置の限界値に適合しており、FCC 規則パート 15 に適合していることが確認されています。これらの基準は、商業環境に装置を設置した場合の電波障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。この装置は、無線高周波エネルギーを生成、使用、および放射するため、取扱説明書に従って正しく設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。住宅地域で本装置を使用すると、有害な干渉を引き起こす可能性があります。その場合、ユーザー側の費用負担で干渉を防止する必要があります。

 **注記：** HP の明示的な承認がないにもかかわらずプリンタに変更または改造を行った場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失います。

FCC 規則パート 15 のクラス A の限界値に準拠するには、シールドが施されたインターフェイスケーブルを使用する必要があります。

## カナダ - Industry Canada ICES Compliance Statement

CAN ICES (A)/NMB (A)

## VCCI 適合宣言 (日本)

VCCI 321 規定適合の場合

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

## EMC 適合宣言 (韓国)

이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.

## EMC 適合宣言 (中国)

警告：在居住环境中，运行此设备可能会造成无线电干扰。

## 電源コードに関する指示

使用する電源が、プリンターの定格電圧に適しているか確認してください。定格電圧は、プリンターのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は 100 ~ 127VAC または 220 ~ 240VAC、周波数は 50/60Hz です。

プリンターと接地した AC コンセントを電源コードで接続します。

 **注意：** プリンターの損傷を防ぐため、プリンターに付属の電源コードのみを使用してください。

 **注記：** 記号「~」は交流電流を表します。

## 電源ケーブルの適合宣言 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。  
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

## レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線保険センタ (CDRH) は、1976年8月1日以降に生産されたレーザー製品に関する規制を実施しています。米国で販売される製品については遵守が必須です。この装置は、1968年放射線規制法に従った米国保険福祉省 (DHHS) の放熱性能基準に基づく、「クラス1」のレーザー製品として認定されています。装置内で排出される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に完全に閉じ込められるため、ユーザーの通常の操作中にレーザー光線が漏れることはありません。

**△ 警告!** コントロールの使用、調整または手順の実行など、本ユーザーガイドに指定されていない操作を行った場合、危険な放射線にさらされる可能性があります。

その他の米国またはカナダの規制関連情報については、以下の連絡先にお問い合わせください。

HP Inc.

1501 Page Mill Rd, Palo Alto, CA 94304, USA

電子メール連絡先: reg@hp.com または電話連絡先: +1 (650) 857-1501

## レーザー規格適合宣言 (フィンランド)

### Luokan 1 laserlaite

HP Color LaserJet Managed MFP E786、E78625、E78630、E78635, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1:2014 +A11:2021 mukaisesti.

### VAROITUS!

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

### WARNING!

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

### HUOLTO

HP Color LaserJet Managed MFP E786、E78625、E78630、E78635 - kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

### VARO!

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

## **WARNING!**

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsätts användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-800 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

## **北歐の適合宣言 (デンマーク、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン)**

### **デンマーク :**

Apparatets stikprop skal tilsattes en stikkontakt med jord, som giver forbindelse til stikproppens jord.

### **フィンランド :**

Laite on liitettävä suojakoskettimilla varustettuun pistorasiaan.

### **ノルウェー :**

Apparatet må tilkoples jordet stikkontakt.

### **スウェーデン :**

Apparaten skall anslutas till jordat uttag.

## **GS 規格 (ドイツ)**

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

Das Gerät ist kein Bildschirmarbeitsplatz gemäß BildscharbV. Bei ungünstigen Lichtverhältnissen (z. B. direkte Sonneneinstrahlung) kann es zu Reflexionen auf dem Display und damit zu Einschränkungen der Lesbarkeit der dargestellten Zeichen kommen.

Die Bildarstellung dieses Gerätes ist nicht für verlängerte Bildschirmtätigkeiten geeignet.

## EAC (アルメニア、ベラルーシ、カザフスタン、キルギスタン)



### Өндіруші және өндіру мерзімі

HP Inc. Мекенжайы: 1501 Page Mill Road, Palo Alto, California 94304, U.S.

Өнімнің жасалу мерзімін табу үшін өнімнің қызмет көрсету жапсырмасындағы 10 таңбадан тұратын сериялық нөмірін қараңыз.

4-ші, 5-ші және 6-шы сандар өнімнің жасалған жылы мен аптасын көрсетеді. 4-ші сан жылын көрсетеді, мысалы «3» саны «2013» дегенді білдіреді.

5-ші және 6-шы сандары берілген жылдың қай аптасында жасалғанын көрсетеді, мысалы, «12» саны «12-ші» апта дегенді білдіреді.

### Жергілікті өкілдіктері:

**Ресей:** ООО "ЭйчПи Инк",

Ресей Федерациясы, 125171, Мәскеу, Ленинград шоссесі, 16А блок 3,

Телефон/факс: +7 495 797 35 00 / +7 499 92132 50

**Қазақстан:** "ЭйчПи Глобал Трэйдинг Би.Ви." компаниясының Қазақстандағы филиалы, Қазақстан Республикасы, 050040, Алматы к., Бостандық ауданы, Әл-Фараби даңғылы, 77/7,

Телефон/факс: +7 727 355 35 52



### Производитель и дата производства

HP Inc. Адрес: 1501 Page Mill Road, Palo Alto, California 94304, U.S.

Дата производства зашифрована в 10-значном серийном номере, расположенном на наклейке со служебной информацией изделия.

4-я, 5-я и 6-я цифры обозначают год и неделю производства. 4-я цифра обозначает год, например, «3» обозначает, что изделие произведено в «2013» году.

5-я и 6-я цифры обозначают номер недели в году производства, например, «12» обозначает «12-ю» неделю.

### Местные представители:

**Россия:** ООО "ЭйчПи Инк",

Российская Федерация, 125171, г. Москва, Ленинградское шоссе, 16А, стр.3,

Телефон/факс: +7 495 797 35 00 / +7 499 92132 50

**Казахстан:** Филиал компании "ЭйчПи Глобал Трэйдинг Би.Ви.", Республика Казахстан, 050040, г.

Алматы, Бостандыкский район, проспект Аль-Фараби, 77/7, Телефон/факс: + 7 727 355 35 52

## EMC 適合宣言 (台湾)

為避免電磁干擾, 本產品不應安裝或使用於住宅環境。

## 台湾 BSMI の USB ポート (Walk-up) 規定

台灣 BSMI USB 埠 (Walk-up) 聲明

產品前端, 上方或側邊之 USB 埠 (walk-up 埠), 僅支持隨身碟.

## プリンタの安定性

一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

製品の移動中は、すべてのトレイを閉じる必要があります。

閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。

プリンタにキーボードが付いている場合、使用していないときはキーボードトレイを閉じます。

## 電気通信 (ファックス) の規格

### ファックスコードの適合宣言

製品には、ファクス/電話コードが同梱されている場合もいない場合もあります。指定しない場合は、No. 26 AWG 以上の通信回線コードのみを使用して、火災のリスクを軽減してください。

### 通信運用に関する欧州のステートメント

このプリンタは、該当する EU 指令および連合王国行政委任立法に適合し、それぞれに応じて CE および UKCA マークが付けられています。詳細については、製造元が発行した EU & UK 適合宣言書を参照してください。

この特徴を備えるプリンタは、アナログの公衆交換電話網 (PSTN) に接続されます。

ヨーロッパ各国の PSTN の違いにより、製品は、すべての PSTN の成端点で正常なオペレーションを無条件には保証されない可能性があります。ネットワークの互換性は、PSTN への接続に備えてお客様が適切な設定を選択されたかどうかによって異なります。ユーザー マニュアルに記載されている手順を実行してください。ネットワークの互換性の問題が発生する場合は、製品のサプライヤまたはお住まいの国/地域の HP Inc. ヘルプデスクにお問い合わせください。PSTN の成端点への接続には、国/地域の PSTN オペレータが設定した追加の要件が課せられる可能性があります。

### Declaração para a ANATEL do Brasil

Para maiores informações consulte o site da ANATEL - [www.anatel.gov.br](http://www.anatel.gov.br)

### ニュージーランドの電子通信規格適合宣言

The grant of a Telepermit for any item of terminal equipment indicates only that Telecom has accepted that the item complies with minimum conditions for connection to its network. It indicates no endorsement of the product by Telecom, nor does it provide any sort of warranty. Above all, it provides no assurance that any item will work correctly in all respects with another item of Telepermitted equipment of a different make or model, nor does it imply that any product is compatible with all of Telecom's network services.

This equipment may not provide for the effective hand-over of a call to another device connected to the same line.

This equipment shall not be set up to make automatic calls to the Telecom "111" Emergency Service.

This product has not been tested to ensure compatibility with the FaxAbility distinctive ring service for New Zealand.

## 電気通信製品に関する追加の FCC 適合宣言 (米国)

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the back of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

The REN is used to determine the quantity of devices, which may be connected to the telephone line. Excessive RENs on the telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most, but not all, areas, the sum of the RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to the line, as determined by the total RENs, contact the telephone company to determine the maximum REN for the calling area.

This equipment uses the following USOC jacks: RJ11C.

FCC-compliant telephone cord, jack and modular plug should be used with this equipment. This equipment is designed to be connected to the telephone network or premises wiring using a compatible modular jack, which is Part 68 compliant. This equipment cannot be used on telephone company-provided coin service. Connection to Party Line Service is subject to state tariffs.

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. If advance notice is not practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens, the telephone company will provide advance notice in order for you to make the necessary modifications in order to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please see the numbers in this manual for repair and (or) warranty information. If the trouble is causing harm to the telephone network, the telephone company may request you remove the equipment from the network until the problem is resolved.

The customer can do the following repairs: Replace any original equipment that came with the device. This includes the toner cartridge, the supports for trays and bins, the power cord, and the telephone cord. It is recommended that the customer install an AC surge arrestor in the AC outlet to which this device is connected. This is to avoid damage to the equipment caused by local lightning strikes and other electrical surges.

## 電話利用者保護法 (Telephone Consumer Protection) (米国)

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including fax machines, to send any message unless such message clearly contains, in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business, other entity, or individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, or other entity, or individual. (The telephone number provided cannot be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long distance transmission charges).

## カナダ工業規格 CS-03 要件

**Notice:** The Industry Canada label identifies certified equipment. This certification means the equipment meets certain telecommunications network protective, operational, and safety requirements as

prescribed in the appropriate Terminal Equipment Technical Requirement document(s). The Department does not guarantee the equipment will operate to the user's satisfaction. Before installing this equipment, users should ensure that it is permissible for the equipment to be connected to the facilities of the local telecommunications company. The equipment must also be installed using an acceptable method of connection. The customer should be aware that compliance with the above conditions may not prevent degradation of service in some situations. Repairs to certified equipment should be coordinated by a representative designated by the supplier. Any repairs or alterations made by the user to this equipment, or equipment malfunctions, may give the telecommunications company cause to request the user to disconnect the equipment. Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines, and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution can be particularly important in rural areas.

---

**⚠ 注意 :** Users should not attempt to make such connections themselves, but should contact the appropriate electric inspection authority, or electrician, as appropriate. The Ringer Equivalence Number (REN) of this device is shown on the regulatory chassis label.

---

This product meets the applicable Innovation, Science and Economic Development Canada technical specifications.

The Ringer Equivalence Number (REN) indicates the maximum number of devices allowed to be connected to a telephone interface. The termination of an interface may consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the RENs of all the devices not exceed five (5).

The standard connecting arrangement code (telephone jack type) for equipment with direct connections to the telephone network is CA11A.

**Remarque:** L'étiquette Industrie Canaca identifie un équipement certifié. Cette certification signifie que l'équipement satisfait à certaines exigences en matière de protection, d'exploitation et de sécurité du réseau de télécommunications, conformément au(x) document(s) sur les exigences techniques relatives à l'équipement terminal. Le Ministère ne garantit pas que l'équipement donnera satisfaction à l'utilisateur. Avant d'installer cet équipement, les utilisateurs doivent s'assurer qu'ils sont autorisés à connecter l'équipement aux installations de l'entreprise locale de télécommunications. L'équipement doit également être installé via une méthode de connexion appropriée. Le client doit être conscient que le respect des conditions ci-dessus ne peut pas empêcher la dégradation du service dans certaines situations. Les réparations de l'équipement certifié doivent être coordonnées par un représentant désigné par le fournisseur. Toute réparation ou modification apportée par l'utilisateur à cet équipement ou tout dysfonctionnement de l'équipement peut amener l'entreprise de télécommunications à demander à l'utilisateur de débrancher l'équipement. Pour leur propre protection, les utilisateurs doivent s'assurer que les connexions électriques à la terre du service public d'électricité, des lignes téléphoniques et, le cas échéant, des conduites d'eau métalliques internes sont raccordées ensemble. Cette précaution peut être particulièrement importante dans les zones rurales.

---

**⚠ 注意 :** Les utilisateurs ne doivent pas tenter d'effectuer eux-mêmes de tels raccordements, mais doivent prendre contact avec les services d'inspection électrique appropriés ou avec un électricien, selon le cas. Le numéro d'équivalence de sonnerie (REN) de cet appareil est indiqué sur l'étiquette réglementaire du châssis.

---

Ce produit est conforme aux spécifications techniques applicables d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada.

Le numéro d'équivalence de sonnerie (REN) indique le nombre maximum d'appareils pouvant être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut consister en n'importe quelle combinaison de dispositifs, à la seule condition que la somme des REN de tous les dispositifs ne dépasse pas cinq (5).

Le code de raccordement standard (type prise téléphonique) pour les appareils directement raccordés au réseau téléphonique est CA11A.

## 日本の電気通信機器の認定マーク

この製品には、認定済みファックス モジュールが含まれています。



認証番号 (XXX XXXXXXXXX) は、HP アナログ ファックス アクセサリにあります。

## ベラルーシ

В соответствии с Постановлением Совета Министров Республики Беларусь от 24 мая 2017 года № 383 (об описании и порядке применения знака соответствия к техническому регламенту Республики Беларусь) продукция, требующая подтверждения соответствия техническому регламенту Республики Беларусь, размещенная на рынке Республики Беларусь, должна быть маркирована знаком соответствия TP BY.



## ワイヤレスの規格

### ヨーロッパ規制通知

#### ヨーロッパでのワイヤレス機能

##### 802.11b/g/n または Bluetooth 無線が搭載された製品の場合

この製品は、2400 MHz ~ 2483.5 MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20 dBm (100 mW) 以下です。

##### 802.11a/b/g/n 無線が搭載された製品の場合

**!** 注意 : IEEE802.11x 無線 LAN (5.15-5.35 GHz 周波数帯) は、欧州連合のすべての加盟国、EFTA (アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン) およびその他のほとんどのヨーロッパ諸国で、**屋内使用のみ**に制限されています (ヨーロッパ諸国の例 : スイス、トルコ、セルビア共和国)。この WLAN アプリケーションを屋外で使用すると、既存の無線サービスへの干渉が発生するおそれがあります。

この製品は、2400 MHz ~ 2483.5 MHz、5170 MHz ~ 5710 MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20 dBm (100 mW) 以下です。

## FCC 準拠の規定 – 米国

### Exposure to radio frequency radiation

- ⚠ 注意 :** The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized.

In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm during normal operation.

This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

- 
- ⚠ **注意** : Based on Section 15.21 of the FCC rules, changes of modifications to the operation of this product without the express approval by HP may invalidate its authorized use.
- 

## オーストラリア

This device incorporates a radio-transmitting (wireless) device. For protection against radio transmission exposure, it is recommended that this device be operated no less than 20 cm from the head, neck, or body.

## ブラジル

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

Para maiores informações consulte o site da ANATEL - [www.anatel.gov.br](http://www.anatel.gov.br)

## カナダ

**For Indoor Use.** This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus as set out in the radio interference regulations of the Canadian Department of Communications. The internal wireless radio complies with RSS 210 of Industry Canada.

**Pour l'usage d'intérieur.** Le présent appareil numérique n'émet pas de bruits radioélectriques dépassant les limites applicables aux appareils numériques de Classe B prescrites dans le règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le Ministère des Communications du Canada. Le composant RF interne est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada.

## 5 GHz 帯動作の製品に関するカナダ工業規格

- 
- ⚠ **注意** : When using IEEE 802.11a wireless LAN, this product is restricted to indoor use, due to its operation in the 5.15- to 5.25-GHz frequency range. Industry Canada requires this product to be used indoors for the frequency range of 5.15 GHz to 5.25 GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems. High-power radar is allocated as the primary user of the 5.25- to 5.35-GHz and 5.65- to 5.85-GHz bands. These radar stations can cause interference with and/or damage to this device.

Lors de l'utilisation d'un réseau local sans fil IEEE 802.11a, ce produit est réservé à une utilisation en intérieur en raison de sa plage de fréquences, comprise entre 5,15 et 5,25 GHz. Industrie Canada recommande l'utilisation en intérieur de ce produit pour la plage de fréquences comprise entre 5,15 et 5,25 GHz afin de réduire les interférences nuisibles potentielles avec les systèmes de satellite portables utilisant le même canal. Le radar à haute puissance est défini comme étant le principal utilisateur des bandes 5,25 à 5,35 GHz et 5,65 à 5,85 GHz. Ces stations radar peuvent provoquer des interférences sur ce périphérique et/ou l'endommager.

---

## 無線周波数放射の影響 (カナダ)

- 
- ⚠ **警告** ! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.
-

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm.

**AVERTISSEMENT!** Exposition aux émissions de fréquences radio. La puissance de sortie émise par ce périphérique est inférieure aux limites fixées par Industrie Canada en matière d'exposition aux fréquences radio. Néanmoins, les précautions d'utilisation du périphérique doivent être respectées afin de limiter tout risque de contact avec une personne.

## 欧州規制通知

本製品の無線通信機能は以下に示す欧州諸国/地域で使用できます。

オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、および英国

## 中国の CMIIT ワイヤレス規格の適合宣言

中国无线电发射设备通告

型号核准代码显示在产品本体的铭牌上。

## 日本国内で使用する際の注意事項

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

## ロシア国内で使用する際の注意事項

Существуют определенные ограничения по использованию беспроводных сетей (стандарта 802.11 b/g) с рабочей частотой 2,4 ГГц: Данное оборудование может использоваться внутри помещений с использованием диапазона частот 2400-2483,5 МГц (каналы 1-13). При использовании внутри помещений максимальная эффективная изотропно-излучаемая мощность (ЭИИМ) должна составлять не более 100мВт.

## メキシコの規定

Aviso para los usuarios de México

"La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada."

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

## 台湾の規定

取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

## 台湾 NCC 規定

應避免影響附近雷達系統之操作。

高增益指向性天線只得應用於固定式點對點系統。

## タイのワイヤレス規格適合宣言

เครื่องวิทยุคมนาคมนี้มีระดับ การแผ่คลื่นแม่เหล็กไฟฟ้าสอดคล้องตามมาตรฐานความปลอดภัย ต่อสุขภาพของมนุษย์จากการใช้เครื่องวิทยุคมนาคมที่คณะกรรมการกิจการโทรคมนาคมแห่งชาติประกาศกำหนด

This radio communication equipment has the electromagnetic field strength in compliance with the Safety Standard for the Use of Radio Communication Equipment on Human Health announced by the National Telecommunications Commission.

## RFID/NFC ステートメント

### 中国のショートレンジデバイスのステートメント

Notice to Users in China/中国用户须知

如果适用，使用微功率短距离无线电设备应符合国家无线电管理有关规定。

(一) 本产品符合《微功率短距离无线电发射设备目录和技术要求》的具体条款和使用场景。天线类型为 PCB 天线和/或外置天线，控制、调整及开关等使用方法详见本手册或产品说明书，使用时温度和电压的环境条件详见本手册或产品说明书。

(二) 不得擅自改变使用场景或使用条件、扩大发射频率范围、加大发射功率（包括额外加装射频功率放大器），不得擅自更改发射天线；

(三) 不得对其他合法的无线电台（站）产生有害干扰，也不得提出免受有害干扰保护；

(四) 应当承受辐射射频能量的工业、科学及医疗（ISM）应用设备的干扰或其他合法的无线电台（站）干扰；

(五) 如对其他合法的无线电台（站）产生有害干扰时，应立即停止使用，并采取措施消除干扰后方可继续使用；

(六) 在航空器内和依据法律法规、国家有关规定、标准划设的射电天文台、气象雷达站、卫星地球站（含测控、测距、接收、导航站）等军民用无线电台（站）、机场等的电磁环境保护区域内使用微功率设备，应当遵守电磁环境保护及相关行业主管部门的规定；

(七) 禁止在以机场跑道中心点为圆心、半径 5000 米的区域内使用各类模型遥控器。

# 索引

## 記号/数字

[サインイン] ボタン  
検索 5  
520 枚給紙トレイ  
紙詰まり 165

## A

AirPrint 60, 62  
Android デバイス  
印刷元 60, 62

## B

Bonjour  
特定 133

## C

ce マーク 226  
control panel  
機能の位置 5  
検索 2

## E

EAC 226, 230  
Explorer、サポートされているバージョン  
HP 内蔵 Web サーバ 133

## F

FCC 規定 226, 227

## H

HP JetAdvantage ビジネス ソリューション 123  
HP Web Jetadmin 150  
HP Web サービス  
有効化 133, 134, 142  
HP カスタマケア 152, 216  
HP 内蔵 Web サーバ  
印刷設定 133, 134  
コピー設定 133, 134  
サプライ品 140  
スキャン設定 133, 134, 138  
セキュリティ設定 133, 134, 141

デジタル送信設定 133, 134, 138  
ネットワーク設定 133, 134, 142  
ファックス設定 133, 134  
HP 内蔵 Web サーバ (EWS)  
機能 133  
ネットワーク接続 133  
HP 内蔵 Web サーバ  
HP Web サービス 133, 134  
一般設定 133, 134, 136  
起動 144  
情報ページ 133, 134  
その他のリンク リスト 133, 134  
トラブルシューティング ツール 133, 134, 140  
ネットワーク設定の変更 144  
プリンタ名の変更 145  
HP 内蔵 Web サーバ  
HP Web サービス 142  
HP 内蔵 Web サーバ  
印刷設定 137  
コピー設定 137  
HP 内蔵 Web サーバ  
情報ページ 135  
その他のリンク リスト 137  
HP 内蔵 Web サーバ  
ファックス設定 139  
HP 製以外のサプライ品 199, 210  
HP 内蔵 Web サーバ (EWS)  
機能 133  
HP 不正品 Web サイト 199, 211

## I

Internet Explorer、サポートされているバージョン  
HP 内蔵 Web サーバ 133  
IPsec 147, 149  
IPv4 アドレス 145  
IPv6 アドレス 146  
IP セキュリティ 147, 149

## J

Jetadmin、HP Web 150

JetAdvantage 123

## L

LAN ポート  
位置 5

## M

Mac のドライバ設定  
ジョブ保存 57

## N

Netscape Navigator、サポートされているバージョン  
HP 内蔵 Web サーバ 133  
NFC の接続と印刷 60

## R

RJ-45 ポート  
位置 5

## T

TCP/IP  
IPv4 パラメータの手動設定 145  
IPv6 パラメータの手動設定 146

## U

USB  
送信先 121  
USB ストレージ アクセサリ  
印刷元 63  
USB ポート  
位置 5  
有効化 63, 64, 197

## W

Web サイト  
HP Web Jetadmin、ダウンロード 150  
カスタマサポート 152, 216  
Web サイト  
化学物質安全データシート (MSDS) 218

カスタマ サポート 199  
不正品レポート 199,211  
Web サイト  
化学物質安全データシート  
(MSDS) 223  
Web ブラウザ要件  
HP 内蔵 Web サーバ 133  
Wi-fi Direct プリント 60

## あ

アクセサリ  
概要 36  
安全規格適合宣言 226  
安全規定 228

## い

イージー アクセス USB ポート  
検索 2  
一般設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,  
134,136

## 色

校正 173

## 印刷

USB ストレージアクセサリか  
ら 63  
概要 51  
保存ジョブ 57,59  
印刷ジョブの保存 57  
印刷設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,134  
HP 内蔵 Web サーバ 137

## 印刷メディア

トレイ 2 および 3 へのセッ  
ト 27  
トレイ 1 にセット 21

## インタフェース ポート

検索 4  
位置 5

## イーサネット (Ri-45)

位置 5

イージー アクセス USB 印刷 63

## え

エクスペローラ、サポートされて  
いるバージョン  
HP 内蔵 Web サーバ 133  
エネルギー使用、最適化 149

## お

オン/オフ ボタン  
検索 2  
オンライン サポート 199  
オンライン ヘルプ、コントロール  
パネル 152

## か

カートリッジ  
HP 製以外 199,210  
リサイクル 218  
保証 199  
化学物質安全データシート  
(MSDS) 218  
画質  
トナー カートリッジ ステータ  
スの確認 169,171

カスタマ サポート  
オンライン 199

## 紙詰まり

520 枚給紙トレイ 165  
原因 163  
自動操作 162  
トレイ 1 165  
トレイ 2 165  
トレイ 3 165  
排紙ピン 167  
フューザ 168  
文書フィーダ 163  
右のドア 168

ガラス面、クリーニング 182,185,  
190

環境に関するステューワードシップ  
プログラム 218

韓国の EMC 適合宣言 226

韓国の EMC 適合宣言 227

感電の危険性 2

## カートリッジ

交換 36  
保証 210  
リサイクル 219

## き

技術サポート  
オンライン 152,216  
偽造サプライ品 199,211  
偽造防止サプライ品 199,211  
給紙の問題 196  
近距離無線通信印刷 60

## く

クリーニング  
ガラス面 182,185,190  
用紙経路 169

## け

ゲートウェイ、デフォルトの設  
定 145,146

## こ

## 交換

ステイプル 42  
トナー回収ユニット 39  
トナーカートリッジ 36

## 校正

色 173

高速 USB 2.0 印刷ポート  
位置 5

## コピー

最適化、テキストまたは画  
像 182  
概要 66

## コピー設定

HP 内蔵 Web サーバ 133,134  
HP 内蔵 Web サーバ 137

コントロール パネル  
ヘルプ 152

## さ

材料の制限 218,219

サインアウト ボタン  
検索 5

## 削除

保存ジョブ 57,59

サブネット マスク 145,146

## サプライ品

HP 内蔵 Web サーバ 140  
概要 36

下限値設定 154  
残量わずかで使用 154  
ステイプルの交換 42

トナー回収ユニットの交  
換 39

トナーカートリッジの交  
換 36

リサイクル 219

HP 製以外 199,210

リサイクル 218

偽造 199,211

サポート  
オンライン 199

## し

システム要件  
HP 内蔵 Web サーバ 133  
ジャム  
場所 161  
寿命経過後の廃棄 218,219  
情報ページ  
HP 内蔵 Web サーバ 133,  
134  
HP 内蔵 Web サーバ 135  
ジョブの保存  
Windows での 57  
ジョブ、保存済み  
Mac の設定 57  
印刷 57,59  
削除 57,59  
作成 (Windows) 57  
シリアル番号  
検索 4

## す

水銀を含まない製品 218,219  
スキャナ  
ガラス面のクリーニング 182,  
185,190  
校正 182  
スキャン  
最適化、テキストまたは画  
像 185  
スキャンした画像の最適化 185  
スキャンして USB ドライブに保  
存 121  
スキャンして USB ドライブに保  
存  
有効化 106  
スキャンして USB に保存 121  
スキャンして電子メールで送信  
文書の送信 111  
スキャンしてネットワークフォル  
ダに保存 116  
初期セットアップ 88  
スキャンしてフォルダに保  
存 116  
スキャンしてプリンタのフォルダ  
に保存 113  
スキャンしてプリンタのメモリに  
保存 113

スキャン  
概要 71  
スキャン設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,134,  
138  
ステイプル  
交換 42  
ステータス、ファックスアクセサ  
リ ページ 194  
スリープ遅延  
設定 149

## せ

セキュリティ  
暗号化されたハードディス  
ク 147,149  
セキュリティ設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,134,  
141  
設定  
ファックス 126,131  
セット  
トレイ 1 の用紙 21  
トレイ 2 および 3 の用紙 27

## そ

速度、最適化 149  
その他のリンク リスト  
HP 内蔵 Web サーバ 133,  
134  
HP 内蔵 Web サーバ 137  
ソフトウェア  
ソフトウェア使用許諾契  
約 211

## た

代替レターヘッドモード 21,32  
台湾の EMI 適合宣言 226  
タッチスクリーン  
機能の位置 5

## ち

中国のショートレンジ デバイス  
のステートメント 237

## て

テクニカル サポート  
オンライン 199  
手差し両面印刷  
Mac 54  
Windows 51

デジタル送信  
USB 121  
フォルダ 116  
プリンタのメモリ 113  
文書の送信 111  
デジタル送信設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,134,  
138  
デフォルトのゲートウェイ、設  
定 145,146  
電子ハードウェアのリサイク  
ル 218  
電子メールへの送信  
文書の送信 111  
電力使用 149

## と

動作環境範囲  
プリンタ 20  
透明度  
印刷 (Windows) 51  
特殊紙  
印刷 (Windows) 51  
トナーカートリッジ  
HP 製以外 199,210  
コンポーネント 36  
トナーカートリッジを参照  
メモリチップ 199  
リサイクル 218  
保証 199  
トナー回収ユニット  
交換 39  
トナーカートリッジ  
下限値設定 154  
交換 36  
コンポーネント 36  
残量わずかで使用 154  
トナーカートリッジを参照  
保証 210  
メモリチップ 211  
リサイクル 219  
トラブルシューティング  
用紙送りに関する問題 154  
概要 152  
紙詰まり 161,163  
トナーカートリッジステー  
タスの確認 169,171  
トラブルシューティング ツール  
HP 内蔵 Web サーバ 133,  
134,140

トレイ  
代替レターヘッドモードの使用 32  
検索 2  
トレイ1  
紙詰まり 165  
封筒のセット 33  
用紙の向き 21,23  
検索 2  
トレイ2  
用紙の向き 29  
紙詰まり 165  
検索 2  
トレイ3  
紙詰まり 165  
用紙の向き 29  
検索 2  
トレイ4  
用紙の向き 29  
トレイ5  
用紙の向き 29

## な

内蔵 Web サーバ  
起動 144  
ネットワーク設定の変更 144  
プリンタ名の変更 145  
内蔵 Web サーバ (EWS)  
機能 133  
ネットワーク接続 133  
パスワードの割り当て 147,  
148

## に

日本の VCCI 適合宣言 226,227

## ね

ネットワーク  
HP Web Jetadmin 150  
IPv4 アドレス 145  
IPv6 アドレス 146  
サブネットマスク 145,146  
設定、表示 144  
設定、変更 144  
デフォルトのゲートウェイ 145,146  
プリンタ名、変更 145  
ネットワーク管理 144  
ネットワーク設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,134,  
142

ネットワークフォルダ、スキャン  
先 116  
ネットワーク両面印刷設定、変  
更 147  
ネットワークリンク速度設定、変  
更 147

## は

ハードウェアリサイクル、ブラジ  
ル 218,220  
ハードウェア統合ポケット (HIP)  
検索 2  
廃棄物 220  
廃棄物処理 218  
廃棄、耐用期間経過後 218,219  
排紙ビン  
紙詰まりの解消 167  
ハードディスク  
暗号化 147,149

## ひ

必要な設定  
ファックス 125  
ビン、排紙  
検索 2

## ふ

ファックス  
給紙の問題 196  
設定 126,131  
セットアップ 125  
必要な設定 125  
ブロック 131  
給紙の問題 194  
最適化、テキストまたは画  
像 190

ファックス イメージの最適  
化 190

ファックス設定  
HP 内蔵 Web サーバ 133,134  
HP 内蔵 Web サーバ 139  
必要 125

ファックス  
概要 125

フィンランドのレーザーの安全規  
格適合宣言 226

フィンランドのレーザー安全規格  
適合宣言 226

フィンランドのレーザー製品の安  
全規定 228

封筒  
向き 21  
向き、セット 33  
封筒、セット 33  
フォーマット  
検索 4  
フォルダ  
送信先 116  
複数ページ/枚  
印刷 (Mac) 54  
印刷 (Windows) 51  
不正品対策 Web サイト 199,211  
付属のバッテリー 218,219  
部品  
概要 36  
フューザ  
紙詰まり 168  
プライベート印刷 57  
ブラウザ要件  
HP 内蔵 Web サーバ 133  
プリンタ  
概要 1  
動作環境範囲 20  
プリンタの管理  
概要 133  
プリンタのメモリ  
送信先 113  
プリンタのメモリに保存 113  
プリンタのメモリ、スキャン  
先 113  
フロントドア  
検索 2  
文書フィーダ  
紙詰まり 163  
給紙の問題 160

## へ

ヘルプボタン  
検索 5  
ヘルプ、コントロールパネル 152  
ページ/枚  
(Mac) を選択 54  
選択 (Windows) 51

## ほ

ホームボタン  
検索 5  
保証  
カスタマセルフリペア 199,  
216  
製品 199

- トナーカートリッジ 199
- ライセンス 211
- 製品 199
- 保存ジョブ
  - 印刷 57,59
  - 削除 57,59
  - 作成 (Mac) 57
  - 作成 (Windows) 57
- 保存、ジョブ
  - Mac の設定 57
- ポート
  - 位置 5
- ま**
- マージン、最小
  - コピー 182
- み**
- 右のドア
  - 紙詰まり 168
- む**
- 向き
  - 封筒 33
  - ラベル 35
- め**
- メモリチップ(トナー)
  - 位置 36
- メモリチップ、トナーカートリッジ
  - 説明 199
- メモリチップ、トナーカートリッジ
  - 説明 211
- も**
- モバイル印刷
  - Android デバイス 60,62
- よ**
- 用紙
  - 紙詰まり 163
  - 選択 169,172
  - トレイ1のセット 21
  - トレイ1の向き 21,23
  - トレイ2および3のセット 27
  - トレイXの向き 29
- 用紙タイプ
  - 選択 (Windows) 51
  - (Mac) を選択 54
- 用紙トレイ
  - 概要 21
- 用紙のピックアップの問題
  - 解決 154,157
- ら**
- ライセンス、ソフトウェア 211
- ラベル
  - 印刷 34
  - 向き 34
  - 向き、セット 35
  - 印刷 (Windows) 51
- ラベル、セット 34
- り**
- リサイクル 219
  - 電子ハードウェア 220
  - 電子ハードウェア 218
- 両面印刷
  - Mac 54
  - Windows 51
  - 手動 (Mac) 54
  - 設定 (Windows) 51
  - 手差し (Windows) 51
- 両面印刷(両面)
  - Windows 51
  - 設定 (Windows) 51
- 両面に印刷
  - Mac 54
  - Windows 51
  - 設定 (Windows) 51
  - 手差し、Windows 51
- れ**
- レーザーの安全規格適合宣言 226
- レーザー製品の安全規定 228
- ろ**
- ロック
  - フォーマッタ 147,149
- ローカルエリア ネットワーク (LAN)
  - 位置 5
- ん**
- 右のドア
  - 検索 2
- 化学物質安全データシート (MSDS) 223
- 給紙の問題 194
- 校正
  - スキャナ 182
- 最小マージン 182
- 最小マージン コピー 182
- 最適化、コピー結果 182
- 紙詰まり
  - 場所 161
- 出荷時の設定に戻す 153
- 製品番号
  - 場所 4
- 設定
  - 出荷時の (デフォルト) 設定に戻す 153
- 台湾 EMC ステートメント 230
- 内蔵 Web サーバ (EWS)
  - 機能 133
- 排紙ピン
  - 検索 2
- 文書フィーダ
  - 給紙の問題 154
  - 検索 2
- 用紙
  - 選択する 172
- 用紙のピックアップに関する問題
  - 解決 154
- 両面印刷の
  - Mac 54